

大学番号 063

設置年度 平成 30年度
計画の区分： 学部の学科の設置

事前伺い

島根大学 総合理工学部 物理・マテリアル工学科

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 島根大学
令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部 企画広報課

職名・氏名 係長 アオト 青戸 サホ 沙帆

電話番号 0852-32-6606

（夜間） 0852-32-6606

e-mail gad-kikaku@office.shimane-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

総合理工学部

＜物理・マテリアル工学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	26
4. 既設大学等の状況	27
5. 教員組織の状況	29
6. 附帯事項等に対する履行状況等	47
7. その他全般的事項	48

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)	(オオタニ ヒロキ) 大谷 浩 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)	(ヒゴ コウイチ) 肥後 功一 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)	(シイナ ヒロアキ) 椎名 浩昭 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)	(ナガサワ キミヒロ) 長澤 公洋 (令和2年4月)	定年退職のため 令和2年4月1日(2)
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
理事		(ウエノ トモノリ) 上野 友典 (令和2年4月)	学外理事採用のため 令和2年4月1日(2)
学部長	(ヒロミツ イチロウ) 廣光 一郎 (平成30年4月)	(イトウ フミヒコ) 伊藤 文彦 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
物理・マテリアル 工学科長	(ヤマダ ヤスジ) 山田 容士 (平成31年4月)	(カゲシマ ヒロユキ) 影島 博之 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
物質化学科長	(タナカ ヒデカズ) 田中 秀和 (平成30年4月)	(ニシガイチ ユタカ) 西垣内 寛 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
地球科学科長	(イリヅキ トシアキ) 入月 俊明 (平成31年4月)	(サカイ テツヤ) 酒井 哲弥 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
数理科学科長	(ウエダ アキラ) 植田 玲 (平成31年4月)	(ヤマダ タクミ) 山田 拓身 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
知能情報デザイン 学科長	(ヒラカワ マサヒト) 平川 正人 (平成30年4月)	(カミヤ トシヒロ) 神谷 年洋 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
機械・電気電子 工学科長	(アシダ フミヒロ) 芦田 文博 (平成31年4月)	(ナワテ マサヒコ) 縄手 雅彦 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
建築デザイン学科長	(ホンダ トモヒサ) 細田 智久 (平成31年4月)	(センダイ ショウイチロウ) 千代 章一郎 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
令和3年度に報告する内容 → (3)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
 ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
総合理工学部 物理・マテリアル工学科 学士(総合理工学)	理学関係 工学関係	4年	73人	3年次 2人	296人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	平成30年度		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	73人 (-) [若干名]	人	73人 (-) [若干名]	人	73人 (2人) [若干名]	人	73人 (2人) [若干名]	人	1.03倍	-	・ 編入学の定員は入学超過率に含めていない
志願者数	499人 (-) [1人]	- (-) [-]	219人 (-) [2人]	- (-) [-]	320人 (0人) [4人]	- (-) [-]	240人 (0人) [0人]	- (-) [-]			
受験者数	278人 (-) [1人]	- (-) [-]	159人 (-) [2人]	- (-) [-]	177人 (0人) [4人]	- (-) [-]	123人 (0人) [0人]	- (-) [-]			
合格者数	81人 (-) [0人]	- (-) [-]	83人 (-) [0人]	- (-) [-]	82人 (0人) [0人]	- (-) [-]	81人 (0人) [0人]	- (-) [-]			
B 入学者数	76人 (-) [0人]	- (-) [-]	74人 (-) [0人]	- (-) [-]	77人 (0人) [0人]	- (-) [-]	75人 (0人) [0人]	- (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	1.04倍		1.01倍		1.05倍		1.02倍				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考		
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
1年次	76 [-] (-)	- [-] (-)	74 [-] (-)	- [-] (-)	77 [-] (-)	- [-] (-)	75 [-] (-)	- [-] (-)	再入学(3年次編入)1名(2)				
2年次	/		75 [-] (-)	- [-] (-)	72 [-] (-)	- [-] (-)	76 [-] (-)	- [-] (-)					
3年次			/		/		72 [-] (-)	- [-] (-)				72 [-] (-)	- [-] (-)
4年次							/					/	
計			76 [-] (-)	149 [-] (-)	221 [-] (-)	295 [-] (-)							

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	76 人	1 人	平成30年度	1 人	0 人	進路変更(1名)
令和元年度	149 人	6 人	平成30年度	4 人	0 人	進路変更(4名)
			令和元年度	2 人	0 人	他の学科への転学(1名), 就学意欲の低下(1名)
令和2年度	221 人	1 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	1 人	0 人	他学部への転学(1名)
令和3年度	295 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合 計		8 人		8 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(0人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{76} = \boxed{1.31} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{6}{149} = \boxed{4.02} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{221} = \boxed{0.45} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{295} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

材料評価学基礎	3後	2		3					
材料物理化学	3後	2	1	2					
連続体力学	3前	2	1						
材料科学特論A	3通	2						1	
材料科学特論B	3通	2						1	
材料科学特論C	3通	1						1	
材料科学特論D	3通	1						1	
材料科学特論E	3通	1						1	
材料科学特論F	3通	1						1	
材料科学特論G	3通	1						1	
半導体デバイスⅡ	3前	2		1					
半導体プロセス工学	3後	2	2						
光エレクトロニクス	3後	2	1						
太陽電池工学	2前	2	1	1	1				
電子デバイス特論A	3通	2						1	
電子デバイス特論B	3通	2						1	
電子デバイス特論C	3通	1						1	
電子デバイス特論D	3通	1						1	
電子デバイス特論E	3通	1						1	
電子デバイス特論F	3通	1						1	
電子デバイス特論G	3通	1						1	
線形代数基礎	1後	2	1						
力学	1後	2			1				
熱力学	2後	2						1	
材料科学序論	1後	2	1	3					
電子工学概論	1後	2	1						
電磁気学Ⅰ	2前	2	1						
電磁気学Ⅱ	2後	2		1					
電磁気学演習A	2前	1	1						
電磁気学演習B	2前				1				
量子力学Ⅰ	2後	2		1					
量子力学Ⅱ	3前	2			1				
統計力学	3前	2	1						
情報科学演習	2後	1		2				1	
物理学実験Ⅰ	2前後	4		1	2				
物理学実験Ⅱ	3前後	4		3	1			2	
固体物理学Ⅰ	3前	2	1						
固体物理学Ⅱ	3後	2	1						
機能材料学	3前	2		1	1				
半導体デバイスⅠ	2後	2		1					
卒業研究	4通	8		10	8	1	4		
外書輪読	4通	2		10	8	1	4		
物理学概論	2前	2	1						
基礎化学実験	3前	2						22	
生物学実験	3後	2						9	
地学通論	1後	2						4	
地学実験	3前	2						14	
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)									
小計(70科目)	-								
合計(99科目)	-								

材料評価学基礎	3後	2							3
材料物理化学	3後	2	2						2
連続体力学	3前	2							1
材料科学特論A	3通	2							1
材料科学特論B	3通	2							1
材料科学特論C	3通	1							1
材料科学特論D	3通	1							1
材料科学特論E	3通	1							1
材料科学特論F	3通	1							1
材料科学特論G	3通	1							1
半導体デバイスⅡ	3前	2		1					
半導体プロセス工学	3後	2	2						
光エレクトロニクス	3後	2	1						
太陽電池工学	2前	2	1	1	1				1
電子デバイス特論A	3通	2							1
電子デバイス特論B	3通	2							1
電子デバイス特論C	3通	1							1
電子デバイス特論D	3通	1							1
電子デバイス特論E	3通	1							1
電子デバイス特論F	3通	1							1
電子デバイス特論G	3通	1							1
線形代数基礎	1後	2	1						
力学	1後	2						1	
熱力学	2後	2							1
材料科学序論	1後	2	1						
電子工学概論	1後	2	1						
電磁気学Ⅰ	2前	2	1						
電磁気学Ⅱ	2後	2		1					
電磁気学演習A	2前	1	1						1
電磁気学演習B	2前				1				1
量子力学Ⅰ	2後	2		1				1	
量子力学Ⅱ	3前	2			1				
統計力学	3前	2	1						
情報科学演習	2後	1		2				1	2
物理学実験Ⅰ	2前後	4		1	2			1	3
物理学実験Ⅱ	3前後	4		3	1			1	4
固体物理学Ⅰ	3前	2	1						
固体物理学Ⅱ	3後	2	1						
機能材料学	3前	2		1	1				
半導体デバイスⅠ	2後	2		1				1	
卒業研究	4通	8		10	8	1	4		
外書輪読	4通	2		10	8	1	4		
物理学概論	2前	2	1						
Materials Science	3後	2							1
Introduction to high-temperature materials	4通	1							1
Phase diagrams and alloy design	3前	2							1
基礎化学実験	3前	2							24
生物学実験	3後	2							14
地学通論	1後	2							4
地学実験	3前	2							14
材料科学から社会を見る	1後	2							1
材料工学のフロンティア	3後	2							1
NEXTA材料工学特論Ⅰ	3通	1							1
NEXTA材料工学特論Ⅱ	3通	1							1
NEXTAセミナーⅠ	1後					1			1
NEXTAセミナーⅡ	2前					1			1
NEXTAセミナーⅢ	2後					1			1
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)									
小計(80科目)	-								
合計(109科目)	-								

卒業要件及び履修方法

基礎科目から12単位、教養育成科目から14単位、自然科学系学部共通科目を4単位、基盤科目の必修科目12単位、基盤科目の選択科目から4単位、専門科目の必修科目42単位、専門科目の選択科目から20単位、専門科目の自由科目から8単位を修得し、124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限：25単位 (各学期))

卒業要件及び履修方法

基礎科目から**14**単位、教養育成科目から**12**単位、自然科学系学部共通科目を4単位、基盤科目の必修科目12単位、基盤科目の選択科目から4単位、専門科目の必修科目42単位、専門科目の選択科目から20単位、専門科目の自由科目から8単位を修得し、124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限：25単位 (各学期))

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	16	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	16	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	16	25			
	卒業研究	4通	8			44	36	16	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1	
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
	合計(8科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	34	10	28			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	34	10	28			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	34	10	28			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	34	10	28			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	34	10	28			
	卒業研究	4通	8			44	34	10	28			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1	
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
	合計(8科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から14単位, 教養育成科目から12単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

留学生対象（学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後	4								1
	日本語初級B	1前後	4								1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後	2								2
	日本語上級B	3前後	2								2
	日本語上級C	3前後	2								2
	日本語上級D	3前後	2								1
	健康スポーツ	2前後	2								4
	芸術文化 I	2前後	2								5
	情報科学	2前	2								8
小計(13科目)	-										
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後	2								1
	その他の教養育成科目										
小計(6科目)	-										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2								25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2								15
	基礎生物学 Basic Biology	1後	2								5
	小計(3科目)	-									
基盤科目	物理学 Physics	1前	2					2			
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2					1			
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2								1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後	2								1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2								4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2								4
	微分積分学 I Calculus I	1前	2								1
	微分積分学 II Calculus II	1後	2								1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後	2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後	2								1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前	2								8

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後	4								1
	日本語初級B	1前後	4								1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後	2								2
	日本語上級B	3前後	2								2
	日本語上級C	3前後	2								2
	日本語上級D	3前後	2								1
	健康スポーツ	2前後	2								4
	芸術文化 I	2前後	2								4
	情報科学	2前	2								10
小計(13科目)	-										
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報C(英語圏)	2前	2								1
	国際文化情報D(英語圏)	2後	2								1
	その他の教養育成科目										
小計(6科目)	-										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2								34
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2								15
	基礎生物学 Basic Biology	1後	2								7
	小計(3科目)	-									
基盤科目	物理学 Physics	1前	2							1	
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2							1	
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2								1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後	2								1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2								4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2								3
	微分積分学 I Calculus I	1前	2								1
	微分積分学 II Calculus II	1後	2								1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後	2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後	2								1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前	2								8

	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2																1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2																1
	小計(13科目)	-																	
専 門 科 目	物理数学基礎 I	1後	2					1											
	物理数学基礎演習	1後	1						1										
	基礎物理学B	1後	2			1													
	力学演習	1後	1					2											
	学科の他コースで開講 する専門教育科目(自然 科学系学部共通科目 と基盤科目及び理工特 別コース開講科目を除 く)																		
	総合理工学部で開講す る専門教育科目(自然 科学系学部共通科目と 基盤科目を除く)																		
	小計(4科目)	-																	
	合計(39科目)	-																	
卒業要件及び履修方法																			
<p>基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目から16単位, 専門科目の必修科目42単位, 専門科目の選択科目から20単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))</p>																			

	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2																1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2																1
	小計(13科目)	-																	
専 門 科 目	物理数学基礎 I	1後	2					1											
	物理数学基礎演習	1後	1											1					1
	基礎物理学B	1後	2							1									
	力学演習	1後	1								1								1
	学科の他コースで開講 する専門教育科目(自然 科学系学部共通科目 と基盤科目及び理工特 別コース開講科目を除 く)																		
	総合理工学部で開講す る専門教育科目(自然 科学系学部共通科目と 基盤科目を除く)																		
	小計(4科目)	-																	
	合計(39科目)	-																	
卒業要件及び履修方法																			
<p>基礎科目の必修科目12単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から4単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目から16単位, 専門科目の必修科目42単位, 専門科目の選択科目から20単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))</p>																			

材料科学特論B	3通	2							1
材料科学特論C	3通	1							1
材料科学特論D	3通	1							1
材料科学特論E	3通	1							1
材料科学特論F	3通	1							1
材料科学特論G	3通	1							1
半導体デバイスⅡ	3前	2		1					
半導体プロセス工学	3後	2		2					
光エレクトロニクス	3後	2		1					
太陽電池工学	2前	2		1	1		1		1
電子デバイス特論A	3通	2							1
電子デバイス特論B	3通	2							1
電子デバイス特論C	3通	1							1
電子デバイス特論D	3通	1							1
電子デバイス特論E	3通	1							1
電子デバイス特論F	3通	1							1
電子デバイス特論G	3通	1							1
線形代数基礎	1後	2		1					
力学	1後	2		1					
熱力学	2後	2							1
材料科学序論	1後	2		1					
電子工学概論	1後	2		1					
電磁気学Ⅰ	2前	2		1					
電磁気学Ⅱ	2後	2			1				
電磁気学演習A	2前	1		1					
電磁気学演習B	2前	1					1		
量子力学Ⅰ	2後	2		1					
量子力学Ⅱ	3前	2		1					
統計力学	3前	2		1					
情報科学演習	2後	1			2				1
物理学実験Ⅰ	2前後	4			1		2		
物理学実験Ⅱ	3前後	4		1	3		1		2
固体物理学Ⅰ	3前	2		1					
固体物理学Ⅱ	3後	2		1					
機能材料学	3前	2		1			1		
半導体デバイスⅠ	2後	2			1				
卒業研究	4通	8		11	8		4		
外書輪読	4通	2		11	8		4		
物理学概論	2前	2		1					
基礎化学実験	3前	2							23
生物学実験	3後	2							9
地学通論	1後	2							4
地学実験	3前	2							14
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)									
小計(70科目)	-								
合計(99科目)	-								

卒業要件及び履修方法

基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目を4単位, 基盤科目の必修科目12単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目42単位, 専門科目の選択科目から20単位, 専門科目の自由科目から8単位を修得し, 124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限: 25単位 (各学期))

材料科学特論B	3通	2							1
材料科学特論C	3通	1							1
材料科学特論D	3通	1							1
材料科学特論E	3通	1							1
材料科学特論F	3通	1							1
材料科学特論G	3通	1							1
半導体デバイスⅡ	3前	2			1				
半導体プロセス工学	3後	2		2					
光エレクトロニクス	3後	2		1					
太陽電池工学	2前	2		1	1		1		1
電子デバイス特論A	3通	2							1
電子デバイス特論B	3通	2							1
電子デバイス特論C	3通	1							1
電子デバイス特論D	3通	1							1
電子デバイス特論E	3通	1							1
電子デバイス特論F	3通	1							1
電子デバイス特論G	3通	1							1
線形代数基礎	1後	2			1				
力学	1後	2					1		
熱力学	2後	2							1
材料科学序論	1後	2			1				
電子工学概論	1後	2			1				
電磁気学Ⅰ	2前	2			1				
電磁気学Ⅱ	2後	2				1			
電磁気学演習A	2前	1				1			
電磁気学演習B	2前	1						1	
量子力学Ⅰ	2後	2					1		
量子力学Ⅱ	3前	2					1		
統計力学	3前	2				1			
情報科学演習	2後	1					1	1	1
物理学実験Ⅰ	2前後	4				1	1	1	1
物理学実験Ⅱ	3前後	4			1	2		1	2
固体物理学Ⅰ	3前	2			1				
固体物理学Ⅱ	3後	2			1				
機能材料学	3前	2			1			1	
半導体デバイスⅠ	2後	2				1			
卒業研究	4通	8			9	6	1	3	
外書輪読	4通	2			9	6	1	3	
物理学概論	2前	2			1				
Materials Science	3後	2						1	
基礎化学実験	3前	2							23
生物学実験	3後	2							13
地学通論	1後	2							4
地学実験	3前	2							14
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)									
小計(71科目)	-								
合計(100科目)	-								

卒業要件及び履修方法

基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目を4単位, 基盤科目の必修科目12単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目42単位, 専門科目の選択科目から20単位, 専門科目の自由科目から8単位を修得し, 124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限: 25単位 (各学期))

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部 共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
	総合理工学部で開講する基盤科目										
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			45	37	11	25		
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			45	37	11	25		
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		45	37	11	25		
	特別研究Ⅰ	3前	2			45	37	11	25		
	特別研究Ⅱ	3後	2			45	37	11	25		
	卒業研究	4通	8			45	37	11	25		
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
小計(8科目)		-									
合計(8科目)		-									
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門教育科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部 共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
	総合理工学部で開講する基盤科目										
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	13	25		
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	13	25		
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	13	25		
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	13	25		
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	13	25		
	卒業研究	4通	8			44	36	13	25		
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
小計(8科目)		-									
合計(8科目)		-									
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))											

留学生対象 (学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化Ⅰ	2前後		2							3
	情報科学	2前	2								8
小計(13科目)		-									
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2							1
	その他の教養育成科目										
小計(6科目)		-									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化Ⅰ	2前後		2							3
	情報科学	2前	2								8
小計(13科目)		-									
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2							1
小計(6科目)		-									

自然科学系学部 共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2							25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後	2							5
	小計(3科目)	-								
基盤科目	物理学 Physics	1前	2						2	
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2					1		
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2							1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後	2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2							4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前	2							1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後	2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後	2							1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後	2							1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前	2							8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2							1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2							1
小計(13科目)	-									
専門科目	物理数学基礎Ⅰ	1後	2				1			
	物理数学基礎演習	1後	1				1		1	
	基礎物理学B	1後	2		1					
	力学演習	1後	1				2			
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)									
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
小計(4科目)	-									
合計(39科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
<p>基礎科目の必修科目10単位、基礎科目の選択科目から2単位、教養育成科目の必修科目8単位、教養育成科目の選択科目から6単位、自然科学系学部共通科目から4単位、基盤科目から16単位、専門科目の必修科目42単位、専門科目の選択科目から20単位、専門科目の自由科目から8単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：30単位(各学期))</p>										

自然科学系学部 共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2								21
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2								15
	基礎生物学 Basic Biology	1後	2								4
	小計(3科目)	-									
基盤科目	物理学 Physics	1前	2						2		
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2						1		
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2								1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後	2								1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2								4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2								4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前	2								1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後	2								1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後	2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後	2								1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前	2								8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2								1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2								1
小計(13科目)	-										
専門科目	物理数学基礎Ⅰ	1後	2						1		
	物理数学基礎演習	1後	1						1		1
	基礎物理学B	1後	2			1					
	力学演習	1後	1						1		1
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)										
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
小計(4科目)	-										
合計(39科目)	-										
卒業要件及び履修方法											
<p>基礎科目の必修科目10単位、基礎科目の選択科目から2単位、教養育成科目の必修科目8単位、教養育成科目の選択科目から6単位、自然科学系学部共通科目から4単位、基盤科目から16単位、専門科目の必修科目42単位、専門科目の選択科目から20単位、専門科目の自由科目から8単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：30単位(各学期))</p>											

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								2
	動物学	1後		2								3
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1前		2								2
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1前		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1前		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								3
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								6
	森林学概論	1後		1								4
小計(15科目)	-											
基盤科目	基礎数学入門	1前	2			1						
	物理数学基礎 I	1後	2				1					
	物理数学演習A	1後	1						1			
	物理数学演習B	1後	1						1			
	基礎物理学A	1前	2			1						
	基礎物理学B	1後	2			1						
	力学演習A	1後	1									1
	力学演習B	1後	1			1						
	フレッシュマンセミナー	1後	2			9	6	1	3			
	基礎物理学C	1後	2									1
	化学基礎A	1前	2									1
	化学基礎B	1前	2									1
	物理化学基礎	1後	2									1
技術と社会	3後	2			1						9	
小計(14科目)	-											
	企業実践インターンシップA	3通		2								2
	企業実践インターンシップB	3通		2								2
	海外就業体験	1通		2		1						1
	量子力学セミナー I	2後		2		1						
	量子力学セミナー II	3前		2			1					
	物理数学基礎 II	2前		2			1					
	解析力学	2前		2			1					
	物理数学 I	2後		2		1						
	物理数学 II	3前		2		1						
	電磁気学 III	3前		2		1						
	量子力学 III	3後		2			1					
	相対性理論	3後		2		1						
	原子核・素粒子物理学	3後		2			1					
	物理学特論A	3通		2								1
	物理学特論B	3通		2								1
	物理学特論C	3通		1								1
	物理学特論D	3通		1								1
	物理学特論E	3通		1								1
	物理学特論F	3通		1								1
	物理学特論G	3通		1								1
	構造材料学基礎	2前		2								1
	機能材料学基礎	2後		2			1					
構造材料学	3前		2			1					1	
材料評価学基礎	3後		2			1					2	
材料物理化学	3後		2		2						2	

専門科目	連続体力学	3前	2						1
	材料科学特論A	3通	2						1
	材料科学特論B	3通	2						1
	材料科学特論C	3通	1						1
	材料科学特論D	3通	1						1
	材料科学特論E	3通	1						1
	材料科学特論F	3通	1						1
	材料科学特論G	3通	1						1
	半導体デバイスⅡ	3前	2			1			
	半導体プロセス工学	3後	2		2				
	光エレクトロニクス	3後	2		1				
	太陽電池工学	2前	2		1	1			1
	電子デバイス特論A	3通	2						1
	電子デバイス特論B	3通	2						1
	電子デバイス特論C	3通	1						1
	電子デバイス特論D	3通	1						1
	電子デバイス特論E	3通	1						1
	電子デバイス特論F	3通	1						1
	電子デバイス特論G	3通	1						1
	線形代数基礎	1後	2		1				
	力学	1後	2					1	
	熱力学	2後	2						1
	材料科学序論	1後	2		1				
	電子工学概論	1後	2		1				
	電磁気学Ⅰ	2前	2		1				
	電磁気学Ⅱ	2後	2			1			
	電磁気学演習A	2前	1		1				
	電磁気学演習B	2前	1					1	
	量子力学Ⅰ	2後	2			1			
	量子力学Ⅱ	3前	2			1			
	統計力学	3前	2		1				
	情報科学演習	2後	1				1	2	
	物理学実験Ⅰ	2前後	4			1	1	1	1
	物理学実験Ⅱ	3前後	4			1	2		1
	固体物理学Ⅰ	3前	2		1				
	固体物理学Ⅱ	3後	2		1				
	機能材料学	3前	2		1			1	
	半導体デバイスⅠ	2後	2			1			
	卒業研究	4通	8		9	6	1	3	
	外書輪読	4通	2		9	6	1	3	
	物理学概論	2前	2		1				
	Materials Science	3後	2					1	
	Introduction to high-temperature materials	4通	1						1
	基礎化学実験	3前	2						24
	生物学実験	3後	2						14
	地学通論	1後	2						4
	地学実験	3前	2						14
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)								
	小計(72科目)	-							
	合計(101科目)	-							
	卒業要件及び履修方法								
	基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目を4単位, 基盤科目の必修科目12単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目42単位, 専門科目の選択科目から20単位, 専門科目の自由科目から8単位を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 25単位 (各学期))								

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	33	9	24			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	33	9	24			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	33	9	24			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	33	9	24			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	33	9	24			
	卒業研究	4通	8			44	33	9	24			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1	
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
	合計(8科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

留学生対象（学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後		4								1
	日本語初級B	1前後		4								1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後		2								2
	日本語上級B	3前後		2								2
	日本語上級C	3前後		2								2
	日本語上級D	3前後		2								1
	健康スポーツ	2前後		2								4
	芸術文化 I	2前後		2								4
	情報科学	2前	2									10
小計(13科目)	-											
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報C(英語圏)	2前		2								1
	国際文化情報D(英語圏)	2後		2								1
	その他の教養育成科目											
小計(6科目)	-											
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1後		2								32
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2								14
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2								7
	小計(3科目)	-										
基盤科目	物理学 Physics	1前		2					1			
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2					1			
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2								1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2								1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2								4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2								4
	微分積分学 I Calculus I	1前		2								1
	微分積分学 II Calculus II	1後		2								1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2								1

	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前	2															8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2															1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2															1
	小計(13科目)	-																
専 門 科 目	物理数学基礎 I	1後	2					1										
	物理数学基礎演習	1後	1							2								
	基礎物理学B	1後	2			1												
	力学演習	1後	1			1												1
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)																	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)																	
	小計(4科目)	-																
	合計(39科目)	-																
卒業要件及び履修方法																		
<p>基礎科目の必修科目10単位、基礎科目の選択科目から2単位、教養育成科目の必修科目8単位、教養育成科目の選択科目から6単位、自然科学系学部共通科目から4単位、基盤科目から16単位、専門科目の必修科目42単位、専門科目の選択科目から20単位、専門科目の自由科目から8単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：30単位（各学期）)</p>																		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・誤記により、「植物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に訂正。
 - ・誤記により、「生態学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任5」に訂正。
 - ・教育課程編成の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任2」に訂正。
 - ・教育課程編成の見直しにより、「園芸生産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に訂正。
 - ・教育課程編成の見直しにより、「食と農の経済概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任7」に訂正。
 - ・教育課程編成の見直しにより、「森林学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任4」に訂正。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「物理数学演習A」の専任教員の配置を「講師1」から「助教1」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「物理数学演習B」の専任教員の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
 - ・誤記により、「フレッシュマンセミナー」の専任教員の配置を「教授10」から「教授11」に訂正及び退職のため「講師1」から「講師0」に変更。
 - ・教育課程編成の見直しにより、「物理化学基礎」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
 - ・専任教員の退職により、「技術と社会」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」へ、「兼任・兼任教員8」を「兼任・兼任教員9」へ変更。
 - ・専任教員の退職により、「企業実践インターンシップA」及び「企業実践インターンシップB」の専任教員の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
-
- ・専任教員の退職により、「物理数学Ⅱ」の専任教員の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「機能材料学基礎」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
 - ・専任教員の退職により、「連続体力学」の教員配置を「教授1」から「兼任教員1」に変更。
 - ・専任教員の退職により、「力学」の専任教員配置を「講師1」から「教授1」に変更。
 - ・授業科目内容の見直しにより、「材料科学序論」の専任教員の配置を「教授1、准教授3」から「教授1」に変更。
 - ・専任教員の退職により、「量子力学Ⅰ」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」及び「量子力学Ⅱ」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
 - ・教育指導体制の強化により、「物理学実験Ⅱ」の専任教員に「教授1」を追加。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「機能材料学」の専任教員の配置を「准教授1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。
 - ・誤記により、「卒業研究」「外書輪読」の専任教員の配置を「教授10」から「教授11」に訂正及び退職のため「講師1」から「講師0」に変更。
 - ・誤記により、「基礎化学実験」の兼任・兼任教員の配置を「兼任22」から「兼任23」に訂正。
 - ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師16、助教25」から「教授45、准教授37、講師11、助教25」に変更。
 - ・誤記及び講師変更のため、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任3」に訂正・変更。
 - ・専任教員の退職及び教育指導強化により、「物理数学基礎演習」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1、助教1」に変更。

【令和元年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「遺伝学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「微生物学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更及び教育指導体制の見直しにより、兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「生物学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「基礎土壌学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「水環境学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「物理数学演習B」の専任教員の配置を「准教授1」から「助教1」に変更。
- ・専任教員の学内人事異動により、「力学演習A」の教員の配置を「准教授1」から「兼任1」に変更。
- ・専任教員の退職により、「基礎物理学C」の教員配置を「教授1」から「兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「量子力学セミナーⅠ」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の学内人事異動により、「構造材料学基礎」の教員配置を「准教授1」から「兼任1」に変更。
- ・専任教員の学内人事異動により、「構造材料学」の教員配置を「准教授2」から「准教授1」「兼任1」に変更。
- ・専任教員の学内人事異動により、「材料評価学基礎」の教員配置を「准教授3」から「准教授1」「兼任2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「力学」の専任教員の配置を「教授1」から「助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「量子力学Ⅰ」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「情報科学演習」の教員配置を「准教授2」「兼任1」から「准教授1」「助教1」「兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「物理学実験Ⅰ」の教員配置を「准教授1」「助教2」から「准教授1」「講師1」「助教1」「兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「物理学実験」の教員配置を「教授1」「准教授3」「助教1」「兼任2」から「教授1」「准教授2」「助教1」「兼任2」に変更。
- ・専任教員の退職、学内人事異動により、「卒業研究」及び「外書輪読」の専任教員の配置を「教授11、准教授8、助教4」から「教授9、准教授6、講師1、助教3」に変更。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「Materials Science」教員配置「助教1」を追加。
- ・教育指導体制の見直しにより、「生物学実験」の兼任・兼任教員の配置を「兼任9」から「兼任13」に変更。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授45、准教授37、講師11、助教25」から「教授44、准教授36、講師13、助教25」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任25」から「兼任21」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎生物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に変更。
- ・専任教員の学内人事異動により、「力学演習」の教員の配置を「准教授2」から「准教授1、兼任1」に変更。

【令和2年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「動物学」の兼任・兼担教員の配置を「兼担4」から「兼担3」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「水環境学」の兼任・兼担教員の配置を「兼担3」から「兼担2」に変更。
 - ・教育課程編成の見直しにより、「経済原論」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から「兼担3」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「食と農の経済概論」の兼任・兼担教員の配置を「兼担7」から「兼担6」に変更。
 - ・教育課程編成の見直しにより、「フレッシュマンセミナー」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「技術と社会」の教員配置を「教授1、准教授1、兼任・兼担9」から「教授1、兼任・兼担9」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「企業実践インターンシップA」の教員の配置を「教授2、准教授1、兼担3」から「兼担2」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「企業実践インターンシップB」の教員の配置を「教授2、准教授1、兼担3」から「兼担2」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「原子核・素粒子物理学」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「材料物理化学」の教員配置を「教授1、准教授2」から「教授2、兼任・兼担2」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「太陽電池工学」の教員配置を「教授1、准教授1、助教1、兼任・兼担1」から「教授1、准教授1、兼任・兼担1」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「情報科学演習」の教員配置を「准教授1、助教1、兼任・兼担1」から「講師1、助教2」に変更。
 - ・教育内容の充実のため、授業科目「Introduction to high-temperature materials」教員配置「兼担1」を追加。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「基礎化学実験」の教員配置を「兼担22」から「兼担24」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「生物学実験」の教員配置を「兼担13」から「兼担14」に変更。
- ・専任教員の退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師13、助教25」から「教授44、准教授33、講師9、助教24」に変更。
- ・誤記により、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任4」に訂正。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「情報科学」の兼担教員の配置を「兼担8」から「兼担10」に変更。
 - ・教育課程編成の見直しにより、「国際文化情報C(英語圏)」の配当年次を「1年前期後期」から「2年前期」に変更。
 - ・教育課程編成の見直しにより、「国際文化情報D(英語圏)」の配当年次を「1年前期後期」から「2年後期」に変更。
 - ・新型コロナウイルス感染症への対応のため、「環境共生科学」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」へ変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼担教員の配置を「兼担21」から「兼担32」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「農林生産学概論」の兼担教員の配置を「兼担15」から「兼担14」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「基礎生物学」の兼担教員の配置を「兼担4」から「兼担7」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「物理学」の専任教員の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「物理数学基礎演習」の専任教員の配置を「准教授1、助教1」から「助教2」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「力学演習」の教員の配置を「准教授1、兼任1」から「教授1、兼任1」に変更。

【令和3年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「森林学概論」の兼任・兼担教員の配置を「兼担4」から「兼担3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「物理数学演習A」の教員の配置を「助教1」から「兼担1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「力学演習A」の教員の配置を「兼担1」から「助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「フレッシュマンセミナー」の専任教員の配置を「教授9、准教授6、講師1、助教3」から「教授9、准教授6、講師1、助教5」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「技術と社会」の教員の配置を「教授1、兼任・兼担9」から「教授2、兼任・兼担9」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「海外就業体験」の教員の配置を「教授1、兼任・兼担1」から「教授1、兼任・兼担3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「材料評価学基礎」の教員の配置を「准教授1、兼任・兼担2」から「兼担3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「電磁気学演習A」の専任教員の配置を「教授1」から「助教1」へ変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「物理学実験Ⅰ」の教員の配置を「准教授1、講師1、助教1、兼任・兼担1」から「准教授1、助教3」へ変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「物理学実験Ⅱ」の教員の配置を「教授1、准教授2、助教1、兼任・兼担2」から「教授1、准教授3、講師1、助教1、兼任・兼担4」へ変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「卒業研究」の専任教員の配置を「教授9、准教授6、講師1、助教3」から「教授9、准教授6、講師1、助教5」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「外書輪読」の専任教員の配置を「教授9、准教授6、講師1、助教3」から「教授9、准教授6、講師1、助教5」に変更。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「Phase diagrams and alloy design」教員配置「兼担1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「材料科学から社会を見る」教員配置「兼担1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「材料工学のフロンティア」教員配置「兼担1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTA材料工学特論Ⅰ」教員配置「兼担1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTA材料工学特論Ⅱ」教員配置「兼担1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーⅠ」教員配置「兼担1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーⅡ」教員配置「兼担1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーⅢ」教員配置「兼担1」を追加。
- ・「材料科学から社会を見る」「材料工学のフロンティア」「NEXTA材料工学特論Ⅰ」「NEXTA材料工学特論Ⅱ」「NEXTAセミナーⅠ」「NEXTAセミナーⅡ」「NEXTAセミナーⅢ」については、令和3年度から設置した材料工学特別コースの科目であり、先端金属素材について研究を行っている「次世代たたら協創センター」の専任教員が授業担当となるが、担当教員は未定である。(7月頃決定予定)
- ・専任教員の職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授33、講師9、助教24」から「教授44、准教授34、講師10、助教28」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼担教員の配置を「兼担32」から「兼担34」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「環境共生科学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「農林生産学概論」の兼担教員の配置を「兼担14」から「兼担15」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「地球環境科学概論」の兼担教員の配置を「兼担4」から「兼担3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「物理数学基礎演習」の教員の配置を「助教2」から「助教1、兼担1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「力学演習」の教員の配置を「教授1、兼任・兼担1」から「教授1、助教1」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
44 科目	102 科目	0 科目	146 科目	44 科目 [0]	109 科目 [7]	3 科目 [3]	156 科目 [10]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。 (記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{146} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区分		内容				備考		
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体		
	校舎敷地	261,438㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡			
	運動場用地	90,630㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡			
	小計	352,068㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡			
	その他	6,126,723㎡ 6,126,623㎡	0㎡	0㎡	6,126,723㎡ 6,126,623㎡		誤謬修正による100㎡増 (3)	
	合計	6,478,791㎡ 6,478,691㎡	㎡	㎡	6,478,791㎡ 6,478,691㎡		誤謬修正による100㎡増 (3)	
(2) 校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	137,677㎡ 137,228㎡ (137,677㎡) (137,228㎡)	0㎡ () ㎡	0㎡ () ㎡	137,677㎡ 137,228㎡ (137,677㎡) (137,228㎡)	誤謬修正による542㎡増 (3)			
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
	125室 71室	61室 176室	319室 438室	8室 (補助職員 人) (補助職員 4人)	3室 (補助職員 人) (補助職員 1人)	誤謬修正による室数増減 (3)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室数					
	総合理工学部 物理・マテリアル工学科		24 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体 購入および除籍による増減 (3) 購入および除籍による増減 (2)
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816			
	総合理工学部	977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()	
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()	
	計	977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()	
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()	
(6) 図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数					
	8,645㎡	829 821 824	911,444 911450	レイアウトの見直しを行ったため (3) 集計方法の見直しを行ったため (3) 座席の故障で廃棄したため (2)				
(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
	3,915㎡	野球場 2 面 テニスコート 15 面						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	島根大学						学生募集停止学科数	4	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人 3年次 10	人		倍	倍	年度	年度	年度	
法文学部											
法経学科	4	80		320	学士 (法経)	1.04	1.06		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士 (社会科学)	1.06	1.10		平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
言語文化学科	4	55		220	学士 (文学)	1.06	1.07		平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
教育学部											
学校教育課程	4	130		520	学士 (教育学)	1.04	1.04		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部											
人間科学科	4	80		320	学士 (人間科学)	1.05	1.08		平成29年度	島根県松江市西川津町1060	
医学部											
医学科	6	102	2年次 5 3年次 5	652	学士 (医学)	1.00	1.00	令和2年度	平成15年度	島根県出雲市塩冶町89-1	令和2年度より編入学定員を3年次10人から2年次5人、3年次5人に変更
看護学科	4	60		240	学士 (看護学)	1.02	1.00		平成15年度	同上	令和2年度より編入学定員を3年次10名から0名に変更
総合理工学部											
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.03	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.03	1.06		平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.00	1.02		平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.04	1.00		平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学士 (総合理工学)	1.07	1.08		平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学士 (総合理工学)	1.02	1.01		平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学士 (総合理工学)	1.01	1.07		平成30年度	同上	
生物資源科学部											
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	258	学士 (生物資源科学)	1.04	1.01		平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04	1.04		平成30年度	同上	
大学全体	4~6	1,157	47	4,946	—	1.03	1.04	—	—	—	

大学の名称	島根大学大学院										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
人間社会科学研究科	年	人	年次人	人		倍	倍				
社会創成専攻	2	15		30	修士 (法学)	1.26	1.26		令和3年度	島根県松江市西川津町1060	
臨床心理学専攻	2	10		20	修士 (経済学) 修士 (人文社会化学) 修士 (人間科学) 修士 (臨床心理学)	1.00	1.00		令和3年度	同上	
人文社会科学研究科											
法経専攻	2	—		—	修士 (法学)	—	—		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より学生募集停止
言語・社会文化専攻	2	—		—	修士 (経済学) 修士 (社会科学) 修士 (言語文化)	—	—		平成16年度	同上	令和3年度より学生募集停止
教育学研究科											
教育実践開発専攻	2	20		40	教職修士 (専門職)	1.01	0.85		平成28年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より入学定員変更
臨床心理専攻	2	—		—	修士 (教育学)	—	—		平成28年度	同上	令和3年度より学生募集停止
医学系研究科											
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.04	1.10		平成20年度	島根県出雲市塩冶町89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	0.83	1.00		平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	0.69	0.73		平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	0.91	1.08		平成15年度	同上	
自然科学研究科											
創成理工学専攻	3	15		45	博士 (理学)	0.49	0.53		令和2年度	島根県松江市西川津町1060	
理工学専攻	2	79		158	博士 (工学)	0.82	0.87		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学)	0.97	1.14		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (工学) 修士 (生物資源科学)	0.82	1.02		平成30年度	同上	
総合理工学研究科											
総合理工学専攻	3	—		—	博士 (理学) 博士 (工学) 博士 (学術)	—	—		平成26年度	島根県松江市西川津町1060	令和2年度より学生募集停止
大学院全体	2~4	319	—	715	—	0.89	0.96	—	—	—	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<総合理工学部 物理・マテリアル工学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

		【平成30年度】		【令和元年度】		【令和2年度】		【令和3年度】	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名		担当授業科目名	
専	教授	大庭 卓也 <平成30年4月> 博士(理学)	大庭 卓也 <平成30年4月> 博士(理学)						
		フレッシュマンセミナー 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 卒業研究 外書輪読						
専	教授	梶川 靖友 <平成30年4月> 博士(工学)	梶川 靖友 <平成30年4月> 博士(工学)						
		フレッシュマンセミナー 半導体プロセス工学 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 半導体プロセス工学 卒業研究 外書輪読	専	教授	フレッシュマンセミナー 半導体プロセス工学 卒業研究 外書輪読	専	教授	フレッシュマンセミナー 半導体プロセス工学 卒業研究 外書輪読
専	教授	廣光 一郎 <平成30年4月> 理学博士	廣光 一郎 <平成30年4月> 理学博士						
		基礎物理学A フレッシュマンセミナー 海外就業体験 太陽電池工学 卒業研究 外書輪読	基礎物理学A フレッシュマンセミナー 海外就業体験 太陽電池工学 卒業研究 外書輪読	専	教授	基礎物理学A フレッシュマンセミナー 海外就業体験 太陽電池工学 卒業研究 外書輪読	専	教授	基礎物理学A フレッシュマンセミナー 海外就業体験 太陽電池工学 卒業研究 外書輪読
専	教授	水野 薫 <平成30年4月> 理学博士	水野 薫 <平成30年4月> 理学博士						
		フレッシュマンセミナー 基礎物理学C 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 基礎物理学C 卒業研究 外書輪読						
専	教授	藤原 賢二 <平成30年4月> 工学博士	藤原 賢二 <平成30年4月> 工学博士						
		フレッシュマンセミナー 電磁気学Ⅰ 固体物理学Ⅱ 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 電磁気学Ⅰ 固体物理学Ⅱ 卒業研究 外書輪読	専	教授	フレッシュマンセミナー 電磁気学Ⅰ 固体物理学Ⅱ 卒業研究 外書輪読	専	教授	フレッシュマンセミナー 電磁気学Ⅰ 固体物理学Ⅱ 卒業研究 外書輪読 力学演習
専	教授	田中 宏志 <平成30年4月> 博士(工学)	田中 宏志 <平成30年4月> 博士(工学)						
		基礎数学入門 フレッシュマンセミナー 物理数学Ⅰ 線形代数基礎 統計力学 卒業研究 外書輪読	基礎数学入門 フレッシュマンセミナー 物理数学Ⅰ 線形代数基礎 量子力学Ⅰ 統計力学 卒業研究 外書輪読	専	教授	基礎数学入門 フレッシュマンセミナー 量子力学Ⅰ 物理数学Ⅰ 線形代数基礎 統計力学 卒業研究 外書輪読	専	教授	基礎数学入門 フレッシュマンセミナー 量子力学Ⅰ 物理数学Ⅰ 線形代数基礎 統計力学 卒業研究 外書輪読
専	教授	藤田 恭久 <平成30年4月> 博士(工学)	藤田 恭久 <平成30年4月> 博士(工学)						
		フレッシュマンセミナー 技術と社会 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 半導体プロセス工学 光エレクトロニクス 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 技術と社会 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 半導体プロセス工学 光エレクトロニクス 卒業研究 外書輪読	専	教授	フレッシュマンセミナー 技術と社会 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 半導体プロセス工学 光エレクトロニクス 卒業研究 外書輪読	専	教授	フレッシュマンセミナー 技術と社会 半導体プロセス工学 光エレクトロニクス 卒業研究 外書輪読
専	教授	山田 容士 <平成30年4月> 博士(工学)	山田 容士 <平成30年4月> 博士(工学)						
		フレッシュマンセミナー 機能材料学基礎 材料物理学 材料科学序論 卒業研究 外書輪読 物理学概論	フレッシュマンセミナー 材料物理学 力学 材料科学序論 機能材料学 卒業研究 外書輪読 物理学概論	専	教授	フレッシュマンセミナー 材料物理学 材料科学序論 機能材料学 卒業研究 外書輪読 物理学概論	専	教授	フレッシュマンセミナー 技術と社会 材料物理学 材料科学序論 機能材料学 卒業研究 外書輪読 物理学概論
専	教授	影島 博之 <平成30年4月> 博士(理学)	影島 博之 <平成30年4月> 博士(理学)						
		フレッシュマンセミナー 電子工学概論 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 電子工学概論 卒業研究 外書輪読	専	教授	フレッシュマンセミナー 電子工学概論 卒業研究 外書輪読	専	教授	フレッシュマンセミナー 材料物理学 電子工学概論 卒業研究 外書輪読
専	教授	波場 直之 <平成30年4月> 博士(理学)	波場 直之 <平成30年4月> 博士(理学)						
		フレッシュマンセミナー 電磁気学Ⅲ 相対性理論 原子核・素粒子物理学 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 物理数学Ⅱ 電磁気学Ⅲ 相対性理論 原子核・素粒子物理学 卒業研究 外書輪読	専	教授	フレッシュマンセミナー 物理数学Ⅱ 電磁気学Ⅲ 相対性理論 原子核・素粒子物理学 卒業研究 外書輪読	専	教授	フレッシュマンセミナー 物理数学Ⅱ 電磁気学Ⅲ 相対性理論 卒業研究 外書輪読
専	教授	三好 清貴 <平成30年4月> 博士(工学)	三好 清貴 <平成30年4月> 博士(工学)						
		基礎物理学B フレッシュマンセミナー 電磁気学演習A 固体物理学Ⅰ 卒業研究 外書輪読	基礎物理学B フレッシュマンセミナー 電磁気学演習A 固体物理学Ⅰ 卒業研究 外書輪読	専	教授	基礎物理学B フレッシュマンセミナー 電磁気学演習A 固体物理学Ⅰ 卒業研究 外書輪読	専	教授	基礎物理学B フレッシュマンセミナー 電磁気学演習A 物理学実験Ⅱ 固体物理学Ⅰ 卒業研究 外書輪読

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	臼杵 年 <平成30年4月> 博士(工学)									
		技術と社会 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 連続体力学 卒業研究 外書輪読									
専	准教授	望月 真祐 <平成30年4月> 博士(理学)	専	准教授	望月 真祐 <平成30年4月> 博士(理学)	専	准教授	望月 真祐 <平成30年4月> 博士(理学)	専	准教授	望月 真祐 <平成30年4月> 博士(理学)
		フレッシュマンセミナー 量子力学セミナーII 解析力学 量子力学III 原子核・素粒子物理学 卒業研究 外書輪読			フレッシュマンセミナー 量子力学セミナーII 解析力学 量子力学III 原子核・素粒子物理学 卒業研究 外書輪読			フレッシュマンセミナー 量子力学セミナーII 解析力学 量子力学III 原子核・素粒子物理学 卒業研究 外書輪読			フレッシュマンセミナー 量子力学セミナーII 解析力学 量子力学III 原子核・素粒子物理学 卒業研究 外書輪読
専	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> 博士(工学)
		フレッシュマンセミナー 技術と社会 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 半導体デバイスII 太陽電池工学 半導体デバイスI 卒業研究 外書輪読			フレッシュマンセミナー 技術と社会 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 半導体デバイスII 太陽電池工学 半導体デバイスI 卒業研究 外書輪読			フレッシュマンセミナー 技術と社会 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 半導体デバイスII 太陽電池工学 半導体デバイスI 卒業研究 外書輪読			フレッシュマンセミナー 技術と社会 半導体デバイスII 太陽電池工学 半導体デバイスI 物理学実験II 卒業研究 外書輪読
専	准教授	荒河 一渡 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	荒河 一渡 <平成30年4月> 博士(工学)						
		力学演習A フレッシュマンセミナー 構造材料学 材料評価学基礎 情報科学演習 卒業研究 外書輪読 力学演習			力学演習A フレッシュマンセミナー 構造材料学 材料評価学基礎 情報科学演習 卒業研究 外書輪読 力学演習						
専	准教授	武藤 哲也 <平成30年4月> 博士(理学)	専	准教授	武藤 哲也 <平成30年4月> 博士(理学)	専	准教授	武藤 哲也 <平成30年4月> 博士(理学)	専	准教授	武藤 哲也 <平成30年4月> 博士(理学)
		物理数学基礎I フレッシュマンセミナー 量子力学セミナーI 物理数学基礎II 量子力学I 卒業研究 外書輪読			物理数学基礎I フレッシュマンセミナー 量子力学セミナーI 物理数学基礎II 量子力学II 卒業研究 外書輪読			物理数学基礎I フレッシュマンセミナー 物理数学基礎II 量子力学I 量子力学II 卒業研究 外書輪読			物理数学基礎I フレッシュマンセミナー 物理数学基礎II 量子力学I 量子力学II 卒業研究 外書輪読
専	准教授	森戸 茂一 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	森戸 茂一 <平成30年4月> 博士(工学)						
		フレッシュマンセミナー 構造材料学基礎 材料評価学基礎 材料物理化学 材料科学序論 物理学実験II 卒業研究 外書輪読			フレッシュマンセミナー 構造材料学基礎 材料評価学基礎 材料物理化学 物理学実験II 卒業研究 外書輪読						
専	准教授	北川 裕之 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	北川 裕之 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	北川 裕之 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	北川 裕之 <平成30年4月> 博士(工学)
		フレッシュマンセミナー 材料評価学基礎 材料物理化学 材料科学序論 情報科学演習 物理学実験II 機能材料学 卒業研究 外書輪読			フレッシュマンセミナー 機能材料学基礎 材料評価学基礎 材料物理化学 情報科学演習 物理学実験II 卒業研究 外書輪読			フレッシュマンセミナー 機能材料学基礎 材料評価学基礎 材料物理化学 情報科学演習 物理学実験II 卒業研究 外書輪読			フレッシュマンセミナー 機能材料学基礎 材料評価学基礎 物理学実験II 卒業研究 外書輪読
専	准教授	本山 岳 <平成30年4月> 博士(理学)	専	准教授	本山 岳 <平成30年4月> 博士(理学)	専	准教授	本山 岳 <平成30年4月> 博士(理学)	専	准教授	本山 岳 <平成30年4月> 博士(理学)
		フレッシュマンセミナー 電磁気学II 物理学実験II 卒業研究 外書輪読			フレッシュマンセミナー 物理数学演習B 電磁気学II 物理学実験II 卒業研究 外書輪読 物理数学基礎演習			フレッシュマンセミナー 物理数学演習B 電磁気学II 物理学実験II 卒業研究 外書輪読 物理数学基礎演習			フレッシュマンセミナー 電磁気学II 物理学実験II 卒業研究 外書輪読
専	准教授	宮本 光貴 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	宮本 光貴 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	宮本 光貴 <平成30年4月> 博士(工学)	専	准教授	宮本 光貴 <平成30年4月> 博士(工学)
		フレッシュマンセミナー 力学演習B 構造材料学 物理学実験I 卒業研究 外書輪読 力学演習			フレッシュマンセミナー 力学演習B 構造材料学 物理学実験I 卒業研究 外書輪読 力学演習			フレッシュマンセミナー 力学演習B 構造材料学 物理学実験I 卒業研究 外書輪読			フレッシュマンセミナー 構造材料学 物理学実験I 卒業研究 外書輪読
専	講師	大槻 道夫 <平成30年4月> 博士(学術)									
		物理数学演習A フレッシュマンセミナー 物理学II 力学 量子力学II 卒業研究 外書輪読 物理数学基礎演習									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
専	助教	吉田 俊幸 <平成30年4月> 博士(工学)	吉田 俊幸 <平成30年4月> 博士(工学)	吉田 俊幸 <平成30年4月> 博士(工学)	吉田 俊幸 <平成30年4月> 博士(工学)	吉田 俊幸 <平成30年4月> 博士(工学)	吉田 俊幸 <平成30年4月> 博士(工学)
		フレッシュマンセミナー 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 物理学実験Ⅰ 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 情報科学演習 物理学実験Ⅰ 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 情報科学演習 物理学実験Ⅱ 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 情報科学演習 物理学実験Ⅱ 卒業研究 外書輪読
専	助教	774 677 77 <平成30年4月> 博士(工学)	774 677 77 <平成30年4月> 博士(工学)	774 677 77 <平成30年4月> 博士(工学)	774 677 77 <平成30年4月> 博士(工学)	774 677 77 <平成30年4月> 博士(工学)	774 677 77 <平成30年4月> 博士(工学)
		フレッシュマンセミナー 美地炉学実験Ⅱ 卒業研究 外書輪読 物理学 マテリアル工学	フレッシュマンセミナー 物理学実験Ⅱ 卒業研究 外書輪読 物理学 マテリアル工学	フレッシュマンセミナー 物理学実験Ⅱ 卒業研究 外書輪読 Materials Science 物理学 マテリアル工学	フレッシュマンセミナー 物理学実験Ⅱ 卒業研究 外書輪読 Materials Science 物理学 マテリアル工学	フレッシュマンセミナー 物理学実験Ⅱ 卒業研究 外書輪読 Materials Science 物理学 マテリアル工学	フレッシュマンセミナー 物理学実験Ⅱ 卒業研究 外書輪読 Materials Science 物理学 マテリアル工学
専	助教	船木 修平 <平成30年4月> 博士(工学)	船木 修平 <平成30年4月> 博士(工学)	船木 修平 <平成30年4月> 博士(工学)	船木 修平 <平成30年4月> 博士(工学)	船木 修平 <平成30年4月> 博士(工学)	船木 修平 <平成30年4月> 博士(工学)
		フレッシュマンセミナー 物理数学演習B 物理学実験Ⅰ 機能材料学 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 物理数学演習A 物理学実験Ⅰ 機能材料学 卒業研究 外書輪読 物理数学基礎演習	フレッシュマンセミナー 物理数学演習A 情報科学演習 物理学実験Ⅰ 機能材料学 卒業研究 外書輪読 物理数学基礎演習	フレッシュマンセミナー 物理数学演習A 情報科学演習 物理学実験Ⅰ 機能材料学 卒業研究 外書輪読 物理数学基礎演習	フレッシュマンセミナー 情報科学演習 物理学実験Ⅰ 機能材料学 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 情報科学演習 物理学実験Ⅰ 機能材料学 卒業研究 外書輪読
専	助教	水野 齋 <平成30年4月> 博士(理学)	水野 齋 <平成30年4月> 博士(理学)				
		フレッシュマンセミナー 太陽電池工学 電磁気学演習B 物理学実験Ⅰ 卒業研究 外書輪読 物理学	フレッシュマンセミナー 太陽電池工学 電磁気学演習B 物理学実験Ⅰ 卒業研究 外書輪読 物理学				
				臼井 英知 <平成31年4月> 博士(理学)	臼井 英知 <平成31年4月> 博士(理学)	臼井 英知 <平成31年4月> 博士(理学)	臼井 英知 <平成31年4月> 博士(理学)
				専 助教	専 助教	専 助教	専 助教
				フレッシュマンセミナー 力学 電磁気学演習B 情報科学演習 卒業研究 外書輪読 物理数学基礎演習	物理数学演習B フレッシュマンセミナー 力学 電磁気学演習B 情報科学演習 卒業研究 外書輪読 物理数学基礎演習	物理数学演習B フレッシュマンセミナー 力学 電磁気学演習B 情報科学演習 卒業研究 外書輪読 物理数学基礎演習	物理数学演習B フレッシュマンセミナー 力学 電磁気学演習B 情報科学演習 卒業研究 外書輪読 物理数学基礎演習
						真砂 全宏 <令和2年9月> 博士(理学)	真砂 全宏 <令和2年9月> 博士(理学)
						力学演習A フレッシュマンセミナー 物理学実験Ⅰ 卒業研究 外書輪読	力学演習A フレッシュマンセミナー 物理学実験Ⅰ 卒業研究 外書輪読
						曲 勇作 <令和2年10月> 博士(工学)	曲 勇作 <令和2年10月> 博士(工学)
						フレッシュマンセミナー 電磁気学演習A 物理学実験Ⅰ 卒業研究 外書輪読	フレッシュマンセミナー 電磁気学演習A 物理学実験Ⅰ 卒業研究 外書輪読
兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)
		動物学 資源作物・畜産学概論	動物学 資源作物・畜産学概論	動物学 資源作物・畜産学概論	動物学 資源作物・畜産学概論	動物学 資源作物・畜産学概論	動物学 資源作物・畜産学概論
兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士
		動物学 生物学実験	動物学 生物学実験	動物学 生物学実験	動物学 生物学実験	動物学 生物学実験	動物学 生物学実験
兼任	教授	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)
		植物学 生物学 農林生産学概論	植物学 生物学 農林生産学概論	植物学 生物学 農林生産学概論	植物学 生物学 農林生産学概論	植物学 生物学 農林生産学概論	植物学 生物学 農林生産学概論
兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)
		植物学 生物学実験	植物学 生物学実験	植物学 生物学実験	植物学 生物学実験	植物学 生物学実験	植物学 生物学実験
兼任	教授	川向 誠 <平成30年4月> 農学博士	川向 誠 <平成30年4月> 農学博士				
		微生物学	微生物学				
兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)
		微生物学 環境共生科学	微生物学 環境共生科学	微生物学 環境共生科学	微生物学 環境共生科学	微生物学 環境共生科学	微生物学 環境共生科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	亀井 淳志 <平成30年4月> 博士(理学)	地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	教授	河野 美江 <平成30年4月> 博士(医学)	健康スポーツ
兼担	教授	加藤 裕一 <平成30年4月> 博士(工学)	情報科学
兼担	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 工学博士	情報科学
兼担	教授	上野 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学
兼担	教授	谷野 章 <平成30年4月> 博士(学術)	環境共生科学
兼担	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月> 理学博士	基礎生物学
兼担	教授	神谷 年洋 <平成30年4月> 博士(工学)	Javaプログラミング 入門 情報科学
兼担	教授	濱口 清治 <平成30年4月> 博士(工学)	コンピュータ・ハードウェア基礎

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	亀井 淳志 <平成30年4月> 博士(理学)	地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	教授	河野 美江 <平成30年4月> 博士(医学)	健康スポーツ
兼担	教授	加藤 裕一 <平成30年4月> 博士(工学)	情報科学
兼担	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 工学博士	情報科学
兼担	教授	上野 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学
兼担	教授	谷野 章 <平成30年4月> 博士(学術)	環境共生科学
兼担	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月> 理学博士	基礎生物学
兼担	教授	神谷 年洋 <平成30年4月> 博士(工学)	Javaプログラミング 入門 情報科学
兼担	教授	濱口 清治 <平成30年4月> 博士(工学)	コンピュータ・ハードウェア基礎

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	亀井 淳志 <平成30年4月> 博士(理学)	地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	教授	河野 美江 <平成30年4月> 博士(医学)	健康スポーツ
兼担	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 工学博士	情報科学
兼担	教授	上野 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学
兼担	教授	谷野 章 <平成30年4月> 博士(学術)	環境共生科学
兼担	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月> 理学博士	基礎生物学 生物学実験
兼担	教授	神谷 年洋 <平成30年4月> 博士(工学)	Javaプログラミング 入門 情報科学
兼担	教授	濱口 清治 <平成30年4月> 博士(工学)	コンピュータ・ハードウェア基礎
兼担	教授	荒河 一渡 <平成31年5月> 博士(工学)	力学演習A 構造材料学 材料評価学基礎 力学演習
兼担	教授	森戸 茂一 <平成31年5月> 博士(工学)	構造材料学基礎 材料評価学基礎 材料物理化学 物理学実験II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	亀井 淳志 <平成30年4月> 博士(理学)	地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	教授	河野 美江 <平成30年4月> 博士(医学)	健康スポーツ
兼担	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 工学博士	情報科学
兼担	教授	上野 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学
兼担	教授	谷野 章 <平成30年4月> 博士(学術)	環境共生科学
兼担	教授	神谷 年洋 <平成30年4月> 博士(工学)	Javaプログラミング 入門 情報科学
兼担	教授	濱口 清治 <平成30年4月> 博士(工学)	コンピュータ・ハードウェア基礎
兼担	教授	荒河 一渡 <平成31年5月> 博士(工学)	構造材料学 材料評価学基礎 力学演習
兼担	教授	森戸 茂一 <平成31年5月> 博士(工学)	構造材料学基礎 材料評価学基礎 材料物理化学 物理学実験II
兼担	教授	北村 寿宏 <平成30年4月> 博士(工学)	材料物理化学
兼担	教授	広橋 教貴 <平成30年4月> 理学博士	生物学実験 基礎生物学
兼担	教授	中西 敏浩 <平成30年4月> 理学博士	微分積分学I 微分積分学II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	亀井 淳志 <平成30年4月> 博士(理学)	地学実験 地球物質資源科学概論
兼担	教授	河野 美江 <平成30年4月> 博士(医学)	健康スポーツ
兼担	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 工学博士	情報科学
兼担	教授	上野 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学
兼担	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学
兼担	教授	木原 淳一 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学
兼担	教授	武田 育郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学
兼担	教授	谷野 章 <平成30年4月> 博士(学術)	環境共生科学
兼担	教授	神谷 年洋 <平成30年4月> 博士(工学)	Javaプログラミング 入門 情報科学
兼担	教授	荒河 一渡 <平成31年5月> 博士(工学)	構造材料学 材料評価学基礎
兼担	教授	森戸 茂一 <平成31年5月> 博士(工学)	構造材料学基礎 物理学実験II Phase diagrams and alloy design
兼担	教授	北村 寿宏 <平成30年4月> 博士(工学)	材料物理化学
兼担	教授	広橋 教貴 <平成30年4月> 理学博士	生物学実験 基礎生物学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
						澤田 樹一郎 <平成30年4月> 博士(工学)	澤田 樹一郎 <平成30年4月> 博士(工学)
						情報科学	情報科学
						塩月 孝博 <平成30年4月> 農学博士	塩月 孝博 <平成30年4月> 農学博士
						基礎生物学	基礎生物学
兼任	准教授	笹井 亮 <平成30年4月> 博士(理学)	笹井 亮 <平成30年4月> 博士(理学)	笹井 亮 <平成30年4月> 博士(理学)	笹井 亮 <平成30年4月> 博士(理学)	物理化学基礎 基礎化学実験	物理化学基礎 基礎化学実験
兼任	准教授	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学	環境共生科学
兼任	准教授	初見 真知子 <平成30年4月> 理学博士	初見 真知子 <平成30年4月> 理学博士			遺伝学 基礎生物学	
兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	遺伝学	遺伝学 海外就業体験 農林生産学概論
兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	動物学 生物学実験	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)
兼任	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 博士(医学)	秋吉 英雄 <平成30年4月> 博士(医学)	秋吉 英雄 <平成30年4月> 博士(医学)	秋吉 英雄 <平成30年4月> 博士(医学)	動物学	
兼任	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)
兼任	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 理学博士	大島 朗伸 <平成30年4月> 理学博士			植物学 微生物学	
兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	生物学 細胞生物学 生物学実験	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)
兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	生物学 生物学実験	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)
兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	生物学 生態学 環境共生科学	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士
兼任	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)	生態学	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)
兼任	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)	生態学 環境共生科学	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)
兼任	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 博士(農学)	戒能 智宏 <平成30年4月> 博士(農学)	戒能 智宏 <平成30年4月> 博士(農学)	戒能 智宏 <平成30年4月> 博士(農学)	基礎分子生物学	戒能 智宏 <平成30年4月> 博士(農学)
兼任	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 博士(農学)	赤沢 克洋 <平成30年4月> 博士(農学)	赤沢 克洋 <平成30年4月> 博士(農学)	赤沢 克洋 <平成30年4月> 博士(農学)	食と農の経済概論 農林生産学概論	赤沢 克洋 <平成30年4月> 博士(農学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								吉田 真明 <平成30年4月> 博士(理学)			吉田 真明 <平成30年4月> 博士(理学)			吉田 真明 <平成30年4月> 博士(理学)
								生物学実験			生物学実験			生物学実験
								橋本 哲 <平成30年4月> 博士(農学)			橋本 哲 <平成30年4月> 博士(農学)			橋本 哲 <平成30年4月> 博士(農学)
								環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学
								佐藤 邦明 <平成30年4月> 博士(農学)			佐藤 邦明 <平成30年4月> 博士(農学)			佐藤 邦明 <平成30年4月> 博士(農学)
								環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学
								長縄 貴彦 <平成30年4月> 農学博士						
								環境共生科学						
								清水 英寿 <平成30年4月> 博士(農学)			清水 英寿 <平成30年4月> 博士(農学)			清水 英寿 <平成30年4月> 博士(農学)
								基礎生物学			基礎生物学			基礎生物学
								杉原 志伸 <平成30年4月> 医学博士			杉原 志伸 <平成30年4月> 医学博士			杉原 志伸 <平成30年4月> 医学博士
								健康スポーツ			健康スポーツ			健康スポーツ
兼任	講師	保永 展利 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	講師	保永 展利 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	講師	保永 展利 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	保永 展利 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	保永 展利 <平成30年4月> 博士(農学)
		経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論			経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論			経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論			経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論			経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	助教	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	助教	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	助教	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術)
		生物学実験			生物学実験			生物学実験 基礎生物学			生物学実験 基礎生物学			生物学実験 基礎生物学
兼任	講師	鈴木 優章 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	鈴木 優章 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	鈴木 優章 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	鈴木 優章 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	鈴木 優章 <平成30年4月> 博士(理学)
		基礎化学実験			基礎化学実験			基礎化学実験			基礎化学実験			基礎化学実験
兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 博士(理学)
		基礎化学実験 基礎分析化学			基礎化学実験 基礎分析化学			基礎化学実験 基礎分析化学			基礎化学実験 基礎分析化学			基礎化学実験 基礎分析化学
兼任	講師	田阪 美樹 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	田阪 美樹 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	田阪 美樹 <平成30年4月> 博士(理学)						
		地学実験			地学実験			地学実験						
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士	兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士	兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士	兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士	兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士
		環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学
兼任	講師	イェリツユ エハス <平成30年4月> 博士(数学)	兼任	講師	イェリツユ エハス <平成30年4月> 博士(数学)	兼任	講師	イェリツユ エハス <平成30年4月> 博士(数学)						
		微積分学Ⅰ			微積分学Ⅰ			微積分学Ⅰ						
兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学)						
		微積分学Ⅱ			微積分学Ⅱ			微積分学Ⅱ						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)
		芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士
		芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I
兼任	講師	藤原 宏夫 <平成30年4月> 博士												
		芸術文化 I												
			兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)	兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)	兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)	兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)
					芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I
						兼任	講師	水野 薫 <平成31年4月> 理学博士	兼任	講師	水野 薫 <平成31年4月> 理学博士	兼任	講師	水野 薫 <平成31年4月> 理学博士
								基礎物理学C			基礎物理学C			基礎物理学C
						兼任	講師	大島 朗伸 <平成31年4月> 理学博士	兼任	講師	大島 朗伸 <平成31年4月> 理学博士	兼任	講師	大島 朗伸 <平成31年4月> 理学博士
								植物学 微生物学			微生物学			微生物学
									兼任	講師	阪本 滋郎 <令和2年4月> 理学博士			
											力学演習A			
									兼任	講師	ロジャーリード <令和2年4月> PhD	兼任	講師	ロジャーリード <令和2年4月> PhD
											Introduction to high-temperature materials			Introduction to high-temperature materials
												兼任	講師	大庭 卓也 <平成31年4月> 博士(理学)
														技術と社会
												兼任	講師	足立 靖志 <令和3年4月> 修士
														健康スポーツ
												兼任	講師	浅香 加奈子 <令和2年10月> 修士
														理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ
												兼任	講師	松原 愛 <令和3年4月> 博士
														日本語中級A 日本語上級B

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・臼杵教授就任辞任（平成29年度）。後任公募時期については未定。
- ・大槻講師辞任。後任公募時期については未定。

【令和元年度】

- ・臼井助教就任。
- ・水野助教辞任。後任公募時期については未定。
- ・大庭教授定年退職。
- ・水野教授定年退職。

【令和2年度】

特になし

【令和3年度】

- ・真砂助教就任。
- ・曲助教就任。

- (注)
- ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
10	8	1	4	23	0	9	6	1	5	21	0
(11)	(8)	(1)	(4)	(24)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
9	6	1	5	21	0	9	6	1	5	21	0
[Δ1]	[Δ2]	[0]	[1]	[Δ2]	[0]	[Δ1]	[Δ2]	[0]	[1]	[Δ2]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{21}{23} = \boxed{91.3} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{21} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
1	教授	臼杵 年	H29.7	必修	技術と社会	②	H29.7.31付け他大学の専任教員就任のため就任辞退（30）						
				選択	企業実践インターンシップA	①							
				選択	企業実践インターンシップB	①							
				選択	連続体力学	②							
				必修	卒業研究	①							
				必修	外書輪読	①							
合計（D）					後任補充状況の集計（E）								
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）					
1	人	必修	3	科目	必修	2	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	3	科目	選択	2	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	6	科目	計	4	科目	計	2	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
1	講師	大槻 道夫	H30.4	必修	物理数学演習A	①	H30.4.30付け他大学の専任教員就任のため辞任（30）						
				選択	フレッシュマンセミナー	①							
				選択	物理数学Ⅱ	①							
				必修	力学	①							
				必修	量子力学Ⅱ	①							
				必修	卒業研究	①							
				必修	外書輪読	①							
				必修	物理数学基礎演習	①							
2	助教	水野 斎	H31.3	選択	フレッシュマンセミナー	①	H31.3.31付け他大学の専任教員就任のため辞任（元）						
				選択	太陽電池工学	①							
				必修	電磁気学演習B	①							
				必修	物理学実験Ⅰ	①							
				必修	卒業研究	①							
				必修	外書輪読	①							
				選択	物理学	①							
合計（F）					後任補充状況の集計（G）								
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）					
2	人	必修	10	科目	必修	10	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	5	科目	選択	5	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	15	科目	計	15	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼任教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）		後任補充状況の集計（E）+（G）											
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）									
3	人	必修	13	科目	必修	12	科目	必修	1	科目	必修	0	科目
		選択	8	科目	選択	7	科目	選択	1	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	21	科目	計	19	科目	計	2	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{3}{23} = \boxed{13.04} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	大庭 卓也	選択	フレッシュマンセミナー	①	H31.3.31付け65歳で定年退職(元)			
			選択	企業実践インターンシップA	①				
			選択	企業実践インターンシップB	①				
			必修	卒業研究	①				
			必修	外書輪読	①				
2	教授	水野 薫	選択	フレッシュマンセミナー	①	H31.3.31付け65歳で定年退職(元)			
			選択	基礎物理学C	②				
			必修	卒業研究	①				
			必修	外書輪読	①				
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
2	人	必修	4 科目	必修	4 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	5 科目	選択	4 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	9 科目	計	8 科目	計	1 科目	計	0 科目

(注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>「大学の所見」 辞任した専任教員が担当する予定であった授業科目のうち、他の教員と共同で開講する授業については、他の専任教員により内容を変更することなく実施する体制を整えたため、該当授業の開講に支障はない。また、単独で担当する予定であった授業科目も、全て他の専任教員により内容を変更することなく実施するため、教育課程の編成に変更はない。</p> <p>「学生への周知方法」 担当教員の変更については、掲示や各指導教員からの連絡により学生へ周知している。また、シラバスにより、授業の目的、達成目標、授業の内容や進め方、成績評価の方法およびその基準など詳細な情報を提供しており、専任教員の一部が交代しても学生の履修に支障がないように情報を提供している。</p>
--

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成31年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	専任教員数が設置計画から減少しているため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること	指摘事項 (改善) 9月1日助教1名、10月1日助教1名採用	履行済
設置計画履行状況 調 査 時 (令和3年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<総合理工学部 物理・マテリアル工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 島根大学総合理工学部教務委員会（規程は別紙のとおり）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 年間約12回開催。委員10名のうち、毎回10名が参加（代理出席含む）</p> <p>c 委員会の審議事項等 別紙規程のとおり</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 能動的授業、多面的授業についての研修会 ・ コロナウイルス感染症防止の状況下での学生対応 ・ 新採用教員ガイダンス <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学のFD研修等を行う「大学教育センター」等の関係部局と連携して実施 ・ 学科独自で実施 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 島根大学で使われている教育のためのICTシステムMoodleの扉（開催：令和2年4月15日 人数：48） ・ Withコロナ時代の学生対応（開催：令和2年9月16日 人数：88） ・ iThenticate（剽窃チェックツール）について（開催：令和2年10月28日 人数：89） ・ 新採用教員ガイダンス（令和3年4月6日、7日 人数：5） <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の授業評価結果等をもとに必要なに応じて改善等を行う予定 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学教育センターが主体となり全学的に前期及び後期終了後にWebによるアンケートを実施している。 <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学内向けサイトにて公表している
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
設置計画に沿って実務を進めた

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定。

③ 認証評価を受ける計画

・令和4年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

設置年度 平成 30年度
計画の区分： 学部の学科の設置

事前伺い

島根大学 総合理工学部 物質化学科

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 島根大学
令和3年5月1日現在

作成担当者		
担当部局（課）名	企画部	企画広報課
職名・氏名	係長	アオト サホ 青戸 沙帆
電話番号	0852-32-6606	
(夜間)	0852-32-6606	
e-mail	gad-kikaku@office.shimane-u.ac.jp	

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

総合理工学部

<物質化学科>

ページ

1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	34
4. 既設大学等の状況	35
5. 教員組織の状況	37
6. 附帯事項等に対する履行状況等	54
7. その他全般的事項	55

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)	(オオタニ ヒロキ) 大谷 浩 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)	(ヒゴ コウイチ) 肥後 功一 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)	(シイナ ヒロアキ) 椎名 浩昭 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)	(ナガサワ キミヒロ) 長澤 公洋 (令和2年4月)	定年退職のため 令和2年4月1日(2)
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
理事		(ウエノ トモノリ) 上野 友典 (令和2年4月)	学外理事採用のため 令和2年4月1日(2)
学部長	(ヒロミツ イチロウ) 廣光 一郎 (平成30年4月)	(イトウ フミヒコ) 伊藤 文彦 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
物理・マテリアル 工学科長	(ヤマダ ヤスジ) 山田 容士 (平成31年4月)	(カゲシマ ヒロユキ) 影島 博之 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
物質化学科長	(タナカ ヒデカズ) 田中 秀和 (平成30年4月)	(ニシガイチ ユタカ) 西垣内 寛 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
地球科学科長	(イリヅキ トシアキ) 入月 俊明 (平成31年4月)	(サカイ テツヤ) 酒井 哲弥 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
数理科学科長	(ウエダ アキラ) 植田 玲 (平成31年4月)	(ヤマダ タクミ) 山田 拓身 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
知能情報デザイン 学科長	(ヒラカワ マサヒト) 平川 正人 (平成30年4月)	(カミヤ トシヒロ) 神谷 年洋 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
機械・電気電子 工学科長	(アシダ フミヒロ) 芦田 文博 (平成31年4月)	(ナワテ マサヒコ) 縄手 雅彦 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
建築デザイン学科長	(ホンダ トモヒサ) 細田 智久 (平成31年4月)	(センダイ ショウイチロウ) 千代 章一郎 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
令和3年度に報告する内容 → (3)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
 ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
総合理工学部 物質化学科 学士(総合理工学)	理学関係 工学関係	4年	73人	3年次 2人	296人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	73人 (-) [若干名]	-	73人 (-) [若干名]	-	73人 (2人) [若干名]	-	73人 (2人) [若干名]	-	73人 (-) [若干名]	-	1.03倍	-	・ 編入学の定員は入学定員超過率に含めていない。
志願者数	290人 (-) [5人]	-	248人 (-) [4人]	-	308人 (2人) [6人]	-	219人 (2人) [4人]	-	219人 (-) [-]	-			
受験者数	201人 (-) [5人]	-	180人 (-) [4人]	-	138人 (2人) [6人]	-	120人 (2人) [4人]	-	120人 (-) [-]	-			
合格者数	81人 (-) [4人]	-	85人 (-) [3人]	-	85人 (1人) [6人]	-	84人 (2人) [3人]	-	84人 (-) [-]	-			
B 入学者数	73人 (-) [1人]	-	77人 (-) [1人]	-	75人 (0人) [2人]	-	78人 (2人) [2人]	-	78人 (-) [-]	-			
入学定員超過率 B/A	1.00倍		1.05倍		1.02倍		1.06倍						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	73 [1] (-)	- [-] (-)	77 [1] (-)	- [-] (-)	75 [2] (-)	- [-] (-)	78 [2] ()	- [-] (-)				
2年次	/		73 [1] (-)	- [-] (-)	77 [1] (-)	- [-] (-)	75 [2] ()	- [-] (-)			他の学部からの転学1名(2年次)(2)	
3年次			/		/		70 [1] (-)	- [-] (-)	77 [1] ()	- [-] (-)		3年次編入学生2名(3)
4年次							/		/		/	
計			73 [1] (-)	150 [2] (-)	222 [4] (-)	300 [6] (-)						

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	73 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	150 人	4 人	平成30年度	3 人	0 人	学力不足(1名), 学生個人の心身に関する事情(1名), 進路変更(1名)
			令和元年度	1 人	0 人	他の学部への転学(1名)
令和2年度	222 人	2 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	2 人	0 人	就学意欲の低下(1名),他大学への入学(1名)
			令和2年度	0 人	0 人	
令和3年度	300 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合 計		6 人		6 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(0人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{73} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{150} = \boxed{2.66} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{222} = \boxed{0.9} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{300} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<総合理工学部 物質化学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

(基礎化学コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後	2								3
	動物学	1後	2								4
	植物学	1後	2								5
	微生物学	1後	2								3
	生物学	1前	2								6
	生態学	1後	2								4
	細胞生物学	1前	2								2
	基礎分子生物学	1後	2								1
	基礎土壌学	1後	2								2
	水環境学	1後	2								2
	経済源論	1後	2								1
	資源作物・畜産学概論	1前	1								1
	園芸生産学概論	1前	1								1
食と農の経済概論	1前	1								1	
森林学概論	1前	1								1	
小計(15科目)											
基盤科目	基礎無機化学	1前	2			1					
	基礎有機化学	1前	2			1					
	基礎物理化学	1後	2			1					
	基礎分析化学	1後	2				1				
	基礎環境化学	1後	2		1	1	1				
	基礎微分積分学Ⅰ	1前	2								1
	基礎物理学Ⅰ	1前	2								1
	基礎物理学Ⅱ	1後	2								1
	工業数学	2前	2								1
小計(9科目)											
専門科目	企業実践インターンシップA	3通	2			1					6
	企業実践インターンシップB	3通	2			1					6
	海外就業体験	1通	2								2
	物理化学1	2前	2			1					
	物理化学2	2後	2			1					
	量子化学	3前	2			1					
	物理化学演習	3後	1						1		
	錯体化学	1後	2			1					
	無機化学1	2前	2			1					
	無機化学2	2後	2			1					
	無機化学3	3前	2			1					
	有機化学1	1後	2			1					
	有機化学2	2前	2			1					
	有機化学3	2後	2				1				
	有機化学演習	2後	1					1			
	分析化学	2前	2					1			
	環境化学1	3前	2			1					
	環境化学2	3後	2				1				
	基礎物質化学実験	1後	1			7	9	2	5		
	物質化学実験1	2前	2			1	2	1	1		
物質化学実験2	2後	2			3	1		2			
物質化学実験3	3前	2			1	4	1				
物質化学実験4	3後	2			2	2		2			
化学工学	2前	2			1						

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後	2								2
	動物学	1後	2								3
	植物学	1後	2								4
	微生物学	1前	2								2
	生物学	1前	2								6
	生態学	1後	2								5
	細胞生物学	1前	2								2
	基礎分子生物学	1後	2								1
	基礎土壌学	1前	2								2
	水環境学	1後	2								2
	経済源論	1前	2								1
	資源作物・畜産学概論	1後	1								3
	園芸生産学概論	1後	1								3
食と農の経済概論	1後	1								6	
森林学概論	1後	1								3	
小計(15科目)											
基盤科目	基礎無機化学	1前	2				1				
	基礎有機化学	1前	2				1				
	基礎物理化学	1後	2				1				
	基礎分析化学	1後	2						1		
	基礎環境化学	1後	2			1			1		
	基礎微分積分学Ⅰ	1前	2								1
	基礎物理学Ⅰ	1前	2								1
	基礎物理学Ⅱ	1後	2								1
	工業数学	2前	2								1
小計(9科目)											
専門科目	企業実践インターンシップA	3通	2								2
	企業実践インターンシップB	3通	2								2
	海外就業体験	1通	2						1		3
	物理化学1	2前	2					1			
	物理化学2	2後	2					1			
	量子化学	3後	2					1			
	物理化学演習	3後	1							1	
	錯体化学	1後	2					1			
	無機化学1	2前	2					1			
	無機化学2	2後	2					1			
	無機化学3	3前	2					1			
	有機化学1	1後	2					1			
	有機化学2	2前	2						1		
	有機化学3	2後	2							1	
	有機化学演習	2後	1							1	
	分析化学	2前	2							1	
	環境化学1	3前	2					1			
	環境化学2	3前	2							1	
	基礎物質化学実験	1後	1					8	8	2	6
	物質化学実験1	2前	2					2	1	1	2
物質化学実験2	2後	2					3	1		2	
物質化学実験3	3前	2					1	4	1		
物質化学実験4	3後	2					2	2		2	
化学工学	2前	2					1				

反応工学1	3前	2		1						
反応工学2	3後	2		1						
生物無機化学	3後	2		1						
無機工業化学	2後	2	1							
無機材料工学	2後	2	1							
無機機能材料	3前	2	1							
材料設計化学	3前	2		1						
資源循環化学	3後	2		1						
有機合成化学	3前	2	1							
有機反応化学	3後	2	1							
有機工業化学	3前	2	1							
高分子化学1	3前	2	1							
高分子化学2	3後	2		1						
有機機能材料	3後	2	1							
機器分析化学1	2後	2	3	2	1					
機器分析化学2	3前	2	2	3	1	2				
木質材料工学	3前	2		1						
繊維材料工学	3前	2		1						
環境材料工学	3後	2	1							
バイオマス変換工学	3後	2		1						
技術者倫理	2前	1		1						
知的財産権法	2後	2								1
化学技術デザイン	3前	1	4							
卒業研究	4通	8		7	9	2	5			
化学英語	2後	1		1						
基礎化学数学演習	1前	1					1			
物質化学特論1	3前		1							1
物質化学特論2	3後		1							1
物質化学特論3	3前		1							1
物質化学特論4	3後		1							1
物質化学特論5	3前		2							1
物質化学特論6	3後		2							1
物理学概論	2前			2						1
基礎物理学実験	1前			2						3
地学通論	1後			2						4
地学実験	3前			2						14
生物学実験	3後			2						9
工業概論	1後			2	5					10
就業体験	2通			1						
職業指導概説 I	2前			2						1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)										
小計(64科目)	-									
合計(88科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目10単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目37単位, 専門科目の選択科目から27単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 25単位(各学期))										

反応工学1	3前	2			1						
反応工学2	3後	2			1						
生物無機化学	3後	2			1						
無機工業化学	2後	2	1								
無機材料工学	2後	2	1								
無機機能材料	3前	2	1								
材料設計化学	3前	2			1						
資源循環化学	3後	2			1						
有機合成化学	3前	2	1								
有機反応化学	3後	2	1								
有機工業化学	3前	2	1								
高分子化学1	3前	2	1								
高分子化学2	3後	2			1						
有機機能材料	3後	2	1								
機器分析化学1	2後	2	3	2	1						
機器分析化学2	3前	2	2	3	1	2					
木質材料工学	3前	2			1						
繊維材料工学	3前	2			1						
環境材料工学	3後	2	1								
バイオマス変換工学	3後	2			1						
技術者倫理	2前	1			1						
知的財産権法	2後	2								1	
化学技術デザイン	3前	1	4								
卒業研究	4通	8						8	8	2	6
化学英語	2後	1			1						
基礎化学数学演習	1前	1						1			
物質化学特論1	3前		1								1
物質化学特論2	3後		1								1
物質化学特論3	3前		1								1
物質化学特論4	3後		1								1
物質化学特論5	3前		2								1
物質化学特論6	3後		2								1
物理学概論	2前				2						1
基礎物理学実験	1前				2						2
地学通論	1後				2						4
地学実験	3前				2						14
生物学実験	3後				2						14
工業概論	3後				2	5					8
就業体験	2通				1	8	8	2	6		
材料科学から社会を見る	1後				2						1
材料工学のフロンティア	3後				2						1
NEXTA材料工学特論 I	3通				1						1
NEXTA材料工学特論 II	3通				1						1
NEXTAセミナー I	1後					1					1
NEXTAセミナー II	2前					1					1
NEXTAセミナー III	2後					1					1
職業指導概説 I	2後					2					1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)											
小計(71科目)	-										
合計(95科目)	-										
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から14単位, 教養育成科目から12単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目10単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目37単位, 専門科目の選択科目から27単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 25単位(各学期))											

(環境化学コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								3
	動物学	1後		2								4
	植物学	1後		2								5
	微生物学	1後		2								3
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								4
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1後		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1後		2								1
	資源作物・畜産学概論	1前		1								1
	園芸生産学概論	1前		1								1
	食と農の経済概論	1前		1								1
	森林学概論	1前		1								1
小計(15科目)	-											
基盤科目	基礎無機化学	1前	2				1					
	基礎有機化学	1前	2				1					
	基礎物理化学	1後	2				1					
	基礎分析化学	1後	2						1			
	基礎環境化学	1後	2				1	1	1			
	基礎微分積分学Ⅰ	1前		2								1
	基礎物理学Ⅰ	1前		2								1
	基礎物理学Ⅱ	1後		2								1
	工業数学	2前		2								1
小計(9科目)	-											
企業実践インターンシップA	3通		2			1						6
企業実践インターンシップB	3通		2			1						6
海外就業体験	1通		2									2
物理化学1	2前	2				1						
物理化学2	2後	2				1						
量子化学	3前		2			1						
物理化学演習	3後		1						1			
錯体化学	1後	2				1						
無機化学1	2前	2				1						
無機化学2	2後	2				1						
無機化学3	3前		2			1						
有機化学1	1後	2				1						
有機化学2	2前	2					1					
有機化学3	2後	2						1				
有機化学演習	2後		1						1			
分析化学	2前	2						1				
環境化学1	3前	2				1						
環境化学2	3後	2						1				
基礎物質化学実験	1後	1				7	9	2	5			
物質化学実験1	2前	2				1	2	1	1			
物質化学実験2	2後	2				3	1		2			
物質化学実験3	3前	2				1	4	1				
物質化学実験4	3後	2				2	2		2			
化学工学	2前		2			1						
反応工学1	3前		2				1					
反応工学2	3後		2				1					
生物無機化学	3後		2				1					
無機工業化学	2後		2			1						
無機材料工学	2後		2			1						
無機機能材料	3前		2			1						
材料設計化学	3前		2				1					
資源循環化学	3後		2				1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								2
	動物学	1後		2								3
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1前		2								2
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1前		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1前		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								3
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								6
	森林学概論	1後		1								3
小計(15科目)	-											
基盤科目	基礎無機化学	1前	2				1					
	基礎有機化学	1前	2				1					
	基礎物理化学	1後	2				1					
	基礎分析化学	1後	2						1			
	基礎環境化学	1後	2				2		1			
	基礎微分積分学Ⅰ	1前		2								1
	基礎物理学Ⅰ	1前		2								1
	基礎物理学Ⅱ	1後		2								1
	工業数学	2前		2								1
小計(9科目)	-											
企業実践インターンシップA	3通		2									2
企業実践インターンシップB	3通		2									2
海外就業体験	1通		2					1				3
物理化学1	2前	2				1						
物理化学2	2後	2				1						
量子化学	3後		2			1						
物理化学演習	3後		1						1			
錯体化学	1後	2				1						
無機化学1	2前	2				1						
無機化学2	2後	2				1						
無機化学3	3前		2			1						
有機化学1	1後	2				1						
有機化学2	2前	2					1					
有機化学3	2後	2						1				
有機化学演習	2後		1						1			
分析化学	2前	2						1				
環境化学1	3前	2						1				
環境化学2	3前	2							1			
基礎物質化学実験	1後	1				8	8	2	6			
物質化学実験1	2前	2				2	1	1	2			
物質化学実験2	2後	2				3	1		2			
物質化学実験3	3前	2				1	4	1				
物質化学実験4	3後	2				2	2		2			
化学工学	2前		2			1						
反応工学1	3前		2				1					
反応工学2	3後		2					1				
生物無機化学	3後		2					1				
無機工業化学	2後		2			1						
無機材料工学	2後		2			1						
無機機能材料	3前		2			1						
材料設計化学	3前		2					1				
資源循環化学	3後		2					1				

系学部 共通科目	基礎分子生物学	1後	2						1
	基礎土壌学	1後	2						2
	水環境学	1後	2						2
	経済源論	1後	2						1
	資源作物・畜産学概論	1前	1						1
	園芸生産学概論	1前	1						1
	食と農の経済概論	1前	1						1
	森林学概論	1前	1						1
	小計(15科目)	-							
基盤科目	基礎無機化学	1前	2			1			
	基礎有機化学	1前	2		1				
	基礎物理化学	1後	2		1				
	基礎分析化学	1後	2				1		
	基礎環境化学	1後	2		1	1	1		
	基礎微分積分学Ⅰ	1前	2						1
	基礎物理学Ⅰ	1前	2						1
	基礎物理学Ⅱ	1後	2						1
	工業数学	2前	2						1
小計(9科目)	-								
専門科目	企業実践インターンシップA	3通	2		1				6
	企業実践インターンシップB	3通	2		1				6
	海外就業体験	1通	2						2
	物理化学1	2前	2			1			
	物理化学2	2後	2			1			
	量子化学	3前	2			1			
	物理化学演習	3後	1					1	
	錯体化学	1後	2			1			
	無機化学1	2前	2			1			
	無機化学2	2後	2			1			
	無機化学3	3前	2			1			
	有機化学1	1後	2			1			
	有機化学2	2前	2			1			
	有機化学3	2後	2				1		
	有機化学演習	2後	1					1	
	分析化学	2前	2					1	
	環境化学1	3前	2			1			
	環境化学2	3後	2					1	
	基礎物質化学実験	1後	1			7	9	2	5
	物質化学実験1	2前	2			1	2	1	1
	物質化学実験2	2後	2			3	1		2
	物質化学実験3	3前	2			1	4	1	
	物質化学実験4	3後	2			2	2		2
	化学工学	2前	2			1			
	反応工学1	3前	2				1		
	反応工学2	3後	2				1		
	生物無機化学	3後	2				1		
	無機工業化学	2後	2			1			
	無機材料工学	2後	2			1			
	無機機能材料	3前	2			1			
	材料設計化学	3前	2				1		
	資源循環化学	3後	2				1		
	有機合成化学	3前	2			1			
	有機反応化学	3後	2			1			
	有機工業化学	3前	2			1			
	高分子化学1	3前	2			1			
高分子化学2	3後	2				1			
有機機能材料	3後	2			1				
機器分析化学1	2後	2			3	2	1		
機器分析化学2	3前	2			2	3	1	2	
木質材料工学	3前	2				1			
繊維材料工学	3前	2			1				

系学部 共通科目	基礎分子生物学	1後	2						1	
	基礎土壌学	1前	2						2	
	水環境学	1後	2						2	
	経済源論	1前	2						1	
	資源作物・畜産学概論	1後	1						3	
	園芸生産学概論	1後	1						3	
	食と農の経済概論	1後	1						6	
	森林学概論	1後	1						3	
	小計(15科目)	-								
基盤科目	基礎無機化学	1前	2			1				
	基礎有機化学	1前	2			1				
	基礎物理化学	1後	2			1				
	基礎分析化学	1後	2					1		
	基礎環境化学	1後	2				2	1		
	基礎微分積分学Ⅰ	1前	2						1	
	基礎物理学Ⅰ	1前	2						1	
	基礎物理学Ⅱ	1後	2						1	
	工業数学	2前	2						1	
小計(9科目)	-									
専門科目	企業実践インターンシップA	3通	2						2	
	企業実践インターンシップB	3通	2						2	
	海外就業体験	1通	2					1	3	
	物理化学1	2前	2			1				
	物理化学2	2後	2			1				
	量子化学	3後	2			1				
	物理化学演習	3後	1						1	
	錯体化学	1後	2			1				
	無機化学1	2前	2			1				
	無機化学2	2後	2			1				
	無機化学3	3前	2			1				
	有機化学1	1後	2			1				
	有機化学2	2前	2					1		
	有機化学3	2後	2						1	
	有機化学演習	2後	1						1	
	分析化学	2前	2						1	
	環境化学1	3前	2					1		
	環境化学2	3前	2						1	
	基礎物質化学実験	1後	1					8	8	2
	物質化学実験1	2前	2					2	1	1
	物質化学実験2	2後	2					3	1	2
	物質化学実験3	3前	2					1	4	1
	物質化学実験4	3後	2					2	2	2
	化学工学	2前	2					1		
	反応工学1	3前	2						1	
	反応工学2	3後	2						1	
	生物無機化学	3後	2						1	
	無機工業化学	2後	2			1				
	無機材料工学	2後	2			1				
	無機機能材料	3前	2			1				
	材料設計化学	3前	2						1	
	資源循環化学	3後	2						1	
	有機合成化学	3前	2			1				
	有機反応化学	3後	2			1				
	有機工業化学	3前	2			1				
	高分子化学1	3前	2						1	
高分子化学2	3後	2						1		
有機機能材料	3後	2						1		
機器分析化学1	2後	2			3	2	1			
機器分析化学2	3前	2			2	3	1	2		
木質材料工学	3前	2						1		
繊維材料工学	3前	2						1		

基盤科目	基礎有機化学	1前	2		1								
	基礎物理化学	1後	2		1								
	基礎分析化学	1後	2				1						
	基礎環境化学	1後	2	2	2		1						
	基礎微分積分学Ⅰ	1前	2									1	
	基礎物理学Ⅰ	1前	2									1	
	基礎物理学Ⅱ	1後	2									1	
	工業数学	2前	2										1
	小計(9科目)	-											
	専門科目	企業実践インターンシップA	3通	2									2
企業実践インターンシップB		3通	2									2	
海外就業体験		1通	2			1						3	
物理化学1		2前	2			1							
物理化学2		2後	2			1							
量子化学		3後	2			1							
物理化学演習		3後	1						1				
錯体化学		1後	2			1							
無機化学1		2前	2			1							
無機化学2		2後	2			1							
無機化学3		3前	2			1							
有機化学1		1後	2			1							
有機化学2		2前	2				1						
有機化学3		2後	2					1					
有機化学演習		2後	1						1				
分析化学		2前	2						1				
環境化学1		3前	2			1							
環境化学2		3前	2						1				
基礎物質化学実験		1後	1			8	8	2		6			
物質化学実験1		2前	2			2	1	1		2			
物質化学実験2		2後	2			3	1			2			
物質化学実験3		3前	2			1	4	1					
物質化学実験4		3後	2			2	2			2			
化学工学		2前	2			1							
反応工学1		3前	2						1				
反応工学2		3後	2						1				
生物無機化学		3後	2						1				
無機工業化学		2後	2			1							
無機材料工学		2後	2			1							
無機機能材料		3前	2			1							
材料設計化学		3前	2						1				
資源循環化学		3後	2			1							
有機合成化学		3前	2			1							
有機反応化学		3後	2			1							
有機工業化学		3前	2			1							
高分子化学1		3前	2			1							
高分子化学2		3後	2						1				
有機機能材料		3後	2			1							
機器分析化学1		2後	2			3	2	1					
機器分析化学2		3前	2			2	3	1		2			
木質材料工学		3前	2						1				
繊維材料工学		3前	2						1				
環境材料工学		3後	2			1							
バイオマス変換工学		3後	2						1				
技術者倫理		2前	1						1				
知的財産権法		2後	2										1
化学技術デザイン		3前	1			4							
卒業研究	4通	8			8	8	2		6				
化学英語	2後	1						1					
基礎化学数学演習	1前	1			1								
物質化学特論1	3前	1										1	
物質化学特論2	3後	1										1	

物質化学特論3	3前	1									1
物質化学特論4	3後	1									1
物質化学特論5	3前	2									1
物質化学特論6	3後	2									1
物理学概論	2前		2								1
基礎物理学実験	1前		2								2
地学通論	1後		2								4
地学実験	3前		2								14
生物学実験	3後		2								14
工業概論	3後		2	5							8
就業体験	2通		1	8	8	2	6				
材料科学から社会を見る	1後	2									1
材料工学のフロンティア	3後	2									1
NEXTA材料工学特論Ⅰ	3通	1									1
NEXTA材料工学特論Ⅱ	3通	1									1
NEXTAセミナーⅠ	1後		1								1
NEXTAセミナーⅡ	2前		1								1
NEXTAセミナーⅢ	2後		1								1
職業指導概説Ⅰ	2後		2								1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系 学部共通科目と基盤科目を 除く)											
小計(73科目)		-									
合計(97科目)		-									
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から14単位, 教養育成科目から12単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目10単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目60単位, 専門科目の選択科目から8単位, 専門科目の自由科目から4単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 25単位(各学期))											

(学部内共通教育コース: 理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	16	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	16	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	16	25			
	卒業研究	4通	8			44	36	16	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)		-									
	合計(8科目)		-									
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目4単位, 基盤科目の必修科目11単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目56単位, 専門科目の選択科目から13単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年前期, 3年次及び4年時の各学期は25単位, 1年次後期及び2年次の各学期は30単位)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	34	10	28			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	34	10	28			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	34	10	28			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	34	10	28			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	34	10	28			
	卒業研究	4通	8			44	34	10	28			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)		-									
	合計(8科目)		-									
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から14単位, 教養育成科目から12単位, 自然科学系学部共通科目4単位, 基盤科目の必修科目11単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目56単位, 専門科目の選択科目から13単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年前期, 3年次及び4年時の各学期は25単位, 1年次後期及び2年次の各学期は30単位)												

留学生対象（学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化1	2前後		2							5
	情報科学	2前	2								8
	小計(13科目)	-									
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2							1
	その他の教養育成科目										
小計(6科目)	-										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2							25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							5
	小計(3科目)	-									
基盤科目	物理学 Physics	1前		2							2
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2							1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2	1						
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2			1				
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前		2							1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2							1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2							1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化 I	2前後		2							4
	情報科学	2前	2								10
	小計(13科目)	-									
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	2前		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	2後		2							1
その他の教養育成科目											
小計(6科目)	-										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2							34
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							7
	小計(3科目)	-									
基盤科目	物理学 Physics	1前		2							1
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2							1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2		1					
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2				1			
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							3
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前		2							1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2							1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2							1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8

電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2								1
建築デザイン概論 Architectural design	1前	2								1
小計(13科目)	-									
専門科目 学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学系 学部共通科目と基盤科目 及び理工特別コース開講 科目を除く)	基礎物理化学	2後	2	1						
	基礎無機化学	2前	2		1					
	基礎有機化学	2前	2		1					
	基礎環境化学	2後	2			1				
	工業数学	2前	2							1
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系 学部共通科目と基盤科目 を除く)									
小計(5科目)	-									
合計(40科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目から16単位, 専門科目の必修科目42単位, 専門科目の選択科目から20単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))										

電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2								1
建築デザイン概論 Architectural design	1前	2								1
小計(13科目)	-									
専門科目 学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学系 学部共通科目と基盤科目 及び理工特別コース開講 科目を除く)	基礎物理化学	2後	2	1						
	基礎無機化学	2前	2		1					
	基礎有機化学	2前	2		1					
	基礎環境化学	2後	2			2		1		
	工業数学	2前	2							1
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系 学部共通科目と基盤科目 を除く)									
小計(5科目)	-									
合計(40科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目の必修科目14単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から4単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目から16単位, 専門科目の必修科目42単位, 専門科目の選択科目から20単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))										

化学技術デザイン	3前	1	4							
卒業研究	4通	8	7	9	2	5				
化学英語	2後	1	1							
基礎化学数学演習	1前	1			1					
物質化学特論1	3前	1							1	
物質化学特論2	3後	1							1	
物質化学特論3	3前	1							1	
物質化学特論4	3後	1							1	
物質化学特論5	3前	2							1	
物質化学特論6	3後	2							1	
物理学概論	2前		2						1	
基礎物理学実験	1前		2						3	
地学通論	1後		2						4	
地学実験	3前		2						14	
生物学実験	3後		2						9	
工業概論	3後	2	5						8	
就業体験	2通		1							
職業指導概説 I	2前		2						1	
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
小計(64科目)	-									
合計(88科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目10単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目43単位, 専門科目の選択科目から21単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限: 25単位 (各学期))										

化学技術デザイン	3前	1	4							
卒業研究	4通	8	7	9	2	5				
化学英語	2後	1	1							
基礎化学数学演習	1前	1							1	
物質化学特論1	3前	1							1	
物質化学特論2	3後	1							1	
物質化学特論3	3前	1							1	
物質化学特論4	3後	1							1	
物質化学特論5	3前	2							1	
物質化学特論6	3後	2							1	
物理学概論	2前		2						1	
基礎物理学実験	1前		2						3	
地学通論	1後		2						4	
地学実験	3前		2						14	
生物学実験	3後		2						13	
工業概論	3後	2	5						7	
就業体験	2通		1							
職業指導概説 I	2前		2						1	
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
小計(64科目)	-									
合計(88科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目10単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目43単位, 専門科目の選択科目から21単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。(履修科目の登録の上限: 25単位 (各学期))										

(機能材料化学コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後	2								3
	動物学	1後	2								4
	植物学	1後	2								4
	微生物学	1後	2								3
	生物学	1前	2								6
	生態学	1後	2								5
	細胞生物学	1前	2								2
	基礎分子生物学	1後	2								1
	基礎土壌学	1後	2								2
	水環境学	1後	2								2
	経済源論	1後	2								1
	資源作物・畜産学概論	1後	2								2
	園芸生産学概論	1後	2								3
	食と農の経済概論	1後	2								7
	森林学概論	1後	2								4
小計(15科目)	-										
基盤科目	基礎無機化学	1前	2			1					
	基礎有機化学	1前	2			1					
	基礎物理化学	1後	2			1					
	基礎分析化学	1後	2				1				
	基礎環境化学	1後	2			1	1	1			
	基礎微分積分学 I	1前	2								1
	基礎物理学 I	1前	2								1
	基礎物理学 II	1後	2								1
	工業数学	2前	2								1
小計(9科目)	-										
企業実践インターンシップA	3通		2		1					5	
企業実践インターンシップB	3通		2		1					5	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後	2								2
	動物学	1後	2								4
	植物学	1後	2								4
	微生物学	1前	2								2
	生物学	1前	2								6
	生態学	1後	2								5
	細胞生物学	1前	2								2
	基礎分子生物学	1後	2								1
	基礎土壌学	1前	2								2
	水環境学	1後	2								3
	経済源論	1後	2								1
	資源作物・畜産学概論	1後	1								2
	園芸生産学概論	1後	1								3
	食と農の経済概論	1後	1								7
	森林学概論	1後	1								4
小計(15科目)	-										
基盤科目	基礎無機化学	1前	2			1					
	基礎有機化学	1前	2			1					
	基礎物理化学	1後	2			1					
	基礎分析化学	1後	2				1				
	基礎環境化学	1後	2			1	1	1			
	基礎微分積分学 I	1前	2								1
	基礎物理学 I	1前	2								1
	基礎物理学 II	1後	2								1
	工業数学	2前	2								1
小計(9科目)	-										
企業実践インターンシップA	3通		2		1					5	
企業実践インターンシップB	3通		2		1					5	

職業指導概説 I	2前			2							1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)											
小計(66科目)	-										
合計(90科目)	-										
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目10単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目51単位, 専門科目の選択科目から13単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 25単位 (各学期))											

職業指導概説 I	2前			2							1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)											
小計(66科目)	-										
合計(90科目)	-										
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目10単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目51単位, 専門科目の選択科目から13単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 25単位 (各学期))											

(学部内共通教育コース: 理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナー I	1後	2			45	37	11	25			
	プロジェクトセミナー II	2前	2			45	37	11	25			
	プロジェクトセミナー III	2後		2		45	37	11	25			
	特別研究 I	3前	2			45	37	11	25			
	特別研究 II	3後	2			45	37	11	25			
	卒業研究	4通	8			45	37	11	25			
	理工専門英語セミナー I	2前	2									1
	理工専門英語セミナー II	2後	2									1
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナー I	1後	2			44	36	13	25			
	プロジェクトセミナー II	2前	2			44	36	13	25			
	プロジェクトセミナー III	2後		2		44	36	13	25			
	特別研究 I	3前	2			44	36	13	25			
	特別研究 II	3後	2			44	36	13	25			
	卒業研究	4通	8			44	36	13	25			
	理工専門英語セミナー I	2前	2									1
	理工専門英語セミナー II	2後	2									1
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目4単位, 基盤科目の必修科目11単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目56単位, 専門科目の選択科目から13単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年前期, 3年次及び4年時の各学期は25単位, 1年次後期及び2年次の各学期は30単位)												

留学生対象 (学部内共通教育コース: バイリンガル教育コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後		4								1
	日本語初級B	1前後		4								1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後		2								2
	日本語上級B	3前後		2								2
	日本語上級C	3前後		2								2
	日本語上級D	3前後		2								1
	健康スポーツ	2前後		2								4
	芸術文化1	2前後		2								3
	情報科学	2前	2									8
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後		4								1
	日本語初級B	1前後		4								1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後		2								2
	日本語上級B	3前後		2								2
	日本語上級C	3前後		2								2
	日本語上級D	3前後		2								1
	健康スポーツ	2前後		2								4
	芸術文化1	2前後		2								3
	情報科学	2前	2									8
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2								1

日	国際文化情報D(英語圏)	1前後	2						1
	その他の教養育成科目								
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2						25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2						15
	基礎生物学 Basic Biology	1後	2						5
基盤科目	物理学 Physics	1前	2						2
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2						1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2	1					
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後	2		1				
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2						4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2						4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前	2						1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後	2						1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後	2						1
	基盤科目	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後	2					
機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering		1前	2						8
電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering		1後	2						1
建築デザイン概論 Architectural design		1前	2						1
専門科目	基礎物理化学	2後	2	2	1				
	基礎無機化学	2前	2	2		1			
	基礎有機化学	2前	2	2		1			
	基礎環境化学	2後	2	2			1		
	工業数学	2前	2	2					1
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)								
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)								
卒業要件及び履修方法									
<p>基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目から16単位, 専門科目の必修科目42単位, 専門科目の選択科目から20単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))</p>									

日	国際文化情報D(英語圏)	1前後	2						1
	その他の教養育成科目								
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2						21
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2						15
	基礎生物学 Basic Biology	1後	2						4
基盤科目	物理学 Physics	1前	2						2
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2						1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2	1					
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後	2		1				
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2						4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2						4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前	2						1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後	2						1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後	2						1
	基盤科目	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後	2					
機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering		1前	2						8
電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering		1後	2						1
建築デザイン概論 Architectural design		1前	2						1
専門科目	基礎物理化学	2後	2	2	1				
	基礎無機化学	2前	2	2		1			
	基礎有機化学	2前	2	2		1			
	基礎環境化学	2後	2	2			1		
	工業数学	2前	2	2					1
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)								
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)								
卒業要件及び履修方法									
<p>基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目から16単位, 専門科目の必修科目42単位, 専門科目の選択科目から20単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))</p>									

【令和2年度】

(基礎化学コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								2
	動物学	1後		2								3
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1前		2								2
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1前		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1前		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								3
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								6
	森林学概論	1後		1								4
小計(15科目)	-											
基盤科目	基礎無機化学	1前	2				1					
	基礎有機化学	1前	2			1						
	基礎物理化学	1後	2			1						
	基礎分析化学	1後	2					1				
	基礎環境化学	1後		2		2		1				
	基礎微分積分学 I	1前		2								1
	基礎物理学 I	1前		2								1
	基礎物理学 II	1後		2								1
	工業数学	2前		2								1
小計(9科目)	-											
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2								2
	企業実践インターンシップB	3通		2								2
	海外就業体験	1通		2								2
	物理化学1	2前	2				1					
	物理化学2	2後	2				1					
	量子化学	3後		2			1					
	物理化学演習	3後		1					1			
	錯体化学	1後	2			1						
	無機化学1	2前	2			1						
	無機化学2	2後	2			1						
	無機化学3	3前		2		1						
	有機化学1	1後	2			1						
	有機化学2	2前	2				1					
	有機化学3	2後	2					1				
	有機化学演習	2後		1				1				
	分析化学	2前	2					1				
	環境化学1	3前		2		1						
	環境化学2	3前		2				1				
	基礎物質化学実験	1後	1			8	8	2	5			
	物質化学実験1	2前	2			2	1	1	1			
	物質化学実験2	2後	2			3	1		2			
	物質化学実験3	3前	2			1	4	1				
	物質化学実験4	3後	2			2	2		2			
	化学工学	2前		2		1						
	反応工学1	3前		2			1					
	反応工学2	3後		2			1					
	生物無機化学	3後		2			1					
無機工業化学	2後		2		1							
無機材料工学	2後		2		1							
無機機能材料	3前		2		1							

材料設計化学	3前	2	1																
資源循環化学	3後	2	1																
有機合成化学	3前	2	1																
有機反応化学	3後	2	1																
有機工業化学	3前	2	1																
高分子化学1	3前	2	1																
高分子化学2	3後	2		1															
有機機能材料	3後	2	1																
機器分析化学1	2後	2	3	2	1														
機器分析化学2	3前	2	2	3	1	2													
木質材料工学	3前	2		1															
繊維材料工学	3前	2		1															
環境材料工学	3後	2	1																
バイオマス変換工学	3後	2		1															
技術者倫理	2前	1		1															
知的財産権法	2後	2																	1
化学技術デザイン	3前	1	4																
卒業研究	4通	8	8	8	2	5													
化学英語	2後	1		1															
基礎化学数学演習	1前	1												2					
物質化学特論1	3前		1																1
物質化学特論2	3後		1																1
物質化学特論3	3前		1																1
物質化学特論4	3後		1																1
物質化学特論5	3前		2																1
物質化学特論6	3後		2																1
物理学概論	2前		2																1
基礎物理学実験	1前		2																3
地学通論	1後		2																4
地学実験	3前		2																14
生物学実験	3後		2																14
工業概論	3後		2	5															7
就業体験	2通		1	8	8	2	5												
職業指導概説 I	2後		2																1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)																			
小計(64科目)	-																		
合計(88科目)	-																		
卒業要件及び履修方法																			
基礎科目から12単位，教養育成科目から14単位，自然科学系学部共通科目から4単位，基盤科目の必修科目10単位，基盤科目の選択科目から4単位，専門科目の必修科目37単位，専門科目の選択科目から27単位，専門科目の自由科目から8単位以上を修得し，124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：25単位(各学期))																			

(環境化学コース)

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
自然 科学 系 学 部 共 通 科	遺伝学	1後		2								2
	動物学	1後		2								3
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1前		2								2
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1前		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1前		2								1

目	資源作物・畜産学概論	1後	1								3
	園芸生産学概論	1後	1								3
	食と農の経済概論	1後	1								6
	森林学概論	1後	1								4
小計(15科目)		-									
基盤科目	基礎無機化学	1前	2			1					
	基礎有機化学	1前	2		1						
	基礎物理化学	1後	2		1						
	基礎分析化学	1後	2				1				
	基礎環境化学	1後	2		2		1				
	基礎微分積分学 I	1前	2								1
	基礎物理学 I	1前	2								1
	基礎物理学 II	1後	2								1
	工業数学	2前	2								1
小計(9科目)		-									
企業実践インターンシップA		3通	2								2
企業実践インターンシップB		3通	2								2
海外就業体験		1通	2								2
物理化学1		2前	2			1					
物理化学2		2後	2			1					
量子化学		3後	2			1					
物理化学演習		3後	1					1			
錯体化学		1後	2		1						
無機化学1		2前	2		1						
無機化学2		2後	2		1						
無機化学3		3前	2		1						
有機化学1		1後	2		1						
有機化学2		2前	2			1					
有機化学3		2後	2				1				
有機化学演習		2後	1				1				
分析化学		2前	2				1				
環境化学1		3前	2		1						
環境化学2		3前	2				1				
基礎物質化学実験		1後	1		8	8	2	5			
物質化学実験1		2前	2		2	1	1	1			
物質化学実験2		2後	2		3	1		2			
物質化学実験3		3前	2		1	4	1				
物質化学実験4		3後	2		2	2		2			
化学工学		2前	2		1						
反応工学1		3前	2			1					
反応工学2		3後	2			1					
生物無機化学		3後	2			1					
無機工業化学		2後	2		1						
無機材料工学		2後	2		1						
無機機能材料		3前	2		1						
材料設計化学		3前	2			1					
資源循環化学		3後	2		1						
有機合成化学		3前	2		1						
有機反応化学		3後	2		1						
有機工業化学		3前	2		1						
高分子化学1		3前	2		1						
高分子化学2		3後	2			1					
有機機能材料		3後	2		1						
機器分析化学1		2後	2		3	2	1				
機器分析化学2		3前	2		2	3	1	2			
木質材料工学		3前	2			1					
繊維材料工学		3前	2			1					
環境材料工学		3後	2		1						
バイオマス変換工学		3後	2			1					
技術者倫理		2前	1			1					
知的財産権法		2後	2								1

化学技術デザイン	3前		1		4															
卒業研究	4通	8			8	8	2	5												
化学英語	2後	1				1														
基礎化学数学演習	1前	1						2												
物質化学特論1	3前		1																	1
物質化学特論2	3後		1																	1
物質化学特論3	3前		1																	1
物質化学特論4	3後		1																	1
物質化学特論5	3前		2																	1
物質化学特論6	3後		2																	1
物理学概論	2前			2																1
基礎物理学実験	1前			2																3
地学通論	1後			2																4
地学実験	3前			2																14
生物学実験	3後			2																14
工業概論	3後			2	5															7
就業体験	2通			1	8	8	2	5												
職業指導概説 I	2後			2																1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)																				
小計(64科目)	-																			
合計(88科目)	-																			
卒業要件及び履修方法																				
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目10単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目43単位, 専門科目の選択科目から21単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 25単位 (各学期))																				

(機能材料化学コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2									2
	動物学	1後		2									3
	植物学	1後		2									4
	微生物学	1前		2									2
	生物学	1前		2									6
	生態学	1後		2									5
	細胞生物学	1前		2									2
	基礎分子生物学	1後		2									1
	基礎土壌学	1前		2									2
	水環境学	1後		2									2
	経済源論	1前		2									1
	資源作物・畜産学概論	1後		1									3
	園芸生産学概論	1後		1									3
	食と農の経済概論	1後		1									6
	森林学概論	1後		1									4
小計(15科目)	-												
基盤科目	基礎無機化学	1前	2				1						
	基礎有機化学	1前	2			1							
	基礎物理化学	1後	2			1							
	基礎分析化学	1後	2					1					
	基礎環境化学	1後		2		2		1					
	基礎微分積分学 I	1前		2									1
	基礎物理学 I	1前		2									1
	基礎物理学 II	1後		2									1
	工業数学	2前		2									1
小計(9科目)	-												
企業実践インターンシップA	3通		2										2

企業実践インターンシップB	3通		2								2
海外就業体験	1通		2								2
物理化学1	2前	2			1						
物理化学2	2後	2			1						
量子化学	3後	2			1						
物理化学演習	3後	1						1			
錯体化学	1後	2			1						
無機化学1	2前	2			1						
無機化学2	2後	2			1						
無機化学3	3前	2			1						
有機化学1	1後	2			1						
有機化学2	2前	2			1						
有機化学3	2後	2					1				
有機化学演習	2後	1					1				
分析化学	2前	2					1				
環境化学1	3前	2		1							
環境化学2	3前	2					1				
基礎物質化学実験	1後	1		8	8	2	5				
物質化学実験1	2前	2		2	1	1	1				
物質化学実験2	2後	2		3	1		2				
物質化学実験3	3前	2		1	4	1					
物質化学実験4	3後	2		2	2		2				
化学工学	2前	2		1							
反応工学1	3前	2			1						
反応工学2	3後	2			1						
生物無機化学	3後	2			1						
無機工業化学	2後	2		1							
無機材料工学	2後	2		1							
無機機能材料	3前	2		1							
材料設計化学	3前	2			1						
資源循環化学	3後	2		1							
有機合成化学	3前	2		1							
有機反応化学	3後	2		1							
有機工業化学	3前	2		1							
高分子化学1	3前	2		1							
高分子化学2	3後	2			1						
有機機能材料	3後	2		1							
機器分析化学1	2後	2		3	2	1					
機器分析化学2	3前	2		2	3	1	2				
木質材料工学	3前	2			1						
繊維材料工学	3前	2			1						
環境材料工学	3後	2		1							
バイオマス変換工学	3後	2			1						
技術者倫理	2前	1			1						
知的財産権法	2後	2								1	
化学技術デザイン	3前	1		4							
卒業研究	4通	8		8	8	2	5				
化学英語	2後	1			1						
基礎化学数学演習	1前	1					2				
物質化学特論1	3前	1								1	
物質化学特論2	3後	1								1	
物質化学特論3	3前	1								1	
物質化学特論4	3後	1								1	
物質化学特論5	3前	2								1	
物質化学特論6	3後	2								1	
物理学概論	2前		2							1	
基礎物理学実験	1前		2							3	
地学通論	1後		2							4	
地学実験	3前		2							14	
生物学実験	3後		2							14	
工業概論	3後		2	5						7	

就業体験	2通			1	8	8	2	5		
職業指導概説 I	2後			2						1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)										
小計(66科目)	-									
合計(90科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目10単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目51単位, 専門科目の選択科目から13単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 25単位 (各学期))										

(学部内共通教育コース: 理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナー I	1後	2			44	33	9	24			
	プロジェクトセミナー II	2前	2			44	33	9	24			
	プロジェクトセミナー III	2後		2		44	33	9	24			
	特別研究 I	3前	2			44	33	9	24			
	特別研究 II	3後	2			44	33	9	24			
	卒業研究	4通	8			44	33	9	24			
	理工専門英語セミナー I	2前	2									1
	理工専門英語セミナー II	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
	合計(8科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目4単位, 基盤科目の必修科目11単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目56単位, 専門科目の選択科目から13単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年前期, 3年次及び4年時の各学期は25単位, 1年次後期及び2年次の各学期は30単位)												

留学生対象(学部内共通教育コース: バイリンガル教育コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後		4								1
	日本語初級B	1前後		4								1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後		2								2
	日本語上級B	3前後		2								2
	日本語上級C	3前後		2								2
	日本語上級D	3前後		2								1
	健康スポーツ	2前後		2								4
	芸術文化 I	2前後		2								4
	情報科学	2前	2									10
	小計(13科目)	-										
	日本事情A	2前後	4									2

教養育成科目	日本事情B	2前後	4							1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2						1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2						1
	国際文化情報C(英語圏)	2前		2						1
	国際文化情報D(英語圏)	2後		2						1
	その他の教養育成科目									
小計(6科目)		-								
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1後		2						32
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2						14
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2						7
	小計(3科目)	-								
基盤科目	物理学 Physics	1前		2						1
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2						1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2	1					
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2			1			
	地球物質資源科学概論 Earth and earth	1前		2						4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2						4
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前		2						1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後		2						1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2						1
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後		2						1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2						8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2						1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前		2						1
	小計(13科目)	-								
専門科目	基礎物理化学	2後		2	1					
	基礎無機化学	2前		2		1				
	基礎有機化学	2前		2	1					
	基礎環境化学	2後		2	2		1			
	工業数学	2前		2						1
	学科の他コースで開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)									
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
小計(5科目)	-									
合計(40科目)		-								
卒業要件及び履修方法										
<p>基礎科目の必修科目10単位、基礎科目の選択科目から2単位、教養育成科目の必修科目8単位、教養育成科目の選択科目から6単位、自然科学系学部共通科目から4単位、基盤科目から16単位、専門科目の必修科目42単位、専門科目の選択科目から20単位、専門科目の自由科目から8単位以上を修得し、124単位以上修得すること。</p> <p>(履修科目の登録の上限：30単位(各学期))</p>										

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・ 誤記により、「植物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に訂正。
- ・ 誤記により、「生態学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任5」に訂正。
- ・ 教育課程編成の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任2」に訂正。
- ・ 教育課程編成の見直しにより、「園芸生産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に訂正。
- ・ 教育課程編成の見直しにより、「食と農の経済概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任7」に訂正。
- ・ 教育課程編成の見直しにより、「森林学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任4」に訂正。
- ・ 兼任教員の退職により、「企業実践インターンシップA」「企業実践インターンシップB」の兼任・兼任教員の配置を「兼任6」から「兼任5」に変更。
- ・ 教育課程編成の見直しにより、「工業概論」の配当年次を「1年後期」から「3年後期」に変更及び兼任・兼任教員の配置を「兼任10」から「兼任8」に訂正。
- ・ 専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーI」「プロジェクトセミナーII」「プロジェクトセミナーIII」「特別研究I」「特別研究II」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師16、助教25」から「教授46、准教授37、講師11、助教25」に変更。
- ・ 誤記及び講師変更のため、「芸術文化I」の兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任3」に訂正・変更。

【令和元年度】

- ・ 教育指導体制の見直しにより、「遺伝学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・ 教育課程編成の変更により、「微生物学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更及び教育指導体制の見直しにより、兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・ 教育課程編成の変更により、「生物学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・ 教育課程編成の変更により、「基礎土壌学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・ 教育指導体制の見直しにより、「水環境学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。
- ・ 教育課程編成の変更により、「量子化学」の配当年次を「3年前期」から「3年後期」に変更。
- ・ 教育課程編成の変更により、「環境化学2」の配当年次を「3年後期」から「3年前期」に変更。
- ・ 教育指導体制の見直しにより、「生物学実験」の兼任・兼任教員の配置を「兼任9」から「兼任13」に変更。
- ・ 教育指導体制の見直しにより、「工業概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任8」から「兼任7」に変更。
- ・ 専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーI」「プロジェクトセミナーII」「プロジェクトセミナーIII」「特別研究I」「特別研究II」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授45、准教授37、講師11、助教25」から「教授44、准教授36、講師13、助教25」に変更。
- ・ 教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任25」から「兼任21」に変更。
- ・ 教育指導体制の見直しにより、「基礎生物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に変更。

【令和2年度】

- ・ 教育指導体制の見直しにより、「動物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任3」に変更。
 - ・ 教育指導体制の見直しにより、「水環境学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
 - ・ 教育課程編成の見直しにより、「経済原論」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
 - ・ 教育指導体制の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。
 - ・ 教育指導体制の見直しにより、「食と農の経済概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任7」から「兼任6」に変更。
 - ・ 専任教員の職位変更により、「基礎環境化学」の専任教員の配置を「教授1、准教授1、講師1」から「教授2、講師1」に変更。
 - ・ 教育指導体制の見直しにより、「企業実践インターンシップA」の教員の配置を「教授1、兼任5」から「兼任2」に変更。
 - ・ 教育指導体制の見直しにより、「企業実践インターンシップB」の教員の配置を「教授1、兼任5」から「兼任2」に変更。
 - ・ 専任教員の職位変更により、「環境化学1」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
 - ・ 専任教員の職位変更により、「基礎物質化学実験」の専任教員の配置を「教授7、准教授9、講師2、助教5」から「教授8、准教授8、講師2、助教5」に変更。
 - ・ 専任教員の職位変更により、「物質化学実験1」の専任教員の配置を「教授1、准教授2、講師1、助教1」から「教授2、准教授1、講師1、助教1」に変更。
 - ・ 専任教員の職位変更により、「資源循環化学」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
 - ・ 専任教員の職位変更により、「卒業研究」の専任教員の配置を「教授7、准教授9、講師2、助教5」から「教授8、准教授8、講師2、助教5」に変更。
 - ・ 教育指導体制の見直しにより、「基礎化学数学演習」の専任教員の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
 - ・ 教育指導体制の見直しにより、「生物学実験」の兼任・兼任教員の配置を「兼任13」から「兼任14」に変更。
 - ・ 教育課程編成の見直しにより、「就業体験」の専任教員の配置を「教授8、准教授8、講師2、助教5」に変更。
-
- ・ 新型コロナウイルス感染症への対応のため、「職業指導概説I」の配当年次を「2年前期」から「2年後期」へ変更。
 - ・ 専任教員の退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーI」「プロジェクトセミナーII」「プロジェクトセミナーIII」「特別研究I」「特別研究II」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師13、助教25」から「教授44、准教授33、講師9、助教24」に変更。
 - ・ 誤記により、「芸術文化I」の兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任4」に訂正。
 - ・ 教育指導体制の見直しにより、「情報科学」の兼任教員の配置を「兼任8」から「兼任10」に変更。
 - ・ 教育課程編成の見直しにより、「国際文化情報C(英語圏)」の配当年次を「1年前期後期」から「2年前期」に変更。
 - ・ 教育課程編成の見直しにより、「国際文化情報D(英語圏)」の配当年次を「1年前期後期」から「2年後期」に変更。
 - ・ 新型コロナウイルス感染症への対応のため、「環境共生科学」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」へ変更。
 - ・ 教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任教員の配置を「兼任21」から「兼任32」に変更。
 - ・ 教育指導体制の見直しにより、「農林生産学概論」の兼任教員の配置を「兼任15」から「兼任14」に変更。
 - ・ 教育指導体制の見直しにより、「基礎生物学」の兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任7」に変更。
 - ・ 専任教員の職位変更及び教育指導体制の見直しにより、「基礎環境化学」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授2、講師1」に変更。

【令和3年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「森林学概論」の兼任・兼担教員の配置を「兼担4」から「兼担3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「海外就業体験」の教員の配置を「兼任・兼担2」から「准教授1, 兼任・兼担3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎物質化学実験」の専任教員の配置を「教授8, 准教授8, 講師2, 助教5」から「教授8, 准教授8, 講師2, 助教6」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「物質化学実験1」の専任教員の配置を「教授2, 准教授1, 講師1, 助教1」から「教授2, 准教授1, 講師1, 助教2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「卒業研究」の専任教員の配置を「教授8, 准教授8, 講師2, 助教5」から「教授8, 准教授8, 講師2, 助教6」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎化学数学演習」の専任教員の配置を「助教2」から「教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎物理学実験」の教員の配置を「兼担3」から「兼担2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「工業概論」の教員の配置を「教授5, 兼任・兼担7」から「教授5, 兼任・兼担8」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「就業体験」の専任教員の配置を「教授8, 准教授8, 講師2, 助教5」から「教授8, 准教授8, 講師2, 助教6」に変更。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「材料科学から社会を見る」教員配置「兼担1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「材料工学のフロンティア」教員配置「兼担1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTA材料工学特論Ⅰ」教員配置「兼担1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTA材料工学特論Ⅱ」教員配置「兼担1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーⅠ」教員配置「兼担1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーⅡ」教員配置「兼担1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーⅢ」教員配置「兼担1」を追加。
- ・「材料科学から社会を見る」「材料工学のフロンティア」「NEXTA材料工学特論Ⅰ」「NEXTA材料工学特論Ⅱ」「NEXTAセミナーⅠ」「NEXTAセミナーⅡ」「NEXTAセミナーⅢ」については、令和3年度から設置した材料工学特別コースの科目であり、先端金属素材について研究を行っている「次世代たたら協創センター」の専任教員が授業担当となるが、担当教員は未定である。(7月頃決定予定)
- ・専任教員の職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44, 准教授33, 講師9, 助教24」から「教授44, 准教授34, 講師10, 助教28」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼担教員の配置を「兼担32」から「兼担34」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「環境共生科学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「農林生産学概論」の兼担教員の配置を「兼担14」から「兼担15」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「地球環境科学概論」の兼担教員の配置を「兼担4」から「兼担3」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

基礎化学コース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
35 科目	93 科目	8 科目	136 科目	35 科目 [0]	97 科目 [4]	11 科目 [3]	143 科目 [7]	

環境化学コース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
39 科目	89 科目	8 科目	136 科目	39 科目 [0]	93 科目 [4]	11 科目 [3]	143 科目 [7]	

機能材料化学コース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
44 科目	84 科目	8 科目	136 科目	44 科目 [0]	88 科目 [4]	11 科目 [3]	143 科目 [7]	

材料工学特別コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
				48 科目 []	84 科目 []	11 科目 []	143 科目 []	令和3年度新設

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{136} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 舎 敷 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
	校 舎 敷 地	261,438㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡				
	運 動 場 用 地	90,630㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡				
	小 計	352,068㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡				
	そ の 他	6,126,723㎡ 6,126,623㎡	0㎡	0㎡	6,126,723㎡ 6,126,623㎡	誤謬修正による100㎡増 (3)			
	合 計	6,478,791㎡ 6,478,691㎡	㎡	㎡	6,478,791㎡ 6,478,691㎡	誤謬修正による100㎡増 (3)			
(2) 校 舎	専 用	137,677㎡ 137,228㎡ (137,677㎡) (137,228㎡)	0㎡	0㎡	137,677㎡ 137,228㎡ (137,677㎡) (137,228㎡)	大学全体 誤謬修正による542㎡増 (3)			
	共 用	(㎡)	(㎡)	(㎡)	(㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	125室 71室	演 習 室 61室 176室	実験実習室 319室 438室	情報処理学習施設 8室 (補助職員 人) (補助職員 4人)	語学学習施設 3室 (補助職員 人) (補助職員 1人)	大学全体 誤謬修正による室数増減 (3)		
	新設学部等の名称		室 数						
(4) 専任教員研究室		総合理工学部 物質化学科		24 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体	
	総合理工学部	977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816				購入および除籍による増減 (3) 購入および除籍による増減 (2)
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()		
	計	977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816				
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数					
	8,645㎡	829 821 824		911,444 911450				レイアウトの見直しを行ったため(3) 集計方法の見直しを行ったため(3) 座席の故障で廃棄したため(2)	
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要							
	3,915㎡	野 球 場 2 面		テ ニ ス コ ー ト 15 面					
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経 費 の 見 積 り	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度	
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	千 円	千 円	図 書 購 入 費	千 円	千 円	千 円	
	共 同 研 究 費 等	千 円	千 円	設 備 購 入 費	千 円	千 円	千 円		
	学 生 1 人 当 り 納 付 金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次		
		千 円	千 円	千 円	千 円	千 円	千 円		
学 生 納 付 金 以 外 の 維 持 方 法 の 概 要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	島根大学						学生募集停止学科数	4	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科筆数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人 3年次10	人		倍	倍	年度	年度	年度	
法文学部											
法経学科	4	80		320	学士(法経)	1.04	1.06		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士(社会科学)	1.06	1.10		平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
言語文化学科	4	55		220	学士(文学)	1.06	1.07		平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
教育学部											
学校教育課程	4	130		520	学士(教育学)	1.04	1.04		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部											
人間科学科	4	80		320	学士(人間科学)	1.05	1.08		平成29年度	島根県松江市西川津町1060	
医学部											
医学科	6	102	2年次5 3年次5	652	学士(医学)	1.00	1.00	令和2年度	平成15年度	島根県出雲市塩冶町89-1	令和2年度より編入学定員を3年次10人から2年次5人、3年次5人に変更
看護学科	4	60		240	学士(看護学)	1.02	1.00		平成15年度	同上	令和2年度より編入学定員を3年次10名から0名に変更
総合理工学部											
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次2	296	学士(総合理工学)	1.03	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
物質化学科	4	73	3年次2	296	学士(総合理工学)	1.03	1.06		平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次1	202	学士(総合理工学)	1.00	1.02		平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次1	202	学士(総合理工学)	1.04	1.00		平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次2	204	学士(総合理工学)	1.07	1.08		平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次2	260	学士(総合理工学)	1.02	1.01		平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次2	164	学士(総合理工学)	1.01	1.07		平成30年度	同上	
生物資源科学部											
生命科学科	4	70	3年次3	286	学士(生物資源科学)	1.04	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
農林生産学科	4	60	3年次9	258	学士(生物資源科学)	1.04	1.01		平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次3	286	学士(生物資源科学)	1.04	1.04		平成30年度	同上	
大学全体	4~6	1,157	47	4,946	—	1.03	1.04	—	—	—	

大学の名称	島根大学大学院										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
人間社会科学部	年	人	年次人	人		倍	倍				
社会創成専攻	2	15		30	修士(法学) 修士(経済学) 修士(人文社会科学研究科) 修士(人間科学)	1.26	1.26		令和3年度	島根県松江市西川津町1060	
臨床心理学専攻	2	10		20	修士(臨床心理学)	1.00	1.00		令和3年度	同上	
人文社会科学部											
法経専攻	2	—		—	修士(法学) 修士(経済学)	—	—		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より学生募集停止
言語・社会文化専攻	2	—		—	修士(社会科学) 修士(言語文化)	—	—		平成16年度	同上	令和3年度より学生募集停止
教育学部											
教育実践開発専攻	2	20		40	教職修士(専門職)	1.01	0.85		平成28年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より入学定員変更
臨床心理専攻	2	—		—	修士(教育学)	—	—		平成28年度	同上	令和3年度より学生募集停止
医学系研究科											
医科学専攻	4	30		120	博士(医学)	1.04	1.10		平成20年度	島根県出雲市塩冶町89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士(看護学)	0.83	1.00		平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士(医科学)	0.69	0.73		平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士(看護学)	0.91	1.08		平成15年度	同上	
自然科学研究科											
創成理工学専攻	3	15		45	博士(理学) 博士(工学)	0.49	0.53		令和2年度	島根県松江市西川津町1060	
理工学専攻	2	79		158	修士(理学) 修士(工学)	0.82	0.87		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士(理学) 修士(工学) 修士(生物資源科学)	0.97	1.14		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士(生物資源科学)	0.82	1.02		平成30年度	同上	
総合理工学研究科											
総合理工学専攻	3	—		—	博士(理学) 博士(工学) 博士(学術)	—	—		平成26年度	島根県松江市西川津町1060	令和2年度より学生募集停止
大学院全体	2~4	319	—	715	—	0.89	0.96	—	—	—	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
- ・学部/学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<総合理工学部 物質化学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	小俣 光司 <平成30年4月> 工学博士	企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 基礎物質化学実験 物質化学実験1 卒業研究 工業概論 化学基礎	専	教授	小俣 光司 <平成30年4月> 工学博士	企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 基礎物質化学実験 物質化学実験1 卒業研究 工業概論 化学基礎	専	教授	小俣 光司 <平成30年4月> 工学博士	企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 基礎物質化学実験 物質化学実験1 卒業研究 工業概論 就業体験 化学基礎	専	教授	小俣 光司 <平成30年4月> 工学博士	基礎物質化学実験 物質化学実験1 卒業研究 工業概論 就業体験 化学基礎
専	教授	半田 真 <平成30年4月> 理学博士	錯体化学 無機化学1 無機化学2 無機化学3 基礎物質化学実験 物質化学実験2 機器分析化学2 化学技術デザイン 卒業研究	専	教授	半田 真 <平成30年4月> 理学博士	錯体化学 無機化学1 無機化学2 無機化学3 基礎物質化学実験 物質化学実験2 機器分析化学2 化学技術デザイン 卒業研究	専	教授	半田 真 <平成30年4月> 理学博士	錯体化学 無機化学1 無機化学2 無機化学3 基礎物質化学実験 物質化学実験2 機器分析化学2 化学技術デザイン 卒業研究 就業体験	専	教授	半田 真 <平成30年4月> 理学博士	錯体化学 無機化学1 無機化学2 無機化学3 基礎物質化学実験 物質化学実験2 機器分析化学2 化学技術デザイン 卒業研究 就業体験
専	教授	西垣内 寛 <平成30年4月> 理学博士	基礎有機化学 有機化学1 基礎物質化学実験 物質化学実験3 有機合成化学 有機反応化学 機器分析化学2 化学技術デザイン 卒業研究	専	教授	西垣内 寛 <平成30年4月> 理学博士	基礎有機化学 有機化学1 基礎物質化学実験 物質化学実験3 有機合成化学 有機反応化学 機器分析化学2 化学技術デザイン 卒業研究	専	教授	西垣内 寛 <平成30年4月> 理学博士	基礎有機化学 有機化学1 基礎物質化学実験 物質化学実験3 有機合成化学 有機反応化学 機器分析化学2 化学技術デザイン 卒業研究 就業体験	専	教授	西垣内 寛 <平成30年4月> 理学博士	基礎有機化学 有機化学1 基礎物質化学実験 物質化学実験3 有機合成化学 有機反応化学 機器分析化学2 化学技術デザイン 卒業研究 就業体験
専	教授	吉原 浩 <平成30年4月> 博士(農学)	基礎環境化学 基礎物質化学実験 物質化学実験2 環境材料工学 卒業研究 工業概論	専	教授	吉原 浩 <平成30年4月> 博士(農学)	基礎環境化学 基礎物質化学実験 物質化学実験2 環境材料工学 卒業研究 工業概論	専	教授	吉原 浩 <平成30年4月> 理学博士	基礎環境化学 基礎物質化学実験 物質化学実験2 環境材料工学 卒業研究 工業概論 就業体験	専	教授	吉原 浩 <平成30年4月> 理学博士	基礎環境化学 基礎物質化学実験 物質化学実験2 環境材料工学 卒業研究 基礎化学教学演習 工業概論 就業体験
専	教授	山口 勲 <平成30年4月> 博士(工学)	基礎物質化学実験 物質化学実験4 有機工業化学 高分子化学1 有機機能材料 機器分析化学1 卒業研究 工業概論	専	教授	山口 勲 <平成30年4月> 博士(工学)	基礎物質化学実験 物質化学実験4 有機工業化学 高分子化学1 有機機能材料 機器分析化学1 卒業研究 工業概論	専	教授	山口 勲 <平成30年4月> 博士(工学)	基礎物質化学実験 物質化学実験4 有機工業化学 高分子化学1 有機機能材料 機器分析化学1 卒業研究 工業概論 就業体験	専	教授	山口 勲 <平成30年4月> 博士(工学)	基礎物質化学実験 物質化学実験4 有機工業化学 高分子化学1 有機機能材料 機器分析化学1 卒業研究 工業概論 就業体験
専	教授	田中 秀和 <平成30年4月> 博士(工学)	基礎物理化学 基礎物質化学実験 物質化学実験4 化学工学 無機材料工学 機器分析化学1 化学技術デザイン 卒業研究 工業概論	専	教授	田中 秀和 <平成30年4月> 博士(工学)	基礎物理化学 基礎物質化学実験 物質化学実験4 化学工学 無機材料工学 機器分析化学1 化学技術デザイン 卒業研究 工業概論	専	教授	田中 秀和 <平成30年4月> 博士(工学)	基礎物理化学 基礎物質化学実験 物質化学実験4 化学工学 無機材料工学 機器分析化学1 化学技術デザイン 卒業研究 工業概論 就業体験	専	教授	田中 秀和 <平成30年4月> 博士(工学)	基礎物理化学 基礎物質化学実験 物質化学実験4 化学工学 無機材料工学 機器分析化学1 化学技術デザイン 卒業研究 工業概論 就業体験
専	教授	宮崎 英敏 <平成30年4月> 博士(工学)	基礎物質化学実験 物質化学実験2 無機工業化学 無機機能材料 機器分析化学1 化学技術デザイン 卒業研究 工業概論	専	教授	宮崎 英敏 <平成30年4月> 博士(工学)	基礎物質化学実験 物質化学実験2 無機工業化学 無機機能材料 機器分析化学1 化学技術デザイン 卒業研究 工業概論	専	教授	宮崎 英敏 <平成30年4月> 博士(工学)	基礎物質化学実験 物質化学実験2 無機工業化学 無機機能材料 機器分析化学1 化学技術デザイン 卒業研究 工業概論 就業体験 情報科学	専	教授	宮崎 英敏 <平成30年4月> 博士(工学)	基礎物質化学実験 物質化学実験2 無機工業化学 無機機能材料 機器分析化学1 化学技術デザイン 卒業研究 工業概論 就業体験 情報科学
専	准教授	笹井 亮 <平成30年4月> 博士(理学)	基礎環境化学 環境化学1 基礎物質化学実験 物質化学実験1 資源循環化学 卒業研究	専	准教授	笹井 亮 <平成30年4月> 博士(理学)	基礎環境化学 環境化学1 基礎物質化学実験 物質化学実験1 資源循環化学 卒業研究	専	准教授	笹井 亮 <平成30年4月> 博士(理学)	基礎環境化学 環境化学1 基礎物質化学実験 物質化学実験1 資源循環化学 卒業研究 就業体験	専	准教授	笹井 亮 <平成30年4月> 博士(理学)	基礎環境化学 環境化学1 基礎物質化学実験 物質化学実験1 資源循環化学 卒業研究 就業体験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	助教	白鳥 英雄 <平成30年4月> 博士(理学)	専	助教	白鳥 英雄 <平成30年4月> 博士(理学)	専	助教	白鳥 英雄 <平成30年4月> 博士(理学)	専	助教	白鳥 英雄 <平成30年4月> 博士(理学)
		物理化学演習 基礎物質化学実験 物質化学実験4 機器分析化学2 卒業研究			物理化学演習 基礎物質化学実験 物質化学実験4 機器分析化学2 卒業研究			物理化学演習 基礎物質化学実験 物質化学実験4 機器分析化学2 卒業研究 就業体験			物理化学演習 基礎物質化学実験 物質化学実験4 機器分析化学2 卒業研究 就業体験
専	助教	片岡 祐介 <平成30年4月> 博士(理学)	専	助教	片岡 祐介 <平成30年4月> 博士(理学)	専	助教	片岡 祐介 <平成30年4月> 博士(理学)	専	助教	片岡 祐介 <平成30年4月> 博士(理学)
		基礎物質化学実験 物質化学実験2 機器分析化学2 卒業研究			基礎物質化学実験 物質化学実験2 機器分析化学2 卒業研究			基礎物質化学実験 物質化学実験2 機器分析化学2 卒業研究 就業体験			基礎物質化学実験 物質化学実験2 機器分析化学2 卒業研究 就業体験
専	助教	藤村 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	藤村 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	藤村 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	藤村 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)
		基礎物質化学実験 物質化学実験1 卒業研究 基礎化学数学演習			基礎物質化学実験 物質化学実験1 卒業研究 基礎化学数学演習			基礎物質化学実験 物質化学実験1 卒業研究 基礎化学数学演習 就業体験			基礎物質化学実験 物質化学実験1 卒業研究 基礎化学数学演習 就業体験
専	助教	王 傲寒 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	王 傲寒 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	王 傲寒 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	王 傲寒 <平成30年4月> 博士(工学)
		基礎物質化学実験 物質化学実験4 卒業研究			基礎物質化学実験 物質化学実験4 卒業研究			基礎物質化学実験 物質化学実験4 卒業研究 就業体験			基礎物質化学実験 物質化学実験4 卒業研究 就業体験 情報科学
専	助教	牧之瀬 佑旗 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	牧之瀬 佑旗 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	牧之瀬 佑旗 <平成30年4月> 博士(工学)	専	助教	牧之瀬 佑旗 <平成30年4月> 博士(工学)
		基礎物質化学実験 物質化学実験2 卒業研究			基礎物質化学実験 物質化学実験2 卒業研究			基礎物質化学実験 物質化学実験2 卒業研究 就業体験			基礎物質化学実験 物質化学実験2 卒業研究 就業体験 情報科学
									専	助教	朴 紫暎 <令和2年5月> 博士(人間・環境学)
											基礎物質化学実験 物質化学実験1 卒業研究 就業体験
兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)
		動物学 資源作物・畜産学概論			動物学 資源作物・畜産学概論			動物学 資源作物・畜産学概論			動物学 資源作物・畜産学概論
兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	兼任	教授	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士
		動物学 生物学実験			動物学 生物学実験			動物学 生物学実験			動物学 生物学実験
兼任	教授	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)
		植物学 生物学 農林生産学概論			植物学 生物学 農林生産学概論			植物学 生物学 農林生産学概論			植物学 生物学 農林生産学概論
兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)
		植物学 生物学実験			植物学 生物学実験			植物学 生物学実験			植物学 生物学実験
兼任	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 博士(理学)
		生物学 生物学実験			生物学 生物学実験			生物学 生物学実験			生物学 生物学実験
兼任	教授	西川 彰男 <平成30年4月> 医学博士	兼任	教授	西川 彰男 <平成30年4月> 医学博士	兼任	教授	西川 彰男 <平成30年4月> 医学博士	兼任	教授	西川 彰男 <平成30年4月> 医学博士
		生物学実験			生物学実験			生物学実験			生物学実験
兼任	教授	川向 誠 <平成30年4月> 農学博士	兼任	教授	川向 誠 <平成30年4月> 農学博士						
		微生物学			微生物学						
兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)
		微生物学 環境共生科学			微生物学 環境共生科学			微生物学 環境共生科学			微生物学 環境共生科学
兼任	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 博士(農学)
		生態学 環境共生科学			生態学 環境共生科学			生態学 環境共生科学			生態学 環境共生科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
											西郡 至誠 <平成30年4月> 博士(理学)
											基礎物理学実験
兼任	准教授	初見 真知子 <平成30年4月> 理学博士	兼任	准教授	初見 真知子 <平成30年4月> 理学博士						
		遺伝学 基礎生物学			遺伝学 基礎生物学						
兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)
		遺伝学			遺伝学			遺伝学 農林生産学概論			遺伝学 海外就業体験 農林生産学概論
兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)
		動物学 生物学実験			動物学 生物学実験			動物学 生物学実験			動物学 生物学実験
兼任	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 博士(医学)			
		動物学			動物学			動物学 生物学実験			
兼任	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)
		植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論			植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論			植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論			植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 理学博士	兼任	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 理学博士						
		植物学 微生物学			植物学 微生物学						
兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)
		生物学 細胞生物学 生物学実験			生物学 細胞生物学 生物学実験			生物学 細胞生物学 生物学実験 基礎生物学			生物学 細胞生物学 生物学実験 基礎生物学
兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)
		生物学 生物学実験			生物学 生物学実験			生物学 生物学実験 基礎生物学			生物学 生物学実験 基礎生物学
兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士
		生物学 生態学 環境共生科学			生物学 生態学 環境共生科学			生物学 生態学 環境共生科学			生物学 生態学 環境共生科学
兼任	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)
		生態学			生態学			生態学			生態学
兼任	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)
		生態学 環境共生科学			生態学 環境共生科学			生態学 環境共生科学			生態学 環境共生科学
兼任	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	戒能 智宏 <平成30年4月> 博士(農学)
		基礎分子生物学			基礎分子生物学			基礎分子生物学			基礎分子生物学
兼任	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	赤沢 克洋 <平成30年4月> 博士(農学)
		食と農の経済概論 農林生産学概論			食と農の経済概論 農林生産学概論			食と農の経済概論 農林生産学概論			食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	森 佳子 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	森 佳子 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	森 佳子 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	森 佳子 <平成30年4月> 博士(農学)
		食と農の経済概論 農林生産学概論			食と農の経済概論 農林生産学概論			食と農の経済概論 農林生産学概論			食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	米 康充 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	米 康充 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	米 康充 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	米 康充 <平成30年4月> 博士(農学)
		森林学概論 農林生産学概論			森林学概論 農林生産学概論			森林学概論 農林生産学概論			森林学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	高橋 絵里奈 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	高橋 絵里奈 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	高橋 絵里奈 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	高橋 絵里奈 <平成30年4月> 博士(農学)
		森林学概論 農林生産学概論			森林学概論 農林生産学概論			森林学概論 農林生産学概論			森林学概論 農林生産学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	田阪 美樹 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	田阪 美樹 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	田阪 美樹 <平成30年4月> 博士(理学)			
		地学実験			地学実験			地学実験			
兼任	講師	岡本 滋史 <平成30年4月> 博士(工学)									
		工業概論									
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士	兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士	兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士	兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士
		環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学
兼任	講師	岩本真裕子 <平成30年4月> 博士(数理科学)	兼任	講師	岩本真裕子 <平成30年4月> 博士(数理科学)	兼任	講師	岩本真裕子 <平成30年4月> 博士(数理科学)			
		基礎微積分学 I			基礎微積分学 I			基礎微積分学 I			
兼任	講師	イェリツシ ヨハシ <平成30年4月> 博士(数学)	兼任	講師	イェリツシ ヨハシ <平成30年4月> 博士(数学)	兼任	講師	イェリツシ ヨハシ <平成30年4月> 博士(数学)			
		微積分学 I			微積分学 I			微積分学 I			
兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学)			
		微積分学 II			微積分学 II			微積分学 II			
兼任	講師	田村 晋司 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	講師	田村 晋司 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	講師	田村 晋司 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	講師	田村 晋司 <平成30年4月> 博士(工学)
		機械工学入門			機械工学入門			機械工学入門			機械工学入門
									兼任	講師	ソッロシ フェレンツ <令和2年10月> 博士(MATHEMATICS AND ITS APPLICATIONS) 微積分学 I 微積分学 II
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 博士(農学)
		食と農の経済概論			食と農の経済概論			食と農の経済概論			食と農の経済概論
兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 博士(農学)			
		食と農の経済概論			食と農の経済概論			食と農の経済概論			
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 博士(農学)
		生物学 環境共生科学			生物学 環境共生科学			生物学 環境共生科学			生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 博士(農学)
		遺伝学			遺伝学			遺伝学 植物学 生物学実験 基礎生物学			遺伝学 植物学 生物学実験 基礎生物学
兼任	助教	藤村 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	藤村 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	藤村 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	藤村 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)
		太陽電池工学 基礎化学実験			太陽電池工学 基礎化学実験			太陽電池工学 基礎化学実験			太陽電池工学 基礎化学実験
兼任	助教	林 泰輔 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	林 泰輔 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	林 泰輔 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	林 泰輔 <平成30年4月> 博士(工学)
		物理学実験 II			物理学実験 II			物理学実験 II			物理学実験 II
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 博士(農学)
		細胞生物学 生物学実験 基礎生物学			細胞生物学 生物学実験 基礎生物学			細胞生物学 生物学実験 基礎生物学			細胞生物学 生物学実験 基礎生物学
兼任	助教	志比 利秀 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	志比 利秀 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	志比 利秀 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	志比 利秀 <平成30年4月> 博士(工学)
		地学実験			地学実験			地学実験			地学実験
兼任	助教	向吉 秀樹 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	助教	向吉 秀樹 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	助教	向吉 秀樹 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	向吉 秀樹 <平成30年4月> 博士(理学)
		地学実験			地学実験			地学実験			地学実験
兼任	助教	小暮 哲也 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	助教	小暮 哲也 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	助教	小暮 哲也 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	小暮 哲也 <平成30年4月> 博士(理学)
		地学実験			地学実験			地学実験			地学実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								長門 豪 <平成31年3月> 博士(物理学)			長門 豪 <平成31年3月> 博士(物理学)
								環境共生科学			環境共生科学
								李 治 <平成31年3月> 博士(農学)			李 治 <平成31年3月> 博士(農学)
								環境共生科学			環境共生科学
								上野 和弘 <平成30年4月> 博士(農学)			上野 和弘 <平成30年4月> 博士(農学)
								環境共生科学			環境共生科学
								佐藤 裕和 <平成30年4月> 博士(環境学)			佐藤 裕和 <平成30年4月> 博士(環境学)
								環境共生科学			環境共生科学
								佐藤 真理 <平成30年4月> 博士(工学)			佐藤 真理 <平成30年4月> 博士(工学)
								環境共生科学			環境共生科学
								吉岡 有美 <平成30年4月> 博士(農学)			吉岡 有美 <平成30年4月> 博士(農学)
								環境共生科学			環境共生科学
											川井田 俊 <令和3年4月> 博士(農学)
											環境共生科学
兼任	講師	森山 茂明 <平成30年4月> 理学士	兼任	講師	森山 茂明 <平成30年4月> 理学士	兼任	講師	森山 茂明 <平成30年4月> 理学士	兼任	講師	森山 茂明 <平成30年4月> 理学士
		工業数学			工業数学			工業数学			工業数学
兼任	講師	田邊 義博 <平成30年4月> 理学修士	兼任	講師	田邊 義博 <平成30年4月> 理学修士	兼任	講師	田邊 義博 <平成30年4月> 理学修士	兼任	講師	田邊 義博 <平成30年4月> 理学修士
		知的財産権法			知的財産権法			知的財産権法			知的財産権法
兼任	講師	石田 正人 <平成30年4月> 学士	兼任	講師	石田 正人 <平成30年4月> 学士	兼任	講師	石田 正人 <平成30年4月> 学士	兼任	講師	石田 正人 <平成30年4月> 学士
		職業指導概説 I			職業指導概説 I			職業指導概説 I			職業指導概説 I
兼任	講師	福田 尚也 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	福田 尚也 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	福田 尚也 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	福田 尚也 <平成30年4月> 博士(理学)
		地学通論 地学実験			地学通論 地学実験			地学通論 地学実験			地学通論 地学実験
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 <平成30年4月> Master of Library and Information Science	兼任	講師	ハーヴィー佳奈 <平成30年4月> Master of Library and Information Science	兼任	講師	ハーヴィー佳奈 <平成30年4月> Master of Library and Information Science	兼任	講師	ハーヴィー佳奈 <平成30年4月> Master of Library and Information Science
		理工専門英語セミナー I 理工専門英語セミナー II			理工専門英語セミナー I 理工専門英語セミナー II			理工専門英語セミナー I 理工専門英語セミナー II			理工専門英語セミナー I 理工専門英語セミナー II
兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月> 学士	兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月> 学士	兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月> 学士	兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月> 学士
		日本語中級B 日本語上級B			日本語中級B 日本語上級B			日本語中級B 日本語上級B			日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月> 修士
		日本語中級D			日本語中級D			日本語中級D			日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 修士
		日本語上級B 日本語上級C			日本語上級B 日本語上級C			日本語上級B 日本語上級C			日本語上級A 日本語上級B 日本語中級A 日本語中級B
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 修士
		日本事情B			日本事情B			日本事情B			日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 学士	兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 学士	兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 学士	兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 学士
		健康スポーツ			健康スポーツ			健康スポーツ			健康スポーツ

専任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 学士(教育学)
		健康スポーツ			健康スポーツ			健康スポーツ			健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)
		芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士
		芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I
兼任	講師	藤原 宏夫 <平成30年4月> 博士									
		芸術文化 I									
			兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)	兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)	兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)
					芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I
						兼任	講師	大島 朗伸 <平成31年4月> 理学博士	兼任	講師	大島 朗伸 <平成31年4月> 理学博士
								植物学 微生物学			微生物学
						兼任	講師	大庭 卓也 <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	講師	大庭 卓也 <平成31年4月> 博士(理学)
								物理学概論 企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB	兼任	講師	物理学概論
						兼任	講師	水野 薫 <平成31年4月> 理学博士	兼任	講師	水野 薫 <平成31年4月> 理学博士
								基礎物理学実験			基礎物理学実験
									兼任	講師	松原 愛 <令和3年4月> 博士
											日本語中級A 日本語上級B
									兼任	講師	足立 靖志 <令和3年4月> 修士
											健康スポーツ
						兼任	講師	浅香 加奈子 <令和2年10月> 修士	兼任	講師	浅香 加奈子 <令和2年10月> 修士
											理工専門英語セミナー I 理工専門英語セミナー II

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、実(実)、実(実))、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

該当なし

【令和元年度】

該当なし

【令和2年度】

助教就任。

【令和3年度】

該当なし

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
7	9	2	5	23	0	8	8	2	6	24	0
(7)	(9)	(2)	(5)	(23)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
8	8	2	6	24	0	8	8	2	6	24	0
[1]	[Δ1]	[0]	[1]	[1]	[0]	[1]	[Δ1]	[0]	[1]	[1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{24}{23} = \boxed{104.34} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{24} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
人	必修	科目			必修	科目		必修	科目	
	選択	科目			選択	科目		選択	科目	
	自由	科目			自由	科目		自由	科目	
	計	0 科目			計	0 科目		計	0 科目	

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計（F）					後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
人	必修	科目			必修	科目		必修	科目	
	選択	科目			選択	科目		選択	科目	
	自由	科目			自由	科目		自由	科目	
	計	0 科目			計	0 科目		計	0 科目	

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）					後任補充状況の集計（E）+（G）					
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
0 人	必修	0 科目			必修	0 科目		必修	0 科目	
	選択	0 科目			選択	0 科目		選択	0 科目	
	自由	0 科目			自由	0 科目		自由	0 科目	
	計	0 科目			計	0 科目		計	0 科目	

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{23} = 0\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況
該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和3年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<総合理工学部 物質化学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 島根大学総合理工学部教務委員会（規程は別紙のとおり）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 年間約12回開催。委員10名のうち、毎回10名が参加（代理出席含む）</p> <p>c 委員会の審議事項等 別紙規程のとおり</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 能動的授業、多面的授業についての研修会 ・ コロナウイルス感染症防止の状況下での学生対応 ・ 新採用教員ガイダンス <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学のFD研修等を行う「大学教育センター」等の関係部局と連携して実施 ・ 学科独自で実施 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 島根大学で使われている教育のためのICTシステムMoodleの扉（開催：令和2年4月15日 人数：48） ・ Withコロナ時代の学生対応（開催：令和2年9月16日 人数：88） ・ iThenticate（剽窃チェックツール）について（開催：令和2年10月28日 人数：89） ・ 新採用教員ガイダンス（令和3年4月6日、7日 人数：5） <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の授業評価結果等をもとに必要なに応じて改善等を行う予定 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学教育センターが主体となり全学的に前期及び後期終了後にWebによるアンケートを実施している。 <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学内向けサイトにて公表している
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置計画に沿って実務を進めた

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・令和4年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

設置年度 平成 30年度
計画の区分： 学部の学科の設置

事前伺い

島根大学 総合理工学部 地球科学科

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 島根大学
令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部 企画広報課

職名・氏名 係長 ^{アオト}青戸 ^{サホ}沙帆

電話番号 0852-32-6606

(夜間) 0852-32-6606

e-mail gad-kikaku@office.shimane-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

総合理工学部

<地球科学科>

ページ

1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	23
4. 既設大学等の状況	24
5. 教員組織の状況	26
6. 附帯事項等に対する履行状況等	44
7. その他全般的事項	45

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)	(オオタニ ヒロキ) 大谷 浩 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)	(ヒゴ コウイチ) 肥後 功一 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)	(シイナ ヒロアキ) 椎名 浩昭 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)	(ナガサワ キミヒロ) 長澤 公洋 (令和2年4月)	定年退職のため 令和2年4月1日(2)
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
理事		(ウエノ トモノリ) 上野 友典 (令和2年4月)	学外理事採用のため 令和2年4月1日(2)
学部長	(ヒロミツ イチロウ) 廣光 一郎 (平成30年4月)	(イトウ フミヒコ) 伊藤 文彦 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
物理・マテリアル 工学科長	(ヤマダ ヤスジ) 山田 容士 (平成31年4月)	(カゲシマ ヒロユキ) 影島 博之 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
物質化学科長	(タナカ ヒデカズ) 田中 秀和 (平成30年4月)	(ニシガイチ ユタカ) 西垣内 寛 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
地球科学科長	(イリヅキ トシアキ) 入月 俊明 (平成31年4月)	(サカイ テツヤ) 酒井 哲弥 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
数理科学科長	(ウエダ アキラ) 植田 玲 (平成31年4月)	(ヤマダ タクミ) 山田 拓身 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
知能情報デザイン 学科長	(ヒラカワ マサヒト) 平川 正人 (平成30年4月)	(カミヤ トシヒロ) 神谷 年洋 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
機械・電気電子 工学科長	(アシダ フミヒロ) 芦田 文博 (平成31年4月)	(ナワテ マサヒコ) 縄手 雅彦 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
建築デザイン学科長	(ホンダ トモヒサ) 細田 智久 (平成31年4月)	(センダイ ショウイチロウ) 千代 章一郎 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
令和3年度に報告する内容 → (3)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
 ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
総合理工学部 地球科学科 学士(総合理工学)	理学関係 工学関係	4年	50人	3年次 1人	202人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	50人	—	50人	—	50人	—	50人	—	50人	—	1.00倍	—	・ 編入学の定員は入学定員超過率に含めていない
	(—)	(—)	(—)	(—)	(1人)	(1人)	(1人)	(1人)	(1人)	(1人)			
	[若干名]	[若干名]	[若干名]	[若干名]	[若干名]	[若干名]	[若干名]	[若干名]	[若干名]	[若干名]			
志願者数	187人	—	153人	—	277人	—	147人	—	147人	—			
	(—)	(—)	(—)	(—)	(0人)	(—)	(0人)	(—)	(0人)	(—)			
	[—]	[—]	[1人]	[—]	[1人]	[—]	[0人]	[—]	[0人]	[—]			
受験者数	137人	—	91人	—	188人	—	109人	—	109人	—			
	(—)	(—)	(—)	(—)	(0人)	(—)	(0人)	(—)	(0人)	(—)			
	[—]	[—]	[1人]	[—]	[1人]	[—]	[0人]	[—]	[0人]	[—]			
合格者数	61人	—	56人	—	55人	—	52人	—	52人	—			
	(—)	(—)	(—)	(—)	(0人)	(—)	(0人)	(—)	(0人)	(—)			
	[—]	[—]	[0人]	[—]	[0人]	[—]	[0人]	[—]	[0人]	[—]			
B 入学者数	50人	—	50人	—	50人	—	51人	—	51人	—			
	(—)	(—)	(—)	(—)	(0人)	(—)	(0人)	(—)	(0人)	(—)			
	[—]	[—]	[0人]	[—]	[0人]	[—]	[0人]	[—]	[0人]	[—]			
入学定員超過率 B/A	1.00倍		1.00倍		1.00倍		1.02倍		1.02倍				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	50 [-] (-)	- [-] (-)	50 [-] (-)	- [-] (-)	50 [-] (-)	- [-] (-)	51 [-] (-)	- [-] (-)		
2年次	/		50 [-] (-)	- [-] (-)	50 [-] (-)	- [-] (-)	49 [-] (-)	- [-] (-)		
3年次			/		/		48 [-] (-)	- [-] (-)	50 [-] (-)	- [-] (-)
4年次							/		/	
計			50 [-] (-)	100 [-] (-)	148 [-] (-)	198 [-] (-)				

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	50 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	100 人	2 人	平成30年度	2 人	0 人	他の教育機関への転学(1名), 進路変更(1名)
			令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	148 人	1 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	1 人	0 人	
令和3年度	198 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合 計		3 人		3 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{50} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{100} = \boxed{2} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{148} = \boxed{0.67} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{198} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

基盤科目	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2	3	1																
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2	2	2																
	微分積分学 I Calculus I	1前	2																		1
	微分積分学 II Calculus II	1後	2																		1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後	2																		1
	コンピュータ・ハードウェア 基礎 Computer Hardware Basics	1後	2																		1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前	2																		8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2																		1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2																		1
小計(13科目)	-																				
専門科目	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)																				
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)																				
合計(35科目)	-																				
卒業要件及び履修方法																					
基礎科目の必修科目10単位，基礎科目の選択科目から2単位，教養育成科目の必修 科目8単位，教養育成科目の選択科目から6単位，自然科学系学部共通科目から4単 位，基盤科目から22単位，専門科目から56単位以上を修得し，124単位以上修得す ること。 (履修科目の登録の上限：30単位(各学期))																					

基盤科目	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2	3	1																
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2	1	2																
	微分積分学 I Calculus I	1前	2																		1
	微分積分学 II Calculus II	1後	2																		1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後	2																		1
	コンピュータ・ハード ウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後	2																		1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前	2																		8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2																		1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2																		1
小計(13科目)	-																				
専門科目	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)																				
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)																				
合計(35科目)	-																				
卒業要件及び履修方法																					
基礎科目の必修科目 12 単位，基礎科目の選択科目から2単位，教養育成科目の必修 科目8単位，教養育成科目の選択科目から 4 単位，自然科学系学部共通科目から4単 位，基盤科目から22単位，専門科目から56単位以上を修得し，124単位以上修得す ること。 (履修科目の登録の上限：30単位(各学期))																					

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目										
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			45	37	11	25		
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			34	37	11	25		
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		45	37	11	25		
	特別研究Ⅰ	3前	2			45	37	11	25		
	特別研究Ⅱ	1後	2			45	37	11	25		
	卒業論文	4通	10			45	37	11	25		
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2							1	
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2							1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
	小計(8科目)	-									
	合計(8科目)	-									
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目22単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目										
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	13	25		
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	13	25		
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	13	25		
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	13	25		
	特別研究Ⅱ	1後	2			44	36	13	25		
	卒業論文	4通	10			44	36	13	25		
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2							1	
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2							1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
	小計(8科目)	-									
	合計(8科目)	-									
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目22単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))											

留学生対象(学部内共通教育コース:バイリンガル教育コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化Ⅰ	2前後		2							3
	情報科学	2前	2								6
	小計(13科目)	-									
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2							1
	その他の教養育成科目										
	小計(6科目)	-									
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2							25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							5

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化Ⅰ	2前後		2							3
	情報科学	2前	2								6
	小計(13科目)	-									
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2							1
	その他の教養育成科目										
	小計(6科目)	-									
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2							21
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							4

小計(3科目)		-							
基盤科目	物理学 Physics	1前	2						2
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2						1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2						1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後	2						1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2	3	1				
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2	2	2				
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前	2						1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後	2						1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後	2						1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後	2						1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前	2						8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2						1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2						1
小計(13科目)	-								
専門科目	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)								
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)								
合計(35科目)	-								
卒業要件及び履修方法									
基礎科目の必修科目10単位、基礎科目の選択科目から2単位、教養育成科目の必修科目8単位、教養育成科目の選択科目から6単位、自然科学系学部共通科目から4単位、基盤科目から22単位、専門科目から56単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：30単位(各学期))									

小計(3科目)		-							
基盤科目	物理学 Physics	1前	2						2
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2						1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2						1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後	2						1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2	3	1				
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2	2	2				
	微分積分学Ⅰ Calculus I	1前	2						1
	微分積分学Ⅱ Calculus II	1後	2						1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後	2						1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後	2						1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前	2						8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2						1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2						1
小計(13科目)	-								
専門科目	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)								
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)								
合計(35科目)	-								
卒業要件及び履修方法									
基礎科目の必修科目10単位、基礎科目の選択科目から2単位、教養育成科目の必修科目8単位、教養育成科目の選択科目から6単位、自然科学系学部共通科目から4単位、基盤科目から22単位、専門科目から56単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：30単位(各学期))									

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								2
	動物学	1後		2								3
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1前		2								2
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1前		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1前		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								3
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								6
	森林学概論	1後		1								4
小計(15科目)	-											
基盤科目	地球科学基礎演習	1後	2			4	3		2			1
	地球物質資源科学概論	1前	2			2	2					
	地球環境科学概論	1後	2			1						
	自然災害科学概論	1後	2			1	1		2			
	地球科学フィールドセミナー	1前	2			6	4	1	3			
	地球応用数学	1後	2				1					
	地球基礎物理学	1前	2			1			1			
	地球基礎化学	1後	2			1						
	地球情報解析学	1後	2				2					
	基礎微分積分学ⅠC	1前	2									1
	基礎線形代数学ⅠA	1前	2									1
	基礎線形代数学ⅠB	1前	2									1
	基礎物理学Ⅱ	1後	2									1
	基礎物理学Ⅲ	1前	2									1
	化学基礎A	1前	2									1
	化学基礎B	1前	2									1
	比較解剖学	1後	2									1
	地球科学フィールド基礎演習	2前	1			2	1		1			2
小計(18科目)	-											
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2								2
	企業実践インターンシップB	3通		2								2
	海外就業体験	1通		2								2
	鉱物科学	2前	2									1
	火成岩岩石学	2後	2			1						
	変成地質学	2後	2				1					
	金属・非金属資源学	2後	2				1					
	火山学	2後	2					1				
	地球化学	3前	2			1						
	鉱物科学特論	3通	2									1
	変成岩岩石学	3前	2				1					
	地球エネルギー資源学	3前	2			1						
	岩石学実習	2通	3			1	2					
	鉱物学実験	4通	1				1					
	地球資源学演習	3後	1			1	1					
	地球物質資源科学特論Ⅰ	3前	2									1
	地球物質資源科学特論Ⅱ	3後	1									1
	地球物質資源科学特論Ⅲ	3前	1									1
地球物質資源科学特論Ⅳ	3後	1									1	
地球環境システム学	3前	2			1							

地球史学	2後	2		1	1				
地層学	2前	2		1					
古生物学	3前	2		1					
堆積学	2後	2		1					
海洋地質学	2後	2			1				
古生物学実習	3前		1	1					2
地層学実習	2後	1		2	1		1		1
環境地質学実験	3前		1	1					1
構造地質学	2前	2					1		
地球環境科学特論 I	3前		2						1
地球環境科学特論 II	3後		2						1
地球環境科学特論 III	3前		1						1
地球環境科学特論 IV	3後		1						1
自然災害学	2後	2		1	1		2		
岩盤力学	2後		2				1		
水文地質学	3前		2		1				
土質力学	2前		2				1		
防災学	3前		2	1	1		2		
地質災害工学実験	3前		1	1	1		2		
自然災害科学演習	3後		1	1	1		2		
自然災害科学特論 I	3前		2						1
自然災害科学特論 II	3後		2						1
自然災害科学特論 III	3前		1						1
自然災害科学特論 IV	3後		1						1
地質図学演習	1前	2		3	3		2		
地球の物理・演習	1後		1	1	2		2		
技術者倫理	3後		1	1					
地質学と社会・演習	3後		1	2	2		1		
英語による論文作成 I	2前		2				1		
英語による論文作成 II	2後		2				1		
地球科学野外実習 I	2通		1	6	4	1	3		
地球科学野外実習 II	3通		3	6	4	1	3		
地球科学野外実習 III	3通		2	6	4	1	3		
海外ジオエクスカーション	2通		2	6	4	1	3		
地球科学特別講義 I	2前		2						1
地球科学特別講義 II	2後		2						1
地球科学特別講義 III	2前		1						1
地球科学特別講義 IV	2後		1						1
地球科学特別実習 I	2前後		2						1
就業体験	3通		1	6	4	1	3		
地球科学外国語文献講読 I	3後		2	6	4	1	3		
地球科学外国語文献講読 II	4前		2	6	4	1	3		
地球科学セミナー I	3後		2	6	4	1	3		
地球科学セミナー II	4前		2	6	4	1	3		
卒業論文	4通	10		6	4	1	3		
物理学概論	2前		2						1
基礎物理学実験	1前		2						3
基礎化学実験	3前		2						23
生物学実験	3後		2						14
地学通論	1後		2	2	1				1
地学実験	3前		2	5	4		3		1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)									
小計(71科目)	-								
合計(104科目)	-								

卒業要件及び履修方法

基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目4単位, 基盤科目の必修科目11単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目56単位, 専門科目の選択科目から13単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限: 1年前期, 3年次及び4年時の各学期は25単位, 1年次後期及び2年次の各学期は30単位)

(学部内共通教育コース: 理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	33	9	24			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	33	9	24			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	33	9	24			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	33	9	24			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	33	9	24			
	卒業研究	4通	8			44	33	9	24			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
合計(8科目)	-											

卒業要件及び履修方法

基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目22単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限: 30単位(各学期))

留学生対象(学部内共通教育コース: バイリンガル教育コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後		4								1
	日本語初級B	1前後		4								1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後		2								2
	日本語上級B	3前後		2								2
	日本語上級C	3前後		2								2
	日本語上級D	3前後		2								1
	健康スポーツ	2前後		2								4
	芸術文化Ⅰ	2前後		2								4
	情報科学	2前	2									10
小計(13科目)	-											
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報C(英語圏)	2前		2								1
	国際文化情報D(英語圏)	2後		2								1
その他の教養育成科目												
小計(6科目)	-											
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1後		2								32
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2								14
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2								7
	小計(3科目)	-										

基礎科目	物理学 Physics	1前	2									1
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2									1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2									1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後	2									1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2		3	1						
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2		2	2						
	微分積分学 I Calculus I	1前	2									1
	微分積分学 II Calculus II	1後	2									1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後	2									1
	コンピュータ・ハード ウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後	2									1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前	2									8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2									1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2									1
小計(13科目)	-											
専門科目	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基礎科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)											
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基礎科 目を除く)											
合計(35科目)	-											
卒業要件及び履修方法												
基礎科目の必修科目10単位、基礎科目の選択科目から2単位、教養育成科目の必修科目8単位、教養育成科目の選択科目から6単位、自然科学系学部共通科目から4単位、基礎科目から22単位、専門科目から56単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：30単位（各学期）)												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・誤記により、「植物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に訂正。
- ・誤記により、「生態学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任5」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「資源作物・畜産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任2」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「園芸生産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「食と農の経済概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任7」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「森林学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任4」に訂正。
- ・専任教員の職位変更により、「地球科学基礎演習」の専任教員の配置を「教授4、准教授2、講師2、助教2」から「教授4、准教授3、講師1、助教2」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「地球物質資源科学概論」の専任教員の配置を「講師2」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「地球科学フィールドセミナー」の専任教員の配置を「教授6、准教授3、講師3、助教3」から「教授6、准教授4、講師2、助教3」に変更。
- ・教育指導体制の強化により、「地球情報解析学」の専任教員の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・誤記により、「基礎微積分学ⅠC」の配当年次を「1年通年」から「1年前期」に変更。
- ・教育課程の見直しにより、「基礎線形代数学ⅠA・ⅠB」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・兼任教員の退職により、「企業実践インターンシップA」「企業実践インターンシップB」の兼任・兼任教員の配置を「兼任6」から「兼任5」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「変成地質学」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「変成岩岩石学」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「岩石学実習」の専任教員の配置を「教授1、准教授1、講師2」から「教授1、准教授2、講師1」に変更。
- ・専任教員の職位変更及び教育指導体制の変更により、「地質図学演習」の専任教員の配置を「教授3、准教授2、講師2、助教2」から「教授3、准教授3、助教2」に変更。
- ・教育指導体制の強化により、「地球の物理・演習」の専任教員の配置を「准教授1、助教1」から「教授1、准教授2、助教2」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「地球科学野外実習Ⅰ」、「地球科学野外実習Ⅱ」、「地球科学野外実習Ⅲ」、「海外ジオエクスカーション」「就業体験」「地球科学外国語文献講読Ⅰ」、「地球科学外国語文献講読Ⅱ」、「地球科学セミナーⅠ」、「地球科学セミナーⅡ」、「卒業論文」の専任教員の配置を「教授6、准教授3、講師3、助教3」から「教授6、准教授4、講師2、助教3」に変更。
- ・誤記により、「基礎化学実験」の兼任・兼任教員の配置を「兼任22」から「兼任23」に訂正。
- ・専任教員の職位変更により、「地学実験」の専任教員の配置を「教授4、准教授3、講師2、助教3」から「教授4、准教授4、講師1、助教3」に変更。
- ・誤記により、理工特別コースの「卒業研究」の授業科目名及び単位数8単位を「卒業論文 10単位」に訂正。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師16、助教25」から「教授45、准教授37、講師11、助教25」に変更。
- ・誤記及び講師変更のため、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任3」に訂正・変更。

【令和元年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「遺伝学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「微生物学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更及び教育指導体制の見直しにより、兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「生物学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「基礎土壌学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「水環境学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「地球環境システム学」の配当年次を「3年後期」から「3年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「地質学と社会・演習」の専任教員の配置を「教授2、准教授1、助教1」から「教授2、准教授2、助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「生物学実験」の兼任・兼任教員の配置を「兼任9」から「兼任13」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「地学実験」の教員配置を「教授4、准教授4、講師1、助教3、兼任1」から「教授5、准教授4、講師1、助教3、兼任1」に変更。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業論文」の専任教員の配置を「教授45、准教授37、講師11、助教25」から「教授44、准教授36、講師13、助教25」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任25」から「兼任21」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎生物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に変更。

【令和2年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「動物学」の兼任・兼担教員の配置を「兼担4」から「兼担3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「水環境学」の兼任・兼担教員の配置を「兼担3」から「兼担2」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「経済原論」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の兼任・兼担教員の配置を「兼担2」から「兼担3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「食と農の経済概論」の兼任・兼担教員の配置を「兼担7」から「兼担6」に変更。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応のため、「地球科学基礎演習」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」へ変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「地球科学基礎演習」の教員配置を「教授4、准教授3、講師1、助教2、兼担1」から「教授4、准教授3、助教2、兼担1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「地球物質資源科学概論」の専任教員の配置を「准教授1、講師1」から「教授2、准教授2」に変更。
- ・専任教員の退職により、「地球科学フィールドセミナー」の専任教員の配置を「教授6、准教授4、講師2、助教3」から「教授6、准教授4、講師1、助教3」に変更。
- ・指導体制の見直しにより、「地球科学フィールド基礎演習」の教員配置を「教授2、准教授1、助教1、兼担1」から「教授2、准教授1、助教1、兼担2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「企業実践インターンシップA」の教員の配置を「教授1、兼担5」から「兼担2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「企業実践インターンシップB」の教員の配置を「教授1、兼担5」から「兼担2」に変更。
- ・専任教員の退職により、「鉱物科学」の教員配置を「講師1」から「兼任1」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「鉱物科学特論」の配当年次を「3年前期」から「3年通年」に変更。
- ・専任教員の退職により、「鉱物科学特論」の教員配置を「講師1」から「兼任1」に変更。

- ・教育指導体制の見直しにより、「岩石学実習」の専任教員の配置を「教授1、准教授2、講師1」から「教授1、准教授2」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「鉱物学実験」の配当年次を「3年後期」から「4年通年」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「鉱物学実験」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「古生物学実習」の教員配置を「教授1、兼担1」から「教授1、兼担2」に変更。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応のため、「地質図学演習」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・専任教員の退職により、「地球科学野外実習Ⅰ」「地球科学野外実習Ⅱ」「地球科学野外実習Ⅲ」「海外ジオエクスカーション」「地球科学外国語文献購読Ⅰ」「地球科学外国語文献購読Ⅱ」「地球科学セミナーⅠ」「地球科学セミナーⅡ」「卒業論文」の専任教員の配置を「教授6、准教授4、講師2、助教3」から「教授6、准教授4、講師1、助教3」に変更。
- ・誤記により、「地学通論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に訂正。
- ・専任教員の退職により、「地学実験」の教員配置を「教授5、准教授4、講師1、助教3、兼任1」から「教授5、准教授4、助教3、兼任1」に変更。
- ・専任教員の退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師13、助教25」から「教授44、准教授33、講師9、助教24」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「生物学実験」の教員配置を「兼担13」から「兼担14」に変更。
- ・誤記により、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任4」に訂正。
- ・教育指導体制の見直しにより、「情報科学」の兼担教員の配置を「兼担8」から「兼担10」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「国際文化情報C(英語圏)」の配当年次を「1年前期後期」から「2年前期」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「国際文化情報D(英語圏)」の配当年次を「1年前期後期」から「2年後期」に変更。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応のため、「環境共生科学」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」へ変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼担教員の配置を「兼担21」から「兼担32」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「農林生産学概論」の兼担教員の配置を「兼担15」から「兼担14」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎生物学」の兼担教員の配置を「兼担4」から「兼担7」に変更。

【令和3年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「森林学概論」の兼任・兼担教員の配置を「兼担4」から「兼担3」に変更。
 - ・専任教員の職位変更により、「地球科学基礎演習」の教員の配置を「教授4, 准教授3, 助教2, 兼担1」から「教授4, 准教授5, 兼担1」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「自然災害科学概論」の専任教員の配置を「教授1, 准教授1, 助教2」から「准教授3, 助教2」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「地球科学フィールドセミナー」の専任教員の配置を「教授6, 准教授4, 講師3, 助教1」から「教授5, 准教授6, 講師1, 助教2」に変更。
 - ・専任教員の退職, 職位変更等により、「地球基礎物理学」の専任教員の配置を「教授1, 助教1」から「准教授1, 助教1」に変更。
 - ・専任教員の職位変更により、「地球科学フィールド基礎演習」の教員の配置を「教授2, 准教授1, 助教1, 兼任・兼担2」から「教授2, 准教授2, 兼任・兼担2」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「海外就業体験」の教員の配置を「兼担2」から「兼担4」に変更。
 - ・専任教員の職位変更により、「地層学実習」の教員の配置を「教授2, 准教授1, 助教1, 兼任・兼担1」から「教授2, 准教授2, 兼任・兼担1」に変更。
 - ・専任教員の職位変更により、「構造地質学」の専任教員の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「自然災害学」の専任教員の配置を「教授1, 准教授1, 助教2」から「准教授3, 助教2」に変更。
 - ・専任教員の職位変更により、「岩盤力学」の専任教員の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「防災学」の専任教員の配置を「教授1, 准教授1, 助教2」から「准教授3, 助教1」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「地質災害工学実験」の専任教員の配置を「教授1, 准教授1, 助教2」から「准教授3, 助教2」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「自然災害科学演習」の専任教員の配置を「教授1, 准教授1, 助教2」から「准教授3, 助教2」に変更。
 - ・専任教員の職位変更により、「地質図学演習」の専任教員の配置を「教授3, 准教授3, 助教2」から「教授3, 准教授5」に変更。
 - ・専任教員の職位変更により、「地球の物理・演習」の専任教員の配置を「教授1, 准教授2, 助教2」から「教授1, 准教授3, 助教1」に変更。
-
- ・教育指導体制の見直しにより、「地質学と社会・演習」の専任教員の配置を「教授2, 准教授2, 助教1」から「教授3, 准教授3, 助教1」に変更。
 - ・専任教員の退職, 職位変更等により、「地球科学野外実習Ⅰ」「地球科学野外実習Ⅱ」「地球科学野外実習Ⅲ」「海外ジオエクスカーション」「就業体験」「地球科学外国語文献購読Ⅰ」「地球科学外国語文献購読Ⅱ」「地球科学セミナーⅠ」「地球科学セミナーⅡ」「卒業論文」の専任教員の配置を「教授6, 准教授4, 講師1, 助教3」から「教授5, 准教授6, 講師1, 助教2」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「基礎物理学実験」の教員の配置を「兼担3」から「兼担2」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「基礎化学実験」の教員の配置を「兼担23」から「兼担24」に変更。
 - ・専任教員の退職, 職位変更等により、「地学実験」の専任教員の配置を「教授5, 准教授4, 助教3, 兼任・兼担1」から「教授4, 准教授6, 助教1, 兼任・兼担1」に変更。
 - ・専任教員の職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44, 准教授33, 講師9, 助教24」から「教授44, 准教授34, 講師10, 助教28」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼担教員の配置を「兼担32」から「兼担34」に変更。
 - ・教育課程編成の見直しにより、「環境共生科学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「農林生産学概論」の兼担教員の配置を「兼担14」から「兼担15」に変更。
 - ・教育指導体制の見直しにより、「地球環境科学概論」の専任教員の配置を「教授2, 准教授2」から「教授1, 准教授2」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。
- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

地球物質資源科学コース・地球環境科学コース・自然災害学コース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
45 科目	102 科目	科目	147 科目	45 科目 [0]	102 科目 [0]	科目 []	147 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{147} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	261,438㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡				
	運動場用地	90,630㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡				
	小 計	352,068㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡				
	そ の 他	6,126,723㎡ 6,126,623㎡	0㎡	0㎡	6,126,723㎡ 6,126,623㎡		誤謬修正による100㎡増 (3)		
	合 計	6,478,791㎡ 6,478,691㎡	㎡	㎡	6,478,791㎡ 6,478,691㎡		誤謬修正による100㎡増 (3)		
(2) 校舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体				
	137,677㎡ 137,228㎡ (137,677㎡) (-137,228㎡)	0㎡ (㎡)	0㎡ (㎡)	137,677㎡ 137,228㎡ (137,677㎡) (-137,228㎡)		誤謬修正による542㎡増 (3)			
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	125室 71室	61室 176室	319室 438室	8室 (補助職員 人) (補助職員 4人)	3室 (補助職員 人) (補助職員 1人)		誤謬修正による室数増減 (3)		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	総合理工学部 地球科学科		15 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌	視聴覚資料	機械・器具	標 本	大学全体		
		[うち外国書]	[うち外国書]					電子ジャーナル	
	総合理工学部	冊	種	[うち外国書]	点	点		点	購入および除籍による増減 (3) 購入および除籍による増減 (2)
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816				
	計	冊	種	[うち外国書]	点	点		点	
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712]	7,171 6,862	()		()	
(6) 図書館	面 積		閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数					
	8,645㎡		829 824 824	911,444 911450			レイアウトの見直しを行ったため(3) 集計方法の見直しを行ったため(3) 座席の故障で廃棄したため(2)		
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	3,915㎡		野 球 場 2 面 テ ニ ス コ ー ト 15 面						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	島根大学						学生募集停止学科数	4	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人 3年次 10	人		倍	倍	年度	年度	年度	
法文学部											
法経学科	4	80		320	学士 (法経)	1.04	1.06		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士 (社会科学)	1.06	1.10		平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
言語文化学科	4	55		220	学士 (文学)	1.06	1.07		平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
教育学部											
学校教育課程	4	130		520	学士 (教育学)	1.04	1.04		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部											
人間科学科	4	80		320	学士 (人間科学)	1.05	1.08		平成29年度	島根県松江市西川津町1060	
医学部											
医学科	6	102	2年次 5 3年次 5	652	学士 (医学)	1.00	1.00	令和2年度	平成15年度	島根県出雲市塩冶町89-1	令和2年度より編入学定員を3年次10人から2年次5人、3年次5人に変更
看護学科	4	60		240	学士 (看護学)	1.02	1.00		平成15年度	同上	令和2年度より編入学定員を3年次10名から0名に変更
総合理工学部											
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.03	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.03	1.06		平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.00	1.02		平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.04	1.00		平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学士 (総合理工学)	1.07	1.08		平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学士 (総合理工学)	1.02	1.01		平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学士 (総合理工学)	1.01	1.07		平成30年度	同上	
生物資源科学部											
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	258	学士 (生物資源科学)	1.04	1.01		平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04	1.04		平成30年度	同上	
大学全体	4~6	1,157	47	4,946	—	1.03	1.04	—	—	—	

大学の名称	島根大学大学院										備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
人間社会科学研究科	年	人	年次 人	人		倍	倍				
社会創成専攻	2	15		30	修士 (法学) 修士 (経済学) 修士 (人文社会科学研究科) 修士 (人間科学) 修士 (臨床心理学)	1.26	1.26		令和3年度	島根県松江市西川 津町1060	
臨床心理学専攻	2	10		20		1.00	1.00		令和3年度	同上	
人文社会科学研究科											
法経専攻	2	—		—	修士 (法学) 修士 (経済学)	—	—		平成16年度	島根県松江市西川 津町1060	令和3年度より学生 募集停止
言語・社会文化専攻	2	—		—	修士 (社会科学) 修士 (言語文化)	—	—		平成16年度	同上	令和3年度より学生 募集停止
教育学研究科											
教育実践開発専攻	2	20		40	教職修士 (専門職) 修士 (教育学)	1.01	0.85		平成28年度	島根県松江市西川 津町1060	令和3年度より入学 定員変更 令和3年度より学生 募集停止
臨床心理専攻	2	—		—		—	—		平成28年度	同上	
医学系研究科											
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.04	1.10		平成20年度	島根県出雲市塩冶 町89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	0.83	1.00		平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	0.69	0.73		平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	0.91	1.08		平成15年度	同上	
自然科学研究科											
創成理工学専攻	3	15		45	博士 (理学) 博士 (工学)	0.49	0.53		令和2年度	島根県松江市西川 津町1060	
理工学専攻	2	79		158	修士 (理学) 修士 (工学)	0.82	0.87		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学) 修士 (工学)	0.97	1.14		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (生物資源科学)	0.82	1.02		平成30年度	同上	
総合理工学研究科											
総合理工学専攻	3	—		—	博士 (理学) 博士 (工学) 博士 (学術)	—	—		平成26年度	島根県松江市西川 津町1060	令和2年度より学生 募集停止
大学院全体	2~4	319	—	715	—	0.89	0.96	—	—	—	

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください。
・学部・学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず、履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								波場 直之 <平成30年4月> 博士(理学)			波場 直之 <平成30年4月> 博士(理学)			波場 直之 <平成30年4月> 博士(理学)
								基礎物理学Ⅱ			基礎物理学Ⅱ			
								荒河 一渡 <平成31年5月> 博士(工学)						
								基礎物理学実験						
								広橋 教貴 <平成30年4月> 理学博士			広橋 教貴 <平成30年4月> 理学博士			広橋 教貴 <平成30年4月> 理学博士
								生物学実験 基礎生物学			生物学実験 基礎生物学			生物学実験 基礎生物学
								澤田 樹一郎 <平成30年4月> 博士(工学)			澤田 樹一郎 <平成30年4月> 博士(工学)			澤田 樹一郎 <平成30年4月> 博士(工学)
								情報科学			情報科学			情報科学
								塩月 孝博 <平成30年4月> 農学博士			塩月 孝博 <平成30年4月> 農学博士			塩月 孝博 <平成30年4月> 農学博士
								基礎生物学			基礎生物学			基礎生物学
兼任	准教授	笹井 亮 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	笹井 亮 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	笹井 亮 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	教授	笹井 亮 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	教授	笹井 亮 <平成30年4月> 博士(理学)
		物理化学基礎			物理化学基礎			物理化学基礎			物理化学基礎			物理化学基礎
兼任	准教授	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	教授	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)
		環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学
兼任	准教授	初見 真知子 <平成30年4月> 理学博士	兼任	准教授	初見 真知子 <平成30年4月> 理学博士									
		遺伝学 基礎生物学			遺伝学 基礎生物学									
兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)
		遺伝学			遺伝学			遺伝学			遺伝学 海外就業体験 農林生産学概論			遺伝学 海外就業体験 農林生産学概論
兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)
		動物学 生物学実験			動物学 生物学実験			動物学 生物学実験			動物学 生物学実験			動物学 生物学実験
兼任	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 博士(医学)						
		動物学			動物学			動物学 生物学実験						
兼任	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)
		植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論			植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論			植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論			植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論			植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 理学博士	兼任	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 理学博士									
		植物学 微生物学			植物学 微生物学									
兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)
		生物学 細胞生物学 生物学実験			生物学 細胞生物学 生物学実験			生物学 細胞生物学 生物学実験 基礎生物学			生物学 細胞生物学 生物学実験 基礎生物学			生物学 細胞生物学 生物学実験 基礎生物学
兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)
		生物学 生物学実験			生物学 生物学実験			生物学 生物学実験 基礎生物学			生物学 生物学実験 基礎生物学			生物学 生物学実験 基礎生物学
兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士
		生物学 生態学 環境共生科学			生物学 生態学 環境共生科学			生物学 生態学 環境共生科学			生物学 生態学 環境共生科学			生物学 生態学 環境共生科学

専任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			担当授業科目名			<就任(予定)年月> 保有学位等			担当授業科目名			<就任(予定)年月> 保有学位等
兼任	助教	フム 祐介 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	フム 祐介 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	フム 祐介 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	フム 祐介 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	フム 祐介 <平成30年4月> 博士(工学)
		物理学 マテリアル工学			物理学 マテリアル工学			物理学 マテリアル工学			物理学 マテリアル工学			物理学 マテリアル工学
兼任	助教	水野 齋 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	助教	水野 齋 <平成30年4月> 博士(理学)									
		物理学			物理学									
兼任	助教	ゲイン ユウ <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	ゲイン ユウ <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	ゲイン ユウ <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	ゲイン ユウ <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	ゲイン ユウ <平成30年4月> 博士(工学)
		建築デザイン概論			建築デザイン概論			建築デザイン概論			建築デザイン概論			建築デザイン概論
兼任	助教	上別府 陽 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	助教	上別府 陽 <平成30年4月> 博士(理学)									
		プロジェクトセミナーI プロジェクトセミナーII プロジェクトセミナーIII 特別研究I 特別研究II			プロジェクトセミナーI プロジェクトセミナーII プロジェクトセミナーIII 特別研究I 特別研究II									
						兼任	助教	矢野 なつみ <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	助教	矢野 なつみ <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	助教	矢野 なつみ <平成31年4月> 博士(理学)
								プロジェクトセミナーI プロジェクトセミナーII プロジェクトセミナーIII 特別研究I 特別研究II			プロジェクトセミナーI プロジェクトセミナーII プロジェクトセミナーIII 特別研究I 特別研究II			プロジェクトセミナーI プロジェクトセミナーII プロジェクトセミナーIII 特別研究I 特別研究II
									兼任	助教	橋口 亜由未 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	橋口 亜由未 <平成30年4月> 博士(工学)
											水環境学 環境共生科学			水環境学 環境共生科学
									兼任	助教	山口 陽子 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	助教	山口 陽子 <平成30年4月> 博士(理学)
											生物学実験			生物学実験
									兼任	助教	清水 加耶 <平成30年4月> 博士(人間・環境学)	兼任	助教	清水 加耶 <平成30年4月> 博士(人間・環境学)
											環境共生科学			環境共生科学
									兼任	助教	長門 豪 <平成31年3月> 博士(物理学)	兼任	助教	長門 豪 <平成31年3月> 博士(物理学)
											環境共生科学			環境共生科学
									兼任	助教	李 治 <平成31年3月> 博士(農学)	兼任	助教	李 治 <平成31年3月> 博士(農学)
											環境共生科学			環境共生科学
									兼任	助教	上野 和弘 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	上野 和弘 <平成30年4月> 博士(農学)
											環境共生科学			環境共生科学
									兼任	助教	佐藤 裕和 <平成30年4月> 博士(環境学)	兼任	助教	佐藤 裕和 <平成30年4月> 博士(環境学)
											環境共生科学			環境共生科学
									兼任	助教	佐藤 真理 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	佐藤 真理 <平成30年4月> 博士(工学)
											環境共生科学			環境共生科学
									兼任	助教	吉岡 有美 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	吉岡 有美 <平成30年4月> 博士(農学)
											環境共生科学			環境共生科学
												兼任	助教	山田 大貴 <令和3年4月> 博士(理学)
														基礎微積分学I C
									兼任	助教	朴 紫暎 <令和2年5月> 博士(人間・環境学)	兼任	助教	朴 紫暎 <令和2年5月> 博士(人間・環境学)
														基礎化学実験
									兼任	助教	川井田 俊 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	助教	川井田 俊 <令和3年4月> 博士(農学)
														環境共生科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					大庭 卓也 <平成31年4月> 博士(理学)			大庭 卓也 <平成31年4月> 博士(理学)			大庭 卓也 <平成31年4月> 博士(理学)
					物理学概論			物理学概論			物理学概論
											松原 愛 <令和3年4月> 博士
											日本語上級B 日本語中級A
								香月 興太 <平成30年4月> 博士(理学)			香月 興太 <平成30年4月> 博士(理学)
								古生物学実習			古生物学実習
											足立 靖志 <令和3年4月> 修士
											健康スポーツ
											浅香 加奈子 <令和2年10月> 修士
											理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に関する届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

該当なし

【令和元年度】

該当なし

【令和2年度】

田坂講師辞任

【令和3年度】

汪教授辞任
ラクシュマナン助教就任

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
6	3	3	3	15	0	5	6	1	2	14	0
(6)	(4)	(2)	(3)	(15)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
5	6	1	2	14	0	5	6	1	2	14	0
[Δ1]	[3]	[Δ2]	[Δ1]	[Δ1]	[0]	[Δ1]	[3]	[Δ2]	[Δ1]	[Δ1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{14}{15} = \boxed{93.33} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{14} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
合計（D）						後任補充状況の集計（E）		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
		選択	科目	選択	科目	選択	科目	
		自由	科目	自由	科目	自由	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	講師	田阪 美樹	R1.10	必修	地球科学基礎演習	①	R1.10.31付け他大学の専任教員就任のため辞任（2）	
				必修	地球物質資源科学概論	①		
				必修	鉱物科学	②		
				選択	鉱物科学特論	②		
				必修	岩石学実習	①		
				選択	鉱物学実験	①		
				必修	地球科学野外実習Ⅰ	①		
				必修	地球科学野外実習Ⅱ	①		
				選択	地球科学野外実習Ⅲ	①		
				選択	海外ジオエクスカーション	①		
				選択	就業体験	①		
				必修	地球科学外国語文献講読Ⅰ	①		
				必修	地球科学外国語文献講読Ⅱ	①		
				必修	地球科学セミナーⅠ	①		
必修	地球科学セミナーⅡ	①						
2	教授	汪 尧武	R2.5	必修	地球科学基礎演習	①	R2.5.1付け他大学の専任教員就任のため辞任（3）	
				必修	自然災害科学概論	①		
				必修	地球科学フィールドセミナー	①		
				選択	地球基礎物理学	①		
				必修	自然災害学	①		
				選択	防災学	①		
				選択	地質災害工学実験	①		
				選択	自然災害科学演習	①		
				必修	地質学と社会・演習	①		
				必修	地球科学野外実習Ⅰ	①		
				必修	地球科学野外実習Ⅱ	①		
				選択	地球科学野外実習Ⅲ	①		
				選択	海外ジオエクスカーション	①		
				選択	就業体験	①		
必修	地球科学外国語文献講読Ⅰ	①						
必修	地球科学外国語文献講読Ⅱ	①						
必修	地球科学セミナーⅠ	①						
必修	地球科学セミナーⅡ	①						
必修	卒業論文	①						
選択	地学実験	①						
選択	地球環境科学概論	①						
合計（F）						後任補充状況の集計（G）		
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
2	人	必修	23	科目	必修	22	科目	
		選択	14	科目	選択	13	科目	
		自由	0	科目	自由		科目	
		計	37	科目	計	35	科目	計

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計(D) + (F)			後任補充状況の集計(E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
2 人	必修	23 科目	必修	22 科目	必修	1 科目	必修	0 科目
	選択	14 科目	選択	13 科目	選択	1 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	37 科目	計	35 科目	計	2 科目	計	0 科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{2}{15} = \boxed{13.33} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由		
合計			後任補充状況の集計					
辞任した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
0 人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

(注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。

・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。

・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>「大学の所見」 辞任した専任教員が担当する予定であった授業科目のうち、他の教員と共同で開講する授業については、他の専任教員により内容を変更することなく実施する体制を整えたため、該当授業の開講に支障はない。また、単独で担当する予定であった授業科目も、全て他の専任教員により内容を変更することなく実施するため、教育課程の編成に変更はない。</p> <p>「学生への周知方法」 担当教員の変更については、掲示や各指導教員からの連絡により学生へ周知している。また、シラバスにより、授業の目的、達成目標、授業の内容や進め方、成績評価の方法およびその基準など詳細な情報を提供しており、専任教員の一部が交代しても学生の履修に支障がないように情報を提供している。</p>
--

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和3年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<総合理工学部 地球科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 島根大学総合理工学部教務委員会（規程は別紙のとおり）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 年間約12回開催。委員10名のうち、毎回10名が参加（代理出席含む）</p> <p>c 委員会の審議事項等 別紙規程のとおり</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 能動的授業、多面的授業についての研修会 ・ コロナウイルス感染症防止の状況下での学生対応 ・ 新採用教員ガイダンス <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学のFD研修等を行う「大学教育センター」等の関係部局と連携して実施 ・ 学科独自で実施 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 島根大学で使われている教育のためのICTシステムMoodleの扉（開催：令和2年4月15日 人数：48） ・ Withコロナ時代の学生対応（開催：令和2年9月16日 人数：88） ・ iThenticate（剽窃チェックツール）について（開催：令和2年10月28日 人数：89） ・ 新採用教員ガイダンス（令和3年4月6日、7日 人数：5） ・ 他大学との教育に関する協力についての意見交換会（開催：令和2年12月4日 人数：9） <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の授業評価結果等をもとに必要なに応じて改善等を行う予定 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学教育センターが主体となり全学的に前期及び後期終了後にWebによるアンケートを実施している。 <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学内向けサイトにて公表している
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
設置計画に沿って実務を進めた

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定。

③ 認証評価を受ける計画

・令和4年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

設置年度 平成 30年度
計画の区分： 学部の学科の設置

事前伺い

島根大学 総合理工学部 数理科学科

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 島根大学
令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部 企画広報課

職名・氏名 係長 ^{アオト}青戸 ^{サホ}沙帆

電話番号 0852-32-6606

(夜間) 0852-32-6606

e-mail gad-kikaku@office.shimane-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

総合理工学部

<数理科学科>

ページ

1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	25
4. 既設大学等の状況	26
5. 教員組織の状況	28
6. 附帯事項等に対する履行状況等	44
7. その他全般的事項	45

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)	(オオタニ ヒロキ) 大谷 浩 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)	(ヒゴ コウイチ) 肥後 功一 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)	(シイナ ヒロアキ) 椎名 浩昭 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)	(ナガサワ キミヒロ) 長澤 公洋 (令和2年4月)	定年退職のため 令和2年4月1日(2)
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
理事		(ウエノ トモノリ) 上野 友典 (令和2年4月)	学外理事採用のため 令和2年4月1日(2)
学部長	(ヒロミツ イチロウ) 廣光 一郎 (平成30年4月)	(イトウ フミヒコ) 伊藤 文彦 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
物理・マテリアル 工学科長	(ヤマダ ヤスジ) 山田 容士 (平成31年4月)	(カゲシマ ヒロユキ) 影島 博之 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
物質化学科長	(タナカ ヒデカズ) 田中 秀和 (平成30年4月)	(ニシガイチ ユタカ) 西垣内 寛 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
地球科学科長	(イリヅキ トシアキ) 入月 俊明 (平成31年4月)	(サカイ テツヤ) 酒井 哲弥 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
数理科学科長	(ウエダ アキラ) 植田 玲 (平成31年4月)	(ヤマダ タクミ) 山田 拓身 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
知能情報デザイン 学科長	(ヒラカワ マサヒト) 平川 正人 (平成30年4月)	(カミヤ トシヒロ) 神谷 年洋 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
機械・電気電子 工学科長	(アシダ フミヒロ) 芦田 文博 (平成31年4月)	(ナワテ マサヒコ) 縄手 雅彦 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
建築デザイン学科長	(ホンダ トモヒサ) 細田 智久 (平成31年4月)	(センダイ ショウイチロウ) 千代 章一郎 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
令和3年度に報告する内容 → (3)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
 ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
総理工学部 数理科学科 学士(総理工学)	理学関係	4年	50人	3年次 1人	202人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	平成30年度										
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	50人 (-) [若干名]	人	50人 (-) [若干名]	人	50人 (1人) [若干名]	人	50人 (1人) [若干名]	人	1.04倍	-	・ 編入学の定員は入学定員超過率に含めていない
志願者数	199人 (-) [-]	- (-) [-]	159人 (-) [-]	- (-) [-]	392人 (3人) [3人]	- (-) [-]	166人 (5人) [0人]	- (-) [-]			
受験者数	138人 (-) [-]	- (-) [-]	96人 (-) [-]	- (-) [-]	218人 (3人) [3人]	- (-) [-]	119人 (5人) [0人]	- (-) [-]			
合格者数	55人 (-) [-]	- (-) [-]	66人 (-) [-]	- (-) [-]	57人 (3人) [3人]	- (-) [-]	55人 (3人) [0人]	- (-) [-]			
B 入学者数	51人 (-) [-]	- (-) [-]	56人 (-) [-]	- (-) [-]	52人 (2人) [3人]	- (-) [-]	50人 (3人) [0人]	- (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	1.02倍		1.12倍		1.04倍		1.00倍				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	51 [-] (-)	- [-] (-)	56 [-] (-)	- [-] (-)	52 [3] (-)	- [-] (-)	50 [-] (-)	- [-] (-)	3年次編入生2名(2) 3年次編入3名(3)
2年次	/		48 [-] (-)	- [-] (-)	54 [-] (-)	- [-] (-)	51 [3] (-)	- [-] (-)	
3年次	/		/		49 [-] (-)	- [-] (-)	54 [1] (-)	- [-] (-)	
4年次	/		/		/		49 [-] (-)	- [-] (-)	
計	51 [-] (-)		104 [-] (-)		155 [3] (-)		204 [4] (-)		

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	51 人	3 人	平成30年度	3 人	0 人	就職(1名), 進路変更(1名), 授業料未納による除籍(1名)
令和元年度	104 人	3 人	平成30年度	1 人	0 人	他の学部への転学(1名)
			令和元年度	2 人	0 人	他の教育機関への転学(1名), 進路変更(1名)
令和2年度	155 人	4 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	3 人	0 人	経済的理由(1名), 除籍(1名), 他の学部への転学(1名)
			令和2年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学(1名)
令和3年度	204 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合 計		10 人		10 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{51} = \boxed{5.88} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{3}{104} = \boxed{2.88} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{155} = \boxed{2.58} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{204} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

専門科目	幾何学Ⅱ	3前	2		1							
	複素解析学Ⅰ	3前	2	1								
	複素解析学Ⅱ	3後	2	1								
	数学論講	3後	2	1	1	1						
	数学海外演習	3通	2	1								
	基幹数理概論	2通	2	6	4	5	1					
	解析学Ⅲ	3前	2		1							
	位相数学Ⅲ	3前	2		1							
	代数学Ⅲ	3後	2		1							
	幾何学Ⅲ	3後	2		1							
	実解析学	3後	2			1						
	数理基幹特論Ⅰ	3通	2							1		
	数理基幹特論Ⅱ	3通	2							1		
	数理基幹特論Ⅲ	3通	2							1		
	展開数理概論	2前	2	6	4	5	1					
	現象数理Ⅰ	2後	2	1								
	現象数理Ⅱ	3前	2			1						
	現象数理Ⅲ	3後	2			1						
	数理統計学Ⅰ	3前	2	1								
	数理統計学Ⅱ	3後	2	1								
	保険数理	3通	2		1					1		
	数理展開特論Ⅰ	4通	2							1		
	数理展開特論Ⅱ	4通	2							1		
	数理展開特論Ⅲ	3通	2							1		
	就業体験	2通		1	1							
	卒業研究	4通	8		6	4	5	1				
	物理学概論	2前		2						1		
	地学通論	1後		2						4		
	信号理論	3後		2						1		
	住環境工学Ⅰ	2後		2						2		
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(54科目)	-										
	合計(79科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目10単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目34単位, 専門科目の選択科目から28単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年次は30単位, 2年次以降は25単位(各学期))												

専門科目	幾何学Ⅱ	3前	2							1	
	複素解析学Ⅰ	3前	2	1							
	複素解析学Ⅱ	3後	2	1							
	数学論講	3後	2	1	1						
	数学海外演習	3通	2	1							
	基幹数理概論	2通	2	7	3	3	2				
	解析学Ⅲ	3前	2		1						
	位相数学Ⅲ	3前	2		1						
	代数学Ⅲ	3後	2	1							
	幾何学Ⅲ	3後	2							1	
	実解析学	3後	2							1	
	数理基幹特論Ⅰ	3通	2								1
	数理基幹特論Ⅱ	3通	2								1
	数理基幹特論Ⅲ	3通	2								1
	展開数理概論	2前	2	7	3	3	2				
	現象数理Ⅰ	2後	2	1							
	現象数理Ⅱ	3前	2	1							
	現象数理Ⅲ	3後	2								1
	数理統計学Ⅰ	3前	2							1	
	数理統計学Ⅱ	3後	2							1	
	保険数理	3後	2		1						1
	数理展開特論Ⅰ	3通	2								1
	数理展開特論Ⅱ	3通	2								1
	数理展開特論Ⅲ	3通	2								1
	就業体験	2通		1	7	3	3	2			
	卒業研究	4通	8		7	3	3	2			
	物理学概論	2前		2							1
	地学通論	1後		2							4
	信号理論	3後		2							1
	住環境工学Ⅰ	2後		2							2
	材料科学から社会を見る	1後		2							1
	材料工学のフロンティア	3後		2							1
	NEXTA材料工学特論Ⅰ	3通			1						1
NEXTA材料工学特論Ⅱ	3通			1						1	
NEXTAセミナーⅠ	1後			1						1	
NEXTAセミナーⅡ	2前			1						1	
NEXTAセミナーⅢ	2後			1						1	
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
小計(61科目)	-										
合計(86科目)	-										
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から14単位, 教養育成科目から12単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目10単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目34単位, 専門科目の選択科目から28単位, 専門科目の自由科目から8単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年次は30単位, 2年次以降は25単位(各学期))											

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部 部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
	総合理工学部で開講する基盤科目										
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	16	25		
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	16	25		
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	16	25		
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	16	25		
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	16	25		
	卒業研究	4通	8			44	36	16	25		
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
小計(8科目)		-									
合計(8科目)		-									
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部 部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
	総合理工学部で開講する基盤科目										
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	34	10	28		
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	34	10	28		
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	34	10	28		
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	34	10	28		
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	34	10	28		
	卒業研究	4通	8			44	34	10	28		
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
小計(8科目)		-									
合計(8科目)		-									
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から14単位, 教養育成科目から12単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))											

	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2														1	
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2															1
	小計(13科目)	-																
専 門 科 目	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)																	
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)																	
	合計(35科目)	-																
卒業要件及び履修方法																		
基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修 科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単 位, 基盤科目から22単位, 専門科目から56単位以上を修得し, 124単位以上修得する こと。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (年間))																		

	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2															1	
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2																1
	小計(13科目)	-																	
専 門 科 目	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)																		
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)																		
	合計(35科目)	-																	
卒業要件及び履修方法																			
基礎科目の必修科目 12 単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修 科目8単位, 教養育成科目の選択科目から 4 単位, 自然科学系学部共通科目から4単 位, 基盤科目から22単位, 専門科目から56単位以上を修得し, 124単位以上修得する こと。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (年間))																			

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部 部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
	総合理工学部で開講する基盤科目										
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			45	37	11	25		
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			45	37	11	25		
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		45	37	11	25		
	特別研究Ⅰ	3前	2			45	37	11	25		
	特別研究Ⅱ	3後	2			45	37	11	25		
	卒業研究	4通	8			45	37	11	25		
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
小計(8科目)		-									
合計(8科目)		-									
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部 部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
	総合理工学部で開講する基盤科目										
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	13	25		
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	13	25		
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	13	25		
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	13	25		
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	13	25		
	卒業研究	4通	8			44	36	13	25		
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
小計(8科目)		-									
合計(8科目)		-									
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))											

	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2																	1	
	小計(13科目)	-																			
専 門 科 目	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)																				
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)																				
	合計(35科目)	-																			
卒業要件及び履修方法																					
<p>基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目から22単位, 専門科目から56単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))</p>																					

	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2																		1	
	小計(13科目)	-																				
専 門 科 目	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)																					
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)																					
	合計(35科目)	-																				
卒業要件及び履修方法																						
<p>基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目から22単位, 専門科目から56単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (年間))</p>																						

専門科目	解析学Ⅲ	3前		2			1					
	位相数学Ⅲ	3前		2			1					
	代数学Ⅲ	3後		2		1						
	幾何学Ⅲ	3後		2				1				
	実解析学	3後		2		1						
	数理基幹特論Ⅰ	3通		2							1	
	数理基幹特論Ⅱ	3通		2							1	
	数理基幹特論Ⅲ	3通		2							1	
	展開数理概論	2前		2		7	3	2	1			
	現象数理Ⅰ	2後		2		1						
	現象数理Ⅱ	3前		2				1				
	現象数理Ⅲ	3後		2				1				
	数理統計学Ⅰ	3前		2				1				
	数理統計学Ⅱ	3後		2				1				
	保険数理	3後		2				1			1	
	数理展開特論Ⅰ	3通		2							1	
	数理展開特論Ⅱ	3通		2							1	
	数理展開特論Ⅲ	3通		2							1	
	就業体験	2通		1		7	3	2	1			
	卒業研究	4通	8			7	3	2	1			
	物理学概論	2前			2						1	
	地学通論	1後			2						4	
	信号理論	3後			2						1	
	住環境工学Ⅰ	2後			2						2	
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系学 部共通科目と基盤科 目を除く)											
	小計(54科目)		-									
	合計(79科目)		-									
	卒業要件及び履修方法											
	基礎科目から12単位，教養育成科目から14単位，自然科学系学部共通科目から4単位，基盤科目の必修科目10単位，基盤科目の選択科目から4単位，専門科目の必修科目34単位，専門科目の選択科目から28単位，専門科目の自由科目から8単位以上を修得し，124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：1年次は30単位，2年次以降は25単位(各学期))											

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	33	9	24			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	33	9	24			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	33	9	24			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	33	9	24			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	33	9	24			
	卒業研究	4通	8			44	33	9	24			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
	合計(8科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位(各学期))												

留学生対象（学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後		4								1
	日本語初級B	1前後		4								1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後		2								2
	日本語上級B	3前後		2								2
	日本語上級C	3前後		2								2
	日本語上級D	3前後		2								1
	健康スポーツ	2前後		2								4
	芸術文化 I	2前後		2								4
	情報科学	2前	2									10
	小計(13科目)	-										
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報C(英語圏)	2前		2								1
	国際文化情報D(英語圏)	2後		2								1
	その他の教養育成科目											
小計(6科目)	-											
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1後		2								32
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2								14
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2								7
	小計(3科目)	-										
基礎科目	物理学 Physics	1前		2						1		
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2						1		
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2								1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2								1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2								4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2								4
	微分積分学 I Calculus I	1前		2				1				
	微分積分学 II Calculus II	1後		2				1				
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2								1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2								8

電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2							1
建築デザイン概論 Architectural design	1前	2							1
小計(13科目)	-								
専門科目	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)								
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)								
合計(35科目)	-								
卒業要件及び履修方法									
基礎科目の必修科目10単位、基礎科目の選択科目から2単位、教養育成科目の必修 科目8単位、教養育成科目の選択科目から6単位、自然科学系学部共通科目から4単 位、基盤科目から22単位、専門科目から56単位以上を修得し、124単位以上修得す ること。 (履修科目の登録の上限：30単位(年間))									

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・ 誤記により、「植物学」の兼任・兼担教員の配置を「兼担5」から「兼担4」に訂正。
- ・ 誤記により、「生態学」の兼任・兼担教員の配置を「兼担4」から「兼担5」に訂正。
- ・ 教育課程編成の変更により、「資源作物・畜産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担2」に訂正。
- ・ 教育課程編成の変更により、「園芸生産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担3」に訂正。
- ・ 教育課程編成の変更により、「食と農の経済概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担7」に訂正。
- ・ 教育課程編成の変更により、「森林学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼担教員の配置を「兼担1」から「兼担4」に訂正。
- ・ 教育指導体制の強化により、「行列と行列式Ⅱ」の専任教員の配置を「准教授1」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・ 教育課程編成の変更により、「アルゴリズム基礎」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・ 兼担教員の退職により、「企業実践インターンシップA」「企業実践インターンシップB」の兼任・兼担教員の配置を「兼担7」から「兼担6」に変更。
- ・ 専任教員の海外特別研究員派遣により、「数理科学入門セミナー」「基幹数理概論」「展開数理概論」「卒業研究」の専任教員配置を「教授6、准教授4、講師5、助教1」から「教授6、准教授4、講師4、助教1」に変更。
- ・ 専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師16、助教25」から「教授45、准教授37、講師11、助教25」に変更。
- ・ 誤記及び講師変更のため、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任3」に訂正・変更。

【令和元年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「遺伝学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「微生物学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更及び教育指導体制の見直しにより、兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「生物学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「基礎土壌学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「水環境学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「行列と行列式Ⅰ」の専任教員の配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「行列と行列式Ⅱ」の専任教員の配置を「准教授1、講師1」から「講師1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「数理学入門セミナー」「基幹数理概論」「展開数理概論」の専任教員の配置を「教授6、准教授4、講師4、助教1」から「教授6、准教授4、講師5、助教1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「幾何学Ⅰ」「幾何学Ⅱ」「幾何学Ⅲ」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「数理統計学Ⅰ」「数理統計学Ⅱ」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「保険数理」の教員の配置を「准教授1、兼任1」から「教授1、兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「就業体験」の専任教員の配置を「教授1」から「教授6、准教授4、講師5、助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「卒業研究」の専任教員の配置を「教授6、准教授4、講師4、助教1」から「教授6、准教授4、講師5、助教1」に変更。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業論文」の専任教員の配置を「教授45、准教授37、講師11、助教25」から「教授44、准教授36、講師13、助教25」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任25」から「兼任21」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎生物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に変更。

【令和2年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「動物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「水環境学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「経済原論」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「食と農の経済概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任7」から「兼任6」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「微分積分学Ⅱ」の専任教員の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の職員変更、退職等により、「数理学入門セミナー」「基幹数理概論」「展開数理概論」「卒業研究」「就業体験」の専任教員の配置を「教授6、准教授4、講師5、助教1」から「教授7、准教授3、講師2、助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「企業実践インターンシップA」の兼任・兼任教員の配置を「兼任6」から「兼任2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「企業実践インターンシップB」の兼任・兼任教員の教員配置を「兼任6」から「兼任2」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「線形代数学Ⅰ」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「線形代数学Ⅱ」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「数理構造演習セミナーIB」の専任教員の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「幾何学Ⅱ」の専任教員の配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「数学論講」の専任教員の配置を「教授1、准教授1、講師1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「代数学Ⅲ」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「幾何学Ⅲ」の専任教員の配置を「教授1」から「講師1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「実解析学」の専任教員の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「保険数理」の配当年次を「3年通年」から「3年後期」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「数理展開特論Ⅰ」の配当年次を「4年通年」から「3年通年」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「数理展開特論Ⅱ」の配当年次を「4年通年」から「3年通年」に変更。
- ・専任教員の退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師13、助教25」から「教授44、准教授33、講師9、助教24」に変更。
- ・誤記により、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任4」に訂正。
- ・教育指導体制の見直しにより、「情報科学」の兼任教員の配置を「兼任8」から「兼任10」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「国際文化情報C(英語圏)」の配当年次を「1年前期後期」から「2年前期」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「国際文化情報D(英語圏)」の配当年次を「1年前期後期」から「2年後期」に変更。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応のため、「環境共生科学」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」へ変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任教員の配置を「兼任21」から「兼任32」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「農林生産学概論」の兼任教員の配置を「兼任15」から「兼任14」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎生物学」の兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任7」に変更。

【令和3年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・教育指導体制の見直しにより、「森林学概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任3」に変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「微分積分学Ⅱ」の専任教員の配置を「教授1」から「講師1」に変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「数理科学入門セミナー」の専任教員の配置を「教授7、准教授3、講師2、助教1」から「教授7、准教授3、講師3、助教2」に変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「海外就業体験」の教員の配置を「教授1、兼任・兼任1」から「教授1、兼任・兼任3」に変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「位相数学Ⅱ」の専任教員の配置を「講師1」から「助教1」に変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「代数学Ⅰ」の専任教員の配置を「教授1」から「講師1」に変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「基幹数理概論」の専任教員の配置を「教授7、准教授3、講師2、助教1」から「教授7、准教授3、講師3、助教2」に変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「実解析学」の専任教員の配置を「教授1」から「講師1」に変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「展開数理概論」の専任教員の配置を「教授7、准教授3、講師2、助教1」から「教授7、准教授3、講師3、助教2」に変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「現象数理Ⅱ」の専任教員の配置を「講師1」から「教授1」へ変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「現象数理Ⅲ」の教員の配置を「講師1」から「兼任・兼任1」へ変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「就業体験」の専任教員の配置を「教授7、准教授3、講師2、助教1」から「教授7、准教授3、講師3、助教2」に変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「卒業研究」の専任教員の配置を「教授7、准教授3、講師2、助教1」から「教授7、准教授3、講師3、助教2」に変更。 ・教育内容の充実のため、授業科目「材料科学から社会を見る」教員配置「兼任1」を追加。 ・教育内容の充実のため、授業科目「材料工学のフロンティア」教員配置「兼任1」を追加。 ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTA材料工学特論Ⅰ」教員配置「兼任1」を追加。 ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTA材料工学特論Ⅱ」教員配置「兼任1」を追加。 ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーⅠ」教員配置「兼任1」を追加。 ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーⅡ」教員配置「兼任1」を追加。 ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーⅢ」教員配置「兼任1」を追加。 ・「材料科学から社会を見る」「材料工学のフロンティア」「NEXTA材料工学特論Ⅰ」「NEXTA材料工学特論Ⅱ」「NEXTAセミナーⅠ」「NEXTAセミナーⅡ」「NEXTAセミナーⅢ」については、令和3年度から設置した材料工学特別コースの科目であり、先端金属材料について研究を行っている「次世代たたら協創センター」の専任教員が授業担当となるが、担当教員は未定である。（7月頃決定予定）
<ul style="list-style-type: none"> ・専任教員の職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授33、講師9、助教24」から「教授44、准教授34、講師10、助教28」に変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任教員の配置を「兼任32」から「兼任34」に変更。 ・教育課程編成の見直しにより、「環境共生科学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「農林生産学概論」の兼任教員の配置を「兼任14」から「兼任15」に変更。 ・教育指導体制の見直しにより、「地球環境科学概論」の兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任3」に変更。

- (注) ・ 2(1) - ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

数理基幹コース・数理展開コース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
26 科目	91 科目	5 科目	122 科目	26 科目 [0]	93 科目 [2]	10 科目 [5]	129 科目 [7]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{122} = \boxed{} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区分		内容				備考			
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	261,438㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡				
	運動場用地	90,630㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡				
	小計	352,068㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡				
	その他	6,126,723㎡ 6,126,623㎡	0㎡	0㎡	6,126,723㎡ 6,126,623㎡	誤謬修正による100㎡増 (3)			
	合計	6,478,791㎡ 6,478,691㎡	㎡	㎡	6,478,791㎡ 6,478,691㎡	誤謬修正による100㎡増 (3)			
(2) 校舎	専用	137,677㎡ 137,228㎡ (137,677㎡) (137,228㎡)	0㎡	0㎡	137,677㎡ 137,228㎡ (137,677㎡) (137,228㎡)	大学全体 誤謬修正による542㎡増 (3)			
	共用	()	()	()	()				
(3) 教室等	講義室	125室 71室	演習室 61室 176室	実験実習室 319室 438室	情報処理学習施設 8室 (補助職員 人) (補助職員 4人)	語学学習施設 3室 (補助職員 人) (補助職員 1人)	大学全体 誤謬修正による室数増減 (3)		
	専任教員研究室	新設学部等の名称 総合理工学部 数理科学科			室数 17 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体	
	総合理工学部	977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816				購入および除籍による増減 (3) 購入および除籍による増減 (2)
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()		
	計	977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()		
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()		
(6) 図書館	面積	閲覧座席数		収納可能冊数					
	8,645㎡	829 821 824		911,444 911450			レイアウトの見直しを行ったため (3) 集計方法の見直しを行ったため (3) 座席の故障で廃棄したため (2)		
(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要							
	3,915㎡	野球場 2 面		テニスコート 15 面					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員 1 人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生 1 人当たり納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号 (その 1 の 1) に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は AC 対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等) を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5) 図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和 3 年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更 (校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延) がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	島根大学						学生募集停止学科数	4	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人 3年次 10	人		倍	倍	年度	年度	年度	
法文学部											
法経学科	4	80		320	学士 (法経)	1.04	1.06		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更 平成29年より入学定員変更 平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士 (社会科学)	1.06	1.10		平成16年度	同上	
言語文化学科	4	55		220	学士 (文学)	1.06	1.07		平成16年度	同上	
教育学部											
学校教育課程	4	130		520	学士 (教育学)	1.04	1.04		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部											
人間科学科	4	80		320	学士 (人間科学)	1.05	1.08		平成29年度	島根県松江市西川津町1060	
医学部											
医学科	6	102	2年次 5 3年次 5	652	学士 (医学)	1.00	1.00	令和2年度	平成15年度	島根県出雲市塩冶町89-1	令和2年度より編入学定員を3年次10人から2年次5人、3年次5人に変更 令和2年度より編入学定員を3年次10名から0名に変更
看護学科	4	60		240	学士 (看護学)	1.02	1.00		平成15年度	同上	
総合理工学部											
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.03	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.03	1.06		平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.00	1.02		平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.04	1.00		平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学士 (総合理工学)	1.07	1.08		平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学士 (総合理工学)	1.02	1.01		平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学士 (総合理工学)	1.01	1.07		平成30年度	同上	
生物資源科学部											
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	258	学士 (生物資源科学)	1.04	1.01		平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04	1.04		平成30年度	同上	
大学全体	4~6	1,157	47	4,946	—	1.03	1.04	—	—	—	

大学の名称	島根大学大学院										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
人間社会科学研究科	年	人	年次人	人		倍	倍				
社会創成専攻	2	15		30	修士 (法学)	1.26	1.26		令和3年度	島根県松江市西川津町1060	
臨床心理学専攻	2	10		20	修士 (人間科学) 修士 (臨床心理学)	1.00	1.00		令和3年度	同上	
人文社会科学研究科											
法経専攻	2	—		—	修士 (法学)	—	—		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より学生募集停止
言語・社会文化専攻	2	—		—	修士 (社会科学) 修士 (言語文化)	—	—		平成16年度	同上	令和3年度より学生募集停止
教育学研究科											
教育実践開発専攻	2	20		40	教職修士 (専門職)	1.01	0.85		平成28年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より入学定員変更
臨床心理専攻	2	—		—	修士 (教育学)	—	—		平成28年度	同上	令和3年度より学生募集停止
医学系研究科											
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.04	1.10		平成20年度	島根県出雲市塩冶町89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	0.83	1.00		平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	0.69	0.73		平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	0.91	1.08		平成15年度	同上	
自然科学研究科											
創成理工学専攻	3	15		45	博士 (理学)	0.49	0.53		令和2年度	島根県松江市西川津町1060	
理工学専攻	2	79		158	博士 (工学)	0.82	0.87		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学)	0.97	1.14		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (工学)	0.82	1.02		平成30年度	同上	
総合理工学研究科											
総合理工学専攻	3	—		—	博士 (理学)	—	—		平成26年度	島根県松江市西川津町1060	令和2年度より学生募集停止
大学院全体	2~4	319	—	715	—	0.89	0.96	—	—	—	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
- ・学部/学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<総合理工学部 数理科学科>

(1) - ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専任	教授	杉江 実郎 <平成30年4月> 理学博士	数理科学入門セミナー 基礎解析学Ⅰ 基礎解析学Ⅱ 数学海外演習 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究	専任	教授	杉江 実郎 <平成30年4月> 理学博士	数理科学入門セミナー 基礎解析学Ⅰ 基礎解析学Ⅱ 数学海外演習 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究 就業体験	専任	教授	杉江 実郎 <平成30年4月> 理学博士	数理科学入門セミナー 基礎解析学Ⅰ 基礎解析学Ⅱ 数学海外演習 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究 就業体験	専任	教授	杉江 実郎 <平成30年4月> 理学博士	数理科学入門セミナー 基礎解析学Ⅰ 基礎解析学Ⅱ 数学海外演習 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究 就業体験
専任	教授	中西 敏浩 <平成30年4月> 理学博士	数理科学入門セミナー 複素解析学Ⅰ 複素解析学Ⅱ 数学論講 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究	専任	教授	中西 敏浩 <平成30年4月> 理学博士	数理科学入門セミナー 複素解析学Ⅰ 複素解析学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究 就業体験	専任	教授	中西 敏浩 <平成30年4月> 理学博士	数理科学入門セミナー 複素解析学Ⅰ 複素解析学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究 就業体験	専任	教授	中西 敏浩 <平成30年4月> 理学博士	数理科学入門セミナー 複素解析学Ⅰ 複素解析学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究 就業体験
専任	教授	黒岩 大史 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 海外就業体験 数理解析演習セミナーⅠA 数理解析演習セミナーⅡA 基幹数理概論 展開数理概論 現象数理Ⅰ 卒業研究	専任	教授	黒岩 大史 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 海外就業体験 数理解析演習セミナーⅠA 数理解析演習セミナーⅡA 基幹数理概論 展開数理概論 現象数理Ⅰ 卒業研究 就業体験	専任	教授	黒岩 大史 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 海外就業体験 数理解析演習セミナーⅠA 数理解析演習セミナーⅡA 基幹数理概論 展開数理概論 現象数理Ⅰ 卒業研究 就業体験	専任	教授	黒岩 大史 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 海外就業体験 数理解析演習セミナーⅠA 数理解析演習セミナーⅡA 基幹数理概論 展開数理概論 現象数理Ⅰ 卒業研究 就業体験
専任	教授	和田 健志 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論 就業体験 卒業研究	専任	教授	和田 健志 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論 就業体験 卒業研究	専任	教授	和田 健志 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論 就業体験 卒業研究	専任	教授	和田 健志 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論 就業体験 卒業研究
専任	教授	内藤 貴太 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 基幹数理概論 展開数理概論 数理統計学Ⅰ 数理統計学Ⅱ 卒業研究	専任	教授	内藤 貴太 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 基幹数理概論 展開数理概論 数理統計学Ⅰ 数理統計学Ⅱ 卒業研究								
専任	教授	植田 玲 <平成30年4月> 学術博士	行列と行列式Ⅰ 数理科学入門セミナー 数理構造演習セミナーⅠA 代数学Ⅰ 代数学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論	専任	教授	植田 玲 <平成30年4月> 学術博士	数理科学入門セミナー 数理構造演習セミナーⅠA 代数学Ⅰ 代数学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究 就業体験	専任	教授	植田 玲 <平成30年4月> 学術博士	数理科学入門セミナー 数理構造演習セミナーⅠA 代数学Ⅰ 代数学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究 就業体験	専任	教授	植田 玲 <平成30年4月> 学術博士	数理科学入門セミナー 数理構造演習セミナーⅠA 代数学Ⅰ 代数学Ⅱ 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究 就業体験
専任	准教授	山田 拓身 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 幾何学Ⅰ 幾何学Ⅱ 基幹数理概論 幾何学Ⅲ 展開数理概論 保険数理 卒業研究	専任	准教授	山田 拓身 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 幾何学Ⅰ 幾何学Ⅱ 数学論講 基幹数理概論 幾何学Ⅲ 展開数理概論 保険数理 卒業研究 就業体験	専任	教授	山田 拓身 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 数理構造演習セミナーⅠB 幾何学Ⅰ 数学論講 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究 就業体験	専任	教授	山田 拓身 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 数理構造演習セミナーⅠB 幾何学Ⅰ 数学論講 基幹数理概論 展開数理概論 卒業研究 就業体験
専任	准教授	青木 美穂 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 基幹数理概論 代数学Ⅲ 展開数理概論 卒業研究	専任	准教授	青木 美穂 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 基幹数理概論 代数学Ⅲ 展開数理概論 卒業研究 就業体験	専任	教授	青木 美穂 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 基幹数理概論 代数学Ⅲ 展開数理概論 卒業研究 就業体験	専任	教授	青木 美穂 <平成30年4月> 博士(理学)	数理科学入門セミナー 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 基幹数理概論 代数学Ⅲ 展開数理概論 卒業研究 就業体験
専任	准教授	齋藤 保久 <平成30年4月> 博士(工学)	数理科学入門セミナー 数理解析演習セミナーⅠB 数学論講 基幹数理概論 解析学Ⅲ 展開数理概論 卒業研究	専任	准教授	齋藤 保久 <平成30年4月> 博士(工学)	数理科学入門セミナー 数理解析演習セミナーⅠB 数学論講 基幹数理概論 解析学Ⅲ 展開数理概論 卒業研究 就業体験	専任	准教授	齋藤 保久 <平成30年4月> 博士(工学)	数理科学入門セミナー 数理解析演習セミナーⅠB 数学論講 基幹数理概論 解析学Ⅲ 展開数理概論 卒業研究 就業体験	専任	准教授	齋藤 保久 <平成30年4月> 博士(工学)	数理科学入門セミナー 数理解析演習セミナーⅠB 数学論講 基幹数理概論 解析学Ⅲ 展開数理概論 卒業研究 就業体験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	松橋 英市 <平成30年4月> 博士(理学)
		数理科学入門セミナー 数学要論 I 数学要論 II 位相数学 I 基幹数理概論 位相数学 III 展開数理概論 卒業研究
専	講師	渡邊 忠之 <平成30年4月> 博士(理学)
専	講師	イェリツェ ヨハニス <平成30年4月> 博士(数学)
専	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学)
専	講師	岩本 真裕子 <平成30年4月> 博士(数理科学)
専	講師	前田 瞬 <平成30年4月> 博士(情報科学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	松橋 英市 <平成30年4月> 博士(理学)
		数理科学入門セミナー 数学要論 I 数学要論 II 位相数学 I 基幹数理概論 位相数学 III 展開数理概論 卒業研究
専	講師	渡邊 忠之 <平成30年4月> 博士(理学)
専	講師	イェリツェ ヨハニス <平成30年4月> 博士(数学)
専	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学)
専	講師	岩本 真裕子 <平成30年4月> 博士(数理科学)
専	講師	前田 瞬 <平成30年4月> 博士(情報科学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	松橋 英市 <平成30年4月> 博士(理学)
		数理科学入門セミナー 数学要論 I 数学要論 II 位相数学 I 基幹数理概論 位相数学 III 展開数理概論 卒業研究 就業体験
専	准教授	山田 隆行 (平成31年4月) 博士(理学)
専	講師	渡邊 忠之 <平成30年4月> 博士(理学)
専	講師	イェリツェ ヨハニス <平成30年4月> 博士(数学)
専	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学)
専	講師	岩本 真裕子 <平成30年4月> 博士(数理科学)
専	講師	前田 瞬 <平成30年4月> 博士(情報科学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	松橋 英市 <平成30年4月> 博士(理学)
		数理科学入門セミナー 数学要論 I 数学要論 II 位相数学 I 基幹数理概論 位相数学 III 展開数理概論 卒業研究 就業体験
専	准教授	山田 隆行 (平成31年4月) 博士(理学)
専	講師	渡邊 忠之 <平成30年4月> 博士(理学)
専	講師	イェリツェ ヨハニス <平成30年4月> 博士(数学)
専	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学)
専	講師	岩本 真裕子 <平成30年4月> 博士(数理科学)
専	講師	前田 瞬 <平成30年4月> 博士(情報科学)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	松橋 英市 <平成30年4月> 博士(理学)
		数理科学入門セミナー 数学要論 I 数学要論 II 位相数学 I 基幹数理概論 位相数学 III 展開数理概論 卒業研究 就業体験
専	准教授	山田 隆行 (平成31年4月) 博士(理学)
専	講師	渡邊 忠之 <平成30年4月> 博士(理学)
専	講師	イェリツェ ヨハニス <平成30年4月> 博士(数学)
専	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学)
専	講師	岩本 真裕子 <平成30年4月> 博士(数理科学)
専	講師	前田 瞬 <平成30年4月> 博士(情報科学)
専	講師	ガヴリリユク アレクサンダー <令和2年11月> 博士 (Science in Physics and Mathematics)
専	講師	ソッコシ フェレンツ <令和2年10月> 博士 (MATHEMATICS AND ITS APPLICATIONS)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	教授	酒井 哲弥 <平成30年4月> 博士(理学)	酒井 哲弥 <平成30年4月> 博士(理学)	酒井 哲弥 <平成30年4月> 博士(理学)	酒井 哲弥 <平成30年4月> 博士(理学)	酒井 哲弥 <平成30年4月> 博士(理学)
		地球通論 地球物質資源科学概論	地球通論 地球物質資源科学概論	地球通論 地球物質資源科学概論	地球通論 地球物質資源科学概論	地球通論 地球物質資源科学概論
兼任	教授	亀井 淳志 <平成30年4月> 博士(理学)	亀井 淳志 <平成30年4月> 博士(理学)	亀井 淳志 <平成30年4月> 博士(理学)	亀井 淳志 <平成30年4月> 博士(理学)	亀井 淳志 <平成30年4月> 博士(理学)
		地球物質資源科学概論	地球物質資源科学概論	地球物質資源科学概論	地球物質資源科学概論	地球物質資源科学概論
兼任	教授	リスキー カマフ <平成30年4月> 修士(応用言語学)	リスキー カマフ <平成30年4月> 修士(応用言語学)	リスキー カマフ <平成30年4月> 修士(応用言語学)	リスキー カマフ <平成30年4月> 修士(応用言語学)	リスキー カマフ <平成30年4月> 修士(応用言語学)
		国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)	国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)	国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)	国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)	国際文化情報A(英語圏) 国際文化情報B(英語圏) 国際文化情報C(英語圏) 国際文化情報D(英語圏)
兼任	教授	河野 美江 <平成30年4月> 博士(医学)	河野 美江 <平成30年4月> 博士(医学)	河野 美江 <平成30年4月> 博士(医学)	河野 美江 <平成30年4月> 博士(医学)	河野 美江 <平成30年4月> 博士(医学)
		健康スポーツ	健康スポーツ	健康スポーツ	健康スポーツ	健康スポーツ
兼任	教授	上野 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	上野 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	上野 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	上野 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	上野 誠 <平成30年4月> 博士(農学)
		環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学
兼任	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月> 農学博士	喜多 威知郎 <平成30年4月> 農学博士	喜多 威知郎 <平成30年4月> 農学博士	喜多 威知郎 <平成30年4月> 農学博士	喜多 威知郎 <平成30年4月> 農学博士
		環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学
兼任	教授	木原 淳一 <平成30年4月> 博士(農学)	木原 淳一 <平成30年4月> 博士(農学)	木原 淳一 <平成30年4月> 博士(農学)	木原 淳一 <平成30年4月> 博士(農学)	木原 淳一 <平成30年4月> 博士(農学)
		環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学
兼任	教授	武田 育郎 <平成30年4月> 農学博士	武田 育郎 <平成30年4月> 農学博士	武田 育郎 <平成30年4月> 農学博士	武田 育郎 <平成30年4月> 農学博士	武田 育郎 <平成30年4月> 農学博士
		環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学
兼任	教授	谷野 章 <平成30年4月> 博士(学術)	谷野 章 <平成30年4月> 博士(学術)	谷野 章 <平成30年4月> 博士(学術)	谷野 章 <平成30年4月> 博士(学術)	谷野 章 <平成30年4月> 博士(学術)
		環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学
兼任	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月> 理学博士	尾崎 浩一 <平成30年4月> 理学博士	尾崎 浩一 <平成30年4月> 理学博士		
		基礎生物学	基礎生物学	基礎生物学		
兼任	教授	神谷 年洋 <平成30年4月> 博士(工学)	神谷 年洋 <平成30年4月> 博士(工学)	神谷 年洋 <平成30年4月> 博士(工学)	神谷 年洋 <平成30年4月> 博士(工学)	神谷 年洋 <平成30年4月> 博士(工学)
		Javaプログラミング 入門 情報科学	Javaプログラミング 入門 情報科学	Javaプログラミング 入門 情報科学	Javaプログラミング 入門 情報科学	Javaプログラミング 入門 情報科学
兼任	教授	濱口 清治 <平成30年4月> 博士(工学)	濱口 清治 <平成30年4月> 博士(工学)	濱口 清治 <平成30年4月> 博士(工学)	濱口 清治 <平成30年4月> 博士(工学)	
		コンピュータ・ハードウェア基礎	コンピュータ・ハードウェア基礎	コンピュータ・ハードウェア基礎	コンピュータ・ハードウェア基礎	
兼任	教授	芦田 文博 <平成30年4月> 博士(工学)	芦田 文博 <平成30年4月> 博士(工学)	芦田 文博 <平成30年4月> 博士(工学)	芦田 文博 <平成30年4月> 博士(工学)	芦田 文博 <平成30年4月> 博士(工学)
		機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門
兼任	教授	吉田 和信 <平成30年4月> 工学博士	吉田 和信 <平成30年4月> 工学博士	吉田 和信 <平成30年4月> 工学博士	吉田 和信 <平成30年4月> 工学博士	吉田 和信 <平成30年4月> 工学博士
		機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 機械工学入門	企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 機械工学入門
兼任	教授	繩手 雅彦 <平成30年4月> 工学博士	繩手 雅彦 <平成30年4月> 工学博士	繩手 雅彦 <平成30年4月> 工学博士	繩手 雅彦 <平成30年4月> 工学博士	繩手 雅彦 <平成30年4月> 工学博士
		機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門
兼任	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 工学博士	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 工学博士	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 工学博士	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 工学博士	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 工学博士
		アルゴリズム基礎		情報科学		情報科学
			坂野 鋭 <平成30年4月> 博士(工学)			
			アルゴリズム基礎			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等 担当授業科目名
兼任	准教授	桑原 智之 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 環境共生科学	兼任	准教授	桑原 智之 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 環境共生科学	兼任	准教授	桑原 智之 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 環境共生科学	兼任	教授	波場 直之 ＜平成30年4月＞ 博士（理学） 基礎物理学Ⅱ	兼任	教授	波場 直之 ＜平成30年4月＞ 博士（理学） 基礎物理学Ⅱ
兼任	准教授	初見 真知子 ＜平成30年4月＞ 理学博士 遺伝学 基礎生物学	兼任	准教授	初見 真知子 ＜平成30年4月＞ 理学博士 遺伝学 基礎生物学									
兼任	准教授	中務 明 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 遺伝学 農林生産学概論	兼任	准教授	中務 明 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 遺伝学 農林生産学概論	兼任	准教授	中務 明 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 遺伝学 農林生産学概論	兼任	准教授	中務 明 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 遺伝学 農林生産学概論	兼任	准教授	中務 明 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 遺伝学 海外就業体験 農林生産学概論
兼任	准教授	石田 秀樹 ＜平成30年4月＞ 博士（学術） 動物学	兼任	准教授	石田 秀樹 ＜平成30年4月＞ 博士（学術） 動物学	兼任	准教授	石田 秀樹 ＜平成30年4月＞ 博士（学術） 動物学	兼任	准教授	石田 秀樹 ＜平成30年4月＞ 博士（学術） 動物学	兼任	准教授	石田 秀樹 ＜平成30年4月＞ 博士（学術） 動物学
兼任	准教授	秋吉 英雄 ＜平成30年4月＞ 博士（医学） 動物学	兼任	准教授	秋吉 英雄 ＜平成30年4月＞ 博士（医学） 動物学	兼任	准教授	秋吉 英雄 ＜平成30年4月＞ 博士（医学） 動物学						
兼任	准教授	小林 和広 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論	兼任	准教授	小林 和広 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論	兼任	准教授	小林 和広 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論	兼任	准教授	小林 和広 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論	兼任	准教授	小林 和広 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	大島 朗伸 ＜平成30年4月＞ 理学博士 植物学 微生物学	兼任	准教授	大島 朗伸 ＜平成30年4月＞ 理学博士 植物学 微生物学									
兼任	准教授	児玉 有紀 ＜平成30年4月＞ 博士（理学） 生物学 細胞生物学	兼任	准教授	児玉 有紀 ＜平成30年4月＞ 博士（理学） 生物学 細胞生物学	兼任	准教授	児玉 有紀 ＜平成30年4月＞ 博士（理学） 生物学 細胞生物学	兼任	准教授	児玉 有紀 ＜平成30年4月＞ 博士（理学） 生物学 細胞生物学 基礎生物学	兼任	准教授	児玉 有紀 ＜平成30年4月＞ 博士（理学） 生物学 細胞生物学 基礎生物学
兼任	准教授	舞木 昭彦 ＜平成30年4月＞ 博士（水産科学） 生物学	兼任	准教授	舞木 昭彦 ＜平成30年4月＞ 博士（水産科学） 生物学	兼任	准教授	舞木 昭彦 ＜平成30年4月＞ 博士（水産科学） 生物学	兼任	准教授	舞木 昭彦 ＜平成30年4月＞ 博士（水産科学） 生物学 基礎生物学	兼任	准教授	舞木 昭彦 ＜平成30年4月＞ 博士（水産科学） 生物学 基礎生物学
兼任	准教授	川口 英之 ＜平成30年4月＞ 理学博士 生物学 生態学 環境共生科学	兼任	准教授	川口 英之 ＜平成30年4月＞ 理学博士 生物学 生態学 環境共生科学	兼任	准教授	川口 英之 ＜平成30年4月＞ 理学博士 生物学 生態学 環境共生科学	兼任	准教授	川口 英之 ＜平成30年4月＞ 理学博士 生物学 生態学 環境共生科学	兼任	准教授	川口 英之 ＜平成30年4月＞ 理学博士 生物学 生態学 環境共生科学
兼任	准教授	山下 多聞 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 生態学	兼任	准教授	山下 多聞 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 生態学	兼任	准教授	山下 多聞 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 生態学	兼任	准教授	山下 多聞 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 生態学	兼任	准教授	山下 多聞 ＜平成30年4月＞ 博士（農学） 生態学 環境共生科学
兼任	准教授	倉田 健悟 ＜平成30年4月＞ 博士（理学） 生態学	兼任	准教授	倉田 健悟 ＜平成30年4月＞ 博士（理学） 生態学	兼任	准教授	倉田 健悟 ＜平成30年4月＞ 博士（理学） 生態学	兼任	准教授	倉田 健悟 ＜平成30年4月＞ 博士（理学） 生態学 環境共生科学	兼任	准教授	倉田 健悟 ＜平成30年4月＞ 博士（理学） 生態学 環境共生科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名		専任・兼任・兼任の別	職名	氏名		専任・兼任・兼任の別	職名	氏名		専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	
		<就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名			<就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名			<就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名			<就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	准教授	宗村 広昭 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学	兼任	准教授	宗村 広昭 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学								
兼任	准教授	土肥 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学	兼任	准教授	土肥 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学								
兼任	准教授	門脇 正行 <平成30年4月> 博士(農学)	農林生産学概論	兼任	准教授	門脇 正行 <平成30年4月> 博士(農学)	農林生産学概論	兼任	准教授	門脇 正行 <平成30年4月> 博士(農学)	農林生産学概論	兼任	准教授	門脇 正行 <平成30年4月> 博士(農学)	農林生産学概論
兼任	准教授	丸田 隆典 <平成30年4月> 博士(農学)	基礎生物学	兼任	准教授	丸田 隆典 <平成30年4月> 博士(農学)	基礎生物学	兼任	准教授	丸田 隆典 <平成30年4月> 博士(農学)	基礎生物学	兼任	教授	丸田 隆典 <平成30年4月> 博士(農学)	基礎生物学
兼任	准教授	周 海 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	准教授	周 海 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	准教授	周 海 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	准教授	周 海 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門
兼任	准教授	李 樹庭 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	准教授	李 樹庭 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	准教授	李 樹庭 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	准教授	李 樹庭 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門
兼任	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門
兼任	准教授	新城 淳史 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	准教授	新城 淳史 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	准教授	新城 淳史 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	教授	新城 淳史 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門
兼任	准教授	森本 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	准教授	森本 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	准教授	森本 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門	兼任	准教授	森本 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	機械工学入門
								兼任	准教授	岩見 宗弘 <平成31年4月> 博士(情報科学)	アルゴリズム基礎 情報科学	兼任	准教授	岩見 宗弘 <平成31年4月> 博士(情報科学)	アルゴリズム基礎 情報科学
												兼任	准教授	増本 清 <平成30年4月> 博士(工学)	情報科学
												兼任	准教授	林 広樹 <平成30年4月> 博士(理学)	情報科学
												兼任	准教授	江角 智也 <平成30年4月> 博士(農学)	農林生産学概論
												兼任	准教授	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術)	基礎生物学
												兼任	准教授	橋本 哲 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学
												兼任	准教授	佐藤 邦明 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学
												兼任	准教授	長縄 貴彦 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学
												兼任	准教授	清水 英寿 <平成30年4月> 博士(農学)	基礎生物学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
												兼任	講師	岩本 真裕子 <令和3年4月> 博士(数理学) 現象数理Ⅲ
												兼任	講師	許 載永 <平成31年4月> 博士(工学) 住環境工学Ⅰ
												兼任	講師	松原 愛 <令和3年4月> 博士 日本語上級B 日本語中級A
												兼任	講師	足立 靖志 <令和3年4月> 修士 健康スポーツ
												兼任	講師	浅香 加奈子 <令和2年10月> 修士 理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ

- (注)
- ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

該当なし

【令和元年度】

・内藤教授辞任。後任として山田隆行准教授就任

【令和2年度】

・イェーリッシュ講師辞任
・岩本講師辞任
・中田講師辞任

【令和3年度】

・渡邊講師辞任
・ソッロシ講師就任
・ガヴリリュク講師就任
・山田大貴助教就任

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
6	4	5	1	16	0	7	3	3	2	15	0
(6)	(4)	(5)	(1)	(16)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
7	3	3	2	15	0	7	3	3	2	15	0
[1]	[Δ1]	[Δ2]	[1]	[Δ1]	[0]	[1]	[Δ1]	[Δ2]	[1]	[Δ1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{15}{16} = \boxed{93.75} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{15} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
合計（D）					後任補充状況の集計（E）		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	内藤 貴太	H30.8	必修	数理学入門セミナー	①	H30.8.31付け他大学の専任教員就任のため辞任（元）			
				選択	基幹数理概論	①				
				選択	展開数理概論	①				
				選択	数理統計学Ⅰ	①				
				選択	数理統計学Ⅱ	①				
				必修	卒業研究	①				
2	講師	イェリツシ ヨハネス	R1.8	必修	微分積分学Ⅰ	①	R1.8.31付け他大学の専任教員就任のため辞任（2）			
				必修	数理学入門セミナー	①				
				選択	数学輪講	①				
				選択	基幹数理概論	①				
				選択	実解析学	①				
				選択	展開数理概論	①				
				必修	卒業研究	①				
選択	就業体験	①								
3	講師	岩本 真裕子	R2.3	必修	数理学入門セミナー	①	R2.3.31付け他大学の専任教員就任のため辞任（2）			
				選択	基幹数理概論	①				
				選択	展開数理概論	①				
				選択	現象数理Ⅱ	①				
				選択	現象数理Ⅲ	①				
				必修	卒業研究	①				
選択	就業体験	①								
4	講師	中田 行彦	R2.3	必修	微分積分学Ⅱ	①	R2.3.31付け他大学の専任教員就任のため辞任（2）			
				必修	数理学入門セミナー	①				
				選択	数理構造演習セミナーⅠB	①				
				選択	基幹数理概論	①				
				選択	展開数理概論	①				
				必修	卒業研究	①				
選択	就業体験	①								
5	講師	渡邊 忠之	R3.3	必修	行列と行列式Ⅱ	①	R3.3.31付け他大学の専任教員就任のため辞任（3）			
				必修	数理学入門セミナー	①				
				選択	数理構造演習セミナーⅡA	①				
				選択	位相数学Ⅱ	①				
				選択	基幹数理概論	①				
				選択	展開数理概論	①				
				必修	卒業研究	①				
選択	就業体験	①								
合計（F）					後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
5	人	必修	13	科目	必修	13	科目	必修	0	科目
		選択	23	科目	選択	23	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	36	科目	計	36	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。

- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(D) + (F)			後任補充状況の集計(E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
5 人	必修	13 科目	必修	13 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	23 科目	選択	23 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	36 科目	計	36 科目	計	0 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{5}{16} = \boxed{31.25} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況
 該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
0 人	必修	科目		必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目		選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目		自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」
 辞任した専任教員が担当する予定であった授業科目のうち、他の教員と共同で開講する授業については、他の専任教員により内容を変更することなく実施する体制を整えたため、該当授業の開講に支障はない。また、単独で担当する予定であった授業科目も、全て他の専任教員により内容を変更することなく実施するため、教育課程の編成に変更はない。

「学生への周知方法」
 担当教員の変更については、掲示や各指導教員からの連絡により学生へ周知している。また、シラバスにより、授業の目的、達成目標、授業の内容や進め方、成績評価の方法およびその基準など詳細な情報を提供しており、専任教員の一部が交代しても学生の履修に支障がないように情報を提供している。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成31年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和3年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<総合理工学部 数理科学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 島根大学総合理工学部教務委員会（規程は別紙のとおり）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 年間約12回開催。委員10名のうち、毎回10名が参加（代理出席含む）</p> <p>c 委員会の審議事項等 別紙規程のとおり</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 能動的授業、多面的授業についての研修会 ・ コロナウイルス感染症防止の状況下での学生対応 ・ 新採用教員ガイダンス <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学のFD研修等を行う「大学教育センター」等の関係部局と連携して実施 ・ 学科独自で実施 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 島根大学で使われている教育のためのICTシステムMoodleの扉（開催：令和2年4月15日 人数：48） ・ Withコロナ時代の学生対応（開催：令和2年9月16日 人数：88） ・ iThenticate（剽窃チェックツール）について（開催：令和2年10月28日 人数：89） ・ 新採用教員ガイダンス（令和3年4月6日、7日 人数：5） ・ 数理科学科FD研修会（学生指導）（開催：令和2年9月29日 人数：10） <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の授業評価結果等をもとに必要なに応じて改善等を行う予定 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学教育センターが主体となり全学的に前期及び後期終了後にWebによるアンケートを実施している。 <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学内向けサイトにて公表している
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
設置計画に沿って実務を進めた

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・令和4年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

設置年度 平成 30年度
計画の区分： 学部の学科の設置

事前伺い

島根大学 総合理工学部 知能情報デザイン学科

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 島根大学
令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部 企画広報課

職名・氏名 係長 ^{アオト}青戸 ^{サホ}沙帆

電話番号 0852-32-6606

（夜間） 0852-32-6606

e-mail gad-kikaku@office.shimane-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

総合理工学部

＜知能情報デザイン学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	33
4. 既設大学等の状況	34
5. 教員組織の状況	36
6. 附帯事項等に対する履行状況等	52
7. その他全般的事項	53

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)	(オオタニ ヒロキ) 大谷 浩 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)	(ヒゴ コウイチ) 肥後 功一 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)	(シイナ ヒロアキ) 椎名 浩昭 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)	(ナガサワ キミヒロ) 長澤 公洋 (令和2年4月)	定年退職のため 令和2年4月1日(2)
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
理事		(ウエノ トモノリ) 上野 友典 (令和2年4月)	学外理事採用のため 令和2年4月1日(2)
学部長	(ヒロミツ イチロウ) 廣光 一郎 (平成30年4月)	(イトウ フミヒコ) 伊藤 文彦 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
物理・マテリアル 工学科長	(ヤマダ ヤスジ) 山田 容士 (平成31年4月)	(カゲシマ ヒロユキ) 影島 博之 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
物質化学科長	(タナカ ヒデカズ) 田中 秀和 (平成30年4月)	(ニシガイチ ユタカ) 西垣内 寛 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
地球科学科長	(イリヅキ トシアキ) 入月 俊明 (平成31年4月)	(サカイ テツヤ) 酒井 哲弥 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
数理科学科長	(ウエダ アキラ) 植田 玲 (平成31年4月)	(ヤマダ タクミ) 山田 拓身 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
知能情報デザイン 学科長	(ヒラカワ マサヒト) 平川 正人 (平成30年4月)	(カミヤ トシヒロ) 神谷 年洋 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
機械・電気電子 工学科長	(アシダ フミヒロ) 芦田 文博 (平成31年4月)	(ナワテ マサヒコ) 縄手 雅彦 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
建築デザイン学科長	(ホンダ トモヒサ) 細田 智久 (平成31年4月)	(センダイ ショウイチロウ) 千代 章一郎 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
令和3年度に報告する内容 → (3)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
 ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員		
総理工学部 知能情報デザイン学科 学士(総理工学)	工学関係	4年	50人	3年次 2人	204人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	50人 (-) [若干名]	人	50人 (-) [若干名]	人	50人 (2人) [若干名]	人	50人 (2人) [若干名]	人	1.07倍	-	・ 編入学の定員は入学定員超過率に含めていない
志願者数	161人 (-) [3人]	- (-) [-]	214人 (-) [11人]	- (-) [-]	154人 (4人) [12人]	- (-) [-]	298人 (14人) [8人]	- (-) [-]			
受験者数	110人 (-) [3人]	- (-) [-]	180人 (-) [11人]	- (-) [-]	100人 (3人) [12人]	- (-) [-]	153人 (13人) [8人]	- (-) [-]			
合格者数	57人 (-) [3人]	- (-) [-]	57人 (-) [4人]	- (-) [-]	57人 (1人) [4人]	- (-) [-]	57人 (4人) [4人]	- (-) [-]			
B 入学者数	50人 (-) [2人]	- (-) [-]	55人 (-) [2人]	- (-) [-]	56人 (0人) [4人]	- (-) [-]	54人 (3人) [2人]	- (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	1.00倍		1.10倍		1.12倍		1.08倍				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	50 [2] (-)	0 [-] (-)	55 [2] (-)	0 [-] (-)	56 [4] ()	0 [-] (-)	54 [2] (-)	0 [-] (-)	・他の学科から転学1名(2年次)(2) ・3年次編入生3名(3) ・早期卒業生1名(2)
2年次	/		49 [2] (-)	0 [-] (-)	55 [1] ()	0 [-] (-)	56 [5] (-)	0 [-] (-)	
3年次	/		/		48 [2] (-)	0 [-] (-)	58 [1] (-)	0 [-] (-)	
4年次	/		/		/		47 [1] (-)	0 [-] (-)	
計	50 [2] (-)		104 [4] (-)		159 [7] (-)		215 [9] (-)		

・令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	50 人	1 人	平成30年度	1 人	0 人	体調不良(1名)
令和元年度	104 人	2 人	平成30年度	1 人	0 人	進路変更(1名)
			令和元年度	1 人	1 人	[進路変更(1名)]
令和2年度	159 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
令和3年度	215 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合 計		3 人		3 人	1 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{50} = \boxed{2} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{104} = \boxed{1.92} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{159} = \boxed{0} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{215} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<総合理工学部 知能情報デザイン学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

(情報システムデザインコース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								3
	動物学	1後		2								4
	植物学	1後		2								5
	微生物学	1後		2								3
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								4
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1後		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1後		2								1
	資源作物・畜産学概論	1前		1								1
	園芸生産学概論	1前		1								1
	食と農の経済概論	1前		1								1
森林学概論	1前		1								1	
小計(15科目)	-											
基盤科目	Cプログラミング	1前	4			1						
	Javaプログラミング	1後	4			1						
	基礎数学 I	1前		2		1						
	基礎数学 II	1後		2		1						
	アルゴリズム基礎	1後		2		1						
	基礎微分積分学 I A	1前										1
	基礎微分積分学 I B	1前		2								1
	基礎微分積分学 I C	1前										1
	基礎線形代数学 I A	1前										1
	基礎線形代数学 I B	1前		2								1
	基礎線形代数学 I C	1前										1
小計(11科目)	-											
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2		1						6
	企業実践インターンシップB	3通		2		1						6
	海外就業体験	1通		2								2
	データサイエンス I	1後		2					1			
	データサイエンス II	2前		4					1			
	データベース	2前		2		1						
	インテリジェントコンピューティング	2後		2				1				
	ITシステム開発論	1後		2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後	2			1						
	計算機アーキテクチャ I	2前	2			1						
	ソフトウェア工学	2前	2			1						
	オペレーティングシステム	2前	2			1						
	コンピュータ・ハードウェア実験	2後	2			1						
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	3前	2			1						
	コンピュータサイエンス基礎	1前	2			1						
情報処理演習	1前	2							1			
情報数学基礎	1前	2			1							
アルゴリズムとデータ構造	2前	2								1		

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								2
	動物学	1後		2								3
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1前		2								2
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1前		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1前		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								3
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								6
森林学概論	1後		1								3	
小計(15科目)	-											
基盤科目	Cプログラミング	1前	4			1						
	Javaプログラミング	1後	4			1						
	基礎数学 I	1前		2		1						
	基礎数学 II	1前		2						1		
	アルゴリズム基礎	1後		2		1						
	基礎微分積分学 I A	1前										1
	基礎微分積分学 I B	1前		2								1
	基礎微分積分学 I C	1前										1
	基礎線形代数学 I A	1前										1
	基礎線形代数学 I B	1前		2								1
	基礎線形代数学 I C	1前										1
小計(11科目)	-											
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2								2
	企業実践インターンシップB	3通		2								2
	海外就業体験	1通		2								4
	データサイエンス I	1後		2						1		
	データサイエンス II	2前		4				1		1		
	データベース	2前		2				1				
	インテリジェントコンピューティング	2後		2				1				
	ITシステム開発論	1後		2					1			
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後	2			1				1		
	計算機アーキテクチャ I	2前	2			1						1
	ソフトウェア工学	2前	2					1				
	オペレーティングシステム	2前	2					1				
	コンピュータ・ハードウェア実験	2後	2						1			
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	3前	2			1			1			
	コンピュータサイエンス基礎	1前	2			1			1			
情報処理演習	1前	2							1			
情報数学基礎	1前	2			1							
アルゴリズムとデータ構造	2前	2								1		

専門科目	情報システムと職業	3前	2		1					
	コンピュータネットワーク	2後	2			1				
	システム創成プロジェクト I	2前	2					1		
	システム創成プロジェクト II	2後	2		1	1	1			
	システム創成プロジェクト III	3前後	6		1	1	1			
	Rubyプログラミング	1後		2	1	1		1		
	記号論理学	1後		2		1				
	Cプログラミング応用演習	1後		2				1		
	オートマトンと計算理論	2後		2	1					
	マルチメディア工学	3前		2				1		
	計算機アーキテクチャII	2後		2	1					
	人間と工学	2後		2		1				3
	コンピュータネットワーク実験	3前		2		1				
	基礎データ構造演習	3前		2		1				
	プログラミング言語と処理系	3後		2		1				
	コンピュータセキュリティ	3後		2					1	
	情報と社会・倫理	2後		2					1	
	IT産業論	1前		2						1
	基礎情報技術英語	3前後		4						1
	基本情報処理技術特論	3前後		4	1	1				
	コンピュータサイエンス講究	3前	2		4	4	1	4		
	コンピュータサイエンス研究演習	3後	2		4	4	1	4		
	卒業研究	4前後	8		4	4	1	4		
	アドバンスドインフォマティクスⅠ	2前後		2						1
	アドバンスドインフォマティクスⅡ	2前後		2						1
	アドバンスドインフォマティクスⅢ	2前後		2						1
	アドバンスドインフォマティクスⅣ	2前後		2						1
	アドバンスドインフォマティクスⅤ	2前後		2						1
	アドバンスドインフォマティクスⅥ	2前後		2						1
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
小計(47科目)	-									
合計(73科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目12単位、教養育成科目14単位、自然科学系学部共通科目から4単位、基盤科目の必修科目8単位、基盤科目の選択科目から4単位、専門科目の必修科目46単位、専門科目の選択科目から8単位、専門科目の自由単位から4単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：1年次は30単位、2年次以降は25単位(各学期))										

専門科目	情報システムと職業	3前	2			1				
	コンピュータネットワーク	2後	2			1				
	システム創成プロジェクト I	2前	2					2	1	2
	システム創成プロジェクト II	2後	2					2	1	2
	システム創成プロジェクト III	3前後	6					2	1	2
	Rubyプログラミング	1後		2	1					1
	記号論理学	1後		2			1			
	Cプログラミング応用演習	1後		2						1
	オートマトンと計算理論	2後		2	1					
	マルチメディア工学	3前		2						1
	計算機アーキテクチャII	2後		2	1				1	
	人間と工学	2後		2		1				3
	コンピュータネットワーク実験	3前		2		1			1	
	基礎データ構造演習	3前		2		1				
	プログラミング言語と処理系	3前		2				1		
	コンピュータセキュリティ	3後		2					1	
	情報と社会・倫理	2前		2					1	
	IT産業論	1前		2						1
	基礎情報技術英語	3前後		4						1
	基本情報処理技術特論	3前後		4	1	1				
	コンピュータサイエンス講究	3前	2			4	4	1	5	
	コンピュータサイエンス研究演習	3後	2			4	4	1	5	
	卒業研究	4前後	8			4	4	1	5	
	アドバンスドインフォマティクスⅠ	2前		2						1
	アドバンスドインフォマティクスⅡ	2後		2						1
	アドバンスドインフォマティクスⅢ	2前		2						1
	アドバンスドインフォマティクスⅣ	2後		2			1			
	アドバンスドインフォマティクスⅤ	2前		2						1
	アドバンスドインフォマティクスⅥ	2後		2						1
就業体験	2通			1	5	3	1	5		
材料科学から社会を見る	1後			2					1	
材料工学のフロンティア	3後			2					1	
NEXTA材料工学特論Ⅰ	3通			1					1	
NEXTA材料工学特論Ⅱ	3通			1					1	
NEXTAセミナーⅠ	1後			1					1	
NEXTAセミナーⅡ	2前			1					1	
NEXTAセミナーⅢ	2後			1					1	
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
小計(55科目)	-									
合計(81科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目14単位、教養育成科目12単位、自然科学系学部共通科目から4単位、基盤科目の必修科目8単位、基盤科目の選択科目から4単位、専門科目の必修科目46単位、専門科目の選択科目から8単位、専門科目の自由単位から4単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：1年次は30単位、2年次以降は25単位(各学期))										

(データサイエンスコース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2									3
	動物学	1後		2									4
	植物学	1後		2									5
	微生物学	1後		2									3
	生物学	1前		2									6
	生態学	1後		2									4
	細胞生物学	1前		2									2
	基礎分子生物学	1後		2									1
	基礎土壌学	1後		2									2
	水環境学	1後		2									2
	経済源論	1後		2									1
	資源作物・畜産学概論	1前		1									1
	園芸生産学概論	1前		1									1
	食と農の経済概論	1前		1									1
森林学概論	1前		1									1	
小計(15科目)	-												
基盤科目	Cプログラミング	1前	4				1						
	Javaプログラミング	1後	4				1						
	基礎数学 I	1前		2			1						
	基礎数学 II	1後		2			1						
	アルゴリズム基礎	1後		2			1						
	基礎微分積分学 I A	1前											1
	基礎微分積分学 I B	1前		2									1
	基礎微分積分学 I C	1前											1
	基礎線形代数学 I A	1前											1
	基礎線形代数学 I B	1前		2									1
	基礎線形代数学 I C	1前											1
小計(11科目)	-												
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2			1						6
	企業実践インターンシップB	3通		2			1						6
	海外就業体験	1通		2									2
	データサイエンス I	1後	2							1			
	データサイエンス II	2前	4							1			
	データベース	2前	2				1						
	インテリジェントコンピューティング	2後	2						1				
	ITシステム開発論	1後	2										1
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後		2				1					
	計算機アーキテクチャ I	2前		2				1					
	ソフトウェア工学	2前		2				1					
	オペレーティングシステム	2前		2				1					
	コンピュータ・ハードウェア実験	2後		2						1			
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	3前		2				1					
	コンピュータサイエンス基礎	1前	2					1					
	情報処理演習	1前	2								1		
	情報数学基礎	1前	2					1					
	アルゴリズムとデータ構造	2前	2								1		
	情報システムと職業	3前	2					1					
	コンピュータネットワーク	2後	2						1				
	システム創成プロジェクト I	2前	2								1		
	システム創成プロジェクト II	2後	2					1	1	1			
	システム創成プロジェクト III	3前後	6					1	1	1			
	Rubyプログラミング	1後		2				1	1		1		
記号論理学	1後		2					1					
Cプログラミング応用演習	1後		2							1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2									2
	動物学	1後		2									3
	植物学	1後		2									4
	微生物学	1前		2									2
	生物学	1前		2									6
	生態学	1後		2									5
	細胞生物学	1前		2									2
	基礎分子生物学	1後		2									1
	基礎土壌学	1前		2									2
	水環境学	1後		2									2
	経済源論	1前		2									1
	資源作物・畜産学概論	1後		1									3
	園芸生産学概論	1後		1									3
	食と農の経済概論	1後		1									6
森林学概論	1後		1									3	
小計(15科目)	-												
基盤科目	Cプログラミング	1前	4						1				
	Javaプログラミング	1後	4				1						
	基礎数学 I	1前		2			1						
	基礎数学 II	1前		2							1		
	アルゴリズム基礎	1後		2				1					
	基礎微分積分学 I A	1前											1
	基礎微分積分学 I B	1前		2									1
	基礎微分積分学 I C	1前											1
	基礎線形代数学 I A	1前											1
	基礎線形代数学 I B	1前		2									1
	基礎線形代数学 I C	1前											1
小計(11科目)	-												
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2									2
	企業実践インターンシップB	3通		2									2
	海外就業体験	1通		2									4
	データサイエンス I	1後	2								1		
	データサイエンス II	2前	4						1		1		
	データベース	2前	2						1				
	インテリジェントコンピューティング	2後	2						1				
	ITシステム開発論	1後	2								1		
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後		2							1		
	計算機アーキテクチャ I	2前		2									1
	ソフトウェア工学	2前		2					1				
	オペレーティングシステム	2前		2					1				
	コンピュータ・ハードウェア実験	2後		2							1		
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	3前		2					1		1		
	コンピュータサイエンス基礎	1前	2						1		1		
	情報処理演習	1前	2									1	
	情報数学基礎	1前	2						1				
	アルゴリズムとデータ構造	2前	2									1	
	情報システムと職業	3前	2						1				
	コンピュータネットワーク	2後	2							1			
	システム創成プロジェクト I	2前	2							2	1		2
	システム創成プロジェクト II	2後	2						2	1			2
	システム創成プロジェクト III	3前後	6						2	1			2
	Rubyプログラミング	1後		2					1			1	
記号論理学	1後		2						1				
Cプログラミング応用演習	1後		2								1		

(材料工学特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								2
	動物学	1後		2								3
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1前		2								2
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1前		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1前		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								3
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								6
	森林学概論	1後		1								3
小計(15科目)	-											
基盤科目	Cプログラミング	1前	4				1					
	Javaプログラミング	1後	4			1						
	基礎数学 I	1前		2		1						
	基礎数学 II	1前		2					1			
	アルゴリズム基礎	1後		2		1						
	基礎微分積分学 I A	1前										1
	基礎微分積分学 I B	1前		2								1
	基礎微分積分学 I C	1前										1
	基礎線形代数学 I A	1前										1
	基礎線形代数学 I B	1前		2								1
	基礎線形代数学 I C	1前										1
	小計(11科目)	-										
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2								2
	企業実践インターンシップB	3通		2								2
	海外就業体験	1通		2								4
	データサイエンス I	1後	2						1			
	データサイエンス II	2前	4			1			1			
	データベース	2前	2			1						
	インテリジェントコンピューティング	2後		2		1						
	ITシステム開発論	1後	2				1					
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後		2			1					
	計算機アーキテクチャ I	2前		2								1
	ソフトウェア工学	2前		2		1						
	オペレーティングシステム	2前		2		1						
	コンピュータ・ハードウェア実験	2後		2				1				
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	3前		2		1	1					
	コンピュータサイエンス基礎	1前		2		1	1					
	情報処理演習	1前		2						1		
	情報数学基礎	1前		2		1						
	アルゴリズムとデータ構造	2前		2						1		
	情報システムと職業	3前		2		1						
	コンピュータネットワーク	2後		2		1						
	システム創成プロジェクト I	2前		2		2	1			2		
	システム創成プロジェクト II	2後		2		2	1			2		
	システム創成プロジェクト III	3前後		6		2	1			2		
	Rubyプログラミング	1後		2		1				1		
	記号論理学	1後		2			1					
Cプログラミング応用演習	1後		2						1			

オートマトンと計算理論	2後	2		1					
マルチメディア工学	3前	2							1
計算機アーキテクチャⅡ	2後	2			1				
人間と工学	2後	2			1				3
コンピュータネットワーク実験	3前	2		1		1			
基礎データ構造演習	3前	2			1				
プログラミング言語と処理系	3前	2			1				
コンピュータセキュリティ	3後	2					1		
情報と社会・倫理	2前	2					1		
IT産業論	1前	2							1
基礎情報技術英語	3前後	4							1
基本情報処理技術特論	3前後	4		1	1				
コンピュータサイエンス講究	3前	2		5	3	1		5	
コンピュータサイエンス研究演習	3後	2		5	3	1		5	
卒業研究	4前後	8		5	3	1		5	
アドバンスドインフォマティクスⅠ	2前	2							1
アドバンスドインフォマティクスⅡ	2後	2							1
アドバンスドインフォマティクスⅢ	2前	2							1
アドバンスドインフォマティクスⅣ	2後	2		1					
アドバンスドインフォマティクスⅤ	2前	2							1
アドバンスドインフォマティクスⅥ	2後	2							1
就業体験	2通		1	5	3	1		5	
材料科学から社会を見る	1後	2							1
材料工学のフロンティア	3後	2							1
NEXTA材料工学特論Ⅰ	3通	1							1
NEXTA材料工学特論Ⅱ	3通	1							1
NEXTAセミナーⅠ	1後		1						1
NEXTAセミナーⅡ	2前		1						1
NEXTAセミナーⅢ	2後		1						1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系学部 系学部共通科目と基盤科目を除く)									
小計(55科目)	-								
合計(81科目)	-								
卒業要件及び履修方法									
基礎科目14単位, 教養育成科目12単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目8単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目46単位, 専門科目の選択科目から8単位, 専門科目の自由単位から4単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年次は30単位, 2年次以降は25単位(各学期))									

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 部 共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	16	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	16	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	16	25			
	卒業研究	4通	8			44	36	16	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
	合計(8科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 部 共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	34	10	28			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	34	10	28			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	34	10	28			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	34	10	28			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	34	10	28			
	卒業研究	4通	8			44	34	10	28			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
	合計(8科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から14単位, 教養育成科目から12単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

留学生対象（学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化 I	2前後		2							5
	情報科学	2前	2								8
小計(13科目)	-										
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2							1
	その他の教養育成科目										
小計(6科目)	-										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2							25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							5
	小計(3科目)	-									
基礎科目	物理学 Physics	1前		2							2
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2							1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2							1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学 I Calculus I	1前		2							1
	微分積分学 II Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2		1					
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2		1					
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8
電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化 I	2前後		2							4
	情報科学	2前	2								10
小計(13科目)	-										
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	2前		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	2後		2							1
	その他の教養育成科目										
小計(6科目)	-										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2							34
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							7
	小計(3科目)	-									
基礎科目	物理学 Physics	1前		2							1
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2							1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2							1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							3
	微分積分学 I Calculus I	1前		2							1
	微分積分学 II Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2			1				
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2				1			
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8
電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2							1	

	建築デザイン概論 Architectural design	1前		2															1
	小計(13科目)	-																	
専 門 科 目	Cプログラミング	2前	4						1										
	Javaプログラミング	2後	4					1											
	基礎数学 I	2前	2					1											
	基礎数学 II	2後	2					1											
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)																		
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)																			
	小計(4科目)	-																	
	合計(39科目)	-																	
卒業要件及び履修方法																			
基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目12単位, 専門科目の選択科目から44単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))																			

	建築デザイン概論 Architectural design	1前		2															1
	小計(13科目)	-																	
専 門 科 目	Cプログラミング	2前	4							1									
	Javaプログラミング	2後	4					1											
	基礎数学 I	2前	2					1											
	基礎数学 II	2後	2															1	
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)																		
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)																			
	小計(4科目)	-																	
	合計(39科目)	-																	
卒業要件及び履修方法																			
基礎科目の必修科目12単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から4単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目12単位, 専門科目の選択科目から44単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))																			

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2							3
	動物学	1後		2							4
	植物学	1後		2							4
	微生物学	1後		2							3
	生物学	1前		2							6
	生態学	1後		2							5
	細胞生物学	1前		2							2
	基礎分子生物学	1後		2							1
	基礎土壌学	1後		2							2
	水環境学	1後		2							2
	経済源論	1後		2							1
	資源作物・畜産学概論	1後		1							2
	園芸生産学概論	1後		1							3
	食と農の経済概論	1後		1							7
	森林学概論	1後		1							4
小計(15科目)	-										
基盤科目	Cプログラミング	1前	4			1					
	Javaプログラミング	1後	4			1					
	基礎数学I	1前		2		1					
	基礎数学II	1後		2		1					
	アルゴリズム基礎	1後		2		1					
	基礎微分積分学IA	1前									1
	基礎微分積分学IB	1前		2							1
	基礎微分積分学IC	1前									1
	基礎線形代数学IA	1前									1
	基礎線形代数学IB	1前		2							1
	基礎線形代数学IC	1前									1
小計(11科目)	-										
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2		1					5
	企業実践インターンシップB	3通		2		1					5
	海外就業体験	1通		2							2
	データサイエンスI	1後		2				1			
	データサイエンスII	2前		4				1			
	データベース	2前		2		1					
	インテリジェントコンピューティング	2後		2			1				
	ITシステム開発論	1後		2							1
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後	2			1					
	計算機アーキテクチャI	2前	2			1					
	ソフトウェア工学	2前	2			1					
	オペレーティングシステム	2前	2			1					
	コンピュータ・ハードウェア実験	2後	2				1				
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	3前	2			1					
	コンピュータサイエンス基礎	1前	2			1					
	情報処理演習	1前	2						1		
	情報数学基礎	1前	2			1					
	アルゴリズムとデータ構造	2前	2						1		
	情報システムと職業	3前	2			1					
	コンピュータネットワーク	2後	2				1				
	システム創成プロジェクトI	2前	2						1		
	システム創成プロジェクトII	2後	2			1	1				
	システム創成プロジェクトIII	3前後	6			1	1				
Rubyプログラミング	1後		2		1			1			
記号論理学	1後		2			1					
Cプログラミング応用演習	1後		2					1			

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2							2
	動物学	1後		2							4
	植物学	1後		2							4
	微生物学	1前		2							2
	生物学	1前		2							6
	生態学	1後		2							5
	細胞生物学	1前		2							2
	基礎分子生物学	1後		2							1
	基礎土壌学	1前		2							2
	水環境学	1後		2							3
	経済源論	1後		2							1
	資源作物・畜産学概論	1後		1							2
	園芸生産学概論	1後		1							3
	食と農の経済概論	1後		1							7
	森林学概論	1後		1							4
小計(15科目)	-										
基盤科目	Cプログラミング	1前	4				1				
	Javaプログラミング	1後	4				1				
	基礎数学I	1前		2			1				
	基礎数学II	1前		2						1	
	アルゴリズム基礎	1後		2			1				
	基礎微分積分学IA	1前									1
	基礎微分積分学IB	1前		2							1
	基礎微分積分学IC	1前									1
	基礎線形代数学IA	1前									1
	基礎線形代数学IB	1前		2							1
	基礎線形代数学IC	1前									1
小計(11科目)	-										
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2		1					5
	企業実践インターンシップB	3通		2		1					5
	海外就業体験	1通		2							2
	データサイエンスI	1後		2						1	
	データサイエンスII	2前		4						1	
	データベース	2前		2				1			
	インテリジェントコンピューティング	2後		2							1
	ITシステム開発論	1後		2					1		
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後	2				1				
	計算機アーキテクチャI	2前	2				1				
	ソフトウェア工学	2前	2				1				
	オペレーティングシステム	2前	2				1				
	コンピュータ・ハードウェア実験	2後	2						1		
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	3前	2				1				
	コンピュータサイエンス基礎	1前	2				1				
	情報処理演習	1前	2							1	
	情報数学基礎	1前	2				1				
	アルゴリズムとデータ構造	2前	2							1	
	情報システムと職業	3前	2				1				
	コンピュータネットワーク	2後	2						1		
	システム創成プロジェクトI	2前	2						1	1	2
	システム創成プロジェクトII	2後	2				1	1			2
	システム創成プロジェクトIII	3前後	6				1	1			2
Rubyプログラミング	1後		2			1			1		
記号論理学	1後		2				1				
Cプログラミング応用演習	1後		2						1		

オートマトンと計算理論	2後	2	1							
マルチメディア工学	3前	2			1					
計算機アーキテクチャII	2後	2	1							
人間と工学	2後	2		1					3	
コンピュータネットワーク実験	3前	2		1						
基礎データ構造演習	3前	2		1						
プログラミング言語と処理系	3後	2		1						
コンピュータセキュリティ	3後	2				1				
情報と社会・倫理	2後	2				1				
IT産業論	1前	2							1	
基礎情報技術英語	3前後	4							1	
基本情報処理技術特論	3前後	4		1	1					
コンピュータサイエンス講究	3前	2		5	4	1	4			
コンピュータサイエンス研究演習	3後	2		5	4	1	4			
卒業研究	4前後	8		5	4	1	4			
アドバンスドインフォマティクスI	2前	2							1	
アドバンスドインフォマティクスII	2後	2							1	
アドバンスドインフォマティクスIII	2前	2							1	
アドバンスドインフォマティクスIV	2後	2							1	
アドバンスドインフォマティクスV	2前	2							1	
アドバンスドインフォマティクスVI	2後	2							1	
就業体験	2通		1	5	4	1	4			
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系学部 系学部共通科目と基盤科目を除く)										
小計(48科目)	-									
合計(74科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目12単位, 教養育成科目14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目8単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目46単位, 専門科目の選択科目から8単位, 専門科目の自由単位から4単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年次は30単位, 2年次以降は25単位(各学期))										

オートマトンと計算理論	2後	2	1							
マルチメディア工学	3前	2							1	
計算機アーキテクチャII	2後	2	1							
人間と工学	2後	2			1				3	
コンピュータネットワーク実験	3前	2			1					
基礎データ構造演習	3前	2			1					
プログラミング言語と処理系	3後	2			1					
コンピュータセキュリティ	3後	2						1		
情報と社会・倫理	2後	2						1		
IT産業論	1前	2							1	
基礎情報技術英語	3前後	4							1	
基本情報処理技術特論	3前後	4		1	1					
コンピュータサイエンス講究	3前	2		5	4	1	4			
コンピュータサイエンス研究演習	3後	2		5	4	1	4			
卒業研究	4前後	8		5	4	1	4			
アドバンスドインフォマティクスI	2前	2							1	
アドバンスドインフォマティクスII	2後	2						1		
アドバンスドインフォマティクスIII	2前	2							1	
アドバンスドインフォマティクスIV	2後	2							1	
アドバンスドインフォマティクスV	2前	2							1	
アドバンスドインフォマティクスVI	2後	2							1	
就業体験	2通		1	5	4	1	4			
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系学部 系学部共通科目と基盤科目を除く)										
小計(48科目)	-									
合計(74科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目12単位, 教養育成科目14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目8単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目46単位, 専門科目の選択科目から8単位, 専門科目の自由単位から4単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年次は30単位, 2年次以降は25単位(各学期))										

(データサイエンスコース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2							3
	動物学	1後		2							4
	植物学	1後		2							4
	微生物学	1後		2							3
	生物学	1前		2							6
	生態学	1後		2							5
	細胞生物学	1前		2							2
	基礎分子生物学	1後		2							1
	基礎土壌学	1後		2							2
	水環境学	1後		2							2
	経済源論	1後		2							1
	資源作物・畜産学概論	1後		1							2
	園芸生産学概論	1後		1							3
	食と農の経済概論	1後		1							7
	森林学概論	1後		1							4
小計(15科目)	-										
基盤科目	Cプログラミング	1前	4				1				
	Javaプログラミング	1後	4				1				
	基礎数学 I	1前		2			1				
	基礎数学 II	1後		2			1				
	アルゴリズム基礎	1後		2			1				
	基礎微分積分学 I A	1前									1
	基礎微分積分学 I B	1前			2						1
	基礎微分積分学 I C	1前									1
	基礎線形代数学 I A	1前									1
	基礎線形代数学 I B	1前			2						1
	基礎線形代数学 I C	1前									1
小計(11科目)	-										
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2			1				5
	企業実践インターンシップB	3通		2			1				5
	海外就業体験	1通		2							2
	データサイエンス I	1後		2					1		
	データサイエンス II	2前		4					1		
	データベース	2前		2			1				
	インテリジェントコンピューティング	2後		2				1			
	ITシステム開発論	1後		2							1
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後	2				1				
	計算機アーキテクチャ I	2前	2				1				
	ソフトウェア工学	2前	2				1				
	オペレーティングシステム	2前	2				1				
	コンピュータ・ハードウェア実験	2後	2					1			
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	3前	2				1				
	コンピュータサイエンス基礎	1前	2				1				
	情報処理演習	1前	2						1		
	情報数学基礎	1前	2				1				
	アルゴリズムとデータ構造	2前	2						1		
	情報システムと職業	3前	2				1				
	コンピュータネットワーク	2後	2					1			
	システム創成プロジェクト I	2前	2						1		
	システム創成プロジェクト II	2後	2				1	1			2
	システム創成プロジェクト III	3前後	6				1	1			2
	Rubyプログラミング	1後		2			1	1		1	
記号論理学	1後		2			1					
Cプログラミング応用演習	1後		2					1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2							2
	動物学	1後		2							4
	植物学	1後		2							4
	微生物学	1前		2							2
	生物学	1前		2							6
	生態学	1後		2							5
	細胞生物学	1前		2							2
	基礎分子生物学	1後		2							1
	基礎土壌学	1前		2							2
	水環境学	1後		2							3
	経済源論	1後		2							1
	資源作物・畜産学概論	1後		1							2
	園芸生産学概論	1後		1							3
	食と農の経済概論	1後		1							7
	森林学概論	1後		1							4
小計(15科目)	-										
基盤科目	Cプログラミング	1前	4				1				
	Javaプログラミング	1後	4				1				
	基礎数学 I	1前		2			1				
	基礎数学 II	1前		2						1	
	アルゴリズム基礎	1後		2			1				
	基礎微分積分学 I A	1前									1
	基礎微分積分学 I B	1前			2						1
	基礎微分積分学 I C	1前									1
	基礎線形代数学 I A	1前									1
	基礎線形代数学 I B	1前			2						1
	基礎線形代数学 I C	1前									1
小計(11科目)	-										
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2			1				5
	企業実践インターンシップB	3通		2			1				5
	海外就業体験	1通		2							2
	データサイエンス I	1後		2						1	
	データサイエンス II	2前		4						1	
	データベース	2前		2			1				
	インテリジェントコンピューティング	2後		2							1
	ITシステム開発論	1後		2						1	
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後	2				1				
	計算機アーキテクチャ I	2前	2				1				
	ソフトウェア工学	2前	2				1				
	オペレーティングシステム	2前	2				1				
	コンピュータ・ハードウェア実験	2後	2					1			
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	3前	2				1				
	コンピュータサイエンス基礎	1前	2				1				
	情報処理演習	1前	2							1	
	情報数学基礎	1前	2				1				
	アルゴリズムとデータ構造	2前	2							1	
	情報システムと職業	3前	2				1				
	コンピュータネットワーク	2後	2					1			
	システム創成プロジェクト I	2前	2						1	1	2
	システム創成プロジェクト II	2後	2				1	1			2
	システム創成プロジェクト III	3前後	6				1	1			2
	Rubyプログラミング	1後		2			1			1	
記号論理学	1後		2					1			
Cプログラミング応用演習	1後		2						1		

専門科目	オートマトンと計算理論	2後	2	1																		
	マルチメディア工学	3前	2			1																
	計算機アーキテクチャII	2後	2	1																		
	人間と工学	2後	2			1																3
	コンピュータネットワーク実験	3前	2			1																
	基礎データ構造演習	3前	2			1																
	プログラミング言語と処理系	3後	2			1																
	コンピュータセキュリティ	3後	2																		1	
	情報と社会・倫理	2後	2																		1	
	IT産業論	1前	2																			1
	基礎情報技術英語	3前後	4																			1
	基本情報処理技術特論	3前後	4			1	1															
	コンピュータサイエンス講究	3前	2			5	4	1	4													
	コンピュータサイエンス研究演習	3後	2			5	4	1	4													
	卒業研究	4前後	8			5	4	1	4													
	アドバンスドインフォマティクスI	2前	2																			1
	アドバンスドインフォマティクスII	2後	2																			1
	アドバンスドインフォマティクスIII	2前	2																			1
	アドバンスドインフォマティクスIV	2後	2																			1
	アドバンスドインフォマティクスV	2前	2																			1
	アドバンスドインフォマティクスVI	2後	2																			1
就業体験	2通				1																	
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)																						
小計(48科目)	-																					
合計(74科目)	-																					
卒業要件及び履修方法																						
基礎科目12単位, 教養育成科目14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目8単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目46単位, 専門科目の選択科目から8単位, 専門科目の自由単位から4単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年次は30単位, 2年次以降は25単位(各学期))																						

専門科目	オートマトンと計算理論	2後	2	1																		
	マルチメディア工学	3前	2																			1
	計算機アーキテクチャII	2後	2	1																		
	人間と工学	2後	2					1														3
	コンピュータネットワーク実験	3前	2					1														
	基礎データ構造演習	3前	2					1														
	プログラミング言語と処理系	3後	2					1														
	コンピュータセキュリティ	3後	2																		1	
	情報と社会・倫理	2後	2																		1	
	IT産業論	1前	2																			1
	基礎情報技術英語	3前後	4																			1
	基本情報処理技術特論	3前後	4			1	1															
	コンピュータサイエンス講究	3前	2			5	4	1	4													
	コンピュータサイエンス研究演習	3後	2			5	4	1	4													
	卒業研究	4前後	8			5	4	1	4													
	アドバンスドインフォマティクスI	2前	2																			1
	アドバンスドインフォマティクスII	2後	2																		1	
	アドバンスドインフォマティクスIII	2前	2																			1
	アドバンスドインフォマティクスIV	2後	2																			1
	アドバンスドインフォマティクスV	2前	2																			1
	アドバンスドインフォマティクスVI	2後	2																			1
就業体験	2通				1	5	4	1	4													
総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)																						
小計(48科目)	-																					
合計(74科目)	-																					
卒業要件及び履修方法																						
基礎科目12単位, 教養育成科目14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目8単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目46単位, 専門科目の選択科目から8単位, 専門科目の自由単位から4単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年次は30単位, 2年次以降は25単位(各学期))																						

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			45	37	11	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			45	37	11	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		45	37	11	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			45	37	11	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			45	37	11	25			
	卒業研究	4通	8			45	37	11	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
	合計(8科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門教育科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	13	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	13	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	13	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	13	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	13	25			
	卒業研究	4通	8			44	36	13	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
	合計(8科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門教育科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

留学生対象（学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化 I	2前後		2							3
	情報科学	2前	2								8
	小計(13科目)	-									
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2							1
	その他の教養育成科目										
小計(6科目)	-										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2							25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							5
	小計(3科目)	-									
基礎科目	物理学 Physics	1前		2							2
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2							1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2							1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学 I Calculus I	1前		2							1
	微分積分学 II Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2		1					
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2		1					
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8
電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化 I	2前後		2							3
	情報科学	2前	2								8
	小計(13科目)	-									
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2							1
	その他の教養育成科目										
小計(6科目)	-										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2							21
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							4
	小計(3科目)	-									
基礎科目	物理学 Physics	1前		2							2
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2							1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2							1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学 I Calculus I	1前		2							1
	微分積分学 II Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2		1					
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2		1					
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8
電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2							1	

	建築デザイン概論 Architectural design	1前		2								1
	小計(13科目)	-										
専 門 科 目	Cプログラミング	2前	4				1					
	Javaプログラミング	2後	4			1						
	基礎数学 I	2前	2			1						
	基礎数学 II	2後	2			1						
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)											
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)												
	小計(4科目)	-										
	合計(39科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目12単位, 専門科目の選択科目から44単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

	建築デザイン概論 Architectural design	1前		2								1
	小計(13科目)	-										
専 門 科 目	Cプログラミング	2前	4				1					
	Javaプログラミング	2後	4			1						
	基礎数学 I	2前	2			1						
	基礎数学 II	2後	2			1					1	
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)											
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)												
	小計(4科目)	-										
	合計(39科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目12単位, 専門科目の選択科目から44単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								2
	動物学	1後		2								3
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1前		2								2
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1前		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1前		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								3
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								6
	森林学概論	1後		1								4
小計(15科目)	-											
基盤科目	Cプログラミング	1前	4				1					
	Javaプログラミング	1後	4			1						
	基礎数学 I	1前		2		1						
	基礎数学 II	1前		2				1				
	アルゴリズム基礎	1後		2		1						
	基礎微分積分学 I A	1前										1
	基礎微分積分学 I B	1前		2								1
	基礎微分積分学 I C	1前										1
	基礎線形代数学 I A	1前										1
	基礎線形代数学 I B	1前		2								1
	基礎線形代数学 I C	1前										1
小計(11科目)	-											
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2								2
	企業実践インターンシップB	3通		2								2
	海外就業体験	1通		2								2
	データサイエンス I	1後		2					1			
	データサイエンス II	2前		4		1			1			
	データベース	2前		2			1					
	インテリジェント コンピューティング	2後		2		1						
	ITシステム開発論	1後		2			1					
	コンピュータ・ハードウェア 基礎	1後	2			1						
	計算機アーキテクチャ I	2前	2			1						
	ソフトウェア工学	2前	2			1						
	オペレーティングシステム	2前	2			1						
	コンピュータ・ハードウェア 実験	2後	2				1					
	ヒューマン・コンピュータ・イ ンタラクション	3前	2			1						
	コンピュータサイエンス基 礎	1前	2			1						
	情報処理演習	1前	2						1			
	情報数学基礎	1前	2			1						
	アルゴリズムとデータ 構造	2前	2						1			
	情報システムと職業	3前	2			1						
	コンピュータネットワーク	2後	2				1					
	システム創成プロジェクト I	2前	2			1	2		2			
	システム創成プロジェクト II	2後	2			1	2		2			
	システム創成プロジェクト III	3前後	6			1	2		2			
	Rubyプログラミング	1後		2		1			1			
	記号論理学	1後		2			1					
	Cプログラミング応用演習	1後		2					1			
	オートマトンと計算理論	2後	2			1						
	マルチメディア工学	3前	2									1
	計算機アーキテクチャ II	2後	2			1						
	人間と工学	2後	2				1					3
コンピュータネットワーク実 験	3前	2				1	1					
基礎データ構造演習	3前	2				1						

専門科目	プログラミング言語と処理系	3前	2		1					
	コンピュータセキュリティ	3後	2			1				
	情報と社会・倫理	2前	2				1			
	IT産業論	1前	2							1
	基礎情報技術英語	3前後	4							1
	基本情報処理技術特論	3前後	4		1	1				
	コンピュータサイエンス講究	3前	2		5	4	1	4		
	コンピュータサイエンス研究演習	3後	2		5	4	1	4		
	卒業研究	4前後	8		5	4	1	4		
	アドバンスドインフォマティクスⅠ	2前	2							1
	アドバンスドインフォマティクスⅡ	2後	2		1					
	アドバンスドインフォマティクスⅢ	2前	2							1
	アドバンスドインフォマティクスⅣ	2後	2		1					
	アドバンスドインフォマティクスⅤ	2前	2							1
	アドバンスドインフォマティクスⅥ	2後	2							1
	就業体験	2通		1	5	4	1	4		
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)									
	小計(47科目)	-								
	合計(73科目)	-								
	卒業要件及び履修方法									
<p>基礎科目12単位, 教養育成科目14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目8単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目46単位, 専門科目の選択科目から8単位, 専門科目の自由単位から4単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年次は30単位, 2年次以降は25単位 (各学期))</p>										

(データサイエンスコース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								2
	動物学	1後		2								3
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1前		2								2
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1前		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1前		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								3
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								6
	森林学概論	1後		1								4
小計(15科目)	-											
基盤科目	Cプログラミング	1前	4				1					
	Javaプログラミング	1後	4			1						
	基礎数学 I	1前		2		1						
	基礎数学 II	1前		2				1				
	アルゴリズム基礎	1後		2		1						
	基礎微分積分学 I A	1前										1
	基礎微分積分学 I B	1前		2								1
	基礎微分積分学 I C	1前										1
	基礎線形代数学 I A	1前										1
	基礎線形代数学 I B	1前		2								1
	基礎線形代数学 I C	1前										1
小計(11科目)	-											
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2								2
	企業実践インターンシップB	3通		2								2
	海外就業体験	1通		2								2
	データサイエンス I	1後	2						1			
	データサイエンス II	2前	4			1			1			
	データベース	2前	2				1					
	インテリジェントコンピューティング	2後	2			1						
	ITシステム開発論	1後	2				1					
	コンピュータ・ハードウェア基礎	1後		2		1						
	計算機アーキテクチャ I	2前		2		1						
	ソフトウェア工学	2前		2		1						
	オペレーティングシステム	2前		2		1						
	コンピュータ・ハードウェア実験	2後		2			1					
	ヒューマン・コンピュータ・インタラクション	3前		2		1						
	コンピュータサイエンス基礎	1前		2		1						
	情報処理演習	1前		2					1			
	情報数学基礎	1前		2		1						
	アルゴリズムとデータ構造	2前		2					1			
	情報システムと職業	3前		2		1						
	コンピュータネットワーク	2後		2			1					
	システム創成プロジェクト I	2前		2		1	2		2			
	システム創成プロジェクト II	2後		2		1	2		2			
	システム創成プロジェクト III	3前後		6		1	2		2			
	Rubyプログラミング	1後		2		1			1			
	記号論理学	1後		2			1					
	Cプログラミング応用演習	1後		2					1			
	オートマトンと計算理論	2後		2		1						
	マルチメディア工学	3前		2								1
	計算機アーキテクチャ II	2後		2		1						
	人間と工学	2後		2			1					3
	コンピュータネットワーク実験	3前		2			1		1			
	基礎データ構造演習	3前		2			1					
	プログラミング言語と処理系	3前		2			1					
コンピュータセキュリティ	3後		2					1				
情報と社会・倫理	2前		2					1				
IT産業論	1前		2								1	
基礎情報技術英語	3前後		4								1	
基本情報処理技術特論	3前後		4		1	1						

門 科 目	コンピュータサイエンス 講究	3前	2		5	4	1	4		
	コンピュータサイエンス 研究演習	3後	2		5	4	1	4		
	卒業研究	4前後	8		5	4	1	4		
	アドバンスドインフォマ ティクスⅠ	2前	2							1
	アドバンスドインフォマ ティクスⅡ	2後	2		1					
	アドバンスドインフォマ ティクスⅢ	2前	2							1
	アドバンスドインフォマ ティクスⅣ	2後	2		1					
	アドバンスドインフォマ ティクスⅤ	2前	2							1
	アドバンスドインフォマ ティクスⅥ	2後	2							1
	就業体験	2通			1	5	4	1	4	
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)										
小計(48科目)	-									
合計(74科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
<p>基礎科目12単位, 教養育成科目14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤 科目の必修科目8単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目46単 位, 専門科目の選択科目から8単位, 専門科目の自由単位から4単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年次は30単位, 2年次以降は25単位(各学期))</p>										

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	33	9	24			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	33	9	24			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	33	9	24			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	33	9	24			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	33	9	24			
	卒業研究	4通	8			44	33	9	24			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
小計(8科目)		-										
合計(8科目)		-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

留学生対象（学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後		4								1
	日本語初級B	1前後		4								1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後		2								2
	日本語上級B	3前後		2								2
	日本語上級C	3前後		2								2
	日本語上級D	3前後		2								1
	健康スポーツ	2前後		2								4
	芸術文化 I	2前後		2								4
	情報科学	2前	2									10
	小計(13科目)	-										
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報C(英語圏)	2前		2								1
	国際文化情報D(英語圏)	2後		2								1
	その他の教養育成科目											
小計(6科目)	-											
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1後		2								32
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2								14
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2								7
	小計(3科目)	-										
基盤科目	物理学 Physics	1前		2								1
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2								1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2								1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2								1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2								4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2								4
	微分積分学 I Calculus I	1前		2								1
	微分積分学 II Calculus II	1後		2								1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2		1						
	コンピュータ・ハードウェア 基礎 Computer Hardware	1後		2		1						
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2								8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2								1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前		2								1
小計(13科目)	-											
	Cプログラミング	2前	4				1					
	Javaプログラミング	2後	4			1						

専門科目	基礎数学Ⅰ	2前	2			1							
	基礎数学Ⅱ	2後	2						1				
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)												
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)												
	小計(4科目)		-										
	合計(39科目)		-										
卒業要件及び履修方法													
基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門科目の必修科目12単位, 専門科目の選択科目から44単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))													

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・誤記により、「植物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に訂正。
- ・誤記により、「生態学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任5」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「資源作物・畜産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任2」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「園芸生産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「食と農の経済概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任7」に訂正。
- ・教育課程編成の変更により、「森林学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任4」に訂正。
- ・兼任教員の退職により、「企業実践インターンシップA」「企業実践インターンシップB」の兼任・兼任教員の配置を「兼任6」から「兼任5」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「システム創成プロジェクトII」「システム創成プロジェクトIII」の専任教員の配置を「教授1、准教授1、講師1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「Rubyプログラミング」の専任教員の配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・専任教員の就任に伴い、「コンピュータサイエンス講義」「コンピュータサイエンス研究演習」「卒業研究」の専任教員配置を「教授4、准教授4、講師1、助教4」から「教授5、准教授4、講師1、助教4」に変更。
- ・誤記により、「アドバンスドインフォマティクスI」「アドバンスドインフォマティクスII」「アドバンスドインフォマティクスIII」「アドバンスドインフォマティクスIV」の配当年次を「2年前後期」から「2年前期」（I及びIII）、「2年後期」（II及びIV）に変更。
- ・授業科目「就業体験」を追加。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーI」「プロジェクトセミナーII」「プロジェクトセミナーIII」「特別研究I」「特別研究II」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師16、助教25」から「教授45、准教授37、講師11、助教25」に変更。
- ・誤記及び講師変更のため、「芸術文化I」の兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任3」に訂正・変更

【令和元年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「遺伝学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「微生物学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更及び教育指導体制の見直しにより、兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「生物学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「基礎土壌学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「水環境学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。
- ・教育課程編成の変更及び教育指導体制の見直しにより、「基礎数学II」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に、専任教員の配置を「教授1」から「助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「データサイエンスII」の専任教員の配置を「助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・専任教員の退職により、「インテリジェントコンピューティング」の教員配置を「講師1」から「兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「ITシステム開発論」の教員配置を「兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「システム創成プロジェクトI」の専任教員の配置を「助教1」から「教授1、准教授1、助教2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「システム創成プロジェクトII」「システム創成プロジェクトIII」の専任教員の配置を「教授1、准教授1」から「教授1、准教授1、助教2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「Rubyプログラミング」の専任教員の配置を「教授1、准教授1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・専任教員の退職により、「マルチメディア工学」の教員配置を「講師1」から「兼任1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「コンピュータセキュリティ」「情報と社会・倫理」の専任教員の配置を「助教1」から「講師1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「アドバンスドインフォマティクスII」の教員配置を「兼任1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーI」「プロジェクトセミナーII」「プロジェクトセミナーIII」「特別研究I」「特別研究II」「卒業論文」の専任教員の配置を「教授45、准教授37、講師11、助教25」から「教授44、准教授36、講師13、助教25」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任25」から「兼任21」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎生物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に変更。
- ・教育課程編成の変更及び教育指導体制の見直しにより、バイリンガル教育コースの「基礎数学II」の配当年次を「2年後期」から「2年前期」に、専任教員の配置を「教授1」から「助教1」に変更。

【令和2年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「動物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「水環境学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「経済原論」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「食と農の経済概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任7」から「兼任6」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「企業実践インターンシップA」の教員配置を「教授1、兼任5」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「企業実践インターンシップB」の教員配置を「教授1、兼任5」から「兼任2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「インテリジェントコンピューティング」の教員配置を「兼任1」から「教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「システム創成プロジェクトI」の専任教員の配置を「教授1、准教授1、助教2」から「教授1、准教授2、助教2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「システム創成プロジェクトII」の専任教員の配置を「教授1、准教授1、助教2」から「教授1、准教授2、助教2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「システム創成プロジェクトIII」の専任教員の配置を「教授1、准教授1、助教2」から「教授1、准教授2、助教2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「コンピュータネットワーク実験」の専任教員の配置を「准教授1」から「准教授1、講師1」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「プログラミング言語と処理系」の配当年次を「3年後期」から「3年前期」に変更。
- ・専任教員の退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーI」「プロジェクトセミナーII」「プロジェクトセミナーIII」「特別研究I」「特別研究II」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師13、助教25」から「教授44、准教授33、講師9、助教24」に変更。
- ・誤記により、「芸術文化I」の兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任4」に訂正。
- ・教育指導体制の見直しにより、「情報科学」の兼任教員の配置を「兼任8」から「兼任10」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「国際文化情報C（英語圏）」の配当年次を「1年前期後期」から「2年前期」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「国際文化情報D（英語圏）」の配当年次を「1年前期後期」から「2年後期」に変更。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応のため、「環境共生科学」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」へ変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任教員の配置を「兼任21」から「兼任32」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「農林生産学概論」の兼任教員の配置を「兼任15」から「兼任14」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎生物学」の兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任7」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎数学II」の教員配置を「教授1」から「助教1」に変更。

【令和3年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「森林学概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「海外就業体験」の兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任4」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「データベース」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「コンピュータ・ハードウェア基礎」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「計算機アーキテクチャI」の教員の配置を「教授1」から「兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「コンピュータサイエンス基礎」の専任教員の配置を「教授1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「コンピュータネットワーク」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「システム創成プロジェクトI」「システム創成プロジェクトII」「システム創成プロジェクトIII」の専任教員の配置を「教授1、准教授2、助教2」から「教授2、准教授1、助教2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「計算機アーキテクチャII」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「コンピュータネットワーク実験」の専任教員の配置を「准教授1、講師1」から「教授1、講師1」に変更。
- ・専任教員の退職、職位変更等により、「コンピュータサイエンス講義」「コンピュータサイエンス研究演習」「卒業研究」「就業体験」の専任教員の配置を「教授5、准教授4、講師1、助教4」から「教授5、准教授3、講師1、助教5」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「アドバンスドインフォマティクスII」の教員の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「材料科学から社会を見る」教員配置「兼任1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「材料工学のフロンティア」教員配置「兼任1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTA材料工学特論I」教員配置「兼任1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTA材料工学特論II」教員配置「兼任1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーI」教員配置「兼任1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーII」教員配置「兼任1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーIII」教員配置「兼任1」を追加。
- ・「材料科学から社会を見る」「材料工学のフロンティア」「NEXTA材料工学特論I」「NEXTA材料工学特論II」「NEXTAセミナーI」「NEXTAセミナーII」「NEXTAセミナーIII」については、令和3年度から設置した材料工学特別コースの科目であり、先端金属素材について研究を行っている「次世代たたら協創センター」の専任教員が授業担当となるが、担当教員は未定である。（7月頃決定予定）
- ・専任教員の職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーI」「プロジェクトセミナーII」「プロジェクトセミナーIII」「特別研究I」「特別研究II」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授33、講師9、助教24」から「教授44、准教授34、講師10、助教28」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任教員の配置を「兼任32」から「兼任34」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「環境共生科学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「農林生産学概論」の兼任教員の配置を「兼任14」から「兼任15」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「地球環境科学概論」の兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「コンピュータハードウェア基礎」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

情報システムデザインコース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
38 科目	82 科目		120 科目	38 科目 [0]	82 科目 [0]	8 科目 [8]	128 科目 [8]	

データサイエンスコース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
37 科目	83 科目		120 科目	37 科目 [0]	83 科目 [0]	8 科目 [8]	128 科目 [8]	

材料工学特別コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
				37 科目 []	83 科目 []	8 科目 []	128 科目 []	令和3年度新設

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{120} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区分		内容				備考				
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体				
	校舎敷地	261,438㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡					
	運動場用地	90,630㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡					
	小計	352,068㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡					
	その他	6,126,723㎡ 6,126,623㎡	0㎡	0㎡	6,126,723㎡ 6,126,623㎡		誤謬修正による100㎡増 (3)			
	合計	6,478,791㎡ 6,478,691㎡	㎡	㎡	6,478,791㎡ 6,478,691㎡		誤謬修正による100㎡増 (3)			
(2) 校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体					
	137,677㎡ 137,228㎡ (137,677㎡) (-137,228㎡)	0㎡ () ()	0㎡ () ()	137,677㎡ 137,228㎡ (137,677㎡) (-137,228㎡)		誤謬修正による542㎡増 (3)				
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体				
	125室 71室	61室 176室	319室 438室	8室 (補助職員 人) (補助職員 4人)	3室 (補助職員 人) (補助職員 1人)		誤謬修正による室数増減 (3)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室数			大学全体				
	総合理工学部 知能デザイン学科		15 室							
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体		
	総合理工学部	977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816					購入および除籍による増減 (3) 購入および除籍による増減 (2)
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()			
	計	977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816					
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()			
(6) 図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数							
	8,645㎡	829 824 824	911,444 911450	レイアウトの見直しを行ったため (3) 集計方法の見直しを行ったため (3) 座席の故障で廃棄したため (2)						
(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要								
	3,915㎡	野球場 2 面	テニスコート 15 面							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度		
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円		
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円			
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次			
		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
学生納付金以外の維持方法の概要										

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号 (その 1 の 1) に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は AC 対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等) を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5) 図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和 3 年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更 (校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延) がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8) 経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	島根大学						学生募集停止学科数	4	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人 3年次 10	人		倍	倍	年度	年度	年度	
法文学部				20							
法経学科	4	80		320	学士 (法経)	1.04	1.06		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更 平成29年より入学定員変更 平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士 (社会科学)	1.06	1.10		平成16年度	同上	
言語文化学科	4	55		220	学士 (文学)	1.06	1.07		平成16年度	同上	
教育学部											
学校教育課程	4	130		520	学士 (教育学)	1.04	1.04		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部											
人間科学科	4	80		320	学士 (人間科学)	1.05	1.08		平成29年度	島根県松江市西川津町1060	
医学部											
医学科	6	102	2年次 5 3年次 5	652	学士 (医学)	1.00	1.00	令和2年度	平成15年度	島根県出雲市塩冶町89-1	令和2年度より編入学定員を3年次10人から2年次5人、3年次5人に変更 令和2年度より編入学定員を3年次10名から0名に変更
看護学科	4	60		240	学士 (看護学)	1.02	1.00		平成15年度	同上	
総合理工学部											
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.03	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.03	1.06		平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.00	1.02		平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.04	1.00		平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学士 (総合理工学)	1.07	1.08		平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学士 (総合理工学)	1.02	1.01		平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学士 (総合理工学)	1.01	1.07		平成30年度	同上	
生物資源科学部											
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	258	学士 (生物資源科学)	1.04	1.01		平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04	1.04		平成30年度	同上	
大学全体	4~6	1,157	47	4,946	—	1.03	1.04	—	—	—	

大学の名称	島根大学大学院										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
人間社会科学研究科	年	人	年次人	人		倍	倍				
社会創成専攻	2	15		30	修士 (法学)	1.26	1.26		令和3年度	島根県松江市西川津町1060	
臨床心理学専攻	2	10		20	修士 (人間科学)	1.00	1.00		令和3年度	同上	
人文社会科学研究科											
法経専攻	2	—		—	修士 (法学)	—	—		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より学生募集停止
言語・社会文化専攻	2	—		—	修士 (経済学)	—	—		平成16年度	同上	令和3年度より学生募集停止
教育学研究科											
教育実践開発専攻	2	20		40	教職修士 (専門職)	1.01	0.85		平成28年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より入学定員変更
臨床心理専攻	2	—		—	修士 (教育学)	—	—		平成28年度	同上	令和3年度より学生募集停止
医学系研究科											
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.04	1.10		平成20年度	島根県出雲市塩冶町89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	0.83	1.00		平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	0.69	0.73		平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	0.91	1.08		平成15年度	同上	
自然科学研究科											
創成理工学専攻	3	15		45	博士 (理学)	0.49	0.53		令和2年度	島根県松江市西川津町1060	
理工学専攻	2	79		158	博士 (工学)	0.82	0.87		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学)	0.97	1.14		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (工学)						
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (生物資源科学)	0.82	1.02		平成30年度	同上	
総合理工学研究科											
総合理工学専攻	3	—		—	博士 (理学)	—	—		平成26年度	島根県松江市西川津町1060	令和2年度より学生募集停止
大学院全体	2~4	319	—	715	—	0.89	0.96	—	—	—	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
				酒井 達弘 <平成31年4月> 博士(情報科学)	酒井 達弘 <平成31年4月> 博士(情報科学)	酒井 達弘 <平成31年4月> 博士(情報科学)
				専 助教 基礎数学II システム創成プロジェクトI システム創成プロジェクトII システム創成プロジェクトIII コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究 就業体験	専 助教 基礎数学II システム創成プロジェクトI システム創成プロジェクトII システム創成プロジェクトIII コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究 就業体験	専 助教 基礎数学II システム創成プロジェクトI システム創成プロジェクトII システム創成プロジェクトIII コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究 就業体験
						ミアリアーズワル ハック <令和3年4月> 博士(工学)
						専 助教 コンピュータサイエンス講究 コンピュータサイエンス研究演習 卒業研究 就業体験
兼担	教授	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)
		動物学 資源作物・畜産学概論	動物学 資源作物・畜産学概論	動物学 資源作物・畜産学概論	動物学 資源作物・畜産学概論	動物学 資源作物・畜産学概論
兼担	教授	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士
		動物学	動物学	動物学	動物学	動物学
兼担	教授	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)
		植物学 生物学 農林生産学概論	植物学 生物学 農林生産学概論	植物学 生物学 農林生産学概論	植物学 生物学 農林生産学概論	植物学 生物学 農林生産学概論
兼担	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)
		植物学	植物学	植物学	植物学	植物学
兼担	教授	川向 誠 <平成30年4月> 農学博士	川向 誠 <平成30年4月> 農学博士			
		微生物学	微生物学			
兼担	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)
		微生物学 環境共生科学	微生物学 環境共生科学	微生物学 環境共生科学	微生物学 環境共生科学	微生物学 環境共生科学
兼担	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 博士(理学)	林 蘇娟 <平成30年4月> 博士(理学)	林 蘇娟 <平成30年4月> 博士(理学)	林 蘇娟 <平成30年4月> 博士(理学)	林 蘇娟 <平成30年4月> 博士(理学)
		生物学	生物学	生物学	生物学	生物学
兼担	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 博士(農学)	宮永 龍一 <平成30年4月> 博士(農学)	宮永 龍一 <平成30年4月> 博士(農学)	宮永 龍一 <平成30年4月> 博士(農学)	宮永 龍一 <平成30年4月> 博士(農学)
		生態学 環境共生科学	生態学 環境共生科学	生態学 環境共生科学	生態学 環境共生科学	生態学 環境共生科学
兼担	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 博士(学術)	荒西 太士 <平成30年4月> 博士(学術)	荒西 太士 <平成30年4月> 博士(学術)	荒西 太士 <平成30年4月> 博士(学術)	荒西 太士 <平成30年4月> 博士(学術)
		生態学	生態学	生態学	生態学	生態学
兼担	教授	増永 二之 <平成30年4月> 博士(農学)	増永 二之 <平成30年4月> 博士(農学)	増永 二之 <平成30年4月> 博士(農学)	増永 二之 <平成30年4月> 博士(農学)	増永 二之 <平成30年4月> 博士(農学)
		基礎土壌学 環境共生科学	基礎土壌学 環境共生科学	基礎土壌学 環境共生科学	基礎土壌学 環境共生科学	基礎土壌学 環境共生科学
兼担	教授	松本 真悟 <平成30年4月> 博士(農学)	松本 真悟 <平成30年4月> 博士(農学)	松本 真悟 <平成30年4月> 博士(農学)	松本 真悟 <平成30年4月> 博士(農学)	松本 真悟 <平成30年4月> 博士(農学)
		基礎土壌学	基礎土壌学	基礎土壌学	基礎土壌学	基礎土壌学
兼担	教授	山口 啓子 <平成30年4月> 博士(理学)	山口 啓子 <平成30年4月> 博士(理学)	山口 啓子 <平成30年4月> 博士(理学)	山口 啓子 <平成30年4月> 博士(理学)	山口 啓子 <平成30年4月> 博士(理学)
		水環境学 環境共生科学	水環境学 環境共生科学	水環境学 環境共生科学	水環境学 環境共生科学	水環境学 環境共生科学
兼担	教授	佐藤 利夫 <平成30年4月> 工学博士	佐藤 利夫 <平成30年4月> 工学博士	佐藤 利夫 <平成30年4月> 工学博士		
		水環境学 環境共生科学	水環境学 環境共生科学	水環境学 環境共生科学		
兼担	教授	松本 敏一 <平成30年4月> 博士(農学)	松本 敏一 <平成30年4月> 博士(農学)	松本 敏一 <平成30年4月> 博士(農学)	松本 敏一 <平成30年4月> 博士(農学)	松本 敏一 <平成30年4月> 博士(農学)
		園芸生産学概論	園芸生産学概論	園芸生産学概論	園芸生産学概論	園芸生産学概論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	
		<就任(予定)年月>保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	岡本 信之 <平成30年4月> 教育学修士	基礎線形代数学 I C
兼任	講師	春日 邦宣 <平成30年4月> 理学博士	化学基礎B
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 <平成30年4月> Master of Library and Information Science	理工専門英語セミナー I 理工専門英語セミナー II
兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月> 学士	日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月> 修士	日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 修士	日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 修士	日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 学士	健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 学士(教育学)	健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	芸術文化 I
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	芸術文化 I
兼任	講師	藤原 宏夫 <平成30年4月> 博士	芸術文化 I
		中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)	芸術文化 I
		大島 朗伸 <平成31年4月> 理学博士	植物学 微生物学
		小浪 吉史 <平成31年4月> 博士(理学)	基礎微積分学 I B 基礎線形代数学 I B
		六井 淳 <平成31年4月> 博士(情報科学)	インテリジェントコンピューティング マルチメディア工学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	
		<就任(予定)年月>保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	岡本 信之 <平成30年4月> 教育学修士	基礎線形代数学 I C
兼任	講師	春日 邦宣 <平成30年4月> 理学博士	化学基礎B
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 <平成30年4月> Master of Library and Information Science	理工専門英語セミナー I 理工専門英語セミナー II
兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月> 学士	日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月> 修士	日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 修士	日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 修士	日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 学士	健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 学士(教育学)	健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	芸術文化 I
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	芸術文化 I
		中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)	芸術文化 I
		大島 朗伸 <平成31年4月> 理学博士	植物学 微生物学
		小浪 吉史 <平成31年4月> 博士(理学)	基礎微積分学 I B 基礎線形代数学 I B
		六井 淳 <平成31年4月> 博士(情報科学)	インテリジェントコンピューティング マルチメディア工学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	
		<就任(予定)年月>保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	岡本 信之 <平成30年4月> 教育学修士	基礎線形代数学 I C
兼任	講師	春日 邦宣 <平成30年4月> 理学博士	化学基礎B
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 <平成30年4月> Master of Library and Information Science	理工専門英語セミナー I 理工専門英語セミナー II
兼任	講師	永島 いずみ <平成30年4月> 学士	日本語中級B 日本語上級B
兼任	講師	坂田 光美 <平成30年4月> 修士	日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 修士	日本語上級B 日本語上級C
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 修士	日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 学士	健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 学士(教育学)	健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	芸術文化 I
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	芸術文化 I
		中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)	芸術文化 I
		大島 朗伸 <平成31年4月> 理学博士	植物学 微生物学
		小浪 吉史 <平成31年4月> 博士(理学)	基礎微積分学 I B 基礎線形代数学 I B
		六井 淳 <平成31年4月> 博士(情報科学)	インテリジェントコンピューティング マルチメディア工学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	
		<就任(予定)年月>保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	岡本 信之 <平成30年4月> 教育学修士	基礎線形代数学 I C
兼任	講師	春日 邦宣 <平成30年4月> 理学博士	化学基礎B
兼任	講師	ハーヴィー佳奈 <平成30年4月> Master of Library and Information Science	基礎情報技術英語 理工専門英語セミナー I 理工専門英語セミナー II
		坂田 光美 <平成30年4月> 修士	日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 修士	日本語上級A 日本語上級B 日本語中級A 日本語中級B
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 修士	日本事情B
兼任	講師	井上 充 <平成30年4月> 学士	健康スポーツ
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 学士(教育学)	健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	芸術文化 I
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	芸術文化 I
		中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)	芸術文化 I
		大島 朗伸 <平成31年4月> 理学博士	微生物学
		小浪 吉史 <平成31年4月> 博士(理学)	基礎微積分学 I B 基礎線形代数学 I A 基礎線形代数学 I B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	
		<就任(予定)年月>保有学位等	担当授業科目名
		川井田 俊 <令和3年4月> 博士(農学)	環境共生科学
兼任	講師	岡本 信之 <平成30年4月> 教育学修士	基礎線形代数学 I C
兼任	講師	春日 邦宣 <平成30年4月> 理学博士	化学基礎B
		坂田 光美 <平成30年4月> 修士	日本語中級D
兼任	講師	浅田 雅美 <平成30年4月> 修士	日本語上級A 日本語上級B 日本語中級B
兼任	講師	泉 久美子 <平成30年4月> 修士	日本事情B
		上代 裕一 <平成30年4月> 学士(教育学)	健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	芸術文化 I
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	芸術文化 I
		中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)	芸術文化 I
		大島 朗伸 <平成31年4月> 理学博士	微生物学
		小浪 吉史 <平成31年4月> 博士(理学)	基礎微積分学 I B 基礎線形代数学 I A 基礎線形代数学 I B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									兼任	講師	山田 大貴 <令和3年4月> 博士(理学) 基礎微積分学ⅠC			
									兼任	講師	濱口 清治 <平成30年4月> 博士(工学) 計算機アーキテクチャⅠ アドバンスドインフォマティクスⅡ			
									兼任	講師	五十嵐 悠一 <令和2年7月> 博士(情報科学) IT産業論			
									兼任	講師	小豆澤 美穂 <令和2年10月> M. B. A 基礎情報技術英語			
									兼任	講師	松原 愛 <令和3年4月> 博士 日本語上級B 日本語中級A			
									兼任	講師	足立 靖志 <令和3年4月> 修士 健康スポーツ			
									兼任	講師	浅香 加奈子 <令和2年10月> 修士 理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には、設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

・坂野教授就任

【令和元年度】

・六井講師辞任。後任として酒井助教就任。
・加藤教授定年退職

【令和2年度】

・該当なし

【令和3年度】

・濱口教授辞任
・ミア助教就任

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
4	4	1	4	13	0	5	3	1	5	14	0
(6)	(4)	(1)	(3)	(14)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
5	3	1	5	14	0	5	3	1	5	14	0
[1]	[△1]	[0]	[1]	[1]	[0]	[1]	[△1]	[0]	[1]	[1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{14}{13} = \boxed{107.69} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{14} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	講師	六井 淳	H30.9	選択	インテリジェントコンピューティング	②	H30.9.30付け他大学の専任教員就任のため辞任（元）			
				必修	Cプログラミング	①				
				選択	マルチメディア工学	②				
				必修	コンピュータサイエンス講究	①				
				必修	コンピュータサイエンス研究演習	①				
				必修	卒業研究	①				
2	教授	濱口 清治	R3.3	選択	コンピュータ・ハードウェア基礎	①	R3.3.31付け他大学の専任教員就任のため辞任（3）			
				選択	計算機アーキテクチャⅠ	②				
				必修	コンピュータサイエンス基礎	①				
				選択	計算機アーキテクチャⅡ	①				
				必修	コンピュータサイエンス講究	①				
				必修	コンピュータサイエンス研究演習	①				
				必修	卒業研究	①				
				選択	アドバンスドインフォマティクスⅡ	②				
選択	就業体験	①								
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
2	人	必修	8	科目	必修	8	科目	必修	0	科目
		選択	7	科目	選択	3	科目	選択	4	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	15	科目	計	11	科目	計	4	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
2	人	必修	8	科目	必修	8	科目	必修	0	科目
		選択	7	科目	選択	3	科目	選択	4	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	15	科目	計	11	科目	計	4	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{2}{13} = \boxed{15.38} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1	教授	加藤 裕一	必修	コンピュータサイエンス講究	①	H31.3.31付け65歳で定年退職(元)	
			必修	コンピュータサイエンス研究演習	①		
			必修	卒業研究	①		
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
1	人	必修	3 科目	必修	3 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	3 科目	計	3 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」
 辞任した専任教員が担当する予定であった授業科目のうち、他の教員と共同で開講する授業については、他の専任教員により内容を変更することなく実施する体制を整えたため、該当授業の開講に支障はない。また、単独で担当する予定であった授業科目も、全て他の専任教員により内容を変更することなく実施するため、教育課程の編成に変更はない。

「学生への周知方法」
 担当教員の変更については、掲示や各指導教員からの連絡により学生へ周知している。また、シラバスにより、授業の目的、達成目標、授業の内容や進め方、成績評価の方法およびその基準など詳細な情報を提供しており、専任教員の一部が交代しても学生の履修に支障がないように情報を提供している。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成31年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和3年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<総合理工学部 知能情報デザイン学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 島根大学総合理工学部教務委員会（規程は別紙のとおり）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 年間約12回開催。委員10名のうち、毎回10名が参加（代理出席含む）</p> <p>c 委員会の審議事項等 別紙規程のとおり</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 能動的授業、多面的授業についての研修会 ・ コロナウイルス感染症防止の状況下での学生対応 ・ 新採用教員ガイダンス <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学のFD研修等を行う「大学教育センター」等の関係部局と連携して実施 ・ 学科独自で実施 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 島根大学で使われている教育のためのICTシステムMoodleの扉（開催：令和2年4月15日 人数：48） ・ Withコロナ時代の学生対応（開催：令和2年9月16日 人数：88） ・ iThenticate（剽窃チェックツール）について（開催：令和2年10月28日 人数：89） ・ 新採用教員ガイダンス（令和3年4月6日、7日 人数：5） <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の授業評価結果等をもとに必要に応じて改善等を行う予定 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学教育センターが主体となり全学的に前期及び後期終了後にWebによるアンケートを実施している。 <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学内向けサイトにて公表している

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
設置計画に沿って実務を進めた

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定。

③ 認証評価を受ける計画

・令和4年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

設置年度 平成 30年度
計画の区分： 学部の学科の設置

事前伺い

島根大学 総合理工学部 機械・電気電子工学科

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 島根大学
令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部 企画広報課

職名・氏名 係長 ^{アオト}青戸 ^{サホ}沙帆

電話番号 0852-32-6606

(夜間) 0852-32-6606

e-mail gad-kikaku@office.shimane-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

総合理工学部

＜機械・電気電子工学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	27
4. 既設大学等の状況	28
5. 教員組織の状況	30
6. 附帯事項等に対する履行状況等	47
7. その他全般的事項	48

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)	(オオタニ ヒロキ) 大谷 浩 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)	(ヒゴ コウイチ) 肥後 功一 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)	(シイナ ヒロアキ) 椎名 浩昭 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)	(ナガサワ キミヒロ) 長澤 公洋 (令和2年4月)	定年退職のため 令和2年4月1日(2)
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
理事		(ウエノ トモノリ) 上野 友典 (令和2年4月)	学外理事採用のため 令和2年4月1日(2)
学部長	(ヒロミツ イチロウ) 廣光 一郎 (平成30年4月)	(イトウ フミヒコ) 伊藤 文彦 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
物理・マテリアル 工学科長	(ヤマダ ヤスジ) 山田 容士 (平成31年4月)	(カゲシマ ヒロユキ) 影島 博之 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
物質化学科長	(タナカ ヒデカズ) 田中 秀和 (平成30年4月)	(ニシガイチ ユタカ) 西垣内 寛 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
地球科学科長	(イリヅキ トシアキ) 入月 俊明 (平成31年4月)	(サカイ テツヤ) 酒井 哲弥 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
数理科学科長	(ウエダ アキラ) 植田 玲 (平成31年4月)	(ヤマダ タクミ) 山田 拓身 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
知能情報デザイン 学科長	(ヒラカワ マサヒト) 平川 正人 (平成30年4月)	(カミヤ トシヒロ) 神谷 年洋 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
機械・電気電子 工学科長	(アシダ フミヒロ) 芦田 文博 (平成31年4月)	(ナワテ マサヒコ) 縄手 雅彦 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
建築デザイン学科長	(ホンダ トモヒサ) 細田 智久 (平成31年4月)	(センダイ ショウイチロウ) 千代 章一郎 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
令和3年度に報告する内容 → (3)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
 ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含まれていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
総合理工学部 機械・電気電子工学科 学士(総合理工学)	工学関係	4年	64人	3年次 2人	260人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	平成30年度										
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	64人 (-) [若干名]	人	64人 (-) [若干名]	人	64人 (2人) [若干名]	人	64人 (2人) [若干名]	人	1.02倍	-	・ 編入学の定員は入学定員超過率に含めていない
志願者数	412人 (-) [6人]	- (-) [-]	186人 (-) [8人]	- (-) [-]	309人 (8人) [11人]	- (-) [-]	195人 (11人) [15人]	- (-) [-]			
受験者数	233人 (-) [6人]	- (-) [-]	130人 (-) [8人]	- (-) [-]	193人 (8人) [11人]	- (-) [-]	99人 (10人) [15人]	- (-) [-]			
合格者数	76人 (-) [3人]	- (-) [-]	74人 (-) [4人]	- (-) [-]	72人 (4人) [4人]	- (-) [-]	73人 (6人) [4人]	- (-) [-]			
B 入学者数	64人 (-) [2人]	- (-) [-]	67人 (-) [2人]	- (-) [-]	67人 (3人) [3人]	- (-) [-]	65人 (4人) [2人]	- (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	1.00倍		1.04倍		1.04倍		1.01倍				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	64 [2] (-)	0 [-] (-)	67 [2] (-)	0 [-] (-)	67 [3] (-)	0 [-] (-)	65 [2] (-)	0 [-] (-)	・他の学科からの転学1名(2年次)(2) ・3年次編入生3名(2) ・3年次編入生4名(3)
2年次	/		64 [2] (-)	0 [-] (-)	67 [2] (-)	0 [-] (-)	67 [3] (-)	0 [-] (-)	
3年次	/		/		66 [3] (-)	0 [-] (-)	70 [2] (-)	0 [-] (-)	
4年次	/		/		/		65 [3] (-)	0 [-] (-)	
計	64 [2] (-)		131 [4] (-)		200 [8] (-)		267 [10] (-)		

・令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	64 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	131 人	2 人	平成30年度	1 人	0 人	就学意欲の低下(1名)
			令和元年度	1 人	0 人	進路変更(1名)
令和2年度	200 人	2 人	平成30年度	1 人	0 人	進路変更(1名)
			令和元年度	1 人	0 人	経済的理由(1名)
			令和2年度	0 人	0 人	
令和3年度	267 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合 計		4 人		4 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{64} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{131} = \boxed{1.52} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{200} = \boxed{1} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{267} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

＜総合理工学部 機械・電気電子工学科＞

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2							3
	動物学	1後		2							4
	植物学	1後		2							5
	微生物学	1後		2							3
	生物学	1前		2							6
	生態学	1後		2							4
	細胞生物学	1前		2							2
	基礎分子生物学	1後		2							1
	基礎土壌学	1後		2							2
	水環境学	1後		2							2
	経済源論	1後		2							1
	資源作物・畜産学概論	1前		1							1
	園芸生産学概論	1前		1							1
	食と農の経済概論	1前		1							1
	森林学概論	1前		1							1
小計(15科目)		-									
基盤科目	機械工学概論	1前		2			1				
	電気電子工学概論	1前		2		2		1			
	コンピューターセミナー	1前		2			1				
	機械・電気電子工学基礎セミナー	1前		2		7	7	2	3		
	基礎実験	1後	2						3		
	基礎微分積分学ⅠB	1前		2							1
	基礎微分積分学Ⅱ	1後		2							1
	基礎線形代数学ⅠA	1前		2							1
	基礎線形代数学ⅠB	1前		2							1
	基礎線形代数学Ⅱ	1後		2							1
	基礎物理学Ⅳ	1後		2							1
	化学基礎A	1前		2							1
	化学基礎B	1前		2							1
小計(13科目)		-									
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2							7
	企業実践インターンシップB	3通		2							7
	海外就業体験	1通		2							2
	工業力学Ⅰ	1前		2		1					
	工業力学Ⅱ	1後		2		1					
	工業力学Ⅲ	2前		2		1					
	システムと制御	1後		2		1					
	制御工学Ⅰ	2前		2		1					
	制御工学Ⅱ	2後		2		1					
	制御工学Ⅲ	3前		2		1					
	ロボット工学	3後		2			1				
	流体力学基礎	2前		2			1				
	工業熱力学	2後		2			1				
	熱流体工学Ⅰ	3前		2			1				
	熱流体工学Ⅱ	3後		2			1				
	材料力学Ⅰ	2後		2			1				
	材料力学Ⅱ	3前		2			1				
	材料力学Ⅲ	3後		2			1				
機械力学Ⅰ	2後		2				1				
機械力学Ⅱ	3前		2					1			

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								2
	動物学	1後		2								3
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1前		2								2
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1前		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1前		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								3
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								6
	森林学概論	1後		1								3
小計(15科目)		-										
基盤科目	機械工学概論	1前		2			1					
	電気電子工学概論	1前		2		2	1	1				
	コンピューターセミナー	1前		2			1					
	機械・電気電子工学基礎セミナー	1前		2		6	6	2	4			
	基礎実験	1後	2			6	6	2	4			
	基礎微分積分学ⅠB	1前		2								1
	基礎微分積分学Ⅱ	1後		2								1
	基礎線形代数学ⅠA	1前		2								1
	基礎線形代数学ⅠB	1前		2								1
	基礎線形代数学Ⅱ	1後		2								1
	基礎物理学Ⅳ	1後		2								1
	化学基礎A	1前		2								1
	化学基礎B	1前		2								1
小計(13科目)		-										
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2			1	1				
	企業実践インターンシップB	3通		2			1	1				
	海外就業体験	1通		2								4
	工業力学Ⅰ	1前		2		1						
	工業力学Ⅱ	1後		2		1						
	工業力学Ⅲ	2前		2		1						
	システムと制御	1後		2		1						
	制御工学Ⅰ	2前		2		1						
	制御工学Ⅱ	2後		2		1						
	制御工学Ⅲ	3前		2		1						
	ロボット工学	3後		2			1					
	流体力学基礎	2前		2								1
	工業熱力学	2後		2								1
	熱流体工学Ⅰ	3前		2								1
熱流体工学Ⅱ	3後		2								1	
材料力学Ⅰ	2後		2			1						
材料力学Ⅱ	3前		2			1						
材料力学Ⅲ	3後		2			1						
機械力学Ⅰ	2後		2					1				
機械力学Ⅱ	3前		2					1				

機械力学Ⅲ	3後	2			1																	
機構学	2前	2		1																		
機械要素	2後	2		1																		
機械計測	3後	2		1																		
機械製図基礎	2前	2			1																	
機械設計製図	2後	2		1																		
機械CAD	3前	2		1																		
機械設計演習	3後	2		1																		
電気電子工学応用	1後	2		3	1																	
回路理論Ⅰ	1後	2			1																	
回路理論Ⅱ	2前	2		1																		
電磁気学Ⅰ	2後	2		1																		
電磁気学Ⅱ	2前	2									1											
電気数学	2前	2			1																	
計測工学基礎	2前	2		1																		
電子回路基礎	2後	2		1																		1
電子回路Ⅰ	3前	2		1																		1
電子回路Ⅱ	3後	2		1																		
半導体デバイスⅠ	3後	2																				1
電磁波工学	3前	2			1																	
通信工学	2後	2		1																		
信号理論	3前	2				1																
光工学Ⅰ	2後	2		1																		
光工学Ⅱ	3後	2		1																		
光計測	3前	2		1																		
電磁気計測	3後	2		1																		
電気システムⅠ	3前	2																				1
電気システムⅡ	3後	2																				1
人間と工学	2後	2		1				1														2
プログラミング入門Ⅰ	1後	2		1																		
プログラミング入門Ⅱ	2前	2		1																		
プログラミング基礎	2後	2			1																	
コンピューターネットワーク基礎	3前	2			1																	
工科系の複素関数論	2前	2																				1
工科系の微分方程式	2後	2																				1
確率・統計	3前	2																				1
技術と社会	3後	2		3																		8
プロジェクトセミナー	3後	2		7	7	2	3															
機械・電気電子工学実験Ⅰ	2前	2					3															
機械・電気電子工学実験Ⅱ	2後	2					3															
機械・電気電子工学実験Ⅲ	3前	2			2		3															
外書輪読	4前	2		7	7	2	3															
卒業研究	4通	8		7	7	2	3															
工業概論	3後	2		5																		10
職業指導概説Ⅰ	2前		2																			1
無線法規	3前																					1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)																						
小計(65科目)	-																					
合計(93科目)	-																					

機械力学Ⅲ	3後	2			1																	
機構学	2前	2			1																	
機械要素	2後	2			1																	
機械計測	3後	2			1																	
機械製図基礎	2前	2				1																
機械設計製図	2後	2			1																	
機械CAD	3前	2			1																	
機械設計演習	3後	2			1																	
電気電子工学応用	1後	2				1																
回路理論Ⅰ	1後	2					1															
回路理論Ⅱ	2前	2		1																		
電磁気学Ⅰ	2前	2			1																	
電磁気学Ⅱ	2後	2					1															
電気数学	2前	2				1																
計測工学基礎	2前	2			1																	
電子回路基礎	2後	2																				1
電子回路Ⅰ	3前	2																				1
電子回路Ⅱ	3後	2			1																	
半導体デバイスⅠ	3後	2																				1
電磁波工学	3前	2				1																
通信工学	2後	2		1																		
信号理論	3前	2					1															
光工学Ⅰ	2後	2			1																	
光工学Ⅱ	3後	2			1																	
光計測	3前	2			1																	
電磁気計測	3後	2			1																	
電気システムⅠ	3前	2																				1
電気システムⅡ	3後	2																				1
人間と工学	2後	2		1				1														2
プログラミング入門Ⅰ	1後	2		1																		
プログラミング入門Ⅱ	2前	2		1																		
プログラミング基礎	2後	2				1																
コンピューターネットワーク基礎	3前	2				1																
工科系の複素関数論	2前	2																				1
工科系の微分方程式	2後	2																				1
確率・統計	3前	2																				1
技術と社会	3後	2																				9
プロジェクトセミナー	3後	2					2															
機械・電気電子工学実験Ⅰ	2前	2					2															
機械・電気電子工学実験Ⅱ	2後	2					2															
機械・電気電子工学実験Ⅲ	3前	2					2															
外書輪読	4前	2					2															
卒業研究	4通	8					2															
工業概論	3後	2					2															9
職業指導概説Ⅰ	2後		2																			1
無線法規	3前																					1
情報通信網工学	3前																					1
電気通信システム	3後																					1
材料科学から社会を見る	1後	2																				1
材料工学のフロンティア	3後	2																				1
NEXTA材料工学特論Ⅰ	3通	1																				1
NEXTA材料工学特論Ⅱ	3通	1																				1
NEXTAセミナーⅠ	1後						1															1
NEXTAセミナーⅡ	2前						1															1
NEXTAセミナーⅢ	2後						1															1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)																						
小計(65科目)	-																					
合計(93科目)	-																					

卒業要件及び履修方法

基礎科目12単位, 教養育成科目14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目2単位, 基盤科目の選択科目から14単位, 専門科目の必修科目56単位, 専門科目の選択科目から8単位, 専門科目の自由科目から4単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限: 24単位 (各学期))

卒業要件及び履修方法

基礎科目**14**単位, 教養育成科目**12**単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目2単位, 基盤科目の選択科目から14単位, 専門科目の必修科目56単位, 専門科目の選択科目から8単位, 専門科目の自由科目から4単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。
(履修科目の登録の上限: 24単位 (各学期))

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目										6
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	16	25		4
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	16	25		2
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	16	25		1
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	16	25		2
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	16	25		2
	卒業研究	4通	8			44	36	16	25		1
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
	小計(8科目)	-									
	合計(8科目)	-									
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門教育科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目										6
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	34	10	28		
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	34	10	28		
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	34	10	28		
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	34	10	28		
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	34	10	28		
	卒業研究	4通	8			44	34	10	28		
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
	小計(8科目)	-									
	合計(8科目)	-									
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から14単位, 教養育成科目から12単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門教育科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))											

留学生対象（学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後		4								1
	日本語初級B	1前後		4								1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後		2								2
	日本語上級B	3前後		2								2
	日本語上級C	3前後		2								2
	日本語上級D	3前後		2								1
	健康スポーツ	2前後		2								4
	芸術文化 I	2前後		2								5
	情報科学	2前	2									8
	小計(13科目)		-									
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2								1
	その他の教養育成科目											
	小計(6科目)		-									
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2								25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2								15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2								5
	小計(3科目)		-									
基礎科目	物理学 Physics	1前		2								2
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2								1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2								1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2								1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2								4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2								4
	微分積分学 I Calculus I	1前		2								1
	微分積分学 II Calculus II	1後		2								1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2								1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2		2	5	1				
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後		4								1
	日本語初級B	1前後		4								1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後		2								2
	日本語上級B	3前後		2								2
	日本語上級C	3前後		2								2
	日本語上級D	3前後		2								1
	健康スポーツ	2前後		2								4
	芸術文化 I	2前後		2								4
	情報科学	2前	2									10
	小計(13科目)		-									
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報C(英語圏)	2前		2								1
	国際文化情報D(英語圏)	2後		2								1
	その他の教養育成科目											
小計(6科目)		-										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2								34
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2								15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2								7
	小計(3科目)		-									
基礎科目	物理学 Physics	1前		2								1
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2								1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2								1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2								1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2								4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2								3
	微分積分学 I Calculus I	1前		2								1
	微分積分学 II Calculus II	1後		2								1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2								1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2		2	4	1				1
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2		1						

	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2							1
	小計(13科目)	-								
専門科目	基礎実験	1後	2						3	
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学系 学部共通科目と基盤科目 及び理工特別コース開 講科目を除く)									
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系 学部共通科目と基盤科 目を除く)									
	小計(1科目)	-								
	合計(36科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
<p>基礎科目の必修科目10単位、基礎科目の選択科目から2単位、教養育成科目の必修科目8単位、教養育成科目の選択科目から6単位、自然科学系学部共通科目から4単位、基盤科目から22単位、専門科目から56単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：単位(各学期))</p>										

	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2							1
	小計(13科目)	-								
専門科目	基礎実験	1後	2			6	6	2	4	
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学系 学部共通科目と基盤科目 及び理工特別コース開 講科目を除く)									
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系 学部共通科目と基盤科 目を除く)									
	小計(1科目)	-								
	合計(36科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
<p>基礎科目の必修科目12単位、基礎科目の選択科目から2単位、教養育成科目の必修科目8単位、教養育成科目の選択科目から4単位、自然科学系学部共通科目から4単位、基盤科目から22単位、専門科目から56単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：単位(各学期))</p>										

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2							3
	動物学	1後		2							4
	植物学	1後		2							4
	微生物学	1後		2							3
	生物学	1前		2							6
	生態学	1後		2							5
	細胞生物学	1前		2							2
	基礎分子生物学	1後		2							1
	基礎土壌学	1後		2							2
	水環境学	1後		2							2
	経済源論	1後		2							1
	資源作物・畜産学概論	1後		1							2
	園芸生産学概論	1後		1							3
	食と農の経済概論	1後		1							7
森林学概論	1後		1							4	
小計(15科目)	-										
基盤科目	機械工学概論	1前		2		1					
	電気電子工学概論	1前		2		2	1				
	コンピューターセミナー	1前		2		1					
	機械・電気電子工学基礎セミナー	1前		2		7	7	2	3		
	基礎実験	1後	2						3		
	基礎微分積分学ⅠB	1前		2							1
	基礎微分積分学Ⅱ	1後		2							1
	基礎線形代数学ⅠA	1前		2							1
	基礎線形代数学ⅠB	1前		2							1
	基礎線形代数学Ⅱ	1後		2							1
	基礎物理学Ⅳ	1後		2							1
	化学基礎A	1前		2							1
	化学基礎B	1前		2							1
小計(13科目)	-										
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2							6
	企業実践インターンシップB	3通		2							6
	海外就業体験	1通		2							2
	工業力学Ⅰ	1前		2		1					
	工業力学Ⅱ	1後		2		1					
	工業力学Ⅲ	2前		2		1					
	システムと制御	1後		2		1					
	制御工学Ⅰ	2前		2		1					
	制御工学Ⅱ	2後		2		1					
	制御工学Ⅲ	3前		2		1					
	ロボット工学	3後		2			1				
	流体力学基礎	2前		2			1				
	工業熱力学	2後		2			1				
	熱流体工学Ⅰ	3前		2			1				
	熱流体工学Ⅱ	3後		2			1				
	材料力学Ⅰ	2後		2			1				
	材料力学Ⅱ	3前		2			1				
	材料力学Ⅲ	3後		2			1				
	機械力学Ⅰ	2後		2				1			
	機械力学Ⅱ	3前		2					1		
	機械力学Ⅲ	3後		2						1	
	機構学	2前		2			1				
機械要素	2後		2			1					
機械計測	3後		2			1					
機械製図基礎	2前		2				1				

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2							2
	動物学	1後		2							4
	植物学	1後		2							4
	微生物学	1前		2							2
	生物学	1前		2							6
	生態学	1後		2							5
	細胞生物学	1前		2							2
	基礎分子生物学	1後		2							1
	基礎土壌学	1前		2							2
	水環境学	1後		2							3
	経済源論	1後		2							1
	資源作物・畜産学概論	1後		1							2
	園芸生産学概論	1後		1							3
	食と農の経済概論	1後		1							7
森林学概論	1後		1							4	
小計(15科目)	-										
基盤科目	機械工学概論	1前		2							1
	電気電子工学概論	1前		2		2	1				
	コンピューターセミナー	1前		2			1				
	機械・電気電子工学基礎セミナー	1前		2		7	7	2	3		
	基礎実験	1後	2						3		
	基礎微分積分学ⅠB	1前		2							1
	基礎微分積分学Ⅱ	1後		2							1
	基礎線形代数学ⅠA	1前		2							1
	基礎線形代数学ⅠB	1前		2							1
	基礎線形代数学Ⅱ	1後		2							1
	基礎物理学Ⅳ	1後		2							1
	化学基礎A	1前		2							1
	化学基礎B	1前		2							1
小計(13科目)	-										
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2							6
	企業実践インターンシップB	3通		2							6
	海外就業体験	1通		2							2
	工業力学Ⅰ	1前		2			1				
	工業力学Ⅱ	1後		2			1				
	工業力学Ⅲ	2前		2			1				
	システムと制御	1後		2			1				
	制御工学Ⅰ	2前		2			1				
	制御工学Ⅱ	2後		2			1				
	制御工学Ⅲ	3前		2			1				
	ロボット工学	3後		2				1			
	流体力学基礎	2前		2				1			
	工業熱力学	2後		2				1			
	熱流体工学Ⅰ	3前		2				1			
	熱流体工学Ⅱ	3後		2				1			
	材料力学Ⅰ	2後		2				1			
	材料力学Ⅱ	3前		2				1			
	材料力学Ⅲ	3後		2				1			
	機械力学Ⅰ	2後		2					1		
	機械力学Ⅱ	3前		2					1		
	機械力学Ⅲ	3後		2						1	
	機構学	2前		2				1			
機械要素	2後		2				1				
機械計測	3後		2				1				
機械製図基礎	2前		2					1			

機械設計製図	2後	2		1						
機械CAD	3前	2		1						
機械設計演習	3後	2		1						
電気電子工学応用	1後	2	3	1						
回路理論Ⅰ	1後	2			1					
回路理論Ⅱ	2前	2	1							
電磁気学Ⅰ	2後	2	1							
電磁気学Ⅱ	2前	2		1						
電気数学	2前	2			1					
計測工学基礎	2前	2	1							
電子回路基礎	2後	2	1							
電子回路Ⅰ	3前	2	1							
電子回路Ⅱ	3後	2	1							
半導体デバイスⅠ	3後	2							1	
電磁波工学	3前	2		1						
通信工学	2後	2	1							
信号理論	3前	2			1					
光工学Ⅰ	2後	2	1							
光工学Ⅱ	3後	2	1							
光計測	3前	2	1							
電磁気計測	3後	2	1							
電気システムⅠ	3前	2		1						
電気システムⅡ	3後	2		1						
人間と工学	2後	2	1			1				2
プログラミング入門Ⅰ	1後	2	1							
プログラミング入門Ⅱ	2前	2	1							
プログラミング基礎	2後	2		1						
コンピューターネットワーク基礎	3前	2		1						
工科系の複素関数論	2前	2								1
工科系の微分方程式	2後	2								1
確率・統計	3前	2								1
技術と社会	3後	2	3							8
プロジェクトセミナー	3後	2	7	7	2	3				
機械・電気電子工学実験Ⅰ	2前	2				3				
機械・電気電子工学実験Ⅱ	2後	2				3				
機械・電気電子工学実験Ⅲ	3前	2		2		3				
外書輪読	4前	2	7	7	2	3				
卒業研究	4通	8	7	7	2	3				
工業概論	3後	2	5							8
職業指導概説Ⅰ	2前		2							1
無線法規	3前									1
情報通信網工学	3前									1
電気通信システム	3前									1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系 学部共通科目と基盤科目を 除く)										
小計(65科目)	-									
合計(93科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目12単位、教養育成科目14単位、自然科学系学部共通科目から4単位、基盤科目の必修科目2単位、基盤科目の選択科目から14単位、専門科目の必修科目56単位、専門科目の選択科目から8単位、専門科目の自由科目から4単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(各学期))										

機械設計製図	2後	2		1						
機械CAD	3前	2		1						
機械設計演習	3後	2		1						
電気電子工学応用	1後	2	3	1						
回路理論Ⅰ	1後	2			1					
回路理論Ⅱ	2前	2	1							
電磁気学Ⅰ	2前	2	1							
電磁気学Ⅱ	2後	2		1						
電気数学	2前	2			1					
計測工学基礎	2前	2	1							
電子回路基礎	2後	2	1							
電子回路Ⅰ	3前	2	1							
電子回路Ⅱ	3後	2	1							
半導体デバイスⅠ	3後	2		1						
電磁波工学	3前	2		1						
通信工学	2後	2	1							
信号理論	3前	2			1					
光工学Ⅰ	2後	2	1							
光工学Ⅱ	3後	2	1							
光計測	3前	2	1							
電磁気計測	3後	2	1							
電気システムⅠ	3前	2		1						
電気システムⅡ	3後	2	1							
人間と工学	2後	2	1				1			2
プログラミング入門Ⅰ	1後	2	1							
プログラミング入門Ⅱ	2前	2	1							
プログラミング基礎	2後	2		1						
コンピューターネットワーク基礎	3前	2		1						
工科系の複素関数論	2前	2								1
工科系の微分方程式	2後	2								1
確率・統計	3前	2								1
技術と社会	3後	2	3							7
プロジェクトセミナー	3後	2	7	7	2	3				
機械・電気電子工学実験Ⅰ	2前	2		7	7	2	3			
機械・電気電子工学実験Ⅱ	2後	2		7	7	2	3			
機械・電気電子工学実験Ⅲ	3前	2		7	7	2	3			
外書輪読	4前	2	7	7	2	3				
卒業研究	4通	8	7	7	2	3				
工業概論	3後	2	5							7
職業指導概説Ⅰ	2前		2							1
無線法規	3前									1
情報通信網工学	3前									1
電気通信システム	3前									1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系 学部共通科目と基盤科目を 除く)										
小計(65科目)	-									
合計(93科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目12単位、教養育成科目14単位、自然科学系学部共通科目から4単位、基盤科目の必修科目2単位、基盤科目の選択科目から14単位、専門科目の必修科目56単位、専門科目の選択科目から8単位、専門科目の自由科目から4単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：24単位(各学期))										

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部 部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目										
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			45	37	11	25		4
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			45	37	11	25		2
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		45	37	11	25		1
	特別研究Ⅰ	3前	2			45	37	11	25		2
	特別研究Ⅱ	3後	2			45	37	11	25		2
	卒業研究	4通	8			45	37	11	25		1
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
	小計(8科目)	-									
	合計(8科目)	-									
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門教育科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位(各学期))											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部 部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目										
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目										
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	13	25		
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	13	25		
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	13	25		
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	13	25		
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	13	25		
	卒業研究	4通	8			44	36	13	25		
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
	小計(8科目)	-									
	合計(8科目)	-									
卒業要件及び履修方法											
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門教育科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位(各学期))											

留学生対象（学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化 I	2前後		2							3
	情報科学	2前	2								8
	小計(13科目)	-									
教養育成科目	日本事情A	2前後		4							2
	日本事情B	2前後		4							1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後			2						1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後			2						1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後			2						1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後			2						1
	その他の教養育成科目										
小計(6科目)	-										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前			2						25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後			2						15
	基礎生物学 Basic Biology	1後			2						5
	小計(3科目)	-									
基盤科目	物理学 Physics	1前			2						2
	マテリアル工学 Materials Science	1後			2						1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前			2						1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後			2						1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前			2						4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後			2						4
	微分積分学 I Calculus I	1前			2						1
	微分積分学 II Calculus II	1後			2						1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後			2						1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後			2						1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前			2	2	5	1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化 I	2前後		2							3
	情報科学	2前	2								8
	小計(13科目)	-									
教養育成科目	日本事情A	2前後		4							2
	日本事情B	2前後		4							1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後			2						1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後			2						1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後			2						1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後			2						1
	その他の教養育成科目										
小計(6科目)	-										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前			2						21
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後			2						15
	基礎生物学 Basic Biology	1後			2						4
	小計(3科目)	-									
基盤科目	物理学 Physics	1前			2						2
	マテリアル工学 Materials Science	1後			2						1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前			2						1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後			2						1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前			2						4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後			2						4
	微分積分学 I Calculus I	1前			2						1
	微分積分学 II Calculus II	1後			2						1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後			2						1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後			2						1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前			2	2	5	1			

	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2	1						
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2							1
	小計(13科目)	-								
専 門 科 目	基礎実験	1後	2					3		
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く) 総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)									
	小計(1科目)	-								
	合計(36科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修 科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単 位, 基盤科目から22単位, 専門科目から56単位以上を修得し, 124単位以上修得する こと。 (履修科目の登録の上限: 単位 (各学期))										

	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2	1						
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2							1
	小計(13科目)	-								
専 門 科 目	基礎実験	1後	2					3		
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く) 総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)									
	小計(1科目)	-								
	合計(36科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修 科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単 位, 基盤科目から22単位, 専門科目から56単位以上を修得し, 124単位以上修得する こと。 (履修科目の登録の上限: 単位 (各学期))										

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 共通科目	遺伝学	1後		2								2
	動物学	1後		2								3
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1前		2								2
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1前		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1前		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								3
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								6
	森林学概論	1後		1								4
小計(15科目)	-											
基盤科目	機械工学概論	1前		2								1
	電気電子工学概論	1前		2		2	1	1				
	コンピューターセミナー	1前		2			1					
	機械・電気電子工学基礎セミナー	1前		2		6	6	2	3			
	基礎実験	1後	2			6	6	2	3			
	基礎微分積分学ⅠB	1前		2								1
	基礎微分積分学Ⅱ	1後		2								1
	基礎線形代数学ⅠA	1前		2								1
	基礎線形代数学ⅠB	1前		2								1
	基礎線形代数学Ⅱ	1後		2								1
	基礎物理学Ⅳ	1後		2								1
	化学基礎A	1前		2								1
	化学基礎B	1前		2								1
小計(13科目)	-											
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2		1	1					
	企業実践インターンシップB	3通		2		1	1					
	海外就業体験	1通		2								2
	工業力学Ⅰ	1前		2		1						
	工業力学Ⅱ	1後		2		1						
	工業力学Ⅲ	2前		2		1						
	システムと制御	1後		2		1						
	制御工学Ⅰ	2前		2		1						
	制御工学Ⅱ	2後		2		1						
	制御工学Ⅲ	3前		2		1						
	ロボット工学	3後		2			1					
	流体力学基礎	2前		2								1
	工業熱力学	2後		2								1
	熱流体工学Ⅰ	3前		2								1
	熱流体工学Ⅱ	3後		2								1
	材料力学Ⅰ	2後		2			1					
	材料力学Ⅱ	3前		2			1					
	材料力学Ⅲ	3後		2			1					
	機械力学Ⅰ	2後		2					1			
	機械力学Ⅱ	3前		2					1			
	機械力学Ⅲ	3後		2					1			
	機構学	2前		2			1					
	機械要素	2後		2			1					
	機械計測	3後		2			1					
	機械製図基礎	2前		2					1			
	機械設計製図	2後		2			1					
	機械CAD	3前		2			1					
機械設計演習	3後		2			1						

(学部内共通教育コース:理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											6
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	33	9	24			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	33	9	24			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	33	9	24			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	33	9	24			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	33	9	24			
	卒業研究	4通	8			44	33	9	24			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2									1
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2									1
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
小計(8科目)		-										
合計(8科目)		-										
卒業要件及び履修方法												
<p>基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門教育科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))</p>												

留学生対象（学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後		4								1
	日本語初級B	1前後		4								1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後		2								2
	日本語上級B	3前後		2								2
	日本語上級C	3前後		2								2
	日本語上級D	3前後		2								1
	健康スポーツ	2前後		2								4
	芸術文化 I	2前後		2								4
	情報科学	2前	2									10
	小計(13科目)	-										
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報C(英語圏)	2前		2								1
	国際文化情報D(英語圏)	2後		2								1
	その他の教養育成科目											
小計(6科目)	-											
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1後		2								32
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2								14
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2								7
	小計(3科目)	-										
基礎科目	物理学 Physics	1前		2								1
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2								1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2								1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2								1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2								4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2								4
	微分積分学 I Calculus I	1前		2								1
	微分積分学 II Calculus II	1後		2								1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware	1後		2								1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2		2	5	1				
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2		1						
	建築デザイン概論 Architectural design	1前		2								1
小計(13科目)	-											

専門科目	基礎実験	1後		2		6	6	2	3		
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目及び理工特別コース開講科目を除く)										
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)										
	小計(1科目)	-									
	合計(36科目)	-									
卒業要件及び履修方法											
<p>基礎科目の必修科目10単位、基礎科目の選択科目から2単位、教養育成科目の必修科目8単位、教養育成科目の選択科目から6単位、自然科学系学部共通科目から4単位、基盤科目から22単位、専門科目から56単位以上を修得し、124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限：単位(各学期))</p>											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・誤記により、「植物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に訂正。
- ・誤記により、「生態学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任5」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任2」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「園芸生産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「食と農の経済概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任7」に訂正。
- ・教育課程編成の見直しにより、「森林学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任4」に訂正。
- ・兼任教員の退職により、「企業実践インターンシップA」「企業実践インターンシップB」の兼任・兼任教員の配置を「兼任7」から「兼任6」に変更。
- ・教育指導体制強化により、「電気電子工学概論」の専任教員の配置を「教授2、講師1」から「教授2、准教授1、講師1」に変更。
- ・教育指導体制強化により、「電磁気学Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制強化により、「電気システムⅠ」の専任教員等の配置を「兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制強化により、「電気システムⅡ」の専任教員等の配置を「兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「工業概論」の兼任教員の配置を「兼任10」から「兼任8」に変更。
- ・授業科目「情報通信網工学」「電気通信システム」を追加。要卒業単位外。電気通信主任技術者認定科目。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師16、助教25」から「教授45、准教授37、講師11、助教25」に変更。
- ・誤記及び講師変更のため、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任3」に訂正・変更。

【令和元年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「遺伝学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「微生物学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更及び教育指導体制の見直しにより、兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「生物学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「基礎土壌学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「水環境学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「機械工学概論」の教員配置を「准教授1」から「兼任1」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「電磁気学Ⅰ」の配当年次を「2年後期」から「2年前期」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「電磁気学Ⅱ」の配当年次を「2年前期」から「2年後期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「半導体デバイスⅠ」の教員配置を「兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「電機システムⅡ」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「技術と社会」の教員配置を「教授3、兼任8」から「教授3、兼任7」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「機械・電気電子工学実験Ⅰ」「機械・電気電子工学実験Ⅱ」の専任教員の配置を「助教3」から「教授7、准教授7、講師2、助教3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「機械・電気電子工学実験Ⅲ」の専任教員の配置を「准教授2、助教3」から「教授7、准教授7、講師2、助教3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「工業概論」の教員配置を「教授5、兼任8」から「教授5、兼任7」に変更。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」の教員の配置を「教授45、准教授37、講師11、助教25、兼任4」から「教授44、准教授36、講師13、助教25」に変更。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅡ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」の教員の配置を「教授45、准教授37、講師11、助教25、兼任2」から「教授44、准教授36、講師13、助教25」に変更。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅢ」「卒業研究」の教員の配置を「教授45、准教授37、講師11、助教25、兼任1」から「教授44、准教授36、講師13、助教25」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任25」から「兼任21」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎生物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に変更。

【令和2年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「動物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「水環境学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「経済原論」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「食と農の経済概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任7」から「兼任6」に変更。
- ・専任教員の退職及び配置転換により、「機械・電気電子工学基礎セミナー」の専任教員の配置を「教授7、准教授7、講師2、助教3」から「教授6、准教授6、講師2、助教3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎実験」の専任教員の配置を「助教3」から「教授6、准教授6、講師2、助教3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「企業実践インターンシップA」の教員の配置を「兼任6」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「企業実践インターンシップB」の教員の配置を「兼任6」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・専任教員の配置転換により、「流体力学基礎」の教員の配置を「准教授1」から「兼任1」に変更。
- ・専任教員の配置転換により、「工業熱力学」の教員の配置を「准教授1」から「兼任1」に変更。
- ・専任教員の配置転換により、「熱流体工学I」の教員の配置を「准教授1」から「兼任1」に変更。
- ・専任教員の配置転換により、「熱流体工学II」の教員の配置を「准教授1」から「兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「電気電子工学応用」の専任教員の配置を「教授3、准教授1」から「教授2、准教授1」に変更。
- ・専任教員の退職により、「電子回路基礎」の教員の配置を「教授1」から「兼任1」に変更。
- ・専任教員の退職により、「電子回路I」の教員の配置を「教授1」から「兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「技術と社会」の教員の配置を「教授3、兼任7」から「教授2、兼任7」に変更。
- ・専任教員の退職及び配置転換により、「プロジェクトセミナー」「機械・電気電子工学実験I」「機械・電気電子工学実験II」「機械・電気電子工学実験III」「外書輪読」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授7、准教授7、講師2、助教3」から「教授6、准教授6、講師2、助教3」に変更。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応のため、「職業指導概説I」の配当年次を「2年前期」から「2年後期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「情報通信網工学」の教員の配置を「兼任1」から「講師1」に変更。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応のため、「電気通信システム」の配当年次を「3年前期」から「3年後期」に変更。
- ・専任教員の退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーI」「プロジェクトセミナーII」「プロジェクトセミナーIII」「特別研究I」「特別研究II」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師13、助教25」から「教授44、准教授33、講師9、助教24」に変更。
- ・誤記により、「芸術文化I」の兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任4」に訂正。
- ・教育指導体制の見直しにより、「情報科学」の兼任教員の配置を「兼任8」から「兼任10」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「国際文化情報C(英語圏)」の配当年次を「1年前期後期」から「2年前期」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「国際文化情報D(英語圏)」の配当年次を「1年前期後期」から「2年後期」に変更。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応のため、「環境共生科学」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任教員の配置を「兼任21」から「兼任32」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「農林生産学概論」の兼任教員の配置を「兼任15」から「兼任14」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎生物学」の兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任7」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎実験」の専任教員の配置を「助教3」から「教授6、准教授6、講師2、助教3」に変更。

【令和3年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「森林学概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「機械工学概論」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「機械・電気電子工学基礎セミナー」の専任教員の配置を「教授6、准教授6、講師2、助教3」から「教授6、准教授6、講師2、助教4」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎実験」の専任教員の配置を「教授6、准教授6、講師2、助教3」から「教授6、准教授6、講師2、助教4」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「海外就業体験」の教員の配置を「兼任2」から「兼任4」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「半導体デバイスI」の教員の配置を「准教授1」から「兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「電気システムI」の教員の配置を「准教授1」から「准教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「技術と社会」の教員の配置を「教授2、兼任・兼任7」から「教授2、兼任・兼任9」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「プロジェクトセミナー」「機械・電気電子工学実験I」「機械・電気電子工学実験II」「機械・電気電子工学実験III」「外書輪読」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授6、准教授6、講師2、助教3」から「教授6、准教授6、講師2、助教4」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「工業概論」の教員の配置を「教授5、兼任・兼任7」から「教授5、兼任・兼任9」に変更。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「材料科学から社会を見る」教員配置「兼任1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「材料工学のフロンティア」教員配置「兼任1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTA材料工学特論I」教員配置「兼任1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTA材料工学特論II」教員配置「兼任1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーI」教員配置「兼任1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーII」教員配置「兼任1」を追加。
- ・教育内容の充実のため、授業科目「NEXTAセミナーIII」教員配置「兼任1」を追加。
- ・「材料科学から社会を見る」「材料工学のフロンティア」「NEXTA材料工学特論I」「NEXTA材料工学特論II」「NEXTAセミナーI」「NEXTAセミナーII」「NEXTAセミナーIII」については、令和3年度から設置した材料工学特別コースの科目であり、先端金属材料について研究を行っている「次世代たたら協創センター」の専任教員が授業担当となるが、担当教員は未定である。(7月頃決定予定)
- ・専任教員の職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーI」「プロジェクトセミナーII」「プロジェクトセミナーIII」「特別研究I」「特別研究II」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授33、講師9、助教24」から「教授44、准教授34、講師10、助教28」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任教員の配置を「兼任32」から「兼任34」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「環境共生科学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「農林生産学概論」の兼任教員の配置を「兼任14」から「兼任15」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「地球環境科学概論」の兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「機械工学入門」の教員の配置を「教授2、准教授5、講師1」から「教授2、准教授4、講師1、兼任・兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎実験」の専任教員の配置を「教授6、准教授6、講師2、助教3」から「教授6、准教授6、講師2、助教4」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

機械工学コース・電気電子工学コース・理工特別コース・バイリンガル教育コース

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
20 科目	116 科目	1 科目	137 科目	20 科目 [0]	120 科目 [4]	4 科目 [3]	144 科目 [7]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{137} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区分		内容				備考			
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	261,438㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡				
	運動場用地	90,630㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡				
	小計	352,068㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡				
	その他	6,126,723㎡ 6,126,623㎡	0㎡	0㎡	6,126,723㎡ 6,126,623㎡		誤謬修正による100㎡増 (3)		
	合計	6,478,791㎡ 6,478,691㎡	㎡	㎡	6,478,791㎡ 6,478,691㎡		誤謬修正による100㎡増 (3)		
(2) 校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体				
	137,677㎡ 137,228㎡ (137,677㎡) (-137,228㎡)	0㎡ () ()	0㎡ () ()	137,677㎡ 137,228㎡ (137,677㎡) (-137,228㎡)	誤謬修正による542㎡増 (3)				
(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	125室 71室	61室 176室	319室 438室	8室 (補助職員 人) (-補助職員 4人)	3室 (補助職員 人) (-補助職員 1人)	誤謬修正による室数増減 (3)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室数						
	総合理工学部 機械・電気電子工学科		19 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体	
	総合理工学部	977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816				購入および除籍による増減 (3) 購入および除籍による増減 (2)
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()		
	計	977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816				
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()		
(6) 図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数						
	8,645㎡	829 821 824	911,444 911450	レイアウトの見直しを行ったため (3) 集計方法の見直しを行ったため (3) 座席の故障で廃棄したため (2)					
(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要							
	3,915㎡	野球場 2 面	テニスコート 15 面						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員 1 人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生 1 人当たり納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号 (その 1 の 1) に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は AC 対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨 (所要時間・距離等) を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和 3 年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更 (校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延) がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	島根大学						学生募集停止学科数	4	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人 3年次 10	人		倍	倍	年度	年度	年度	
法文学部											
法経学科	4	80		320	学士 (法経)	1.04	1.06		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士 (社会科学)	1.06	1.10		平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
言語文化学科	4	55		220	学士 (文学)	1.06	1.07		平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
教育学部											
学校教育課程	4	130		520	学士 (教育学)	1.04	1.04		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部											
人間科学科	4	80		320	学士 (人間科学)	1.05	1.08		平成29年度	島根県松江市西川津町1060	
医学部											
医学科	6	102	2年次 5 3年次 5	652	学士 (医学)	1.00	1.00	令和2年度	平成15年度	島根県出雲市塩冶町89-1	令和2年度より編入学定員を3年次10人から2年次5人、3年次5人に変更
看護学科	4	60		240	学士 (看護学)	1.02	1.00		平成15年度	同上	令和2年度より編入学定員を3年次10名から0名に変更
総合理工学部											
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.03	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.03	1.06		平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.00	1.02		平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.04	1.00		平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学士 (総合理工学)	1.07	1.08		平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学士 (総合理工学)	1.02	1.01		平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学士 (総合理工学)	1.01	1.07		平成30年度	同上	
生物資源科学部											
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	258	学士 (生物資源科学)	1.04	1.01		平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04	1.04		平成30年度	同上	
大学全体	4~6	1,157	47	4,946	—	1.03	1.04	—	—	—	

大学の名称	島根大学大学院										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
人間社会科学研究科	年	人	年次人	人		倍	倍				
社会創成専攻	2	15		30	修士 (法学)	1.26	1.26		令和3年度	島根県松江市西川津町1060	
臨床心理学専攻	2	10		20	修士 (経済学) 修士 (人文社会化学) 修士 (人間科学) 修士 (臨床心理学)	1.00	1.00		令和3年度	同上	
人文社会科学研究科											
法経専攻	2	—		—	修士 (法学)	—	—		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より学生募集停止
言語・社会文化専攻	2	—		—	修士 (経済学) 修士 (社会科学) 修士 (言語文化)	—	—		平成16年度	同上	令和3年度より学生募集停止
教育学研究科											
教育実践開発専攻	2	20		40	教職修士 (専門職)	1.01	0.85		平成28年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より入学定員変更
臨床心理専攻	2	—		—	修士 (教育学)	—	—		平成28年度	同上	令和3年度より学生募集停止
医学系研究科											
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.04	1.10		平成20年度	島根県出雲市塩冶町89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	0.83	1.00		平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	0.69	0.73		平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	0.91	1.08		平成15年度	同上	
自然科学研究科											
創成理工学専攻	3	15		45	博士 (理学)	0.49	0.53		令和2年度	島根県松江市西川津町1060	
理工学専攻	2	79		158	博士 (工学)	0.82	0.87		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学)	0.97	1.14		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (工学) 修士 (生物資源科学)	0.82	1.02		平成30年度	同上	
総合理工学研究科											
総合理工学専攻	3	—		—	博士 (理学) 博士 (工学) 博士 (学術)	—	—		平成26年度	島根県松江市西川津町1060	令和2年度より学生募集停止
大学院全体	2~4	319	—	715	—	0.89	0.96	—	—	—	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
						和田 健志 <平成30年4月> 博士(理学)	和田 健志 <平成30年4月> 博士(理学)
						工科系の複素関数論	工科系の複素関数論
						広橋 教貴 <平成30年4月> 理学博士	広橋 教貴 <平成30年4月> 理学博士
						基礎生物学	基礎生物学
						塩月 孝博 <平成30年4月> 農学博士	塩月 孝博 <平成30年4月> 農学博士
						基礎生物学	基礎生物学
兼任	准教授	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)	桑原 智之 <平成30年4月> 博士(農学)
		環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学
兼任	准教授	初見 真知子 <平成30年4月> 理学博士	初見 真知子 <平成30年4月> 理学博士				
		遺伝学 基礎生物学	遺伝学 基礎生物学				
兼任	准教授	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)	中務 明 <平成30年4月> 博士(農学)
		遺伝学	遺伝学	遺伝学	遺伝学 農林生産学概論	遺伝学 海外就業体験 農林生産学概論	遺伝学 海外就業体験 農林生産学概論
兼任	准教授	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)	石田 秀樹 <平成30年4月> 博士(学術)
		動物学	動物学	動物学	動物学	動物学	動物学
兼任	准教授	秋吉 英雄 <平成30年4月> 博士(医学)	秋吉 英雄 <平成30年4月> 博士(医学)	秋吉 英雄 <平成30年4月> 博士(医学)			
		動物学	動物学	動物学			
兼任	准教授	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)	小林 和広 <平成30年4月> 博士(農学)
		植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論	植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論	植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論	植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論	植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論	植物学 資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	大島 朗伸 <平成30年4月> 理学博士	大島 朗伸 <平成30年4月> 理学博士				
		植物学 微生物学	植物学 微生物学				
兼任	准教授	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)	児玉 有紀 <平成30年4月> 博士(理学)
		生物学 細胞生物学	生物学 細胞生物学	生物学 細胞生物学	生物学 細胞生物学 基礎生物学	生物学 細胞生物学 基礎生物学	生物学 細胞生物学 基礎生物学
兼任	准教授	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)	舞木 昭彦 <平成30年4月> 博士(水産科学)
		生物学	生物学	生物学	生物学 基礎生物学	生物学 基礎生物学	生物学 基礎生物学
兼任	准教授	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士	川口 英之 <平成30年4月> 理学博士
		生物学 生態学 環境共生科学	生物学 生態学 環境共生科学	生物学 生態学 環境共生科学	生物学 生態学 環境共生科学	生物学 生態学 環境共生科学	生物学 生態学 環境共生科学
兼任	准教授	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)	山下 多聞 <平成30年4月> 博士(農学)
		生態学	生態学	生態学	生態学	生態学 環境共生科学	生態学 環境共生科学
兼任	准教授	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)	倉田 健悟 <平成30年4月> 博士(理学)
		生態学 環境共生科学	生態学 環境共生科学	生態学	生態学 環境共生科学	生態学 環境共生科学	生態学 環境共生科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	
兼担	准教授	宗村 広昭 <平成30年4月> 博士(農学)	
		環境共生科学	
兼担	准教授	土肥 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	
		環境共生科学	
兼担	准教授	門脇 正行 <平成30年4月> 博士(農学)	
		農林生産学概論	
兼担	准教授	江角 智也 <平成30年4月> 博士(農学)	
		農林生産学概論	
兼担	准教授	丸田 隆典 <平成30年4月> 博士(農学)	
		基礎生物学	
兼担	准教授	大平 寛人 <平成30年4月> 博士(理学)	
		地球物質資源科学概論	

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	
兼担	准教授	宗村 広昭 <平成30年4月> 博士(農学)	
		環境共生科学	
兼担	准教授	土肥 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	
		環境共生科学	
兼担	准教授	門脇 正行 <平成30年4月> 博士(農学)	
		農林生産学概論	
兼担	准教授	江角 智也 <平成30年4月> 博士(農学)	
		農林生産学概論	
兼担	准教授	丸田 隆典 <平成30年4月> 博士(農学)	
		基礎生物学	
兼担	准教授	大平 寛人 <平成30年4月> 博士(理学)	
		地球物質資源科学概論	

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	
兼担	准教授	山田 隆行 <平成31年4月> 博士(理学)	
		確率・統計	

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	
兼担	教授	新城 淳史 <令和2年4月> 博士(工学)	
		流体力学基礎 工業熱力学 熱流体工学Ⅰ 熱流体工学Ⅱ 機械工学入門	
兼担	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> 博士(工学)	
		半導体デバイスⅠ 技術と社会	
兼担	准教授	廣富 哲也 <平成30年4月> 博士(コンピュータ理工学)	
		人間と工学	
兼担	准教授	齋藤 保久 <平成30年4月> 博士(工学)	
		工科系の微分方程式	
兼担	准教授	橋本 哲 <平成30年4月> 博士(農学)	
		環境共生科学	
兼担	准教授	佐藤 邦明 <平成30年4月> 博士(農学)	
		環境共生科学	
兼担	准教授	長縄 貴彦 <平成30年4月> 農学博士	
		環境共生科学	
兼担	准教授	清水 英寿 <平成30年4月> 博士(農学)	
		基礎生物学	
兼担	准教授	杉原 志伸 <平成30年4月> 医学博士	
		健康スポーツ	

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	
兼担	教授	丸田 隆典 <平成30年4月> 博士(農学)	
		資源作物・畜産学概論 農林生産学概論	
兼担	准教授	江角 智也 <平成30年4月> 博士(農学)	
		農林生産学概論	
兼担	教授	丸田 隆典 <平成30年4月> 博士(農学)	
		基礎生物学	
兼担	准教授	大平 寛人 <平成30年4月> 博士(理学)	
		地球物質資源科学概論	
兼担	准教授	山田 隆行 <平成31年4月> 博士(理学)	
		確率・統計	
兼担	准教授	加藤 定信 <平成30年4月> 博士(農学)	
		海外就業体験	
兼担	教授	新城 淳史 <令和2年4月> 博士(工学)	
		流体力学基礎 工業熱力学 熱流体工学Ⅰ 熱流体工学Ⅱ 機械工学入門	
兼担	准教授	葉 文昌 <平成30年4月> 博士(工学)	
		半導体デバイスⅠ 技術と社会	
兼担	准教授	廣富 哲也 <平成30年4月> 博士(コンピュータ理工学)	
		人間と工学	
兼担	准教授	齋藤 保久 <平成30年4月> 博士(工学)	
		工科系の微分方程式	
兼担	准教授	橋本 哲 <平成30年4月> 博士(農学)	
		環境共生科学	
兼担	准教授	佐藤 邦明 <平成30年4月> 博士(農学)	
		環境共生科学	
兼担	准教授	清水 英寿 <平成30年4月> 博士(農学)	
		基礎生物学	
兼担	准教授	杉原 志伸 <平成30年4月> 医学博士	
		健康スポーツ	
兼担	准教授	清水 貴史 <平成31年4月> 博士(工学)	
		工業概論	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	保永 展利 <平成30年4月> 博士(農学) 経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	助教	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術) 生物学実験
兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 博士(理学) 基礎分析化学
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士 環境共生科学
兼任	講師	イェリツェ ヨハネス <平成30年4月> 博士(数学) 微積分学Ⅰ
兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学) 微積分学Ⅱ
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 博士(農学) 細胞生物学 基礎生物学
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論
兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 博士(農学) 生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 博士(農学) 遺伝学
兼任	助教	下倉 良太 <平成30年4月> 博士(農学) 工業概論
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 修士(体育学) 健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 博士(農学) 環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 博士(農学) 環境共生科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	保永 展利 <平成30年4月> 博士(農学) 経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	助教	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術) 生物学実験
兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 博士(理学) 基礎分析化学
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士 環境共生科学
兼任	講師	イェリツェ ヨハネス <平成30年4月> 博士(数学) 微積分学Ⅰ
兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学) 微積分学Ⅱ
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 博士(農学) 細胞生物学 基礎生物学
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論
兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 博士(農学) 生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 博士(農学) 遺伝学
兼任	助教	下倉 良太 <平成30年4月> 博士(農学) 工業概論
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 修士(体育学) 健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 博士(農学) 環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 博士(農学) 環境共生科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	保永 展利 <平成30年4月> 博士(農学) 経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	助教	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術) 生物学実験
兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 博士(理学) 基礎分析化学
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士 環境共生科学
兼任	講師	イェリツェ ヨハネス <平成30年4月> 博士(数学) 微積分学Ⅰ
兼任	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学) 微積分学Ⅱ
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 博士(農学) 細胞生物学 基礎生物学
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論
兼任	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 博士(農学) 生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 博士(農学) 遺伝学
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 修士(体育学) 健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 博士(農学) 環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 博士(農学) 環境共生科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	保永 展利 <平成30年4月> 博士(農学) 経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術) 生物学実験 基礎生物学
兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 博士(理学) 基礎分析化学
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士 環境共生科学
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 博士(農学) 細胞生物学 基礎生物学
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 博士(農学) 生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 博士(農学) 遺伝学 植物学 基礎生物学
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 修士(体育学) 健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 博士(農学) 環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 博士(農学) 環境共生科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	堀之内 正博 <令和3年4月> 博士(農学) 環境共生科学
兼任	准教授	保永 展利 <平成30年4月> 博士(農学) 経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼任	准教授	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術) 生物学実験 基礎生物学
兼任	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 博士(理学) 基礎分析化学
兼任	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士 環境共生科学
兼任	講師	ソッコシ フェレンツ <令和2年10月> 博士(MATHEMATICS AND ITS APPLICATIONS) 微積分学Ⅰ 微積分学Ⅱ
兼任	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 博士(農学) 細胞生物学 基礎生物学
兼任	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論
兼任	助教	林 昌平 <平成30年4月> 博士(農学) 生物学 環境共生科学
兼任	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 博士(農学) 遺伝学 植物学 基礎生物学
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 修士(体育学) 健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 博士(農学) 環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 博士(農学) 環境共生科学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	上代 裕一 <平成30年4月> 学士(教育学)
		健康スポーツ			健康スポーツ			健康スポーツ			健康スポーツ			健康スポーツ
兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)	兼任	講師	田中 義浩 <平成30年4月> 学士(教育学)
		芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I
兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士	兼任	講師	今 香 <平成30年4月> 修士
		芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I
兼任	講師	藤原 宏夫 <平成30年4月> 博士												
		芸術文化 I												
			兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)	兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)	兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)	兼任	講師	中野 洋平 <平成30年4月> 博士(文学), 博士(学術)
					芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I			芸術文化 I
						兼任	講師	大島 朗伸 <平成31年4月> 理学博士	兼任	講師	大島 朗伸 <平成31年4月> 理学博士	兼任	講師	大島 朗伸 <平成31年4月> 理学博士
								植物学 微生物学			微生物学			微生物学
			兼任	講師	亀谷 均 <平成31年4月> 工学博士									
					機械工学概論									
									兼任	講師	矢野 澄男 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	講師	矢野 澄男 <平成30年4月> 博士(工学)
											電子回路基礎 電子回路 I			電子回路基礎 電子回路 I
									兼任	教授	大庭 卓也 <平成31年4月> 博士(理学)			技術と社会
												兼任	講師	同前 裕一 <令和3年4月> 博士(情報科学)
														電気システム I
									兼任	講師	松原 愛 <令和3年4月> 博士			日本語上級 B 日本語中級 A
												兼任	講師	足立 靖志 <令和3年4月> 修士
														健康スポーツ
									兼任	講師	浅香 加奈子 <令和2年10月> 修士			理工専門英語セミナー I 理工専門英語セミナー II

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字の赤字としてください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

・荒川准教授就任。

【令和元年度】

該当なし

【令和2年度】

・矢野教授定年退職。

【令和3年度】

・張助教就任

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
7	7	2	3	19	0	6	6	2	4	18	0
(7)	(7)	(2)	(3)	(19)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
6	6	2	4	18	0	6	6	2	4	18	0
[△1]	[△1]	[0]	[1]	[△1]	[0]	[△1]	[△1]	[0]	[1]	[△1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{18}{19} = \boxed{94.73} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{18} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3)-① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)-② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	准教授	新城 淳史	R2.1	選択	機械・電気電子工学基礎セミナー	①	R2.1.1付け所属部局変更のため（2）			
				選択	流体力学基礎	②				
				選択	工業熱力学	②				
				選択	熱流体工学Ⅰ	②				
				選択	熱流体工学Ⅱ	②				
				選択	プロジェクトセミナー	①				
				必修	機械・電気電子工学実験Ⅰ	①				
				必修	機械・電気電子工学実験Ⅱ	①				
				必修	外書輪読	①				
				必修	卒業研究	①				
				選択	機械工学入門	②				
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
1	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	7	科目	選択	2	科目	選択	5	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	11	科目	計	6	科目	計	5	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)-③ 上記(3)-① ・ (3)-② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
1	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	7	科目	選択	2	科目	選択	5	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	11	科目	計	6	科目	計	5	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-(3)\text{合計(D)}+(F)}{(2)-(2)\text{設置時の計画(A)}} = \frac{1}{19} = \boxed{5.26} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	矢野 澄男	選択	機械・電気電子工学基礎セミナー	①	R2.3.31付け65歳で定年退職(2)			
			選択	電気電子工学応用	①				
			選択	電子回路基礎	②				
			選択	電子回路Ⅰ	②				
			選択	電子回路Ⅱ	①				
			選択	技術と社会	①				
			選択	プロジェクトセミナー	①				
			必修	機械・電気電子工学実験Ⅰ	①				
			必修	機械・電気電子工学実験Ⅱ	①				
			必修	外書輪読	①				
			必修	卒業研究	①				
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
1	人	必修	4 科目	必修	4 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	9 科目	選択	7 科目	選択	2 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	13 科目	計	11 科目	計	2 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>「大学の所見」 辞任した専任教員が担当する予定であった授業科目のうち、他の教員と共同で開講する授業については、他の専任教員により内容を変更することなく実施する体制を整えたため、該当授業の開講に支障はない。また、単独で担当する予定であった授業科目も、全て他の専任教員により内容を変更することなく実施するため、教育課程の編成に変更はない。</p> <p>「学生への周知方法」 担当教員の変更については、掲示や各指導教員からの連絡により学生へ周知している。また、シラバスにより、授業の目的、達成目標、授業の内容や進め方、成績評価の方法およびその基準など詳細な情報を提供しており、専任教員の一部が交代しても学生の履修に支障がないように情報を提供している。</p>
--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和3年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<総合理工学部 機械・電気電子工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 島根大学総合理工学部教務委員会（規程は別紙のとおり）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 年間約12回開催。委員10名のうち、毎回10名が参加（代理出席含む）</p> <p>c 委員会の審議事項等 別紙規程のとおり</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 能動的授業、多面的授業についての研修会 ・ コロナウイルス感染症防止の状況下での学生対応 ・ 新採用教員ガイダンス <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学のFD研修等を行う「大学教育センター」等の関係部局と連携して実施 ・ 学科独自で実施 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 島根大学で使われている教育のためのICTシステムMoodleの扉（開催：令和2年4月15日 人数：48） ・ Withコロナ時代の学生対応（開催：令和2年9月16日 人数：88） ・ iThenticate（剽窃チェックツール）について（開催：令和2年10月28日 人数：89） ・ 新採用教員ガイダンス（令和3年4月6日、7日 人数：5） <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の授業評価結果等をもとに必要に応じて改善等を行う予定 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学教育センターが主体となり全学的に前期及び後期終了後にWebによるアンケートを実施している。 <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学内向けサイトにて公表している

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
設置計画に沿って実務を進めた

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定。

③ 認証評価を受ける計画

・令和4年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

設置年度 平成 30年度
計画の区分： 学部の学科の設置

事前伺い

島根大学 総合理工学部 建築デザイン学科

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 島根大学
令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部 企画広報課

職名・氏名 係長 ^{アオト}青戸 ^{サホ}沙帆

電話番号 0852-32-6606

（夜間） 0852-32-6606

e-mail gad-kikaku@office.shimane-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

総合理工学部

＜建築デザイン学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	27
4. 既設大学等の状況	28
5. 教員組織の状況	30
6. 附帯事項等に対する履行状況等	49
7. その他全般的事項	50

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 島根大学

(2) 大学名

島根大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒690-8504
島根県松江市西川津町1060

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハットリ ヤスナオ) 服部 泰直 (平成27年4月)		
理事	(フジタ タツロウ) 藤田 達朗 (平成27年4月)		
理事	(アキシゲ ユキクニ) 秋重 幸邦 (平成27年4月)	(オオタニ ヒロキ) 大谷 浩 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(アラセ サカエ) 荒瀬 榮 (平成27年4月)	(ヒゴ コウイチ) 肥後 功一 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(イガワ ミキオ) 井川 幹夫 (平成27年4月)	(シイナ ヒロアキ) 椎名 浩昭 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
理事	(ヨシダ ヤスシ) 吉田 靖 (平成30年4月)	(ナガサワ キミヒロ) 長澤 公洋 (令和2年4月)	定年退職のため 令和2年4月1日(2)
理事	(ミヤワキ カズヒデ) 宮脇 和秀 (平成30年4月)		
理事		(ウエノ トモノリ) 上野 友典 (令和2年4月)	学外理事採用のため 令和2年4月1日(2)
学部長	(ヒロミツ イチロウ) 廣光 一郎 (平成30年4月)	(イトウ フミヒコ) 伊藤 文彦 (令和3年4月)	任期満了のため 令和3年4月1日(3)
物理・材料工学科長	(ヤマダ ヤスジ) 山田 容士 (平成31年4月)	(カゲシマ ヒロユキ) 影島 博之 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
物質化学科長	(タナカ ヒデカズ) 田中 秀和 (平成30年4月)	(ニシガイチ ユタカ) 西垣内 寛 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
地球科学科長	(イリヅキ トシアキ) 入月 俊明 (平成31年4月)	(サカイ テツヤ) 酒井 哲弥 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)
数理科学科長	(ウエダ アキラ) 植田 玲 (平成31年4月)	(ヤマダ タクミ) 山田 拓身 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
知能情報デザイン学科長	(ヒラカワ マサヒト) 平川 正人 (平成30年4月)	(カミヤ トシヒロ) 神谷 年洋 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
機械・電気電子工学科長	(アシダ フミヒロ) 芦田 文博 (平成31年4月)	(ナワテ マサヒコ) 縄手 雅彦 (令和2年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和2年4月1日(2)
建築デザイン学科長	(ホンダ トモヒサ) 細田 智久 (平成31年4月)	(センダイ ショウイチロウ) 千代 章一郎 (令和3年4月)	前学科長の辞任に伴う変更 令和3年4月1日(3)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
令和3年度に報告する内容 → (3)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
 ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
総理工学部 建築デザイン学科 学士(総理工学)	工学関係	4年	40人	3年次 2人	164人		

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	平成30年度		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	40人 (-) [若干名]	人	40人 (-) [若干名]	人	40人 (2人) [若干名]	人	40人 (2人) [若干名]	人	1.01倍	-	・編入学の定員は入学定員超過率に含めていない
志願者数	177人 (-) [3人]	- (-) [-]	173人 (-) [-]	- (-) [-]	174人 (16人) [6人]	- (-) [-]	126人 (11人) [2人]	- (-) [-]			
受験者数	167人 (-) [3人]	- (-) [-]	167人 (-) [-]	- (-) [-]	165人 (15人) [6人]	- (-) [-]	103人 (11人) [2人]	- (-) [-]			
合格者数	49人 (-) [1人]	- (-) [-]	51人 (-) [-]	- (-) [-]	49人 (6人) [1人]	- (-) [-]	44人 (5人) [1人]	- (-) [-]			
B 入学者数	40人 (-) [0人]	- (-) [-]	40人 (-) [-]	- (-) [-]	40人 (5人) [0人]	- (-) [-]	43人 (4人) [0人]	- (-) [-]			
入学定員超過率 B/A	1.00倍		1.00倍		1.00倍		1.07倍				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)。
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	40 [-] (-)	0 [-] (-)	40 [-] (-)	0 [-] (-)	40 [-] (-)	0 [-] (-)	43 [-] (-)	0 [-] (-)				
2年次	/		40 [-] (-)	0 [-] (-)	39 [-] (-)	0 [-] (-)	40 [-] (-)	0 [-] (-)				
3年次			/		/		44 [-] (-)	0 [-] (-)	42 [-] (-)	0 [-] (-)		
4年次							/		/		/	
計			40 [-] (-)	80 [-] (-)	123 [-] (-)	167 [-] (-)						

・ 3年次編入生5名(2)
 ・ 早期卒業生2名(2)
 ・ 3年次編入生4名(3)

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	40 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	80 人	2 人	平成30年度	1 人	0 人	除籍(1名)
			令和元年度	1 人	0 人	他の学科への転学(1名)
令和2年度	123 人	1 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	1 人	0 人	進路変更(1名)
			令和2年度	0 人	0 人	
令和3年度	167 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合 計		3 人		3 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{40} = \boxed{0} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{80} = \boxed{2.5} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{123} = \boxed{0.81} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{167} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<総合理工学部 建築デザイン学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								3
	動物学	1後		2								4
	植物学	1後		2								5
	微生物学	1後		2								3
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								4
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1後		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済原論	1後		2								1
	資源作物・畜産学概論	1前		1								1
	園芸生産学概論	1前		1								1
	食と農の経済概論	1前		1								1
	森林学概論	1前		1								1
小計(15科目)	-	-										
基盤科目	建築デザイン概論	1前	2			4	1	2	4			
	製図基礎演習	1前	2					1				
	建築デザインセミナー	1後	1			4	1	2	4			
	現代建築論	1後	2			1						
	建築構造力学Ⅰ	1後	2					1				
	基礎微分積分学ⅠA	1前										1
	基礎微分積分学ⅠB	1前		2								1
	基礎微分積分学ⅠC	1前										1
	基礎線形代数学ⅠA	1前										1
	基礎線形代数学ⅠB	1前		2								1
	基礎線形代数学ⅠC	1前										1
	基礎物理学Ⅱ	1後		2								1
	基礎物理学Ⅲ	1前		2								1
	化学基礎A	1前		2								1
	化学基礎B	1前		2								1
	建築構造基礎	1前	2			1						
	住環境基礎	1後	2				1					
	技術と社会	3後	2									11
小計(18科目)	-	-										
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2								7
	企業実践インターンシップB	3通		2								7
	海外就業体験	1通		2								2
	デザインCAD	1後	2						1			
	建築施工学	3前	2					1				
	建築法規	3後	2									1
	建築設計製図Ⅰ	2前	2			1		1	1			
	建築計画学	2前	2					1				
	都市計画論	2後	2			1						
	西洋建築史	2後	2			1						
	建築設計製図Ⅱ	2後	2			1		1	1			
	住環境工学Ⅰ	2後	2						1			
	建築設備学Ⅰ	2後	2						1			
	建築構造力学Ⅱ	2前	2					1				
	建築材料学	2前	2			1						

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後		2								2
	動物学	1後		2								3
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1前		2								2
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1前		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1前		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								3
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								6
	森林学概論	1後		1								3
小計(15科目)	-	-										
基盤科目	建築デザイン概論	1前	2			4	2		4			
	製図基礎演習	1前	2					1				
	建築デザインセミナー	1後	1			4	1	2	4			
	現代建築論	1後	2			1						
	建築構造力学Ⅰ	1後	2					1				
	基礎微分積分学ⅠA	1前										1
	基礎微分積分学ⅠB	1前		2								1
	基礎微分積分学ⅠC	1前										1
	基礎線形代数学ⅠA	1前										1
	基礎線形代数学ⅠB	1前		2								1
	基礎線形代数学ⅠC	1前										1
	基礎物理学Ⅱ	1後		2								1
	基礎物理学Ⅲ	1前		2								1
	化学基礎A	1前		2								1
	化学基礎B	1前		2								1
	建築構造基礎	1前	2			1						
	住環境基礎	1後	2					1				
	技術と社会	3後	2						1			10
小計(18科目)	-	-										
専門科目	企業実践インターンシップA	3通		2								2
	企業実践インターンシップB	3通		2								2
	海外就業体験	1通		2								4
	デザインCAD	1後	2						1			
	建築施工学	3前	2							1		
	建築法規	3後	2							1		
	建築設計製図Ⅰ	2前	2							2		
	建築計画学	2前	2								1	
	都市計画論	2後	2							2		
	西洋建築史	2後	2							1		
	建築設計製図Ⅱ	2後	2							4		3
	住環境工学Ⅰ	2後	2								1	
	建築設備学Ⅰ	2後	2							1		
	建築構造力学Ⅱ	2前	2							1		
	建築材料学	2前	2							1		

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	16	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	16	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	16	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	16	25			
	卒業研究	4通	8			44	36	16	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1	
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
	合計(8科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門教育科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	34	10	28			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	34	10	28			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	34	10	28			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	34	10	28			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	34	10	28			
	卒業研究	4通	8			44	34	10	28			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1	
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
	合計(8科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から14単位, 教養育成科目から12単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門教育科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

留学生対象（学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース）

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基礎 科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化 I	2前後		2							5
	情報科学	2前	2								8
小計(13科目)		-									
教養 育成 科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後		2							1
	その他の教養育成科目										
小計(6科目)		-									
自然 科学 系学 部共 通科 目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2							25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							5
	小計(3科目)		-								
基盤 科目	物理学 Physics	1前		2							2
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2							1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2							1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							4
	微分積分学 I Calculus I	1前		2							1
	微分積分学 II Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2							1
	コンピュータ・ハードウェア 基礎 Computer Hardware Basics	1後		2							1
機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基礎 科目	日本語初級A	1前後		4							1
	日本語初級B	1前後		4							1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後		2							2
	日本語上級B	3前後		2							2
	日本語上級C	3前後		2							2
	日本語上級D	3前後		2							1
	健康スポーツ	2前後		2							4
	芸術文化 I	2前後		2							4
	情報科学	2前	2								10
小計(13科目)		-									
教養 育成 科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2							1
	国際文化情報C(英語圏)	2前		2							1
	国際文化情報D(英語圏)	2後		2							1
その他の教養育成科目											
小計(6科目)		-									
自然 科学 系学 部共 通科 目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前		2							34
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2							15
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2							7
	小計(3科目)		-								
基盤 科目	物理学 Physics	1前		2							1
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2							1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2							1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2							1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2							4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2							3
	微分積分学 I Calculus I	1前		2							1
	微分積分学 II Calculus II	1後		2							1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2							1
	コンピュータ・ハードウェア 基礎 Computer Hardware Basics	1後		2							1
機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2							8	

	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2							1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2					1		
	小計(13科目)	-								
専 門 科 目	製図基礎演習	1前	2						1	
	建築構造力学 I	1後	2						1	
	建築構造基礎	1前	2		1					
	住環境基礎	1後	2			1				
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く) 総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)									
小計(4科目)	-									
合計(39科目)		-								
卒業要件及び履修方法										
基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修 科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単 位, 基盤科目から22単位, 専門科目から56単位以上を修得し, 124単位以上修得するこ と。 (履修科目の登録の上限: 単位 (各学期))										

	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2							1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前	2						1	
	小計(13科目)	-								
専 門 科 目	製図基礎演習	1前	2						1	
	建築構造力学 I	1後	2						1	
	建築構造基礎	1前	2		1					
	住環境基礎	1後	2			1				
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く) 総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)									
小計(4科目)	-									
合計(39科目)		-								
卒業要件及び履修方法										
基礎科目の必修科目12単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修 科目8単位, 教養育成科目の選択科目から4単位, 自然科学系学部共通科目から4単 位, 基盤科目から22単位, 専門科目から56単位以上を修得し, 124単位以上修得するこ と。 (履修科目の登録の上限: 単位 (各学期))										

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後	2								3
	動物学	1後	2								4
	植物学	1後	2								4
	微生物学	1後	2								3
	生物学	1前	2								6
	生態学	1後	2								5
	細胞生物学	1前	2								2
	基礎分子生物学	1後	2								1
	基礎土壌学	1後	2								2
	水環境学	1後	2								2
	経済原論	1後	2								1
	資源作物・畜産学概論	1後	1								2
	園芸生産学概論	1後	1								3
	食と農の経済概論	1後	1								7
	森林学概論	1後	1								4
小計(15科目)	-										
基盤科目	建築デザイン概論	1前	2			3	1		4		
	製図基礎演習	1前	2					1			
	建築デザインセミナー	1後	1			3	1		4		
	現代建築論	1後	2			1					
	建築構造力学Ⅰ	1後	2			1					
	基礎微分積分学ⅠA	1前									1
	基礎微分積分学ⅠB	1前	2								1
	基礎微分積分学ⅠC	1前									1
	基礎線形代数学ⅠA	1前									1
	基礎線形代数学ⅠB	1前	2								1
	基礎線形代数学ⅠC	1前									1
	基礎物理学Ⅱ	1後	2								1
	基礎物理学Ⅲ	1前	2								1
	化学基礎A	1前	2								1
	化学基礎B	1前									1
建築構造基礎	1前	2			1						
住環境基礎	1後	2					1				
技術と社会	3後	2								11	
小計(18科目)	-										
専門科目	企業実践インターンシップA	3通	2								6
	企業実践インターンシップB	3通	2								6
	海外就業体験	1通	2								2
	デザインCAD	1後	2					1			
	建築施工学	3前	2				1				
	建築法規	3後	2			1					
	建築設計製図Ⅰ	2前	2				1		1		
	建築計画学	2前	2					1			
	都市計画論	2後	2			1					
	西洋建築史	2後	2			1					
	建築設計製図Ⅱ	2後	2				1		1		
	住環境工学Ⅰ	2後	2					1			
	建築設備学Ⅰ	2後	2					1			
	建築構造力学Ⅱ	2前	2				1				
	建築材料学	2前	2			1					
	建築構造計画学	2後	2			1					
	建築構造・環境フィードバック	2前	2			1			1		
	建築環境実験	3前	2					2			
	住環境工学Ⅱ	3前	2						1		
建築設備学Ⅱ	3後	2						1			

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
自然科学系学部共通科目	遺伝学	1後	2								2
	動物学	1後	2								4
	植物学	1後	2								4
	微生物学	1前	2								2
	生物学	1前	2								6
	生態学	1後	2								5
	細胞生物学	1前	2								2
	基礎分子生物学	1後	2								1
	基礎土壌学	1前	2								2
	水環境学	1後	2								3
	経済源論	1後	2								1
	資源作物・畜産学概論	1後	1								2
	園芸生産学概論	1後	1								3
	食と農の経済概論	1後	1								7
	森林学概論	1後	1								4
小計(15科目)	-										
基盤科目	建築デザイン概論	1前	2			4	2		5		
	製図基礎演習	1前	2					1			
	建築デザインセミナー	1後	1			1		3			
	現代建築論	1後	2			1					
	建築構造力学Ⅰ	1後	2			1					
	基礎微分積分学ⅠA	1前									1
	基礎微分積分学ⅠB	1前	2								1
	基礎微分積分学ⅠC	1前									1
	基礎線形代数学ⅠA	1前									1
	基礎線形代数学ⅠB	1前	2								1
	基礎線形代数学ⅠC	1前									1
	基礎物理学Ⅱ	1後	2								1
	基礎物理学Ⅲ	1前	2								1
	化学基礎A	1前	2								1
	化学基礎B	1前									1
建築構造基礎	1前	2			1						
住環境基礎	1後	2					1				
技術と社会	3後	2								9	
小計(18科目)	-										
専門科目	企業実践インターンシップA	3通	2								6
	企業実践インターンシップB	3通	2								6
	海外就業体験	1通	2								2
	デザインCAD	1後	2					1			
	建築施工学	3前	2				1				
	建築法規	3後	2			1					
	建築設計製図Ⅰ	2前	2				2		1		
	建築計画学	2前	2					1			
	都市計画論	2後	2			2					
	西洋建築史	2後	2			1					
	建築設計製図Ⅱ	2後	2			1			1		
	住環境工学Ⅰ	2後	2						2		
	建築設備学Ⅰ	2後	2					1			
	建築構造力学Ⅱ	2前	2				1				
	建築材料学	2前	2			1					
	建築構造計画学	2後	2			1					
	建築構造・環境フィードバック	2前	2			1			2		
	建築環境実験	3前	2					1		2	
	住環境工学Ⅱ	3前	2						1		
建築設備学Ⅱ	3後	2					1				

建築構造実験	3後	2	2							
耐震設計学	4前	2	1							
構造設計学	3後	2	1							
インテリアデザイン	3後	2	1							
風土と住まい	3前	2		1						
日本建築史	3前	2		1						
建築都市空間論	3前	2	1							
建築設計製図Ⅲ	3前	2	1			1				
建築設計製図Ⅳ	4前	2				1				
まちづくり演習	3前	2				1				
住居学Ⅰ	1後	2							1	
住居学Ⅱ	2前	2							1	
建築見学Ⅰ	2前	1	3	1		4				
建築見学Ⅱ	2前	1	3	1		4				
しまね建築学	1後	2	1			1				
木造建築と木材	3後	2		1						
ヘリテージマネジメント学	3後	2	1			1				
景観論	3後	2				1				
建築生産	3後	2		1						
建築デザイン特論	3前	2	3	1		4				
外書輪読	3前	2				1				
職業指導概説Ⅰ	2前	2							1	
工業概論	1後	2	1	1		1			10	
就業体験	1通	2	3	1		4				
科目セミナー	3後	1	3	1		4				
専攻演習	4通	2	3	1		4				
卒業研究	4通	8	3	1		4				
防災学	3前	2							4	
繊維材料工学	3前	2							1	
木質材料工学	3前	2							1	
環境材料工学	3後	2							1	
土質力学	2前	2							1	
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)										
小計(52科目)	-									
合計(85科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目12単位, 教養育成科目14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目15単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目51単位, 専門科目の選択科目から18単位, 専門科目の自由科目から2単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年次28単位, 2年次, 3年次30単位, 4年次24単位(各学期))										

建築構造実験	3後	2	2						1	
耐震設計学	4前	2	1							
構造設計学	4前	2	1							
インテリアデザイン	3後	2	1							
風土と住まい	2後	2		1						
日本建築史	3前	2	1							
建築都市空間論	3前	2	2							
建築設計製図Ⅲ	3前	2	1			1				
建築設計製図Ⅳ	4前	2	1			1				
まちづくり演習	3前	2				1				
住居学Ⅰ	1後	2							1	
住居学Ⅱ	2前	2							1	
建築見学Ⅰ	2前	1			1					
建築見学Ⅱ	2前	1			1					
しまね建築学	1後	2								1
木造建築と木材	3後	2		1						
ヘリテージマネジメント学	3後	2		1						
景観論	3前	2						1		
建築生産	3後	2	1							
建築デザイン特論	3前	2	4	2		5				
外書輪読	3前	2				2				
職業指導概説Ⅰ	2前	2							1	
工業概論	1後	2	1	1		1			10	
就業体験	2通	2	4	2		5				
科目セミナー	3後	1	4	2		5				
専攻演習	4通	2	4	2		5				
卒業研究	4通	8	4	2		5				
防災学	3前	2							4	
繊維材料工学	3前	2							1	
木質材料工学	3前	2							1	
環境材料工学	3後	2							1	
土質力学	2前	2							1	
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)										
小計(52科目)	-									
合計(85科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目12単位, 教養育成科目14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目15単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目51単位, 専門科目の選択科目から18単位, 専門科目の自由科目から2単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年次28単位, 2年次, 3年次30単位, 4年次24単位(各学期))										

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			45	37	11	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			45	37	11	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		45	37	11	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			45	37	11	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			45	37	11	25			
	卒業研究	4通	8			45	37	11	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1	
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
	合計(8科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門教育科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	36	13	25			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	36	13	25			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	36	13	25			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	36	13	25			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	36	13	25			
	卒業研究	4通	8			44	36	13	25			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1	
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
	合計(8科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門教育科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

留学生対象（学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	
基礎科目	日本語初級A	1前後	4								1
	日本語初級B	1前後	4								1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後	2								2
	日本語上級B	3前後	2								2
	日本語上級C	3前後	2								2
	日本語上級D	3前後	2								1
	健康スポーツ	2前後	2								4
	芸術文化 I	2前後	2								3
	情報科学	2前	2								8
小計(13科目)	-										
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後	2								1
	その他の教養育成科目										
小計(6科目)	-										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2								25
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2								15
	基礎生物学 Basic Biology	1後	2								5
	小計(3科目)	-									
基盤科目	物理学 Physics	1前	2								2
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2								1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2								1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後	2								1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2								4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2								4
	微分積分学 I Calculus I	1前	2								1
	微分積分学 II Calculus II	1後	2								1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後	2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後	2								1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前	2								8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教	准教	講	助	助	
基礎科目	日本語初級A	1前後	4								1
	日本語初級B	1前後	4								1
	日本語中級A	2前後	2								2
	日本語中級B	2前後	2								2
	日本語中級C	2前後	2								2
	日本語中級D	2前後	2								1
	日本語上級A	3前後	2								2
	日本語上級B	3前後	2								2
	日本語上級C	3前後	2								2
	日本語上級D	3前後	2								1
	健康スポーツ	2前後	2								4
	芸術文化 I	2前後	2								3
	情報科学	2前	2								8
小計(13科目)	-										
教養育成科目	日本事情A	2前後	4								2
	日本事情B	2前後	4								1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報C(英語圏)	1前後	2								1
	国際文化情報D(英語圏)	1前後	2								1
	その他の教養育成科目										
小計(6科目)	-										
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1前	2								21
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後	2								15
	基礎生物学 Basic Biology	1後	2								4
	小計(3科目)	-									
基盤科目	物理学 Physics	1前	2								2
	マテリアル工学 Materials Science	1後	2								1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前	2								1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後	2								1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前	2								4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後	2								4
	微分積分学 I Calculus I	1前	2								1
	微分積分学 II Calculus II	1後	2								1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後	2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後	2								1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前	2								8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後	2								1

建築デザイン概論 Architectural design	1前		2				1		
小計(13科目)	-								
専門科目	製図基礎演習	1前	2				1		
	建築構造力学 I	1後	2				1		
	建築構造基礎	1前	2		1				
	住環境基礎	1後	2			1			
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)								
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)								
小計(4科目)	-								
合計(39科目)	-								
卒業要件及び履修方法									
基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目から22単位, 専門科目から56単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))									

建築デザイン概論 Architectural design	1前		2					1	
小計(13科目)	-								
専門科目	製図基礎演習	1前	2						1
	建築構造力学 I	1後	2				1		
	建築構造基礎	1前	2			1			
	住環境基礎	1後	2					1	
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)								
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)								
小計(4科目)	-								
合計(39科目)	-								
卒業要件及び履修方法									
基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目から22単位, 専門科目から56単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 単位 (各学期))									

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部 共通科目	遺伝学	1後		2								2
	動物学	1後		2								3
	植物学	1後		2								4
	微生物学	1前		2								2
	生物学	1前		2								6
	生態学	1後		2								5
	細胞生物学	1前		2								2
	基礎分子生物学	1後		2								1
	基礎土壌学	1前		2								2
	水環境学	1後		2								2
	経済源論	1前		2								1
	資源作物・畜産学概論	1後		1								3
	園芸生産学概論	1後		1								3
	食と農の経済概論	1後		1								6
	森林学概論	1後		1								4
	小計(15科目)	-										
基盤科目	建築デザイン概論	1前	2			4	2		5			
	製図基礎演習	1前	2			1			1			
	建築デザインセミナー	1後	1			1			4			
	現代建築論	1後	2			2						
	建築構造力学 I	1後	2			1			1			
	基礎微分積分学 I A	1前										1
	基礎微分積分学 I B	1前		2								1
	基礎微分積分学 I C	1前										1
	基礎線形代数学 I A	1前										1
	基礎線形代数学 I B	1前		2								1
	基礎線形代数学 I C	1前										1
	基礎物理学 II	1後		2								1
	基礎物理学 III	1前		2								1
	化学基礎 A	1前		2								1
	化学基礎 B	1前		2								1
	建築構造基礎	1前	2			1						
住環境基礎	1後	2				1						
技術と社会	3後	2										9
小計(18科目)	-											
専門科目	企業実践インターンシップ A	3通		2								2
	企業実践インターンシップ B	3通		2								2
	海外就業体験	1通		2								2
	デザイン CAD	1後	2						1			
	建築施工学	3前	2				1					
	建築法規	3後	2			1						
	建築設計製図 I	2前	2				2		1			
	建築計画学	2前	2						1			
	都市計画論	2後	2			2						
	西洋建築史	2後	2			1						
	建築設計製図 II	2後	2			4			3			
	住環境工学 I	2前	2						2			
	建築設備学 I	2後	2				1					
	建築構造力学 II	2前	2			1						
	建築材料学	2前	2			1						
	建築構造計画学	2後	2						1			
	建築構造・環境フィールドワーク	2後		2		1			2			
	建築環境実験	3前	2				1		2			
	住環境工学 II	3前	2						1			
	建築設備学 II	3後	2				1					
	建築構造実験	3後	2			2			1			
	耐震設計学	4前	2			1			1			
	構造設計学	3前	2			1						
インテリアデザイン	3後	2			2			1				
風土と住まい	2前	2				1						
日本建築史	3前	2			1							
建築都市空間論	3前	2			2							

建築設計製図Ⅲ	3前		2		2			2		
建築設計製図Ⅳ	4前		2		2			1		
まちづくり演習	3前		2		2	1		2		
住居学Ⅰ	1後		2							1
住居学Ⅱ	2前		2							1
建築見学Ⅰ	2前	1				1				
建築見学Ⅱ	2前		1			1				
しまね建築学	1後		2		1					1
木造建築と木材	3後		2			1				
ヘリテージマネジメント学	3後		2			1				2
景観論	3前		2					1		
建築生産	3後		2		1					
建築デザイン特論	3前		2		4	2		5		
外書輪読	2前	2						2		
職業指導概説Ⅰ	2後		2							1
工業概論	3後		2		1	1				10
就業体験	2通		2		4	2		5		
科目セミナー	3後	1			4	2		5		
専攻演習	4通	2			4	2		5		
卒業研究	4通	8			4	2		5		
防災学	3前		2							4
繊維材料工学	3前		2							1
木質材料工学	3前		2							1
環境材料工学	3後		2							1
土質力学	2前		2							1
総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)										
小計(52科目)	-									
合計(85科目)	-									
卒業要件及び履修方法										
基礎科目12単位, 教養育成科目14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目の必修科目15単位, 基盤科目の選択科目から4単位, 専門科目の必修科目51単位, 専門科目の選択科目から18単位, 専門科目の自由科目から2単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 1年次28単位, 2年次, 3年次30単位, 4年次24単位(各学期))										

(学部内共通教育コース：理工特別コース)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
自然科学系学部共通科目	総合理工学部学生向け自然科学系学部共通科目											
基盤科目	総合理工学部で開講する基盤科目											
専門科目	プロジェクトセミナーⅠ	1後	2			44	33	9	24			
	プロジェクトセミナーⅡ	2前	2			44	33	9	24			
	プロジェクトセミナーⅢ	2後		2		44	33	9	24			
	特別研究Ⅰ	3前	2			44	33	9	24			
	特別研究Ⅱ	3後	2			44	33	9	24			
	卒業研究	4通	8			44	33	9	24			
	理工専門英語セミナーⅠ	2前	2								1	
	理工専門英語セミナーⅡ	2後	2								1	
	総合理工学部で開講する専門教育科目(自然科学系学部共通科目と基盤科目を除く)											
	小計(8科目)	-										
	合計(8科目)	-										
卒業要件及び履修方法												
基礎科目から12単位, 教養育成科目から14単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目12単位, 専門教育科目の必修科目20単位, 専門科目の選択科目から40単位, 専門科目の自由科目から10単位以上修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 30単位 (各学期))												

留学生対象（学部内共通教育コース：バイリンガル教育コース）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	日本語初級A	1前後		4								1
	日本語初級B	1前後		4								1
	日本語中級A	2前後	2									2
	日本語中級B	2前後	2									2
	日本語中級C	2前後	2									2
	日本語中級D	2前後	2									1
	日本語上級A	3前後		2								2
	日本語上級B	3前後		2								2
	日本語上級C	3前後		2								2
	日本語上級D	3前後		2								1
	健康スポーツ	2前後		2								4
	芸術文化 I	2前後		2								4
	情報科学	2前	2									10
	小計(13科目)	-										
教養育成科目	日本事情A	2前後	4									2
	日本事情B	2前後	4									1
	国際文化情報A(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報B(英語圏)	1前後		2								1
	国際文化情報C(英語圏)	2前		2								1
	国際文化情報D(英語圏)	2後		2								1
	その他の教養育成科目											
小計(6科目)	-											
自然科学系学部共通科目	環境共生科学 Environmental and Sustainability Sciences	1後		2								32
	農林生産学概論 Introduction to Agriculture and Forestry	1後		2								14
	基礎生物学 Basic Biology	1後		2								7
	小計(3科目)	-										
基盤科目	物理学 Physics	1前		2								1
	マテリアル工学 Materials Science	1後		2								1
	化学基礎 Fundamental Chemistry	1前		2								1
	基礎分析化学 Fundamental Analytical Chemistry	1後		2								1
	地球物質資源科学概論 Earth and earth Resource Science	1前		2								4
	地球環境科学概論 Geoenvironmental Science	1後		2								4
	微分積分学 I Calculus I	1前		2								1
	微分積分学 II Calculus II	1後		2								1
	Javaプログラミング入門 Introduction to Java Programming	1後		2								1
	コンピュータ・ハードウェア基礎 Computer Hardware Basics	1後		2								1
	機械工学入門 Introduction to Mechanical Engineering	1前		2								8
	電気電子工学入門 Introduction to Electronics and Electrical Engineering	1後		2								1
	建築デザイン概論 Architectural design	1前		2					1			
小計(13科目)	-											

専 門 科 目	製図基礎演習	1前	2			1			1	
	建築構造力学 I	1後	2			1			1	
	建築構造基礎	1前	2			1				
	住環境基礎	1後	2				1			
	学科の他コースで開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目及び理工特別コース開 講科目を除く)									
	総合理工学部で開講する 専門教育科目(自然科学 系学部共通科目と基盤科 目を除く)									
	小計(4科目)	-								
	合計(39科目)	-								
卒業要件及び履修方法										
<p>基礎科目の必修科目10単位, 基礎科目の選択科目から2単位, 教養育成科目の必修科目8単位, 教養育成科目の選択科目から6単位, 自然科学系学部共通科目から4単位, 基盤科目から22単位, 専門科目から56単位以上を修得し, 124単位以上修得すること。 (履修科目の登録の上限: 単位 (各学期))</p>										

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・誤記により、「植物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に訂正。
 - ・誤記により、「生態学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任5」に訂正。
 - ・教育課程編成の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任2」に訂正。
 - ・教育課程編成の見直しにより、「園芸生産学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任3」に訂正。
 - ・教育課程編成の見直しにより、「食と農の経済概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任7」に訂正。
 - ・教育課程編成の見直しにより、「森林学概論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更及び誤記により、兼任・兼任教員の配置を「兼任1」から「兼任4」に訂正。
 - ・専任教員の退職・就任及び誤記により、「建築デザイン概論」の専任教員の配置を「教授4、准教授1、講師2、助教4」から「教授3、准教授1、講師0、助教4」に変更及び訂正。
 - ・専任教員の退職により、「製図基礎演習」の専任教員の配置を「講師1」から「助教1」に変更。
 - ・専任教員の退職・就任及び誤記により、「建築デザインセミナー」の専任教員の配置を「教授4、准教授1、講師2、助教4」から「教授3、准教授1、講師0、助教4」に変更及び訂正。
 - ・専任教員の退職により、「建築構造力学Ⅰ」の専任教員の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
 - ・誤記により、「住環境基礎」の専任教員の配置を「准教授1」から「助教1」に訂正。
 - ・兼任教員の退職により、「企業実践インターンシップA」「企業実践インターンシップB」の兼任・兼任教員の配置を「兼任7」から「兼任6」に変更。
 - ・専任教員の職位変更により、「建築施工学」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
 - ・専任教員の就任により、「建築法規」の教員配置を「兼任1」から「教授1」に変更。
 - ・専任教員の退職及び職位変更により、「建築設計製図Ⅰ」「建築設計製図Ⅱ」の専任教員の配置を「教授1、講師1、助教1」から「准教授1、助教1」に変更。
- ・専任教員の就任により、「建築計画学」の専任教員の配置を「講師1」から「助教1」に変更。
- ・専任教員の退職及び就任により、「建築構造力学Ⅱ」の専任教員の配置を「講師1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の退職及び教育指導体制の見直しにより、「建築構造・環境フィールドワーク」の専任教員の配置を「教授1、講師1、助教2」から「教授1、助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築環境実験」の専任教員の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「住環境工学Ⅱ」の専任教員の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築設備学Ⅱ」の専任教員の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- ・専任教員の退職により、「建築構造実験」の専任教員の配置を「教授1、講師1」から「教授2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「インテリアデザイン」の教員配置を「教授1、兼任1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「風土と住まい」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「日本建築史」の専任教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の退職及び教育指導体制の見直しにより、「建築設計製図Ⅲ」の専任教員の配置を「教授1、講師1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・専任教員の退職により、「建築設計製図Ⅳ」の専任教員の垣内を「教授1、助教1」から「助教1」に変更。
- ・誤記により「まちづくり演習」の専任教員の配置を「教授1、助教1」から「助教1」に訂正。
- ・教育課程の見直しにより、「建築見学Ⅰ」又は「建築見学Ⅱ」の選択から「建築見学Ⅰ」を必修、「建築見学Ⅱ」を選択に変更。
- ・専任教員の退職・就任及び誤記により、「建築見学Ⅰ」「建築見学Ⅱ」の専任教員の配置を「教授4、准教授1、講師2、助教4」から「教授3、准教授1、講師0、助教4」に変更及び訂正。
- ・専任教員の退職及び職位変更により、「木造建築と木材」の専任教員の配置を「講師2」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の職位変更により、「建築生産」の専任教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員の退職・就任及び誤記により、「建築デザイン特論」「就業体験」「科目セミナー」「専攻演習」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授4、准教授1、講師2、助教4」から「教授3、准教授1、講師0、助教4」に変更及び訂正。
- ・専任教員の退職及び職位変更により、「工業概論」の専任教員の配置を「教授2、講師2、助教1」から「教授1、准教授1、助教1」に変更。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師16、助教25」から「教授45、准教授37、講師11、助教25」に変更。
- ・誤記及び講師変更のため、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任3」に訂正・変更。

【令和元年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「遺伝学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「微生物学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更及び教育指導体制の見直しにより、兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「生物学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「基礎土壌学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「水環境学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。
- ・専任教員の就任等により、「建築デザイン概論」の専任教員の配置を「教授3、准教授1、助教4」から「教授4、准教授2、助教5」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築デザインセミナー」の専任教員の配置を「教授3、准教授1、助教4」から「教授1、助教3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「住環境基礎」の専任教員の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「技術と社会」の兼任・兼任教員の配置を「兼任11」から「兼任9」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築設計製図Ⅰ」の教員配置を「准教授1、助教1」から「准教授2、助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「都市計画論」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築設計製図Ⅱ」の教員の配置を「准教授1、助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「住環境工学」の専任教員の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
- ・教育課程編成の変更及び教育指導体制の見直しにより、「建築設備学Ⅰ」の配当年次を「2年後期」から「3年前期」に、専任教員の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築構造・環境フィールドワーク」の専任教員の配置を「教授1、助教1」から「教授1、助教2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築環境実験」の専任教員の配置を「助教2」から「准教授1、助教2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築設備学Ⅱ」の専任教員の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築構造実験」の専任教員の配置を「教授2」から「教授2、助教1」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「構造設計学」の配当年次を「3年後期」から「4年前期」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「風土と住まい」の配当年次を「3年前期」から「2年後期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「日本建築史」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築都市空間論」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築設計製図Ⅳ」の専任教員の配置を「助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築見学Ⅰ」「建築見学Ⅱ」の専任教員の配置を「教授3、准教授1、助教4」から「准教授1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「しまね建築学」の教員の配置を「教授1、助教1」から「兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「ヘリテージマネジメント」の教員の配置を「教授1、助教1」から「准教授1」に変更。
- ・教育課程編成の変更により、「景観論」の配当年次を「3年後期」から「3年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築生産」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・専任教員の就任等により、「建築デザイン特論」の専任教員の配置を「教授3、准教授1、助教4」から「教授4、准教授2、助教5」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「外書輪読」の専任教員の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「工業概論」の教員の配置を「教授2、助教1、兼任10」から「教授2、兼任10」に変更。
- ・教育課程編成の変更及び専任教員の就任等により、「就業体験」の配当年次を「1年通年」から「2年通年」に、専任教員の配置を「教授3、准教授1、助教4」から「教授4、准教授2、助教5」に変更。
- ・専任教員の就任等により、「科目セミナー」「専攻演習」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授3、准教授1、助教4」から「教授4、准教授2、助教5」に変更。
- ・専任教員の就任、退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業論文」の専任教員の配置を「教授45、准教授37、講師11、助教25」から「教授44、准教授36、講師13、助教25」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任25」から「兼任21」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎生物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任5」から「兼任4」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「製図基礎演習」の専任教員の配置を「講師1」から「助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築構造力学Ⅰ」の専任教員の配置を「講師1」から「教授1」に変更。

【令和2年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「動物学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「水環境学」の兼任・兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任2」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「経済原論」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「資源作物・畜産学概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任2」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「食と農の経済概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任7」から「兼任6」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「製図基礎演習」の専任教員の配置を「助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築デザインセミナー」の専任教員の配置を「教授1、助教3」から「教授1、助教4」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「現代建築論」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築構造力学Ⅰ」の専任教員の配置を「教授1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「企業実践インターンシップA」の兼任・兼任教員の配置を「兼任6」から「兼任2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「企業実践インターンシップB」の兼任・兼任教員の配置を「兼任6」から「兼任2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築設計製図Ⅱ」の教員の配置を「教授1、助教1」から「教授4、助教3」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「住環境工学Ⅰ」の配当年次を「2年後期」から「2年前期」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「建築設備学Ⅰ」の配当年次を「3年前期」から「2年後期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築構造計画学」の専任教員の配置を「教授1」から「助教1」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「建築構造・環境フィールドワーク」の配当年次を「2年前期」から「2年後期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「耐震設計学」の専任教員の配置を「教授1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「構造設計学」の配当年次を「4年前期」から「3年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「インテリアデザイン」の専任教員の配置を「教授1」から「教授2、助教1」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「風土と住まい」の配当年次を「2年後期」から「2年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築設計製図Ⅲ」の教員の配置を「教授1、助教1」から「教授2、助教2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築設計製図Ⅳ」の教員の配置を「教授1、助教1」から「教授2、助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「まちづくり演習」の専任教員の配置を「助教1」から「教授2、准教授1、助教2」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「しまね建築学」の教員の配置を「兼任1」から「教授1、兼任1」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「外書輪読」の配当年次を「3年前期」から「2年前期」に変更。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応のため、「職業指導概説Ⅰ」の配当年次を「2年前期」から「2年後期」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「工業概論」の配当年次を「1年後期」から「3年後期」に変更。
- ・専任教員の退職、職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授36、講師13、助教25」から「教授44、准教授33、講師9、助教24」に変更。
- ・誤記により、「芸術文化Ⅰ」の兼任教員の配置を「兼任3」から「兼任4」に訂正。
- ・教育指導体制の見直しにより、「情報科学」の兼任教員の配置を「兼任8」から「兼任10」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「国際文化情報C(英語圏)」の配当年次を「1年前期後期」から「2年前期」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「国際文化情報D(英語圏)」の配当年次を「1年前期後期」から「2年後期」に変更。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応のため、「環境共生科学」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」へ変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任教員の配置を「兼任21」から「兼任32」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「農林生産学概論」の兼任教員の配置を「兼任15」から「兼任14」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「基礎生物学」の兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任7」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「製図基礎演習」の専任教員の配置を「助教1」から「教授1、助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築構造力学Ⅰ」の専任教員の配置を「教授1」から「教授1、助教1」に変更。

【令和3年度】

- ・教育指導体制の見直しにより、「森林学概論」の兼任・兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築デザイン概論」の専任教員の配置を「教授4、准教授2、助教5」から「教授4、准教授2、助教4」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築デザインセミナー」の専任教員の配置を「教授1、助教4」から「教授1、助教3」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「技術と社会」の教員の配置を「兼任・兼任9」から「教授1、兼任・兼任10」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「海外就業体験」の教員の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「住環境工学Ⅰ」の教員の配置を「助教2」から「助教1、兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築構造・環境フィールドワーク」の専任教員の配置を「教授1、助教2」から「教授1、助教1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築環境実験」の専任教員の配置を「准教授1、助教2」から「准教授1、助教1、兼任・兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「住環境工学Ⅱ」の教員の配置を「助教1」から「兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「建築デザイン特論」の専任教員の配置を「教授4、准教授2、助教5」から「教授4、准教授2、助教4」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「外書輪読」の教員の配置を「助教2」から「助教1、兼任・兼任1」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「工業概論」の教員の配置を「教授1、准教授1、兼任・兼任10」から「教授1、准教授2、兼任・兼任10」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「就業体験」「科目セミナー」「専攻演習」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授4、准教授2、助教5」から「教授4、准教授2、助教4」に変更。
- ・専任教員の職位変更等により、理工特別コースの授業科目「プロジェクトセミナーⅠ」「プロジェクトセミナーⅡ」「プロジェクトセミナーⅢ」「特別研究Ⅰ」「特別研究Ⅱ」「卒業研究」の専任教員の配置を「教授44、准教授33、講師9、助教24」から「教授44、准教授34、講師10、助教28」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「環境共生科学」の兼任教員の配置を「兼任32」から「兼任34」に変更。
- ・教育課程編成の見直しにより、「環境共生科学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「農林生産学概論」の兼任教員の配置を「兼任14」から「兼任15」に変更。
- ・教育指導体制の見直しにより、「地球環境科学概論」の兼任教員の配置を「兼任4」から「兼任3」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
43 科目	89 科目	科目	132 科目	44 科目 [1]	88 科目 [Δ1]	科目 []	132 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{132} = \boxed{}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区分		内容				備考			
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	261,438㎡	0㎡	0㎡	261,438㎡				
	運動場用地	90,630㎡	0㎡	0㎡	90,630㎡				
	小計	352,068㎡	0㎡	0㎡	352,068㎡				
	その他	6,126,723㎡ 6,126,623㎡	0㎡	0㎡	6,126,723㎡ 6,126,623㎡	誤謬修正による100㎡増 (3)			
	合計	6,478,791㎡ 6,478,691㎡	0㎡	0㎡	6,478,791㎡ 6,478,691㎡	誤謬修正による100㎡増 (3)			
(2) 校舎	専用	137,677㎡ 137,228㎡ (137,677㎡) (137,228㎡)	0㎡	0㎡	137,677㎡ 137,228㎡ (137,677㎡) (137,228㎡)	大学全体 誤謬修正による542㎡増 (3)			
	共用	()	()	()	()				
(3) 教室等	講義室	125室 71室	演習室 61室 176室	実験実習室 319室 438室	情報処理学習施設 8室 (補助職員 人) (補助職員 4人)	語学学習施設 3室 (補助職員 人) (補助職員 1人)	大学全体 誤謬修正による室数増減 (3)		
	専任教員研究室	新設学部等の名称 総合理工学部 建築デザイン学科		室数 11室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体	
	総合理工学部	977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816				購入および除籍による増減 (3) 購入および除籍による増減 (2)
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()		
	計	977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816				
		977,594 [222,340] 975,871 [222,392] 981,083 [223,359]	14,520 [4,561] 15,253 [4,624] 15,232 [4,622]	7,196 [5,723] 7,099 [5,712] 7,300 [6,100]	7,171 6,862 6,816	()	()		
(6) 図書館	面積	閲覧座席数		収納可能冊数					
	8,645㎡			829 821 824	911,444 911,450			レイアウトの見直しを行ったため (3) 集計方法の見直しを行ったため (3) 座席の故障で廃棄したため (2)	
(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要							
	3,915㎡	野球場 2面 テニスコート 15面							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	島根大学						学生募集停止学科数	4	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人 3年次 10	人		倍	倍	年度	年度	年度	
法文学部											
法経学科	4	80		320	学士 (法経)	1.04	1.06		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
社会文化学科	4	50		200	学士 (社会科学)	1.06	1.10		平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
言語文化学科	4	55		220	学士 (文学)	1.06	1.07		平成16年度	同上	平成29年より入学定員変更
教育学部											
学校教育課程	4	130		520	学士 (教育学)	1.04	1.04		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	平成29年より入学定員変更
人間科学部											
人間科学科	4	80		320	学士 (人間科学)	1.05	1.08		平成29年度	島根県松江市西川津町1060	
医学部											
医学科	6	102	2年次 5 3年次 5	652	学士 (医学)	1.00	1.00	令和2年度	平成15年度	島根県出雲市塩冶町89-1	令和2年度より編入学定員を3年次10人から2年次5人、3年次5人に変更
看護学科	4	60		240	学士 (看護学)	1.02	1.00		平成15年度	同上	令和2年度より編入学定員を3年次10名から0名に変更
総合理工学部											
物理・マテリアル工学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.03	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
物質化学科	4	73	3年次 2	296	学士 (総合理工学)	1.03	1.06		平成30年度	同上	
地球科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.00	1.02		平成30年度	同上	
数理科学科	4	50	3年次 1	202	学士 (総合理工学)	1.04	1.00		平成30年度	同上	
知能情報デザイン学科	4	50	3年次 2	204	学士 (総合理工学)	1.07	1.08		平成30年度	同上	
機械・電気電子工学科	4	64	3年次 2	260	学士 (総合理工学)	1.02	1.01		平成30年度	同上	
建築デザイン学科	4	40	3年次 2	164	学士 (総合理工学)	1.01	1.07		平成30年度	同上	
生物資源科学部											
生命科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04	1.02		平成30年度	島根県松江市西川津町1060	
農林生産学科	4	60	3年次 9	258	学士 (生物資源科学)	1.04	1.01		平成30年度	同上	
環境共生科学科	4	70	3年次 3	286	学士 (生物資源科学)	1.04	1.04		平成30年度	同上	
大学全体	4~6	1,157	47	4,946	—	1.03	1.04	—	—	—	

大学の名称	島根大学大学院										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
人間社会科学研究科	年	人	年次人	人		倍	倍				
社会創成専攻	2	15		30	修士 (法学) 修士 (経済学) 修士 (人文社会化学) 修士 (人間科学)	1.26	1.26		令和3年度	島根県松江市西川津町1060	
臨床心理学専攻	2	10		20	修士 (臨床心理学)	1.00	1.00		令和3年度	同上	
人文社会科学研究科											
法経専攻	2	—		—	修士 (法学) 修士 (経済学)	—	—		平成16年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より学生募集停止
言語・社会文化専攻	2	—		—	修士 (社会科学) 修士 (言語文化)	—	—		平成16年度	同上	令和3年度より学生募集停止
教育学研究科											
教育実践開発専攻	2	20		40	教職修士 (専門職)	1.01	0.85		平成28年度	島根県松江市西川津町1060	令和3年度より入学定員変更
臨床心理専攻	2	—		—	修士 (教育学)	—	—		平成28年度	同上	令和3年度より学生募集停止
医学系研究科											
医科学専攻	4	30		120	博士 (医学)	1.04	1.10		平成20年度	島根県出雲市塩冶町89-1	
看護学専攻	3	2		6	博士 (看護学)	0.83	1.00		平成28年度	同上	
医科学専攻	2	15		30	修士 (医科学)	0.69	0.73		平成16年度	同上	
看護学専攻	2	12		24	修士 (看護学)	0.91	1.08		平成15年度	同上	
自然科学研究科											
創成理工学専攻	3	15		45	博士 (理学) 博士 (工学)	0.49	0.53		令和2年度	島根県松江市西川津町1060	
理工学専攻	2	79		158	修士 (理学) 修士 (工学)	0.82	0.87		平成30年度	同上	
環境システム科学専攻	2	78		156	修士 (理学) 修士 (工学) 修士 (生物資源科学)	0.97	1.14		平成30年度	同上	
農生命科学専攻	2	43		86	修士 (生物資源科学)	0.82	1.02		平成30年度	同上	
総合理工学研究科											
総合理工学専攻	3	—		—	博士 (理学) 博士 (工学) 博士 (学術)	—	—		平成26年度	島根県松江市西川津町1060	令和2年度より学生募集停止
大学院全体	2~4	319	—	715	—	0.89	0.96	—	—	—	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
- ・学部/学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<総合理工学部 建築デザイン学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【平成30年度】

【令和元年度】

【令和2年度】

【令和3年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	澤田 樹一郎 <平成30年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築構造基礎 建築材料学 建築構造計画学 建築構造・環境フィールドワーク 建築構造実験 耐震設計学 構造設計学 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 建築デザイン特論 工業概論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究	専	教授	澤田 樹一郎 <平成30年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築構造力学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ 建築構造計画学 建築構造・環境フィールドワーク 建築構造実験 構造設計学 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 建築デザイン特論 工業概論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究	専	教授	澤田 樹一郎 <平成30年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築構造力学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ 建築構造基礎 建築材料学 建築構造計画学 建築構造・環境フィールドワーク 建築構造実験 構造設計学 建築デザイン特論 工業概論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験	専	教授	澤田 樹一郎 <平成30年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築設計製図Ⅱ 建築構造基礎 建築材料学 建築構造・環境フィールドワーク 建築構造実験 構造設計学 建築デザイン特論 工業概論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験 情報科学
専	教授	中野 茂夫 <平成30年4月> 博士(都市・地域計画)	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 現代建築論 建築設計製図Ⅰ 建築設計製図Ⅱ 日本建築史 建築設計製図Ⅳ 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 建築デザイン特論 工業概論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究												
専	教授	細田 智久 <平成30年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 現代建築論 建築法規 都市計画論 西洋建築史 建築都市空間論 建築設計製図Ⅲ 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究	専	教授	細田 智久 <平成30年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 現代建築論 建築法規 都市計画論 西洋建築史 建築都市空間論 建築設計製図Ⅲ 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究	専	教授	細田 智久 <平成30年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 現代建築論 建築法規 都市計画論 建築設計製図Ⅱ インテリアデザイン 建築都市空間論 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ まちづくり演習 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験	専	教授	細田 智久 <平成30年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 製図基礎演習 建築デザインセミナー 現代建築論 建築法規 都市計画論 建築設計製図Ⅱ インテリアデザイン 建築都市空間論 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ まちづくり演習 しまね建築学 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験
専	教授	中村 豊 <平成30年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築構造基礎 建築材料学 建築構造実験 耐震設計学 インテリアデザイン 建築見学Ⅰ 建築見学Ⅱ しまね建築学 ハリテージマネジメント学 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究	専	教授	中村 豊 <平成30年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築構造力学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ 建築構造実験 耐震設計学 建築生産 インテリアデザイン 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験	専	教授	中村 豊 <平成30年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 建築構造力学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ 建築設計製図Ⅱ 建築構造実験 耐震設計学 建築生産 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験	専	教授	中村 豊 <平成30年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 技術と社会 建築構造力学Ⅰ 建築構造力学Ⅱ 建築設計製図Ⅱ 建築構造実験 耐震設計学 建築生産 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験
専	教授	千代 章一郎 <平成31年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 現代建築論 都市計画論 西洋建築史 建築設計製図Ⅱ インテリアデザイン 日本建築史 建築都市空間論 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ まちづくり演習 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験	専	教授	千代 章一郎 <平成31年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 現代建築論 都市計画論 西洋建築史 建築設計製図Ⅱ インテリアデザイン 日本建築史 建築都市空間論 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ まちづくり演習 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験	専	教授	千代 章一郎 <平成31年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 現代建築論 都市計画論 西洋建築史 建築設計製図Ⅱ インテリアデザイン 日本建築史 建築都市空間論 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ まちづくり演習 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験	専	教授	千代 章一郎 <平成31年4月> 博士(工学)	建築デザイン概論 現代建築論 都市計画論 西洋建築史 建築設計製図Ⅱ インテリアデザイン 日本建築史 建築都市空間論 建築設計製図Ⅲ 建築設計製図Ⅳ まちづくり演習 建築デザイン特論 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名			
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			
		ゲインツラ <平成30年4月> 博士(工学)			ゲインツラ <平成30年4月> 博士(工学)			ゲインツラ <平成30年4月> 博士(工学)			ゲインツラ <平成30年4月> 博士(工学)			
専	助教	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 住環境工学I 建築構造・環境フィールドワーク 住環境工学II 建築設備学II 建築見学I 建築見学II 景観論 建築デザイン特論 外書輪読 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究	専	助教	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 住環境工学I 建築構造・環境フィールドワーク 建築環境実験 建築見学I 建築見学II 景観論 建築デザイン特論 外書輪読 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究	専	助教	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 住環境工学I 建築設計製図I 住環境工学I 建築環境実験 景観論 建築デザイン特論 外書輪読 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験	専	助教	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築設計製図I 住環境工学I 建築環境実験 建築デザイン特論 外書輪読 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験	専	助教	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築設計製図I 住環境工学I 建築環境実験 建築デザイン特論 外書輪読 就業体験 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験
								許 載永 <平成31年4月> 博士(工学)			許 載永 <平成31年4月> 博士(工学)			
								建築デザイン概論 建築デザインセミナー 住環境工学I 建築構造・環境フィールドワーク 建築環境実験 住環境工学II 建築デザイン特論 外書輪読 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験	専	助教	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 住環境工学I 建築構造・環境フィールドワーク 建築環境実験 住環境工学II 建築デザイン特論 外書輪読 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験			
								小松 真吾 <平成31年4月> 博士(工学)			小松 真吾 <平成31年4月> 博士(工学)			
								建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築構造力学I 建築設計製図II 建築構造計画学 建築構造・環境フィールドワーク 建築構造実験 耐震設計学 建築デザイン特論 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験	専	助教	建築デザイン概論 建築デザインセミナー 建築構造力学I 建築設計製図II 建築構造計画学 建築構造・環境フィールドワーク 建築構造実験 耐震設計学 建築デザイン特論 科目セミナー 専攻演習 卒業研究 就業体験			
兼担	教授	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	一戸 俊義 <平成30年4月> 博士(農学)			
		動物学 資源作物・畜産学概論			動物学 資源作物・畜産学概論			動物学 資源作物・畜産学概論			動物学 資源作物・畜産学概論			
兼担	教授	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	兼担	教授	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	兼担	教授	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士	兼担	教授	松崎 貴 <平成30年4月> 理学博士			
		動物学			動物学			動物学			動物学			
兼担	教授	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	太田 勝巳 <平成30年4月> 博士(農学)			
		植物学 生物学 農林生産学概論			植物学 生物学 農林生産学概論			植物学 生物学 農林生産学概論			植物学 生物学 農林生産学概論			
兼担	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	兼担	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	兼担	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)	兼担	教授	赤間 一仁 <平成30年4月> 博士(理学)			
		植物学			植物学			植物学			植物学			
兼担	教授	川向 誠 <平成30年4月> 農学博士	兼担	教授	川向 誠 <平成30年4月> 農学博士									
		微生物学			微生物学									
兼担	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	井藤 和人 <平成30年4月> 博士(農学)			
		微生物学 環境共生科学			微生物学 環境共生科学			微生物学 環境共生科学			微生物学 環境共生科学			
兼担	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 博士(理学)	兼担	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 博士(理学)	兼担	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 博士(理学)	兼担	教授	林 蘇娟 <平成30年4月> 博士(理学)			
		生物学			生物学			生物学			生物学			
兼担	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	宮永 龍一 <平成30年4月> 博士(農学)			
		生態学 環境共生科学			生態学 環境共生科学			生態学 環境共生科学			生態学 環境共生科学			
兼担	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 博士(学術)	兼担	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 博士(学術)	兼担	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 博士(学術)	兼担	教授	荒西 太士 <平成30年4月> 博士(学術)			
		生態学			生態学			生態学			生態学			
兼担	教授	増永 二之 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	増永 二之 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	増永 二之 <平成30年4月> 博士(農学)	兼担	教授	増永 二之 <平成30年4月> 博士(農学)			
		基礎土壌学 環境共生科学			基礎土壌学 環境共生科学			基礎土壌学 環境共生科学			基礎土壌学 環境共生科学			

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名		専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名		専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名		専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名	
		<就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名			<就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名			<就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名			<就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	リキ- カ-巧 <平成30年4月> 修士(応用言語学)	国際文化情報 A(英語圏) 国際文化情報 B(英語圏) 国際文化情報 C(英語圏) 国際文化情報 D(英語圏)	兼任	教授	リキ- カ-巧 <平成30年4月> 修士(応用言語学)	国際文化情報 A(英語圏) 国際文化情報 B(英語圏) 国際文化情報 C(英語圏) 国際文化情報 D(英語圏)	兼任	教授	リキ- カ-巧 <平成30年4月> 修士(応用言語学)	国際文化情報 A(英語圏) 国際文化情報 B(英語圏) 国際文化情報 C(英語圏) 国際文化情報 D(英語圏)	兼任	教授	リキ- カ-巧 <平成30年4月> 修士(応用言語学)	国際文化情報 A(英語圏) 国際文化情報 B(英語圏) 国際文化情報 C(英語圏) 国際文化情報 D(英語圏)
兼任	教授	河野 美江 <平成30年4月> 博士(医学)	健康スポーツ	兼任	教授	河野 美江 <平成30年4月> 博士(医学)	健康スポーツ	兼任	教授	河野 美江 <平成30年4月> 博士(医学)	健康スポーツ	兼任	教授	河野 美江 <平成30年4月> 博士(医学)	健康スポーツ
兼任	教授	上野 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学	兼任	教授	上野 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学	兼任	教授	上野 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学	兼任	教授	上野 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学
兼任	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学	兼任	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学	兼任	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学	兼任	教授	喜多 威知郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学
兼任	教授	木原 淳一 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学	兼任	教授	木原 淳一 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学	兼任	教授	木原 淳一 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学	兼任	教授	木原 淳一 <平成30年4月> 博士(農学)	環境共生科学
兼任	教授	武田 育郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学	兼任	教授	武田 育郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学	兼任	教授	武田 育郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学	兼任	教授	武田 育郎 <平成30年4月> 農学博士	環境共生科学
兼任	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 博士(農学)	農林生産学概論	兼任	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 博士(農学)	農林生産学概論	兼任	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 博士(農学)	農林生産学概論	兼任	教授	小林 伸雄 <平成30年4月> 博士(農学)	農林生産学概論
兼任	教授	谷野 章 <平成30年4月> 博士(学術)	環境共生科学	兼任	教授	谷野 章 <平成30年4月> 博士(学術)	環境共生科学	兼任	教授	谷野 章 <平成30年4月> 博士(学術)	環境共生科学	兼任	教授	谷野 章 <平成30年4月> 博士(学術)	環境共生科学
兼任	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月> 理学博士	基礎生物学	兼任	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月> 理学博士	基礎生物学	兼任	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月> 理学博士	基礎生物学	兼任	教授	尾崎 浩一 <平成30年4月> 理学博士	基礎生物学
兼任	教授	加藤 裕一 <平成30年4月> 博士(工学)	情報科学	兼任	教授	加藤 裕一 <平成30年4月> 博士(工学)	情報科学	兼任	教授	加藤 裕一 <平成30年4月> 博士(工学)	情報科学	兼任	教授	加藤 裕一 <平成30年4月> 博士(工学)	情報科学
兼任	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 工学博士	情報科学	兼任	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 工学博士	情報科学	兼任	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 工学博士	情報科学	兼任	教授	曾澤 邦夫 <平成30年4月> 工学博士	情報科学
兼任	教授	神谷 年洋 <平成30年4月> 博士(工学)	Javaプログラミング入門 情報科学	兼任	教授	神谷 年洋 <平成30年4月> 博士(工学)	Javaプログラミング入門 情報科学	兼任	教授	神谷 年洋 <平成30年4月> 博士(工学)	Javaプログラミング入門 情報科学	兼任	教授	神谷 年洋 <平成30年4月> 博士(工学)	Javaプログラミング入門 情報科学
兼任	教授	濱口 清治 <平成30年4月> 博士(工学)	コンピュータ・ハードウェア基礎	兼任	教授	濱口 清治 <平成30年4月> 博士(工学)	コンピュータ・ハードウェア基礎	兼任	教授	濱口 清治 <平成30年4月> 博士(工学)	コンピュータ・ハードウェア基礎	兼任	教授	濱口 清治 <平成30年4月> 博士(工学)	コンピュータ・ハードウェア基礎
				兼任	教授	中西 敏浩 <平成31年4月> 理学博士	基礎線形代数 I A	兼任	教授	中西 敏浩 <平成31年4月> 理学博士	基礎線形代数 I A 微分積分学 I 微分積分学 II	兼任	教授	中西 敏浩 <平成31年4月> 理学博士	基礎線形代数 I A
								兼任	教授	波場 直之 <平成30年4月> 博士(理学)	基礎物理学 II	兼任	教授	波場 直之 <平成30年4月> 博士(理学)	基礎物理学 II
								兼任	教授	広橋 教貴 <平成30年4月> 理学博士	基礎生物学	兼任	教授	広橋 教貴 <平成30年4月> 理学博士	基礎生物学
								兼任	教授	塩月 幸博 <平成30年4月> 農学博士	基礎生物学	兼任	教授	塩月 幸博 <平成30年4月> 農学博士	基礎生物学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	准教授	巢山 弘介 <平成30年4月> 博士(農学)	巢山 弘介 <平成30年4月> 博士(農学)	巢山 弘介 <平成30年4月> 博士(農学)	巢山 弘介 <平成30年4月> 博士(農学)	巢山 弘介 <平成30年4月> 博士(農学)	巢山 弘介 <平成30年4月> 博士(農学)
		環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学
兼任	准教授	宗村 広昭 <平成30年4月> 博士(農学)	宗村 広昭 <平成30年4月> 博士(農学)				
		環境共生科学	環境共生科学				
兼任	准教授	土肥 誠 <平成30年4月> 博士(農学)	土肥 誠 <平成30年4月> 博士(農学)				
		環境共生科学	環境共生科学				
兼任	准教授	門脇 正行 <平成30年4月> 博士(農学)	門脇 正行 <平成30年4月> 博士(農学)	門脇 正行 <平成30年4月> 博士(農学)	門脇 正行 <平成30年4月> 博士(農学)	門脇 正行 <平成30年4月> 博士(農学)	門脇 正行 <平成30年4月> 博士(農学)
		農林生産学概論	農林生産学概論	農林生産学概論	資源作物・畜産学概論 農林生産学概論	資源作物・畜産学概論 農林生産学概論	資源作物・畜産学概論 農林生産学概論
兼任	准教授	江角 智也 <平成30年4月> 博士(農学)	江角 智也 <平成30年4月> 博士(農学)	江角 智也 <平成30年4月> 博士(農学)	江角 智也 <平成30年4月> 博士(農学)	江角 智也 <平成30年4月> 博士(農学)	江角 智也 <平成30年4月> 博士(農学)
		農林生産学概論	農林生産学概論	農林生産学概論	農林生産学概論	農林生産学概論	農林生産学概論
兼任	准教授	丸田 隆典 <平成30年4月> 博士(農学)	丸田 隆典 <平成30年4月> 博士(農学)	丸田 隆典 <平成30年4月> 博士(農学)	丸田 隆典 <平成30年4月> 博士(農学)	丸田 隆典 <平成30年4月> 博士(農学)	丸田 隆典 <平成30年4月> 博士(農学)
		基礎生物学	基礎生物学	基礎生物学	基礎生物学	基礎生物学	基礎生物学
兼任	准教授	周 海 <平成30年4月> 博士(工学)	周 海 <平成30年4月> 博士(工学)	周 海 <平成30年4月> 博士(工学)	周 海 <平成30年4月> 博士(工学)	周 海 <平成30年4月> 博士(工学)	周 海 <平成30年4月> 博士(工学)
		機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門
兼任	准教授	李 樹庭 <平成30年4月> 博士(工学)	李 樹庭 <平成30年4月> 博士(工学)	李 樹庭 <平成30年4月> 博士(工学)	李 樹庭 <平成30年4月> 博士(工学)	李 樹庭 <平成30年4月> 博士(工学)	李 樹庭 <平成30年4月> 博士(工学)
		機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 機械工学入門	企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 機械工学入門	企業実践インターンシップA 企業実践インターンシップB 機械工学入門
兼任	准教授	濱口 雅史 <平成30年4月> 博士(工学)	濱口 雅史 <平成30年4月> 博士(工学)	濱口 雅史 <平成30年4月> 博士(工学)	濱口 雅史 <平成30年4月> 博士(工学)	濱口 雅史 <平成30年4月> 博士(工学)	濱口 雅史 <平成30年4月> 博士(工学)
		機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門
兼任	准教授	新城 淳史 <平成30年4月> 博士(工学)	新城 淳史 <平成30年4月> 博士(工学)	新城 淳史 <平成30年4月> 博士(工学)	新城 淳史 <平成30年4月> 博士(工学)	新城 淳史 <平成30年4月> 博士(工学)	新城 淳史 <平成30年4月> 博士(工学)
		機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門
兼任	准教授	森本 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	森本 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	森本 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	森本 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	森本 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)	森本 卓也 <平成30年4月> 博士(工学)
		機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門	機械工学入門
				兼任 准教授	山田 隆行 <平成31年4月> 博士(理学)	山田 隆行 <平成31年4月> 博士(理学)	山田 隆行 <平成31年4月> 博士(理学)
					確率・統計	確率・統計	確率・統計
				兼任 准教授	橋本 哲 <平成30年4月> 博士(農学)	橋本 哲 <平成30年4月> 博士(農学)	橋本 哲 <平成30年4月> 博士(農学)
					環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学
				兼任 准教授	佐藤 邦明 <平成30年4月> 博士(農学)	佐藤 邦明 <平成30年4月> 博士(農学)	佐藤 邦明 <平成30年4月> 博士(農学)
					環境共生科学	環境共生科学	環境共生科学
				兼任 准教授	長縄 貴彦 <平成30年4月> 農学博士		
					環境共生科学		
				兼任 准教授	清水 英寿 <平成30年4月> 博士(農学)	清水 英寿 <平成30年4月> 博士(農学)	清水 英寿 <平成30年4月> 博士(農学)
					基礎生物学	基礎生物学	基礎生物学
				兼任 准教授	杉原 志伸 <平成30年4月> 医学博士	杉原 志伸 <平成30年4月> 医学博士	杉原 志伸 <平成30年4月> 医学博士
					健康スポーツ	健康スポーツ	健康スポーツ
				兼任 准教授	向吉 秀樹 <平成30年4月> 博士(理学)	向吉 秀樹 <平成30年4月> 博士(理学)	向吉 秀樹 <平成30年4月> 博士(理学)
					防災学	防災学	防災学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									兼担	准教授	堀之内 正博 <令和3年4月> 博士(農学) 環境共生科学
兼担	講師	保永 展利 <平成30年4月> 博士(農学) 経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論	兼担	講師	保永 展利 <平成30年4月> 博士(農学) 経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論	兼担	講師	保永 展利 <平成30年4月> 博士(農学) 経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論	兼担	准教授	保永 展利 <平成30年4月> 博士(農学) 経済原論 食と農の経済概論 農林生産学概論
兼担	助教	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術) 生物学実験	兼担	助教	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術) 生物学実験	兼担	助教	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術) 生物学実験	兼担	准教授	高原 輝彦 <平成30年4月> 博士(学術) 生物学実験 基礎生物学
兼担	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 博士(理学) 基礎分析化学	兼担	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 博士(理学) 基礎分析化学	兼担	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 博士(理学) 基礎分析化学	兼担	講師	管原 庄吾 <平成30年4月> 博士(理学) 基礎分析化学
兼担	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士 環境共生科学	兼担	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士 環境共生科学	兼担	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士 環境共生科学	兼担	講師	木原 康孝 <平成30年4月> 農学修士 環境共生科学
兼担	講師	イェリツシ ヨハス <平成30年4月> 博士(数学) 微積分学I	兼担	講師	イェリツシ ヨハス <平成30年4月> 博士(数学) 微積分学I	兼担	講師	イェリツシ ヨハス <平成30年4月> 博士(数学) 微積分学I			
兼担	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学) 微積分学II	兼担	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学) 微積分学II	兼担	講師	中田 行彦 <平成30年4月> 博士(理学) 微積分学II			
兼担	講師	田村 晋司 <平成30年4月> 博士(工学) 機械工学入門	兼担	講師	田村 晋司 <平成30年4月> 博士(工学) 機械工学入門	兼担	講師	田村 晋司 <平成30年4月> 博士(工学) 機械工学入門			
						兼担	講師	岩本 真裕子 <平成31年4月> 博士(数理科学) 基礎微積分学I A			
									兼担	講師	ソッコシ フェレンツ <令和2年10月> 博士(MATHEMATICS AND ITS APPLICATIONS) 微積分学I 微積分学II
兼担	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 博士(農学) 細胞生物学 基礎生物学	兼担	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 博士(農学) 細胞生物学 基礎生物学	兼担	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 博士(農学) 細胞生物学 基礎生物学	兼担	助教	秋廣 高志 <平成30年4月> 博士(農学) 細胞生物学 基礎生物学
兼担	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論	兼担	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論	兼担	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論	兼担	助教	中間 由紀子 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論
兼担	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論	兼担	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論	兼担	助教	高田 晋史 <平成30年4月> 博士(農学) 食と農の経済概論			
兼担	助教	林 昌平 <平成30年4月> 博士(農学) 生物学 環境共生科学	兼担	助教	林 昌平 <平成30年4月> 博士(農学) 生物学 環境共生科学	兼担	助教	林 昌平 <平成30年4月> 博士(農学) 生物学 環境共生科学	兼担	助教	林 昌平 <平成30年4月> 博士(農学) 生物学 環境共生科学
兼担	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 博士(農学) 遺伝学	兼担	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 博士(農学) 遺伝学	兼担	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 博士(農学) 遺伝学	兼担	助教	須貝 杏子 <平成30年4月> 博士(農学) 遺伝学 植物学 基礎生物学
兼担	助教	志比 利秀 <平成30年4月> 博士(工学) 防災学 土質力学	兼担	助教	志比 利秀 <平成30年4月> 博士(工学) 防災学 土質力学	兼担	助教	志比 利秀 <平成30年4月> 博士(工学) 防災学 土質力学	兼担	助教	志比 利秀 <平成30年4月> 博士(工学) 防災学 土質力学
兼担	助教	小暮 哲也 <平成30年4月> 博士(理学) 防災学	兼担	助教	小暮 哲也 <平成30年4月> 博士(理学) 防災学	兼担	助教	小暮 哲也 <平成30年4月> 博士(理学) 防災学	兼担	准教授	小暮 哲也 <平成30年4月> 博士(理学) 防災学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 修士(体育学)	兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 修士(体育学)	兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 修士(体育学)	兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 修士(体育学)	兼任	助教	清水 悠 <平成30年4月> 修士(体育学)
		健康スポーツ			健康スポーツ			健康スポーツ			健康スポーツ			健康スポーツ
兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	深田 耕太郎 <平成30年4月> 博士(農学)
		環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学
兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	藤巻 玲路 <平成30年4月> 博士(農学)
		環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学
兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	吉岡 秀和 <平成30年4月> 博士(農学)
		環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学			環境共生科学
兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	足立 文彦 <平成30年4月> 博士(農学)
		農林生産学概論			農林生産学概論			農林生産学概論			農林生産学概論			農林生産学概論
兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	宋 相憲 <平成30年4月> 博士(農学)
		農林生産学概論			農林生産学概論			農林生産学概論			農林生産学概論			農林生産学概論
兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月> 博士(農学)	兼任	助教	松尾 安浩 <平成30年4月> 博士(農学)
		基礎生物学			基礎生物学			基礎生物学			基礎生物学			基礎生物学
兼任	助教	フム ホフン アン <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	フム ホフン アン <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	フム ホフン アン <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	フム ホフン アン <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	フム ホフン アン <平成30年4月> 博士(工学)
		物理学 マテリアル工学			物理学 マテリアル工学			物理学 マテリアル工学			物理学 マテリアル工学			物理学 マテリアル工学
兼任	助教	水野 齋 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	助教	水野 齋 <平成30年4月> 博士(理学)									
		物理学			物理学									
兼任	助教	上別府 陽 <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	助教	上別府 陽 <平成30年4月> 博士(理学)									
		プロジェクトセミナーI プロジェクトセミナーII プロジェクトセミナーIII 特別研究I 特別研究II			プロジェクトセミナーI プロジェクトセミナーII プロジェクトセミナーIII 特別研究I 特別研究II									
						兼任	助教	矢野 なつみ <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	助教	矢野 なつみ <平成31年4月> 博士(理学)	兼任	助教	矢野 なつみ <平成31年4月> 博士(理学)
								プロジェクトセミナーI プロジェクトセミナーII プロジェクトセミナーIII 特別研究I 特別研究II			プロジェクトセミナーI プロジェクトセミナーII プロジェクトセミナーIII 特別研究I 特別研究II			プロジェクトセミナーI プロジェクトセミナーII プロジェクトセミナーIII 特別研究I 特別研究II
									兼任	助教	渡邊 忠之 <平成30年4月> 博士(理学)			
											基礎微積分学IC			
									兼任	助教	橋口 亜由未 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	橋口 亜由未 <平成30年4月> 博士(工学)
											水環境学 環境共生科学			水環境学 環境共生科学
									兼任	助教	王 徹寒 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	王 徹寒 <平成30年4月> 博士(工学)
											情報科学			情報科学
									兼任	助教	牧之瀬 佑旗 <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	助教	牧之瀬 佑旗 <平成30年4月> 博士(工学)
											情報科学			情報科学
									兼任	助教	清水 加耶 <平成30年4月> 博士(人間・環境学)	兼任	助教	清水 加耶 <平成30年4月> 博士(人間・環境学)
											環境共生科学			環境共生科学
									兼任	助教	長門 豪 <平成31年3月> 博士(物理学)	兼任	助教	長門 豪 <平成31年3月> 博士(物理学)
											環境共生科学			環境共生科学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
														足立 靖志 <令和3年4月> 修士 健康スポーツ
														浅香 加奈子 <令和2年10月> 修士 理工専門英語セミナーⅠ 理工専門英語セミナーⅡ

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
 - ・ その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・三島助教就任。
- ・細田教授就任。
- ・中村教授就任。
- ・中野教授辞任。後任未定であるが、平成30年9月以降専任教員採用で公募中。
- ・岡本講師辞任。後任未定であるが、平成30年9月以降専任教員採用で公募中。

【令和元年度】

- ・千代教授就任。
- ・清水准教授就任。
- ・許助教就任。
- ・下倉助教辞任。後任として小松助教就任。

【令和2年度】

該当なし

【令和3年度】

- ・許助教辞任

- (注)
- ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
4	1	2	4	11	0	4	2	0	4	10	0
(3)	(1)	(1)	(3)	(8)	(0)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
4	2	0	4	10	0	4	2	0	4	10	0
[0]	[1]	[Δ2]	[0]	[Δ1]	[0]	[0]	[1]	[Δ2]	[0]	[Δ1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員 うち、定年を延長し て採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{10}{11} = \boxed{90.9} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{10} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
合計（D）					後任補充状況の集計（E）		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
0	人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
		選択	科目	選択	科目	選択	科目
		自由	科目	自由	科目	自由	科目
		計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1	教授	中野 茂夫	H30.4	必修	建築デザイン概論	①	H30.4.30付け他大学の専任教員就任のため辞任(30)			
				必修	建築デザインセミナー	①				
				必修	現代建築論	①				
				必修	建築設計製図Ⅰ	①				
				必修	建築設計製図Ⅱ	①				
				選択	日本建築史	①				
				選択	建築設計製図Ⅳ	①				
				必修	建築見学Ⅰ	①				
				選択	建築見学Ⅱ	①				
				選択	建築デザイン特論	①				
				選択	工業概論	①				
				選択	就業体験	①				
				必修	科目セミナー	①				
				必修	専攻演習	①				
必修	卒業研究	①								
2	講師	岡本 滋史	H31.3	必修	建築デザイン概論	①	H30.4.30付け他大学の専任教員就任のため辞任(30)			
				必修	製図基礎演習	①				
				必修	建築デザインセミナー	①				
				必修	建築構造力学Ⅰ	①				
				必修	建築構造力学Ⅱ	①				
				選択	建築構造・環境フィールドワーク	①				
				選択	建築構造実験	①				
				必修	建築見学Ⅰ	①				
				選択	建築見学Ⅱ	①				
				選択	木造建築と木材	①				
				選択	建築デザイン特論	①				
				選択	工業概論	①				
				選択	就業体験	①				
				必修	科目セミナー	①				
必修	専攻演習	①								
必修	卒業研究	①								
3	助教	下倉 良太	H30.8	必修	建築デザイン概論	①	H30.8.31付け他大学の専任教員就任のため辞任(元)			
				必修	建築デザインセミナー	①				
				必修	住環境基礎	①				
				必修	建築設備学Ⅰ	①				
				選択	建築環境実験	①				
				選択	住環境工学Ⅱ	①				
				選択	建築設備学Ⅱ	①				
				必修	建築見学Ⅰ	①				
				選択	建築見学Ⅱ	①				
				選択	建築デザイン特論	①				
				選択	工業概論	①				
				選択	就業体験	①				
				必修	科目セミナー	①				
				必修	専攻演習	①				
必修	卒業研究	①								
4	助教	許 載永	R3.3	必修	建築デザイン概論	①	R3.3.31付け他大学の専任教員就任のため辞任(3)			
				必修	建築デザインセミナー	①				
				選択	住環境工学Ⅰ	②				
				選択	建築構造・環境フィールドワーク	①				
				選択	建築環境実験	②				
				選択	住環境工学Ⅱ	②				
				選択	建築デザイン特論	①				
				必修	外書輪読	①				
				必修	科目セミナー	①				
				必修	専攻演習	①				
				必修	卒業研究	①				
選択	就業体験	①								
合計(F)					後任補充状況の集計(G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			①の合計数(a)	②の合計数(b)	③の合計数(c)			
4	人	必修	32	科目	必修	32	科目	必修	0	科目
		選択	26	科目	選択	23	科目	選択	3	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	58	科目	計	55	科目	計	3	科目

(注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
4	必修	32 科目	必修	32 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	26 科目	選択	23 科目	選択	3 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	58 科目	計	55 科目	計	3 科目	計	0 科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計(D)+(F)}}{(2) - ② \text{設置時の計画(A)}} = \frac{4}{11} = \boxed{36.36} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

人

(注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

該当なし

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計			後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	必修	科目		必修	科目		必修	科目	
	選択	科目		選択	科目		選択	科目	
	自由	科目		自由	科目		自由	科目	
	計	科目		計	科目		計	科目	

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する (している) 場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する (している) 場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>「大学の所見」 辞任した専任教員が担当する予定であった授業科目のうち、他の教員と共同で開講する授業については、他の専任教員により内容を変更することなく実施する体制を整えたため、該当授業の開講に支障はない。また、単独で担当する予定であった授業科目も、全て他の専任教員により内容を変更することなく実施するため、教育課程の編成に変更はない。</p> <p>「学生への周知方法」 担当教員の変更については、掲示や各指導教員からの連絡により学生へ周知している。また、シラバスにより、授業の目的、達成目標、授業の内容や進め方、成績評価の方法およびその基準など詳細な情報を提供しており、専任教員の一部が交代しても学生の履修に支障がないように情報を提供している。</p>
--

- (注) ・ 上記 (3) の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和3年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<総合理工学部 建築デザイン学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 島根大学総合理工学部教務委員会（規程は別紙のとおり）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 年間約12回開催。委員10名のうち、毎回10名が参加（代理出席含む）</p> <p>c 委員会の審議事項等 別紙規程のとおり</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 能動的授業、多面的授業についての研修会 ・ コロナウイルス感染症防止の状況下での学生対応 ・ 新採用教員ガイダンス <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学のFD研修等を行う「大学教育センター」等の関係部局と連携して実施 ・ 学科独自で実施 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 島根大学で使われている教育のためのICTシステムMoodleの扉（開催：令和2年4月15日 人数：48） ・ Withコロナ時代の学生対応（開催：令和2年9月16日 人数：88） ・ iThenticate（剽窃チェックツール）について（開催：令和2年10月28日 人数：89） ・ 新採用教員ガイダンス（令和3年4月6日、7日 人数：5） ・ 建築デザイン学科教員相互参観授業（開催：令和3年1月19日 人数：6） <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の授業評価結果等をもとに必要に応じて改善等を行う予定 <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学教育センターが主体となり全学的に前期及び後期終了後にWebによるアンケートを実施している。 <p>b 教員や学生への公開状況、方法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学内向けサイトにて公表している
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
設置計画に沿って実務を進めた

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定。

③ 認証評価を受ける計画

・令和4年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。